矢板市総合戦略策定に係る
意識調査　報告書

令和７年３月

矢板市

目　次

第１章　調査の概要 5
（１）調査の目的 5
（２）調査の概要 5
（３）調査の留意点 6

第２章　調査結果：市民 7
■１．あなた自身について■ 7
１－１　性別 7
１－２　年齢 7
１－３　職業 8
１－４　地区 8
１－５　同居人数 9
１－６　居住年数 9
１－７　住宅形態 12
■２．市への考え・地域での活動状況等について■ 13
２－１　住みよさ 13
２－２　住みよい理由 17
２－３　住みにくい理由 24
２－４　現在の幸福度 30
２－５　暮らしの満足度 32
２－６　矢板市への愛着度 34
２－７　矢板市への自信度 36
２－８　矢板市の推奨得点 38
２－９　矢板市の魅力 40
２－10　定住意向 43
２－11　地域活動への参加状況 47
２－12　参加している地域活動の種類 50
２－13　地域活動に参加していない理由 52
■３．結婚・出産・子育てについて■ 54
３－１　婚姻状況 54
３－２　結婚の意向 56
３－３　結婚していない理由 58
３－４　結婚にあたって期待する行政の支援策 61
３－５　子どもの数（現在・予定・理想） 63
３－６　子どもが欲しくない、理想の人数の子どもを持たない理由 69
３－７　理想の子ども数を達成するための支援策 73
３－８　子育ての満足度 78
３－９　子育てに関する悩み 80
■４．人口減少について■ 82
４－１　人口減少への考え 82

４－２　人口減少による影響 85
４－３　人口減少への対策 89
４－４　少子化対策に必要な取組 94
■５．デジタル化の推進について■ 96
５－１　保有するインターネット接続機器 96
５－２　矢板市のデジタル化に対する期待度 98
５－３　デジタル化を進めてほしい取組 100
５－４　デジタル化に対する不安 102
５－５　デジタル行政サービスの利用状況 104
５－６　デジタル行政サービスの満足度 114
第３章　調査結果：高校生 116
■基本属性■ 116
１　性別 116
２　居住地区 116
■進路・就職の状況■ 117
３－１　高校卒業後の進路希望 117
３－２　希望する進学先 118
４　将来就職を希望する場所 120
５　将来就職したい業種 122
６－１　矢板市内における就職希望企業の有無 124
６－２　矢板市内に希望企業がない理由 125
７　就職活動の際に気になる情報 126
８　就職したい企業の条件 128
■矢板市について■ 130
９　矢板市の住みよさ 130
10　矢板市への定住意向 131
11　矢板市の魅力 132
12　矢板市に住みたいと思えるために必要な取り組み 134
第４章　調査結果：転居者 136
■基本属性■ 136
１　性別 136
２　年齢 136
３　職業 137
４　世帯構成 137
５　住宅形態（転出前・転出後） 138
■転出の状況■ 139
６　転出先 139
７　転出のきっかけ 141

８　転出先の自治体を選んだ理由 145
■矢板市について■ 149
９　矢板市に住み続ける可能性があった条件 149
10　矢板市への居住意向 153

第１章　調査の概要

（１）調査の目的

次期矢板市総合計画の策定に向けた基礎資料として、住民の意識を把握するため、市民・高校生・転居者を対象として、アンケート調査を実施した。

（２）調査の概要

前述の目的のため、以下のとおり３種類のアンケート調査を行った。

市民向けアンケート調査の概要

調査対象		矢板市内の住民、30,146人の中から満18歳以上の男女個人 （令和６年12月１日時点）
調査方法		郵送配布、郵送・WEB回収
対象者数		1,500人
	抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出
	有効回収数	537人
	有効回収率	35.8％
実施期間		令和６年12月17日～令和７年１月６日

高校生向けアンケート調査の概要

調査対象		矢板市内の高校に通う高校生２年生全員 （令和６年12月１日時点）
調査方法		調査依頼状を学校配布・WEB回収
対象者数		463人
	抽出方法	抽出なし（全数調査）
	有効回収数	326人
	有効回収率	70.4％
実施期間		令和６年12月５日～12月23日

転居者向けアンケート調査の概要

調査対象		令和４年４月から令和６年10月までの間に矢板市から転居した18歳以上歳以上の男女個人 （令和６年12月１日時点）
調査方法		郵送配布、WEB回収
対象者数		1,500人
	抽出方法	抽出なし（全数調査）
	有効回収数	318人
	有効回収率	21.2％
実施期間		令和６年12月３日～12月23日

（３）調査の留意点

・回答の割合は、小数点第２位を四捨五入しているため、数値の合計が100％にならない場合がある。
・また、複数回答可の設問の場合、すべての回答割合を合計すると100％を超える場合がある。
・本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化している。
・属性別の分析等において、基数（標本数）が30未満のものについては参考値として扱うとし、また、該当する属性におけるコメントを割愛している場合がある。
・市民向けアンケート調査において、Ｒ元実施とあるものは、令和元年12月に実施した前回調査である。
・高校生向けアンケート・転居者向けアンケートは、WEB回収であり、「無回答」がないことから、表示していない。

第２章　調査結果：市民

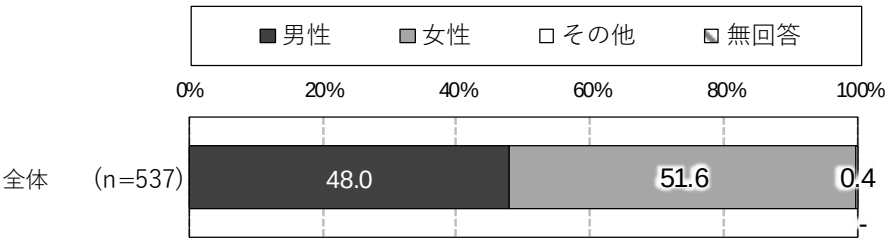
■１．あなた自身について■

１－１　性別

問１－１　あなたの性別はどちらですか。（１つだけに○）

回答者の性別では、「女性」が51.6%、「男性」48.0%、「その他」0.4%となっている。

項目	回答数	構成比
男性	258	48.0
女性	277	51.6
その他	2	0.4
無回答	－	－
合計	537	100.0

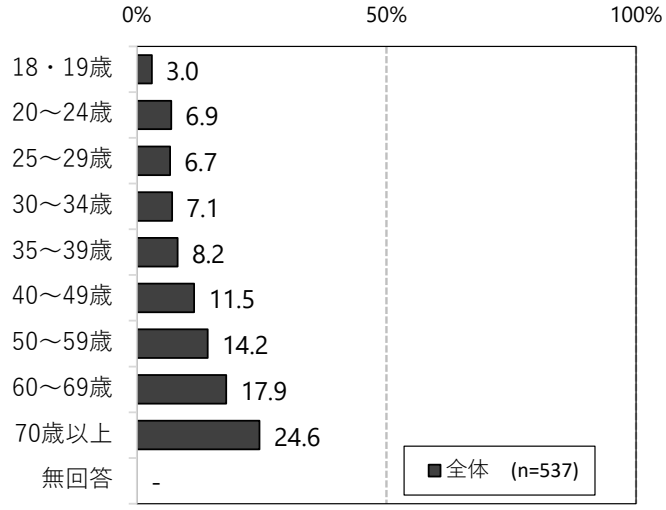


１－２　年齢

問１－２　あなたの年齢は満何歳ですか。（１つだけに○）

回答者の年齢では、「70歳以上」が24.6%で最も多く、次いで「60～69歳」17.9%、「50～59歳」14.2%、「40～49歳」11.5%となっている。

項目	回答数	構成比
18･19 歳	16	3.0
20～24 歳	37	6.9
25～29 歳	36	6.7
30～34 歳	38	7.1
35～39 歳	44	8.2
40～49 歳	62	11.5
50～59 歳	76	14.2
60～69 歳	96	17.9
70 歳以上	132	24.6
無回答	－	－
合計	537	100.0

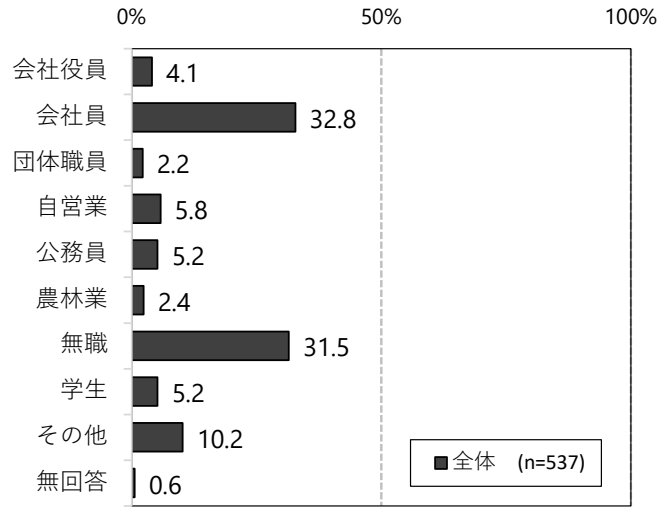


１－３　職業

問１－３　あなたのご職業は何ですか。（１つだけに○）

回答者の職業は、「会社員」が32.8%で最も多く、次いで「無職」31.5%となっている。

項目	回答数	構成比
会社役員	22	4.1
会社員	176	32.8
団体職員	12	2.2
自営業	31	5.8
公務員	28	5.2
農林業	13	2.4
無職	169	31.5
学生	28	5.2
その他	55	10.2
無回答	3	0.6
合計	537	100.0

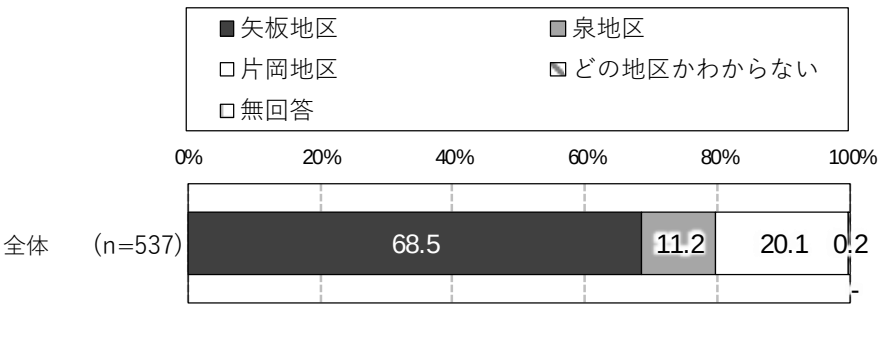


１－４　地区

問１－４　お住まいの地区はどちらですか。（１つだけに○）

回答者の居住地区では、「矢板地区」が68.5%で最も多く、次いで「片岡地区」20.1%、「泉地区」11.2%となっている。

項目	回答数	構成比
矢板地区	368	68.5
泉地区	60	11.2
片岡地区	108	20.1
どの地区かわからない	1	0.2
無回答	－	－
合計	537	100.0

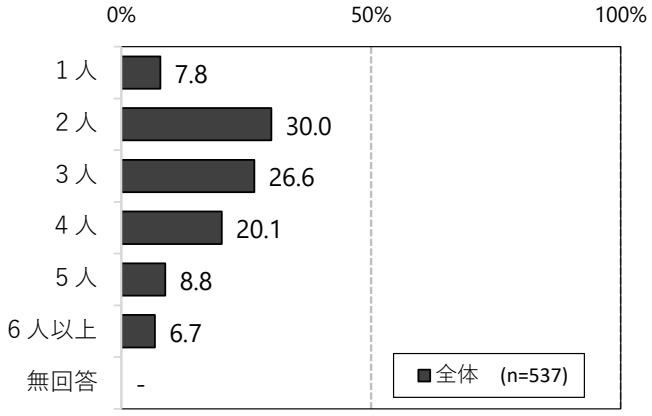


１－５　同居人数

問１－５　一緒に住んでいるご家族は何人ですか。あなたを含めてお答えください。（１つだけに○）

同居人数では、「２人」が30.0％で最も多く、次いで「３人」26.6％、「４人」20.1％、「５人」8.8％となっている。

項目	回答数	構成比
1人	42	7.8
2人	161	30.0
3人	143	26.6
4人	108	20.1
5人	47	8.8
6人以上	36	6.7
無回答	－	－
合計	537	100.0

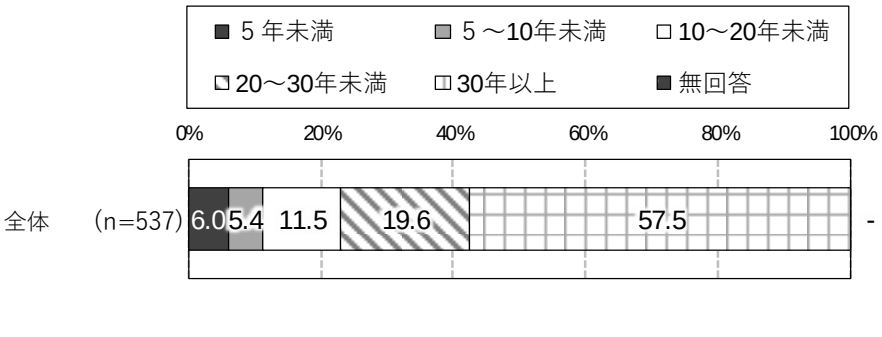


１－６　居住年数

問１－６　あなたは矢板市に住んで何年になりますか。転入された方で以前に矢板市に住んでいらっしゃった方は通算でお答えください。（１つだけに○）

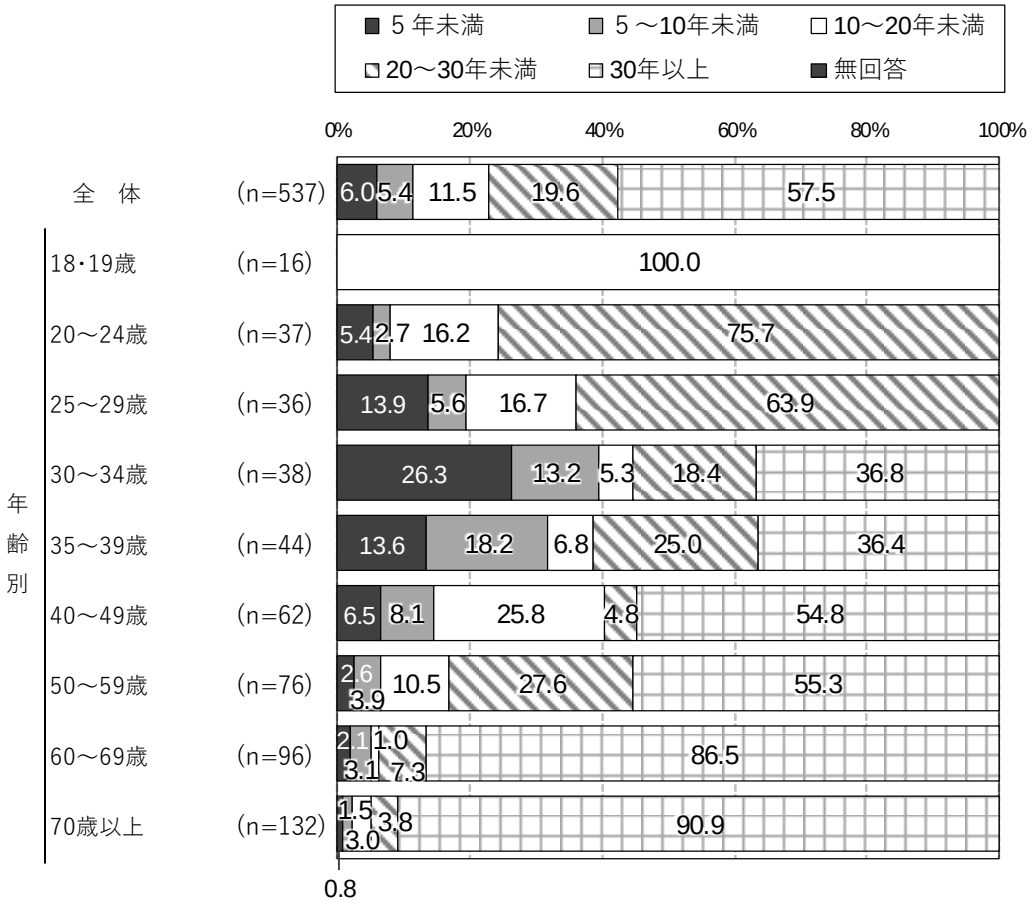
居住年数では、「30年以上」が57.5％で最も多く、次いで「20～30年未満」19.6％、「10～20年未満」11.5％、「５年未満」6.0％となっている。

項目	回答数	構成比
5年未満	32	6.0
5～10年未満	29	5.4
10～20年未満	62	11.5
20～30年未満	105	19.6
30年以上	309	57.5
無回答	－	－
合計	537	100.0

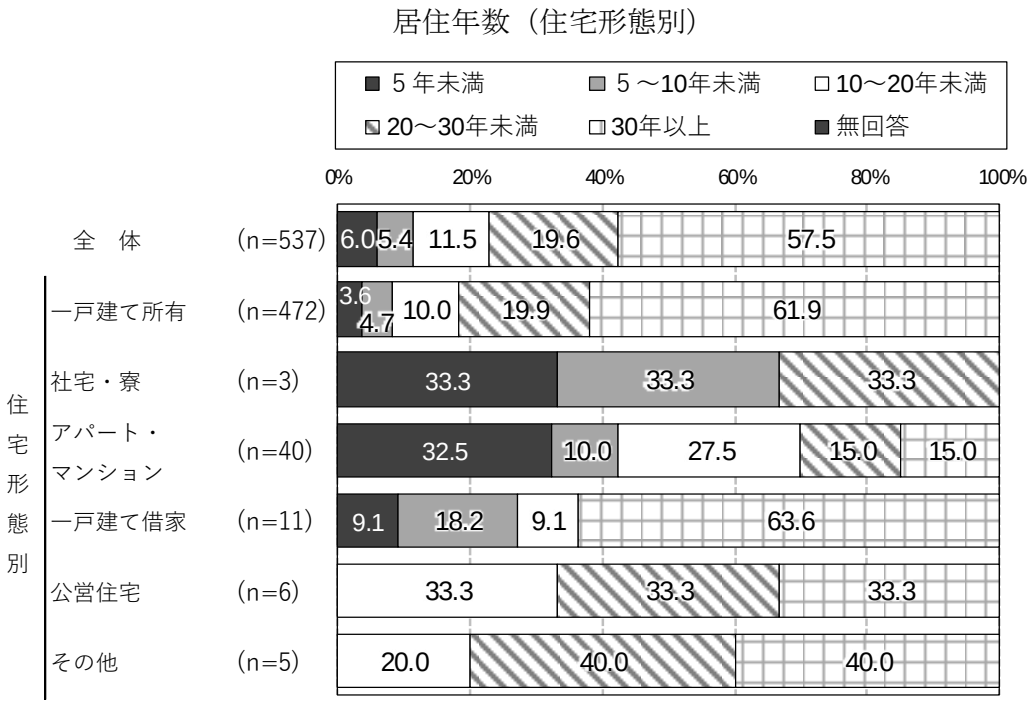


年齢別でみると、20～24歳では「20～30年未満」（75.7％）、25～29歳では「５年未満」（13.9％）、「10～20年未満」（16.7％）、「20～30年未満」（63.9％）、30～34歳では「５年未満」（26.3％）、「５～10年未満」（13.2％）、35～39歳では「５年未満」（13.6％）、「５～10年未満」（18.2％）、「20～30年未満」（25.0％）、40～49歳では「10～20年未満」（25.8％）、50～59歳では「20～30年未満」（27.6％）、60～69歳では「30年以上」（86.5％）、70歳以上では「30年以上」（90.9％）が高くなっている。

居住年数（年齢別）



住宅形態別でみると、アパート・マンションでは「５年未満」(32.5%)、「10～20年未満」(27.5%)が高くなっている。

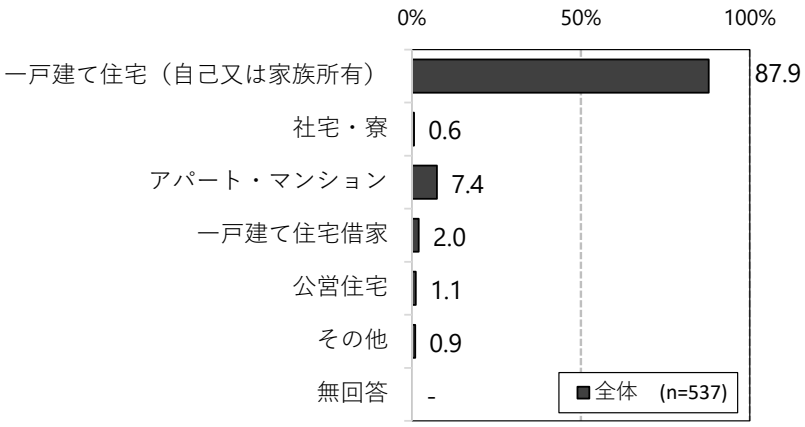


１－７　住宅形態

問１－７　あなたのお住まい（住宅）を選んでください。（１つだけに○）

住宅形態では、「一戸建て住宅（自己又は家族所有）」が87.9%で最も多く、次いで「アパート・マンション」7.4%、「一戸建て住宅借家」2.0%、「公営住宅」1.1%となっている。

項目	回答数	構成比
一戸建て住宅(自己又は家族所有)	472	87.9
社宅･寮	3	0.6
アパート･マンション	40	7.4
一戸建て住宅借家	11	2.0
公営住宅	6	1.1
その他	5	0.9
無回答	－	－
合計	537	100.0



■２．市への考え・地域での活動状況等について■

２－１　住みよさ

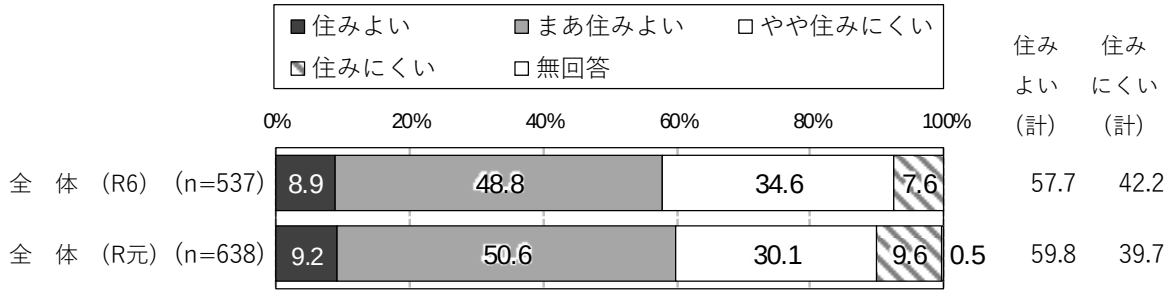
問２－１　あなたは、矢板市は住みよいまちだと思いますか。（１つだけに○）

矢板市の住みよさについては、「住みよい」（8.9%）と「まあ住みよい」（48.8%）を合わせた『住みよい（計）』が57.7%となっている。一方、「住みにくい」（7.6%）と「やや住みにくい」（34.6%）を合わせた『住みにくい（計）』は42.2%となっている。

令和元年度と比較すると、令和元年度（『住みよい（計）』59.8%）と比べ、評価がやや下降している。

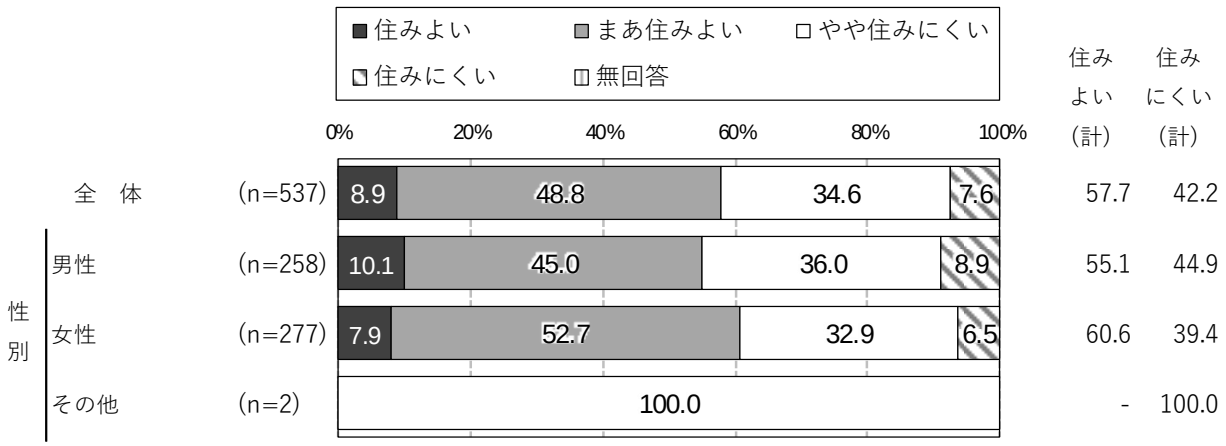
令和６年度

項目	回答数	構成比
住みよい	48	8.9
まあ住みよい	262	48.8
やや住みにくい	186	34.6
住みにくい	41	7.6
無回答	－	－
合計	537	100.0



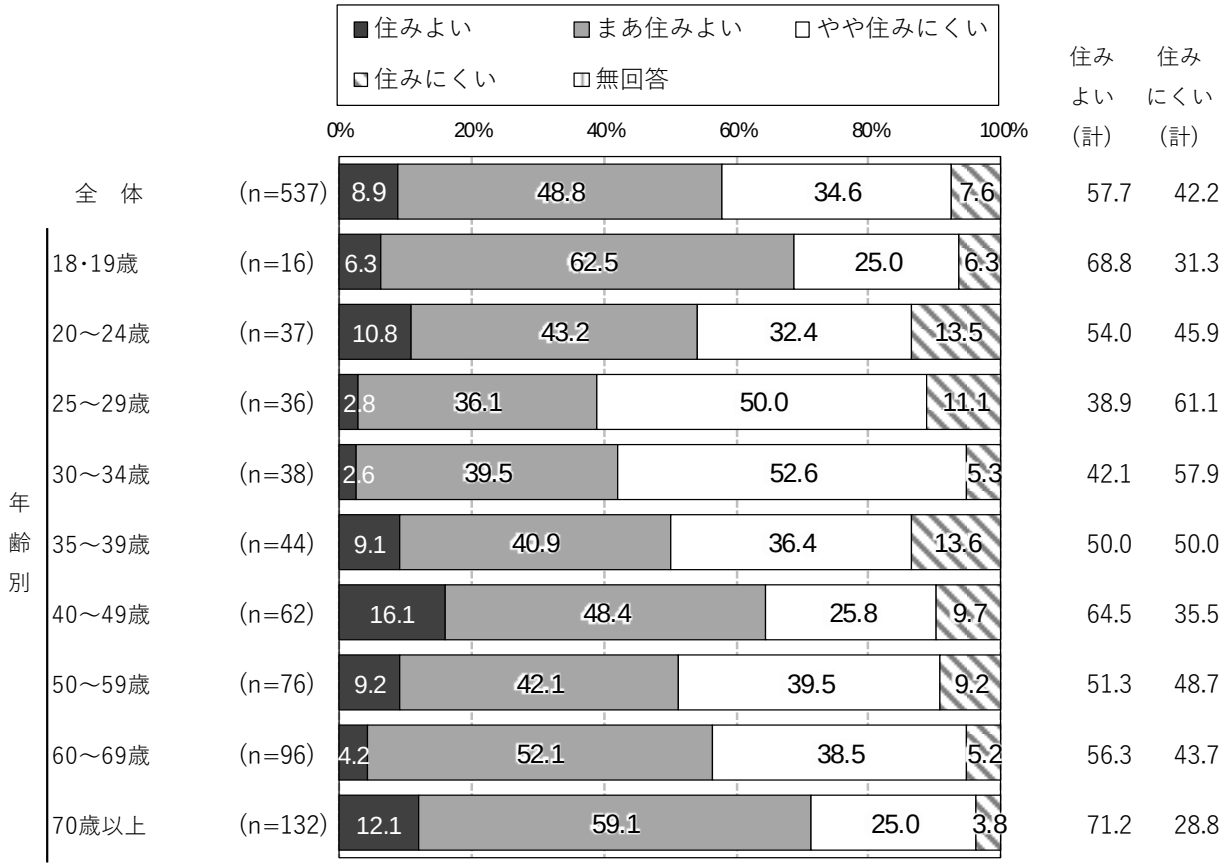
性別でみると、『住みよい（計）』は男性55.1%、女性60.6%で、女性が男性をやや上回っている。

住みよさ（性別）



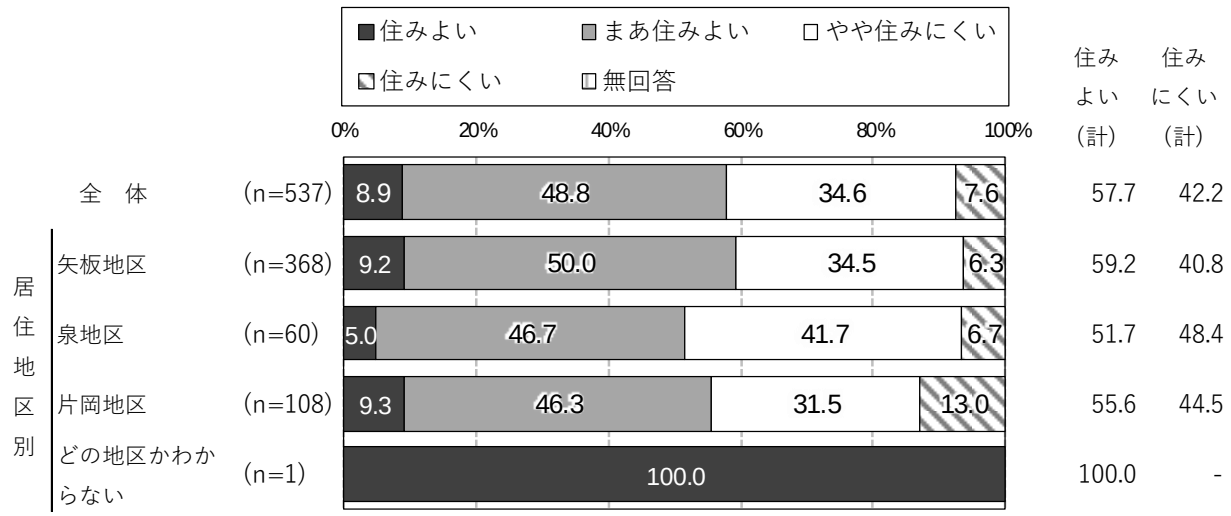
年齢別でみると、『住みよい（計）』は40～49歳（64.5%）、70歳以上（71.2%）で高くなっている。一方、『住みにくい（計）』は25～29歳（61.1%）、30～34歳（57.9%）、35～39歳（50.0%）、50～59歳（48.7%）で高くなっている。

住みよさ（年齢別）



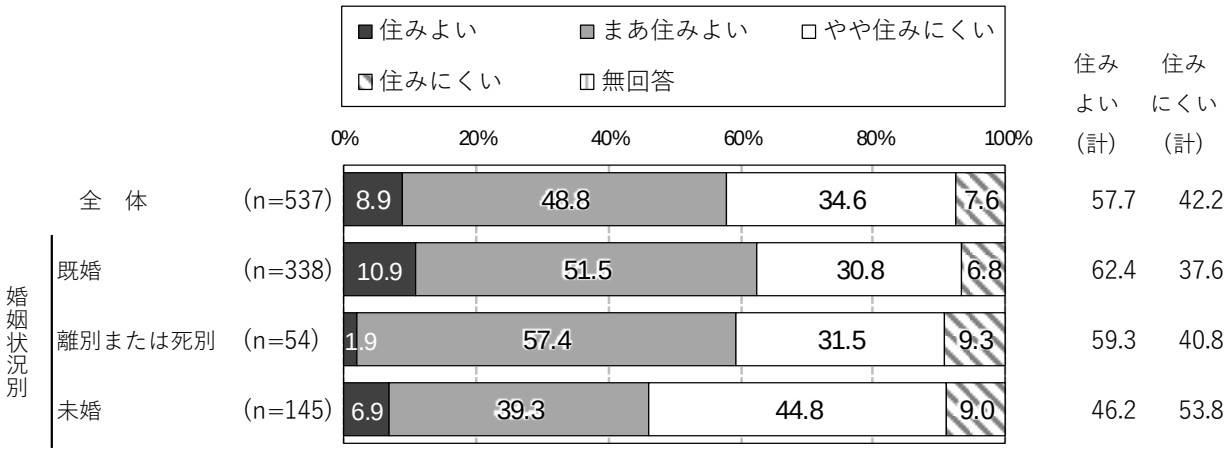
居住地区別でみると、『住みよい（計）』は矢板地区59.2%、泉地区51.7%、片岡地区55.6%で、矢板地区がやや高くなっている。

住みよさ（居住地区別）



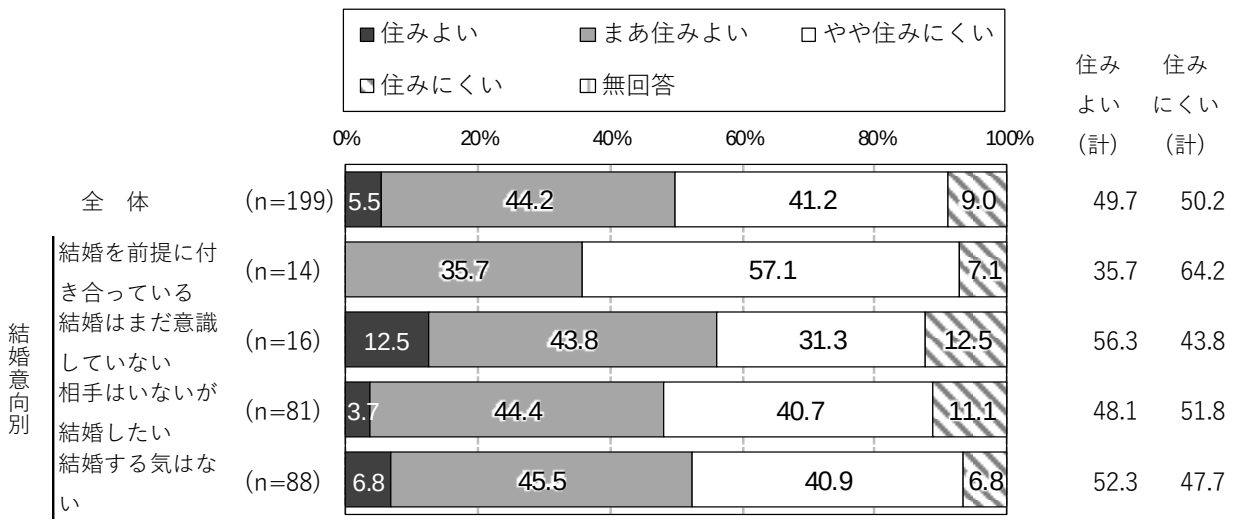
婚姻状況別でみると、『住みよい（計）』は既婚62.4%、離別または死別59.3%、未婚46.2%で、既婚がやや高くなっている。

住みよさ（婚姻状況別）



結婚意向別でみると、『住みよい（計）』は相手はいないが結婚したい48.1%、結婚する気はない52.3%となっている。

住みよさ（結婚意向別）

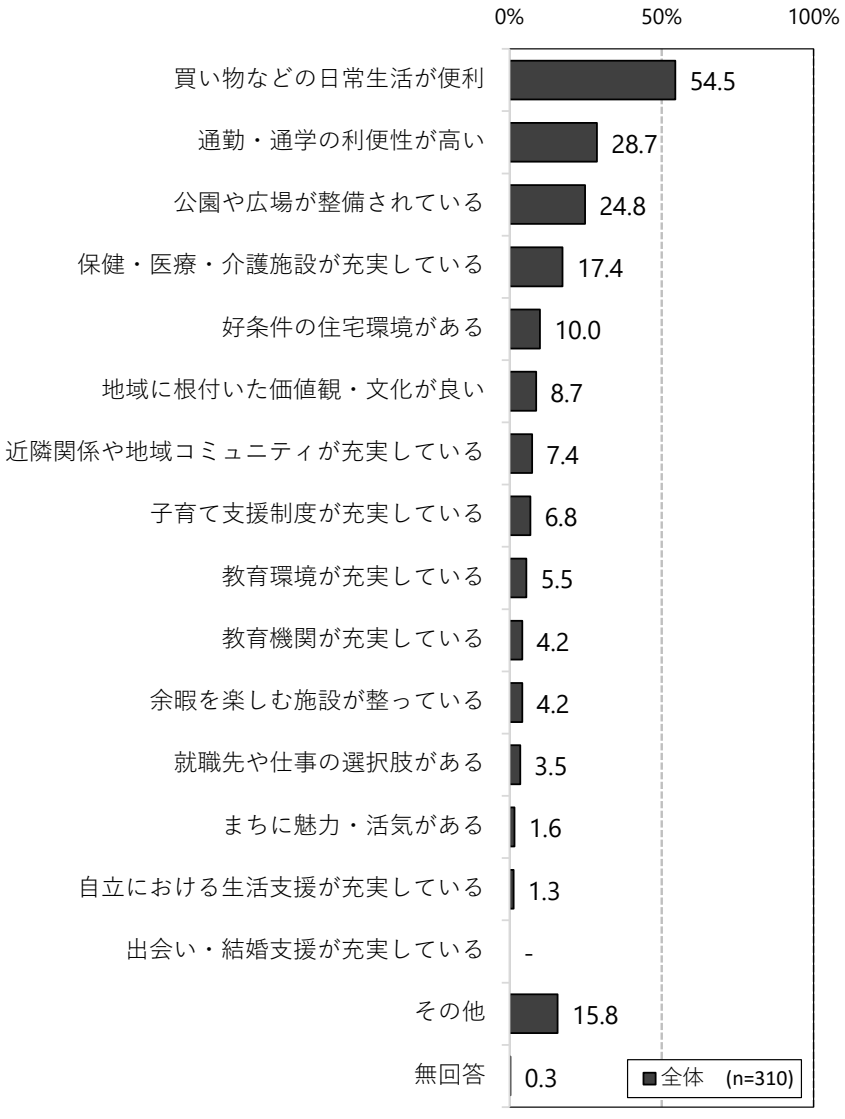


２－２　住みよい理由

問２－２　問２－１で「住みよい」、または「まあ住みよい」とお答えの方におたずねします。住みよいと思う主な理由を選んでください。
（当てはまるもの３つまでに○）

『住みよい（計）』と評価した主な理由は、「買い物などの日常生活が便利」が54.5%で最も多く、次いで「通勤・通学の利便性が高い」28.7%、「公園や広場が整備されている」24.8%、「保健・医療・介護施設が充実している」17.4%となっている。

項目	回答数	構成比
買い物などの日常生活が便利	169	54.5
通勤･通学の利便性が高い	89	28.7
公園や広場が整備されている	77	24.8
保健･医療･介護施設が充実している	54	17.4
好条件の住宅環境がある	31	10.0
地域に根付いた価値観･文化が良い	27	8.7
近隣関係や地域コミュニティが充実している	23	7.4
子育て支援制度が充実している	21	6.8
教育環境が充実している	17	5.5
教育機関が充実している	13	4.2
余暇を楽しむ施設が整っている	13	4.2
就職先や仕事の選択肢がある	11	3.5
まちに魅力･活気がある	5	1.6
自立における生活支援が充実している	4	1.3
出会い･結婚支援が充実している	－	－
その他	49	15.8
無回答	1	0.3
合計	310	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、40～49歳では「通勤・通学の利便性が高い」(40.0%)、50～59歳では「通勤・通学の利便性が高い」(35.9%)、70歳以上では「買い物などの日常生活が便利」(60.6%)、「保健・医療・介護施設が充実している」(30.9%)が高くなっている。

居住地区別でみると、矢板地区では「公園や広場が整備されている」(29.8%)、泉地区では「好条件の住宅環境がある」(19.4%)、「地域に根付いた価値観・文化が良い」(22.6%)、「近隣関係や地域コミュニティが充実している」(19.4%)、片岡地区では「近隣関係や地域コミュニティが充実している」(15.0%)が高くなっている。

住みよい理由（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	買い物などの日常生活が便利	通勤・通学の利便性が高い	公園や広場が整備されている	保健・医療・介護施設が充実している	好条件の住宅環境がある	地域に根付いた価値観・文化が良い	近隣関係や地域コミュニティが充実している	子育て支援制度が充実している	教育環境が充実している
全　体		310	54.5	28.7	24.8	17.4	10.0	8.7	7.4	6.8	5.5
性別	男性	142	54.2	30.3	22.5	20.4	11.3	10.6	7.7	4.9	6.3
	女性	168	54.8	27.4	26.8	14.9	8.9	7.1	7.1	8.3	4.8
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	11	27.3	18.2	45.5	-	-	9.1	9.1	9.1	9.1
	20～24歳	20	30.0	30.0	20.0	15.0	5.0	30.0	-	10.0	10.0
	25～29歳	14	71.4	35.7	7.1	-	14.3	-	-	14.3	-
	30～34歳	16	68.8	6.3	50.0	12.5	6.3	12.5	6.3	6.3	12.5
	35～39歳	22	45.5	22.7	27.3	13.6	-	4.5	4.5	18.2	-
	40～49歳	40	50.0	40.0	27.5	5.0	12.5	5.0	7.5	5.0	-
	50～59歳	39	56.4	35.9	25.6	15.4	7.7	2.6	5.1	5.1	2.6
	60～69歳	54	55.6	33.3	13.0	16.7	13.0	7.4	9.3	7.4	7.4
	70歳以上	94	60.6	23.4	26.6	30.9	12.8	10.6	10.6	3.2	7.4
居住地区別	矢板地区	218	58.3	29.4	29.8	18.3	7.8	6.4	3.7	6.9	6.0
	泉地区	31	41.9	19.4	19.4	16.1	19.4	22.6	19.4	3.2	3.2
	片岡地区	60	46.7	30.0	10.0	15.0	13.3	10.0	15.0	6.7	5.0
	どの地区かわからない	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-

(%)

		調査数	教育機関が充実している	余暇を楽しむ施設が整っている	就職先や仕事の選択肢がある	まちに魅力・活気がある	自立における生活支援が充実している	出会い・結婚支援が充実している	その他	無回答
全　体		310	4.2	4.2	3.5	1.6	1.3	-	15.8	0.3
性別	男性	142	1.4	7.0	4.2	2.8	0.7	-	15.5	-
	女性	168	6.5	1.8	3.0	0.6	1.8	-	16.1	0.6
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	11	9.1	-	9.1	-	-	-	9.1	-
	20～24歳	20	15.0	5.0	-	-	-	-	15.0	-
	25～29歳	14	-	7.1	-	-	-	-	14.3	-
	30～34歳	16	6.3	6.3	-	-	-	-	12.5	-
	35～39歳	22	-	-	9.1	-	9.1	-	18.2	-
	40～49歳	40	2.5	2.5	2.5	2.5	-	-	27.5	-
	50～59歳	39	-	2.6	7.7	5.1	2.6	-	17.9	-
	60～69歳	54	1.9	7.4	3.7	-	-	-	18.5	-
	70歳以上	94	6.4	4.3	2.1	2.1	1.1	-	9.6	1.1
居住地区別	矢板地区	218	5.5	4.6	3.2	0.9	1.4	-	15.1	0.5
	泉地区	31	-	-	-	-	-	-	19.4	-
	片岡地区	60	1.7	5.0	6.7	5.0	1.7	-	16.7	-
	どの地区かわからない	1	-	-	-	-	-	-	-	-

職業別でみると、無職では「保健・医療・介護施設が充実している」（24.1%）が高くなっている。

住みよい理由（職業別）

(%)

		調査数	買い物などの日常生活が便利	通勤・通学の利便性が高い	公園や広場が整備されている	保健・医療・介護施設が充実している	好条件の住宅環境がある	地域に根付いた価値観・文化が良い	近隣関係や地域コミュニティが充実している	子育て支援制度が充実している	教育環境が充実している
全　体		310	54.5	28.7	24.8	17.4	10.0	8.7	7.4	6.8	5.5
職業別	会社役員	11	63.6	36.4	-	18.2	9.1	-	9.1	-	-
	会社員	83	49.4	31.3	26.5	12.0	8.4	4.8	2.4	7.2	7.2
	団体職員	9	44.4	44.4	22.2	11.1	-	22.2	11.1	22.2	22.2
	自営業	19	73.7	15.8	21.1	21.1	15.8	5.3	5.3	-	-
	公務員	15	73.3	80.0	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	-
	農林業	9	44.4	22.2	22.2	11.1	-	-	22.2	11.1	-
	無職	112	56.3	23.2	29.5	24.1	12.5	11.6	8.9	6.3	6.3
	学生	19	10.5	26.3	36.8	5.3	5.3	21.1	5.3	5.3	5.3
	その他	32	68.8	21.9	18.8	21.9	9.4	6.3	12.5	9.4	3.1

(%)

		調査数	教育機関が充実している	余暇を楽しむ施設が整っている	就職先や仕事の選択肢がある	まちに魅力・活気がある	自立における生活支援が充実している	出会い・結婚支援が充実している	その他	無回答
全　体		310	4.2	4.2	3.5	1.6	1.3	-	15.8	0.3
職業別	会社役員	11	9.1	-	9.1	-	-	-	27.3	-
	会社員	83	2.4	2.4	2.4	2.4	-	-	18.1	-
	団体職員	9	-	11.1	11.1	-	-	-	22.2	-
	自営業	19	-	-	-	-	-	-	26.3	-
	公務員	15	6.7	6.7	-	-	-	-	6.7	-
	農林業	9	-	11.1	-	-	-	-	22.2	-
	無職	112	6.3	5.4	2.7	1.8	3.6	-	13.4	0.9
	学生	19	10.5	5.3	5.3	-	-	-	10.5	-
	その他	32	-	3.1	9.4	3.1	-	-	12.5	-

矢板市への愛着度別でみると、10点では「通勤・通学の利便性が高い」（40.6%）、「地域に根付いた価値観・文化が良い」(21.9%)、「子育て支援制度が充実している」(12.5%)、８点では「買い物などの日常生活が便利」(62.3%)、「通勤・通学の利便性が高い」（34.8%）、６点では「近隣関係や地域コミュニティが充実している」(13.2%)、「子育て支援制度が充実している」(13.2%)が高くなっている。

住みよい理由（矢板市への愛着度別）

(%)

		調査数	買い物などの日常生活が便利	通勤・通学の利便性が高い	公園や広場が整備されている	保健・医療・介護施設が充実している	好条件の住宅環境がある	地域に根付いた価値観・文化が良い	近隣関係や地域コミュニティが充実している	子育て支援制度が充実している	教育環境が充実している
全　体		310	54.5	28.7	24.8	17.4	10.0	8.7	7.4	6.8	5.5
矢板市への愛着度別	10点	32	50.0	40.6	18.8	18.8	9.4	21.9	6.3	12.5	6.3
	9点	23	65.2	21.7	26.1	26.1	8.7	8.7	4.3	13.0	13.0
	8点	69	62.3	34.8	24.6	18.8	11.6	8.7	7.2	1.4	4.3
	7点	57	52.6	31.6	21.1	12.3	10.5	7.0	12.3	5.3	5.3
	6点	38	42.1	18.4	23.7	15.8	5.3	2.6	13.2	13.2	5.3
	5点	65	56.9	27.7	29.2	20.0	10.8	9.2	1.5	6.2	6.2
	4点	8	25.0	-	50.0	-	25.0	12.5	12.5	-	-
	3点	5	40.0	40.0	40.0	-	-	-	20.0	20.0	-
	2点	7	85.7	-	14.3	28.6	-	-	-	-	-
	1点	2	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	0点	4	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-

(%)

		調査数	教育機関が充実している	余暇を楽しむ施設が整っている	就職先や仕事の選択肢がある	まちに魅力・活気がある	自立における生活支援が充実している	出会い・結婚支援が充実している	その他	無回答
全　体		310	4.2	4.2	3.5	1.6	1.3	-	15.8	0.3
矢板市への愛着度別	10点	32	3.1	3.1	6.3	6.3	6.3	-	21.9	-
	9点	23	8.7	8.7	4.3	-	-	-	26.1	-
	8点	69	5.8	2.9	4.3	1.4	1.4	-	15.9	-
	7点	57	5.3	8.8	5.3	-	-	-	19.3	-
	6点	38	2.6	2.6	2.6	-	-	-	15.8	-
	5点	65	3.1	1.5	1.5	1.5	-	-	6.2	-
	4点	8	-	-	-	12.5	-	-	25.0	12.5
	3点	5	-	-	-	-	-	-	20.0	-
	2点	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	1点	2	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	0点	4	-	-	-	-	-	-	25.0	-

矢板市への自信度別でみると、８点では「通勤・通学の利便性が高い」（43.3%）、「子育て支援制度が充実している」(20.0%)、「教育環境が充実している」(23.3%)、「教育機関が充実している」(13.3%)、「就職先や仕事の選択肢がある」(10.0%)、７点では「買い物などの日常生活が便利」(61.0%)、「通勤・通学の利便性が高い」（39.0%）、「地域に根付いた価値観・文化が良い」(14.6%)、「近隣関係や地域コミュニティが充実している」(14.6%)、「教育機関が充実している」(9.8%)、６点では「余暇を楽しむ施設が整っている」（9.5%）、５点では「公園や広場が整備されている」(30.8%)、４点では「保健・医療・介護施設が充実している」(23.3%)、「好条件の住宅環境がある」(16.7%)、「近隣関係や地域コミュニティが充実している」(13.3%)、３点では「通勤・通学の利便性が高い」(35.3%)、「公園や広場が整備されている」(32.4%)、「保健・医療・介護施設が充実している」(32.4%)が高くなっている。

住みよい理由（矢板市への自信度別）

(%)

		調査数	買い物などの日常生活が便利	通勤・通学の利便性が高い	公園や広場が整備されている	保健・医療・介護施設が充実している	好条件の住宅環境がある	地域に根付いた価値観・文化が良い	近隣関係や地域コミュニティが充実している	子育て支援制度が充実している	教育環境が充実している
全　体		310	54.5	28.7	24.8	17.4	10.0	8.7	7.4	6.8	5.5
矢板市への自信度別	10点	9	66.7	22.2	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	-
	9点	10	90.0	20.0	30.0	20.0	10.0	30.0	-	10.0	10.0
	8点	30	53.3	43.3	16.7	20.0	6.7	6.7	6.7	20.0	23.3
	7点	41	61.0	39.0	19.5	22.0	9.8	14.6	14.6	7.3	-
	6点	42	54.8	33.3	21.4	11.9	11.9	9.5	9.5	-	2.4
	5点	91	51.6	18.7	30.8	8.8	9.9	8.8	4.4	4.4	5.5
	4点	30	53.3	26.7	23.3	23.3	16.7	6.7	13.3	10.0	10.0
	3点	34	55.9	35.3	32.4	32.4	-	2.9	2.9	8.8	-
	2点	12	25.0	25.0	33.3	-	16.7	-	8.3	-	-
	1点	5	40.0	-	-	60.0	-	-	-	-	-
	0点	6	50.0	33.3	-	16.7	16.7	-	-	-	-

(%)

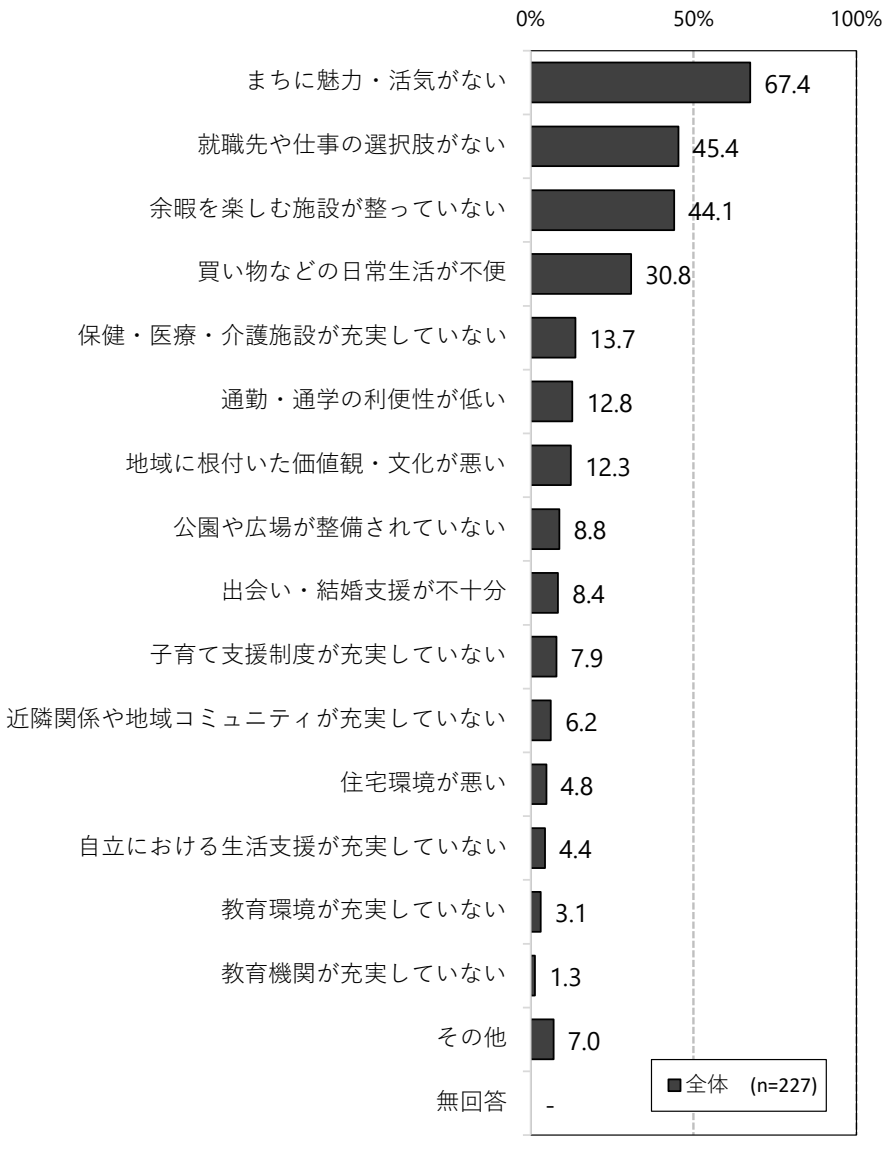
		調査数	教育機関が充実している	余暇を楽しむ施設が整っている	就職先や仕事の選択肢がある	まちに魅力・活気がある	自立における生活支援が充実している	出会い・結婚支援が充実している	その他	無回答
全　体		310	4.2	4.2	3.5	1.6	1.3	-	15.8	0.3
矢板市への自信度別	10点	9	-	22.2	-	11.1	-	-	11.1	-
	9点	10	10.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-
	8点	30	13.3	3.3	10.0	3.3	-	-	23.3	-
	7点	41	9.8	4.9	4.9	-	4.9	-	7.3	-
	6点	42	-	9.5	4.8	-	-	-	19.0	-
	5点	91	3.3	3.3	2.2	1.1	1.1	-	20.9	1.1
	4点	30	-	-	-	3.3	-	-	10.0	-
	3点	34	2.9	-	2.9	-	-	-	11.8	-
	2点	12	-	-	-	-	-	-	16.7	-
	1点	5	-	20.0	-	-	20.0	-	20.0	-
	0点	6	-	-	-	-	-	-	16.7	-

２－３　住みにくい理由

問２－３　問２－１で「やや住みにくい」、または「住みにくい」とお答えの方におたずねします。住みにくいと思う主な理由を選んでください。（当てはまるもの３つまでに○）

『住みにくい（計）』と評価した理由は、「まちに魅力・活気がない」が67.4%で最も多く、次いで「就職先や仕事の選択肢がない」45.4%、「余暇を楽しむ施設が整っていない」44.1%、「買い物などの日常生活が不便」30.8%となっている。

項目	回答数	構成比
まちに魅力・活気がない	153	67.4
就職先や仕事の選択肢がない	103	45.4
余暇を楽しむ施設が整っていない	100	44.1
買い物などの日常生活が不便	70	30.8
保健・医療・介護施設が充実していない	31	13.7
通勤・通学の利便性が低い	29	12.8
地域に根付いた価値観・文化が悪い	28	12.3
公園や広場が整備されていない	20	8.8
出会い・結婚支援が不十分	19	8.4
子育て支援制度が充実していない	18	7.9
近隣関係や地域コミュニティが充実していない	14	6.2
住宅環境が悪い	11	4.8
自立における生活支援が充実していない	10	4.4
教育環境が充実していない	7	3.1
教育機関が充実していない	3	1.3
その他	16	7.0
無回答	－	－
合計	227	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、50～59歳では「まちに魅力・活気がない」(75.7%)、「教育環境が充実していない」(8.1%)、60～69歳では「地域に根付いた価値観・文化が悪い」(23.8%)、「近隣関係や地域コミュニティが充実していない」(11.9%)、70歳以上では「まちに魅力・活気がない」(76.3%)、「買い物などの日常生活が不便」(39.5%)が高くなっている。

居住地区別でみると、片岡地区では「買い物などの日常生活が不便」(39.6%)、「公園や広場が整備されていない」(18.8%)が高くなっている。

住みにくい理由（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	まちに魅力・活気がない	就職先や仕事の選択肢がない	余暇を楽しむ施設が整っていない	買い物などの日常生活が不便	保健・医療・介護施設が充実していない	通勤・通学の利便性が低い	地域に根付いた価値観・文化が悪い	公園や広場が整備されていない	出会い・結婚支援が不十分
全　体		227	67.4	45.4	44.1	30.8	13.7	12.8	12.3	8.8	8.4
性別	男性	116	66.4	44.8	38.8	34.5	12.1	12.9	14.7	6.9	11.2
	女性	109	69.7	45.0	48.6	26.6	15.6	11.9	10.1	11.0	5.5
	その他	2	-	100.0	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-
年齢別	18・19歳	5	80.0	40.0	60.0	80.0	20.0	-	-	-	-
	20～24歳	17	47.1	52.9	47.1	29.4	11.8	29.4	5.9	-	11.8
	25～29歳	22	63.6	40.9	72.7	13.6	27.3	18.2	9.1	4.5	9.1
	30～34歳	22	59.1	54.5	50.0	22.7	18.2	9.1	9.1	13.6	9.1
	35～39歳	22	68.2	31.8	68.2	27.3	13.6	13.6	9.1	27.3	4.5
	40～49歳	22	54.5	40.9	50.0	45.5	9.1	9.1	18.2	18.2	9.1
	50～59歳	37	75.7	48.6	35.1	24.3	5.4	10.8	10.8	8.1	10.8
	60～69歳	42	71.4	50.0	35.7	31.0	11.9	14.3	23.8	4.8	7.1
	70歳以上	38	76.3	42.1	21.1	39.5	15.8	7.9	7.9	2.6	7.9
居住地区別	矢板地区	150	72.0	46.7	47.3	25.3	13.3	8.7	12.7	5.3	9.3
	泉地区	29	48.3	44.8	31.0	44.8	13.8	27.6	10.3	10.3	10.3
	片岡地区	48	64.6	41.7	41.7	39.6	14.6	16.7	12.5	18.8	4.2
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

		調査数	子育て支援制度が充実していない	近隣関係や地域コミュニティが充実していない	住宅環境が悪い	自立における生活支援が充実していない	教育環境が充実していない	教育機関が充実していない	その他	無回答
全　体		227	7.9	6.2	4.8	4.4	3.1	1.3	7.0	-
性別	男性	116	6.9	4.3	6.9	3.4	2.6	2.6	6.9	-
	女性	109	9.2	8.3	2.8	5.5	3.7	-	7.3	-
	その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	5	20.0	-	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	17	5.9	-	-	5.9	-	-	5.9	-
	25～29歳	22	9.1	9.1	-	9.1	-	-	-	-
	30～34歳	22	27.3	-	4.5	4.5	4.5	-	-	-
	35～39歳	22	13.6	-	9.1	-	4.5	-	-	-
	40～49歳	22	18.2	4.5	4.5	-	-	-	-	-
	50～59歳	37	-	5.4	5.4	2.7	8.1	2.7	24.3	-
	60～69歳	42	2.4	11.9	7.1	4.8	2.4	-	7.1	-
	70歳以上	38	-	10.5	5.3	7.9	2.6	5.3	7.9	-
居住地区別	矢板地区	150	7.3	4.7	5.3	6.0	2.7	0.7	8.0	-
	泉地区	29	13.8	10.3	6.9	3.4	-	-	3.4	-
	片岡地区	48	6.3	8.3	2.1	-	6.3	4.2	6.3	-
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-

職業別でみると、会社員では「余暇を楽しむ施設が整っていない」（55.9%）、無職では「買い物などの日常生活が不便」(36.8%)が高くなっている。

住みにくい理由（職業別）

(%)

		調査数	まちに魅力・活気がない	就職先や仕事の選択肢がない	余暇を楽しむ施設が整っていない	買い物などの日常生活が不便	保健・医療・介護施設が充実していない	通勤・通学の利便性が低い	地域に根付いた価値観・文化が悪い	公園や広場が整備されていない	出会い・結婚支援が不十分
全　体		227	67.4	45.4	44.1	30.8	13.7	12.8	12.3	8.8	8.4
職業別	会社役員	11	81.8	45.5	36.4	18.2	9.1	-	18.2	-	9.1
	会社員	93	71.0	38.7	55.9	29.0	14.0	12.9	11.8	7.5	12.9
	団体職員	3	66.7	100.0	33.3	66.7	-	-	-	-	-
	自営業	12	75.0	33.3	41.7	25.0	16.7	8.3	25.0	16.7	-
	公務員	13	38.5	53.8	30.8	23.1	7.7	23.1	30.8	15.4	7.7
	農林業	4	75.0	50.0	50.0	25.0	-	25.0	-	-	-
	無職	57	64.9	47.4	29.8	36.8	15.8	12.3	7.0	8.8	8.8
	学生	9	55.6	55.6	55.6	55.6	22.2	22.2	-	-	-
	その他	23	65.2	56.5	43.5	21.7	13.0	13.0	17.4	13.0	-

(%)

		調査数	子育て支援制度が充実していない	近隣関係や地域コミュニティが充実していない	住宅環境が悪い	自立における生活支援が充実していない	教育環境が充実していない	教育機関が充実していない	その他	無回答
全　体		227	7.9	6.2	4.8	4.4	3.1	1.3	7.0	-
職業別	会社役員	11	18.2	-	9.1	9.1	-	18.2	-	-
	会社員	93	9.7	5.4	5.4	3.2	-	-	4.3	-
	団体職員	3	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	自営業	12	-	8.3	-	-	16.7	-	8.3	-
	公務員	13	7.7	7.7	7.7	-	7.7	7.7	15.4	-
	農林業	4	-	25.0	25.0	-	-	-	-	-
	無職	57	3.5	10.5	3.5	7.0	1.8	-	8.8	-
	学生	9	11.1	-	-	-	-	-	11.1	-
	その他	23	13.0	-	4.3	8.7	8.7	-	8.7	-

矢板市への愛着度別でみると、５点では「保健・医療・介護施設が充実していない」（22.2%）、「子育て支援制度が充実していない」（13.3%）、３点では「まちに魅力・活気がない」(84.4%)、「余暇を楽しむ施設が整っていない」(59.4%)、「自立における生活支援が充実していない」(9.4%)が高くなっている。

住みにくい理由（矢板市への愛着度別）

(%)

		調査数	まちに魅力・活気がない	就職先や仕事の選択肢がない	余暇を楽しむ施設が整っていない	買い物などの日常生活が不便	保健・医療・介護施設が充実していない	通勤・通学の利便性が低い	地域に根付いた価値観・文化が悪い	公園や広場が整備されていない	出会い・結婚支援が不十分
全　体		227	67.4	45.4	44.1	30.8	13.7	12.8	12.3	8.8	8.4
矢板市への愛着度別	10点	13	46.2	46.2	30.8	30.8	15.4	7.7	23.1	15.4	7.7
	9点	2	100.0	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-
	8点	23	78.3	47.8	34.8	39.1	13.0	17.4	4.3	4.3	21.7
	7点	18	66.7	50.0	50.0	38.9	5.6	11.1	11.1	16.7	-
	6点	19	47.4	68.4	42.1	21.1	21.1	26.3	21.1	5.3	-
	5点	45	68.9	46.7	37.8	24.4	22.2	13.3	2.2	6.7	8.9
	4点	23	69.6	47.8	52.2	34.8	21.7	8.7	13.0	8.7	4.3
	3点	32	84.4	28.1	59.4	31.3	9.4	12.5	15.6	6.3	-
	2点	17	58.8	41.2	41.2	29.4	-	11.8	17.6	17.6	17.6
	1点	12	50.0	50.0	33.3	25.0	8.3	-	25.0	8.3	16.7
	0点	23	69.6	43.5	47.8	34.8	8.7	13.0	8.7	8.7	13.0

(%)

		調査数	子育て支援制度が充実していない	近隣関係や地域コミュニティが充実していない	住宅環境が悪い	自立における生活支援が充実していない	教育環境が充実していない	教育機関が充実していない	その他	無回答
全　体		227	7.9	6.2	4.8	4.4	3.1	1.3	7.0	-
矢板市への愛着度別	10点	13	23.1	7.7	-	-	7.7	7.7	7.7	-
	9点	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	8点	23	-	8.7	4.3	-	-	-	4.3	-
	7点	18	-	5.6	-	-	11.1	-	11.1	-
	6点	19	-	-	10.5	10.5	-	-	15.8	-
	5点	45	13.3	6.7	4.4	4.4	-	2.2	8.9	-
	4点	23	-	4.3	4.3	4.3	4.3	-	4.3	-
	3点	32	3.1	3.1	3.1	9.4	6.3	3.1	3.1	-
	2点	17	-	17.6	11.8	5.9	-	-	17.6	-
	1点	12	50.0	8.3	-	-	8.3	-	-	-
	0点	23	4.3	4.3	8.7	4.3	-	-	-	-

矢板市への自信度別でみると、４点では「就職先や仕事の選択肢がない」（54.5%）、「教育環境が充実していない」（9.1%）、２点では「まちに魅力・活気がない」(81.6%)、１点では「余暇を楽しむ施設が整っていない」(63.3%)、「買い物などの日常生活が不便」(36.7%)が高くなっている。

住みにくい理由（矢板市への自信度別）

(%)

		調査数	まちに魅力・活気がない	就職先や仕事の選択肢がない	余暇を楽しむ施設が整っていない	買い物などの日常生活が不便	保健・医療・介護施設が充実していない	通勤・通学の利便性が低い	地域に根付いた価値観・文化が悪い	公園や広場が整備されていない	出会い・結婚支援が不十分
全　体		227	67.4	45.4	44.1	30.8	13.7	12.8	12.3	8.8	8.4
矢板市への自信度別	10点	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	9点	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8点	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7点	6	100.0	66.7	33.3	16.7	16.7	-	-	-	33.3
	6点	10	70.0	70.0	50.0	20.0	20.0	20.0	-	10.0	-
	5点	27	55.6	33.3	37.0	40.7	14.8	14.8	3.7	11.1	7.4
	4点	33	57.6	54.5	36.4	27.3	18.2	12.1	15.2	3.0	12.1
	3点	54	72.2	38.9	46.3	35.2	18.5	9.3	14.8	9.3	3.7
	2点	38	81.6	47.4	34.2	26.3	5.3	15.8	13.2	10.5	10.5
	1点	30	63.3	43.3	63.3	36.7	13.3	10.0	16.7	10.0	10.0
	0点	28	57.1	46.4	46.4	21.4	7.1	17.9	14.3	10.7	7.1

(%)

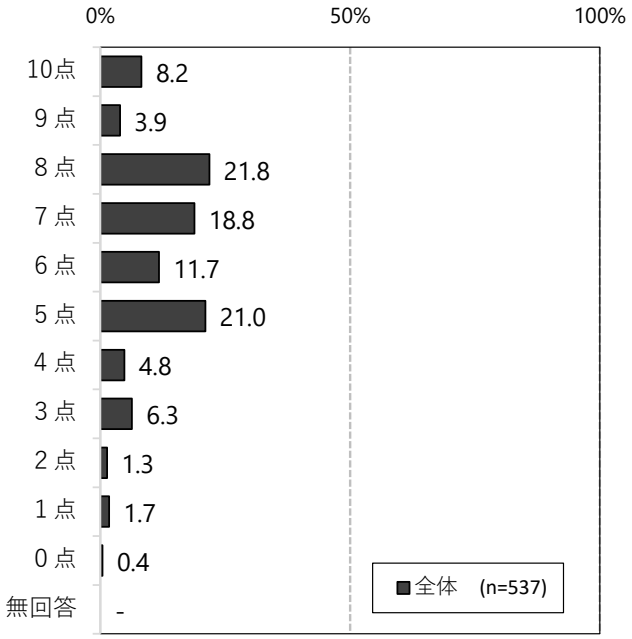
		調査数	子育て支援制度が充実していない	近隣関係や地域コミュニティが充実していない	住宅環境が悪い	自立における生活支援が充実していない	教育環境が充実していない	教育機関が充実していない	その他	無回答
全　体		227	7.9	6.2	4.8	4.4	3.1	1.3	7.0	-
矢板市への自信度別	10点	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	9点	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	8点	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	7点	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	6点	10	-	10.0	-	-	10.0	-	10.0	-
	5点	27	7.4	7.4	14.8	7.4	-	-	7.4	-
	4点	33	6.1	6.1	3.0	3.0	9.1	3.0	12.1	-
	3点	54	7.4	5.6	1.9	5.6	1.9	-	5.6	-
	2点	38	5.3	7.9	5.3	5.3	-	2.6	7.9	-
	1点	30	10.0	3.3	3.3	6.7	3.3	-	-	-
	0点	28	17.9	7.1	7.1	-	3.6	3.6	10.7	-

２－４　現在の幸福度

問２－４　現在、あなたはどの程度幸せですか。（点数を選んで１つだけに○）

現在の幸福度では、「８点」が21.8％で最も多く、次いで「５点」21.0％、「７点」18.8％、「６点」11.7％となっている。

項目	回答数	構成比
10点	44	8.2
9点	21	3.9
8点	117	21.8
7点	101	18.8
6点	63	11.7
5点	113	21.0
4点	26	4.8
3点	34	6.3
2点	7	1.3
1点	9	1.7
0点	2	0.4
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「７点」(24.3%)、「６点」(18.9%)、「１点」(8.1%)、25～29歳では「10点」(16.7%)、「４点」(11.1%)、30～34歳では「７点」(26.3%)、50～59歳では「８点」(27.6%)、「５点」(26.3%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「５点」(26.7%)が高くなっている。

現在の幸福度（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

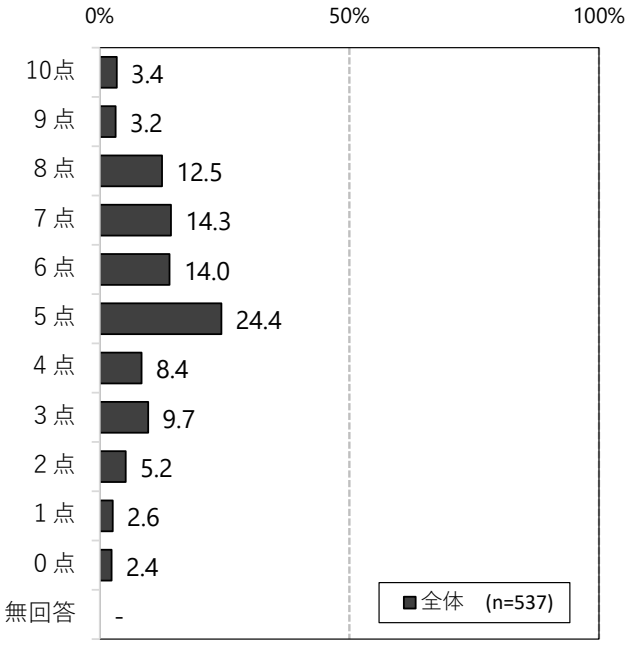
		調査数	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答
全　体		537	8.2	3.9	21.8	18.8	11.7	21.0	4.8	6.3	1.3	1.7	0.4	-
性別	男性	258	7.0	2.3	19.0	20.9	10.5	22.1	6.6	7.4	1.6	2.3	0.4	-
	女性	277	9.4	5.4	24.5	16.6	13.0	19.9	3.2	5.4	1.1	1.1	0.4	-
	その他	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	12.5	-	43.8	31.3	-	12.5	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	37	8.1	2.7	10.8	24.3	18.9	13.5	8.1	2.7	-	8.1	2.7	-
	25～29歳	36	16.7	-	11.1	22.2	8.3	22.2	11.1	8.3	-	-	-	-
	30～34歳	38	5.3	5.3	18.4	26.3	10.5	21.1	2.6	10.5	-	-	-	-
	35～39歳	44	6.8	6.8	18.2	13.6	9.1	22.7	6.8	9.1	4.5	2.3	-	-
	40～49歳	62	9.7	8.1	19.4	22.6	11.3	17.7	3.2	6.5	-	1.6	-	-
	50～59歳	76	3.9	5.3	27.6	10.5	7.9	26.3	5.3	7.9	1.3	2.6	1.3	-
	60～69歳	96	4.2	2.1	25.0	19.8	15.6	20.8	3.1	6.3	1.0	2.1	-	-
	70歳以上	132	11.4	3.0	22.7	16.7	12.9	22.0	4.5	4.5	2.3	-	-	-
居住地区別	矢板地区	368	7.3	4.1	22.3	19.3	12.0	20.4	5.4	6.5	0.8	1.6	0.3	-
	泉地区	60	5.0	3.3	20.0	21.7	11.7	26.7	3.3	5.0	3.3	-	-	-
	片岡地区	108	12.0	3.7	21.3	15.7	11.1	20.4	3.7	6.5	1.9	2.8	0.9	-
	どの地区かわからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

２－５　暮らしの満足度

問２－５　現在、あなたは矢板市の暮らしに満足していますか。
（点数を選んで１つだけに○）

暮らしの満足度では、「５点」が24.4％で最も多く、次いで「７点」14.3％、「６点」14.0％、「８点」12.5％となっている。

項目	回答数	構成比
10点	18	3.4
9点	17	3.2
8点	67	12.5
7点	77	14.3
6点	75	14.0
5点	131	24.4
4点	45	8.4
3点	52	9.7
2点	28	5.2
1点	14	2.6
0点	13	2.4
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「５点」(32.4%)、「０点」(10.8%)、25～29歳では「３点」(16.7%)、「２点」(16.7%)、30～34歳では「６点」(26.3%)、35～39歳では「１点」(9.1%)、40～49歳では「８点」(19.4%)、「６点」(21.0%)、60～69歳では「６点」(22.9%)、70歳以上では「７点」(19.7%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「５点」(38.3%)が高くなっている。

居住意向別でみると、10年以上は住むつもりでは「６点」(26.7%)、わからないでは「３点」(14.9%)が高くなっている。

暮らしの満足度（性別・年齢別・居住地区別・居住意向別）

(%)

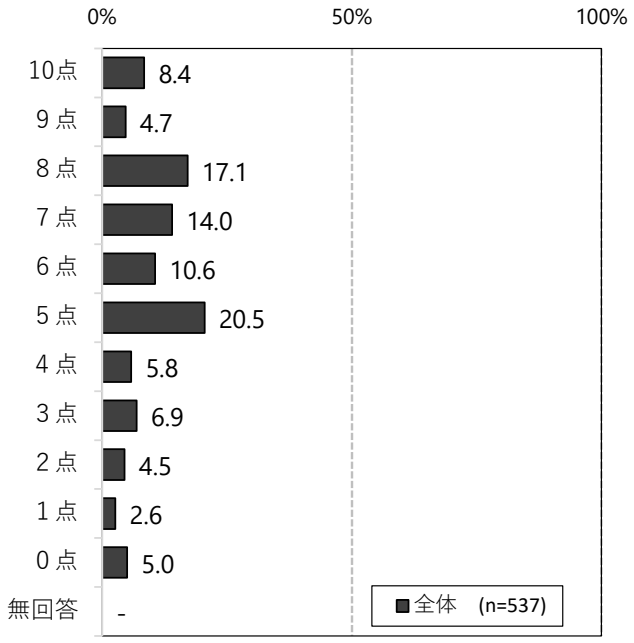
		調査数	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答
全　体		537	3.4	3.2	12.5	14.3	14.0	24.4	8.4	9.7	5.2	2.6	2.4	-
性別	男性	258	3.5	2.3	9.7	14.0	15.1	23.6	9.3	12.0	4.7	2.3	3.5	-
	女性	277	3.2	4.0	15.2	14.8	12.6	24.9	7.6	7.6	5.8	2.9	1.4	-
	その他	2	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	6.3	-	6.3	25.0	25.0	18.8	-	6.3	12.5	-	-	-
	20～24歳	37	2.7	-	10.8	13.5	8.1	32.4	5.4	5.4	8.1	2.7	10.8	-
	25～29歳	36	2.8	-	5.6	16.7	5.6	22.2	11.1	16.7	16.7	-	2.8	-
	30～34歳	38	-	7.9	7.9	-	26.3	23.7	10.5	7.9	7.9	5.3	2.6	-
	35～39歳	44	4.5	2.3	4.5	15.9	4.5	27.3	11.4	13.6	2.3	9.1	4.5	-
	40～49歳	62	1.6	3.2	19.4	11.3	21.0	21.0	6.5	8.1	1.6	1.6	4.8	-
	50～59歳	76	1.3	6.6	10.5	13.2	6.6	23.7	13.2	10.5	7.9	3.9	2.6	-
	60～69歳	96	1.0	1.0	14.6	12.5	22.9	20.8	8.3	12.5	3.1	3.1	-	-
	70歳以上	132	7.6	3.8	15.9	19.7	10.6	27.3	6.1	6.8	2.3	-	-	-
居住地区別	矢板地区	368	2.4	4.1	13.0	14.1	13.6	22.8	9.0	11.4	5.2	2.2	2.2	-
	泉地区	60	3.3	1.7	8.3	11.7	13.3	38.3	8.3	6.7	5.0	1.7	1.7	-
	片岡地区	108	5.6	0.9	13.0	16.7	15.7	22.2	6.5	5.6	5.6	4.6	3.7	-
	どの地区かわからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住意向別	永住するつもり	289	4.5	4.8	15.6	17.0	13.5	24.6	6.9	8.0	3.5	0.7	1.0	-
	10年以上は住むつもり	45	2.2	-	11.1	17.8	26.7	24.4	8.9	6.7	2.2	-	-	-
	5～9年間は住むつもり	26	-	3.8	7.7	15.4	11.5	19.2	19.2	3.8	11.5	3.8	3.8	-
	5年以内に転出する予定	23	-	4.3	8.7	4.3	4.3	26.1	8.7	8.7	13.0	8.7	13.0	-
	わからない	154	2.6	0.6	8.4	9.7	13.0	24.7	9.1	14.9	7.1	5.8	3.9	-

２－６　矢板市への愛着度

問２－６　矢板市について、自分のまちとして愛着を感じますか。
（点数を選んで１つだけに○）

矢板市への愛着度では、「５点」が20.5%で最も多く、次いで「８点」17.1%、「７点」14.0%、「６点」10.6%となっている。

項目	回答数	構成比
10点	45	8.4
9点	25	4.7
8点	92	17.1
7点	75	14.0
6点	57	10.6
5点	110	20.5
4点	31	5.8
3点	37	6.9
2点	24	4.5
1点	14	2.6
0点	27	5.0
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「０点」(18.9%)、25～29歳では「３点」(13.9%)、30～34歳では「10点」(15.8%)、「５点」(31.6%)、35～39歳では「10点」(13.6%)、「７点」(22.7%)、40～49歳では「８点」(22.6%)、50～59歳では「２点」(11.8%)、60～69歳では「７点」(19.8%)、70歳以上では「５点」(28.8%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「10点」(15.0%)、「５点」(28.3%)が高くなっている。

居住意向別でみると、永住するつもりでは「８点」(23.2%)、10年以上は住むつもりでは「６点」(22.2%)、「４点」(11.1%)が高くなっている。

矢板市への愛着度（性別・年齢別・居住地区別・居住意向別）

(%)

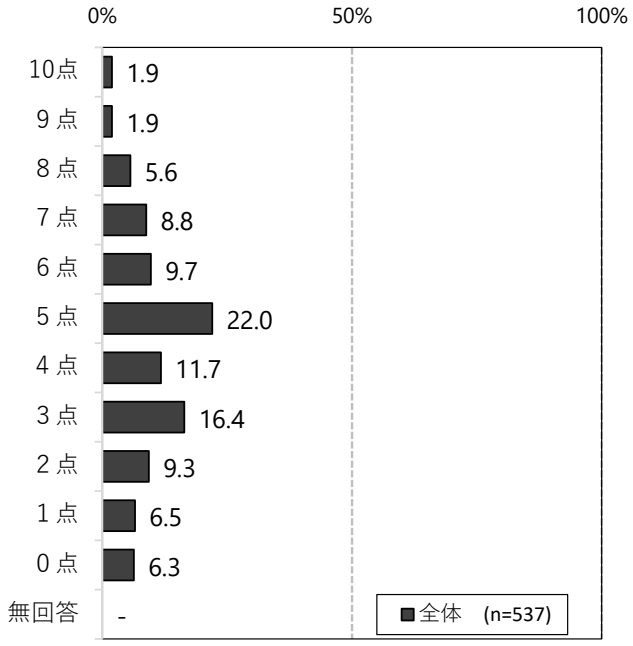
		調査数	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答
全　体		537	8.4	4.7	17.1	14.0	10.6	20.5	5.8	6.9	4.5	2.6	5.0	-
性別	男性	258	10.5	5.4	14.3	13.2	10.9	21.3	5.8	5.8	5.8	1.9	5.0	-
	女性	277	6.5	4.0	19.1	14.8	10.5	19.9	5.8	7.9	3.2	3.2	5.1	-
	その他	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	12.5	6.3	18.8	-	37.5	12.5	6.3	-	-	-	6.3	-
	20～24歳	37	5.4	5.4	16.2	13.5	13.5	13.5	2.7	8.1	2.7	-	18.9	-
	25～29歳	36	5.6	2.8	13.9	2.8	11.1	25.0	8.3	13.9	5.6	2.8	8.3	-
	30～34歳	38	15.8	2.6	2.6	10.5	7.9	31.6	5.3	7.9	2.6	5.3	7.9	-
	35～39歳	44	13.6	2.3	4.5	22.7	11.4	9.1	9.1	6.8	6.8	6.8	6.8	-
	40～49歳	62	11.3	3.2	22.6	9.7	8.1	24.2	4.8	6.5	1.6	4.8	3.2	-
	50～59歳	76	9.2	2.6	19.7	15.8	7.9	13.2	2.6	9.2	11.8	1.3	6.6	-
	60～69歳	96	3.1	6.3	18.8	19.8	13.5	15.6	5.2	8.3	5.2	3.1	1.0	-
	70歳以上	132	7.6	6.8	21.2	13.6	7.6	28.8	7.6	3.0	1.5	0.8	1.5	-
居住地区別	矢板地区	368	7.3	5.2	17.4	14.4	10.6	18.8	6.0	8.4	4.9	3.3	3.8	-
	泉地区	60	15.0	3.3	16.7	11.7	6.7	28.3	6.7	3.3	1.7	1.7	5.0	-
	片岡地区	108	8.3	3.7	16.7	13.9	13.0	21.3	4.6	3.7	4.6	0.9	9.3	-
	どの地区かわからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
居住意向別	永住するつもり	289	10.4	6.6	23.2	15.9	8.0	23.2	3.5	4.8	2.8	0.7	1.0	-
	10年以上は住むつもり	45	8.9	-	13.3	17.8	22.2	15.6	11.1	8.9	2.2	-	-	-
	5～9年間は住むつもり	26	3.8	-	3.8	15.4	11.5	26.9	3.8	3.8	15.4	7.7	7.7	-
	5年以内に転出する予定	23	8.7	8.7	13.0	-	8.7	17.4	-	4.3	4.3	4.3	30.4	-
	わからない	154	5.2	2.6	9.7	11.0	12.3	16.2	9.7	11.0	6.5	5.8	9.7	-

２－７　矢板市への自信度

問２－７　矢板市は他の地域の人たちに誇れるまちだと感じますか。
（点数を選んで１つだけに○）

矢板市への自信度では、「５点」が22.0％で最も多く、次いで「３点」16.4％、「４点」11.7％、「６点」9.7％となっている。

項目	回答数	構成比
10点	10	1.9
9点	10	1.9
8点	30	5.6
7点	47	8.8
6点	52	9.7
5点	118	22.0
4点	63	11.7
3点	88	16.4
2点	50	9.3
1点	35	6.5
0点	34	6.3
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「５点」(29.7%)、「０点」(13.5%)、25～29歳では「２点」(25.0%)、「０点」(13.9%)、30～34歳では「３点」(31.6%)、「１点」(13.2%)、35～39歳では「３点」(27.3%)、「１点」(15.9%)、40～49歳では「５点」(29.0%)、60～69歳では「６点」(16.7%)、70歳以上では「５点」(30.3%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「４点」(18.3%)が高くなっている。

居住意向別でみると、10年以上は住むつもりでは「７点」(15.6%)、「３点」(22.2%)、わからないでは「１点」(13.0%)が高くなっている。

矢板市への自信度（性別・年齢別・居住地区別・居住意向別）

(%)

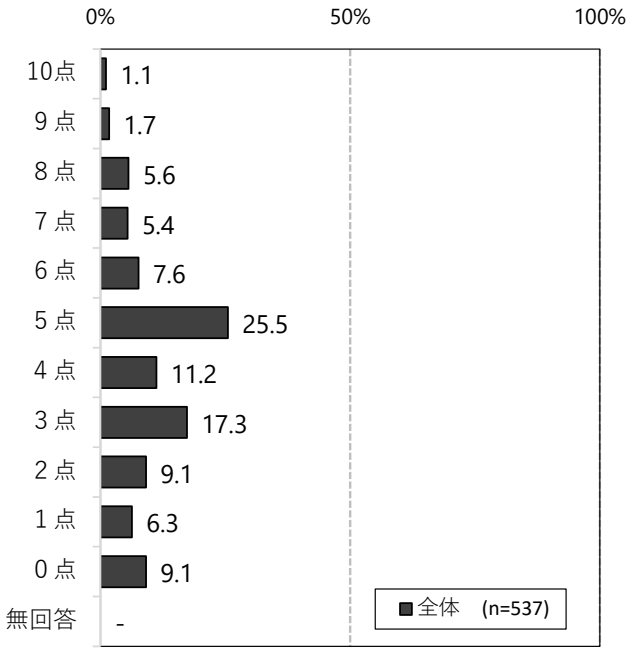
		調査数	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答
全　体		537	1.9	1.9	5.6	8.8	9.7	22.0	11.7	16.4	9.3	6.5	6.3	-
性別	男性	258	2.7	2.3	2.7	9.3	10.9	20.9	13.2	14.3	10.5	5.8	7.4	-
	女性	277	1.1	1.4	8.3	8.3	8.3	23.1	10.5	18.1	8.3	7.2	5.4	-
	その他	2	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	6.3	-	-	6.3	6.3	31.3	12.5	18.8	6.3	6.3	6.3	-
	20～24歳	37	-	-	5.4	13.5	8.1	29.7	8.1	8.1	8.1	5.4	13.5	-
	25～29歳	36	2.8	-	5.6	-	5.6	11.1	13.9	11.1	25.0	11.1	13.9	-
	30～34歳	38	-	5.3	2.6	7.9	2.6	13.2	13.2	31.6	2.6	13.2	7.9	-
	35～39歳	44	-	-	2.3	9.1	11.4	11.4	9.1	27.3	4.5	15.9	9.1	-
	40～49歳	62	3.2	1.6	6.5	6.5	8.1	29.0	6.5	14.5	12.9	1.6	9.7	-
	50～59歳	76	2.6	2.6	5.3	5.3	13.2	17.1	7.9	19.7	13.2	6.6	6.6	-
	60～69歳	96	2.1	1.0	5.2	8.3	16.7	17.7	15.6	16.7	6.3	7.3	3.1	-
	70歳以上	132	1.5	3.0	8.3	13.6	6.8	30.3	14.4	10.6	7.6	2.3	1.5	-
居住地区別	矢板地区	368	1.6	2.2	6.3	7.3	9.8	22.0	10.6	17.1	9.2	7.9	6.0	-
	泉地区	60	-	-	1.7	11.7	11.7	25.0	18.3	16.7	8.3	1.7	5.0	-
	片岡地区	108	3.7	1.9	5.6	12.0	8.3	19.4	12.0	13.9	10.2	4.6	8.3	-
	どの地区かわからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
居住意向別	永住するつもり	289	2.1	3.1	7.3	8.7	13.5	24.2	12.1	15.2	7.6	3.1	3.1	-
	10年以上は住むつもり	45	2.2	-	2.2	15.6	13.3	17.8	15.6	22.2	8.9	-	2.2	-
	5～9年間は住むつもり	26	-	-	3.8	15.4	-	23.1	3.8	11.5	23.1	11.5	7.7	-
	5年以内に転出する予定	23	4.3	4.3	-	4.3	-	4.3	17.4	13.0	17.4	13.0	21.7	-
	わからない	154	1.3	-	4.5	6.5	4.5	21.4	10.4	18.2	9.1	13.0	11.0	-

２－８　矢板市の推奨得点

問２－８　矢板市を市外の方に薦めたいと思いますか。
（点数を選んで１つだけに○）

矢板市の推奨得点では、「５点」が25.5％で最も多く、次いで「３点」17.3％、「４点」11.2％、「２点」・「０点」9.1％となっている。

項目	回答数	構成比
10点	6	1.1
9点	9	1.7
8点	30	5.6
7点	29	5.4
6点	41	7.6
5点	137	25.5
4点	60	11.2
3点	93	17.3
2点	49	9.1
1点	34	6.3
0点	49	9.1
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「５点」(32.4%)、25～29歳では「２点」(22.2%)、「１点」(13.9%)、「０点」(16.7%)、30～34歳では「３点」(26.3%)、35～39歳では「１点」(11.4%)、「０点」(18.2%)、40～49歳では「２点」(14.5%)、50～59歳では「１点」(11.8%)、60～69歳では「３点」(24.0%)、70歳以上では「８点」(10.6%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「７点」(11.7%)が高くなっている。

矢板市の推奨得点（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

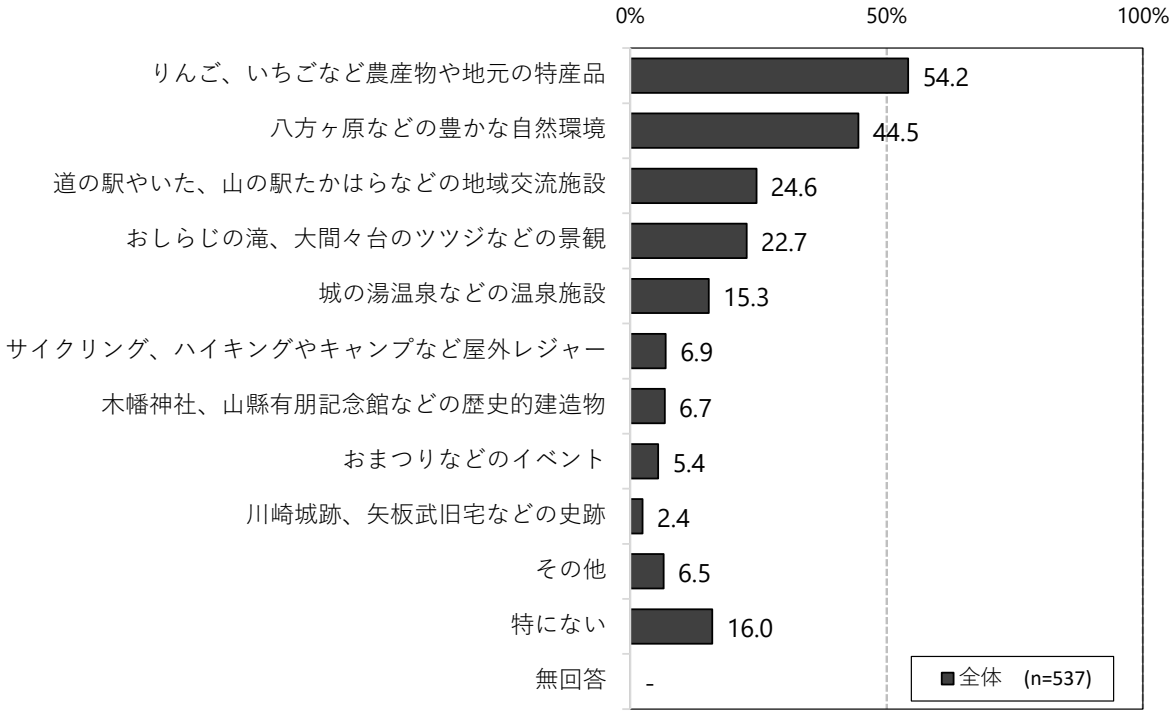
		調査数	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答
全　体		537	1.1	1.7	5.6	5.4	7.6	25.5	11.2	17.3	9.1	6.3	9.1	-
性別	男性	258	1.6	2.7	4.7	6.2	7.0	25.6	12.0	15.5	8.5	6.6	9.7	-
	女性	277	0.7	0.7	6.5	4.7	8.3	25.3	10.5	18.8	9.7	6.1	8.7	-
	その他	2	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	6.3	-	-	-	12.5	25.0	25.0	-	18.8	-	12.5	-
	20～24歳	37	-	-	8.1	2.7	8.1	32.4	8.1	13.5	5.4	8.1	13.5	-
	25～29歳	36	-	-	5.6	2.8	5.6	13.9	5.6	13.9	22.2	13.9	16.7	-
	30～34歳	38	-	2.6	2.6	2.6	5.3	18.4	13.2	26.3	10.5	7.9	10.5	-
	35～39歳	44	-	-	2.3	2.3	4.5	22.7	13.6	18.2	6.8	11.4	18.2	-
	40～49歳	62	1.6	1.6	4.8	8.1	6.5	25.8	12.9	14.5	14.5	1.6	8.1	-
	50～59歳	76	1.3	3.9	3.9	3.9	9.2	22.4	9.2	15.8	9.2	11.8	9.2	-
	60～69歳	96	1.0	2.1	3.1	5.2	9.4	27.1	10.4	24.0	4.2	7.3	6.3	-
	70歳以上	132	1.5	1.5	10.6	9.1	7.6	30.3	11.4	15.9	6.8	0.8	4.5	-
居住地区別	矢板地区	368	1.1	1.9	7.3	3.0	7.9	25.3	11.4	17.4	9.2	7.3	8.2	-
	泉地区	60	-	1.7	-	11.7	5.0	26.7	15.0	21.7	6.7	5.0	6.7	-
	片岡地区	108	1.9	0.9	2.8	10.2	8.3	25.0	8.3	14.8	10.2	3.7	13.9	-
	どの地区かわからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-

２－９　矢板市の魅力

問２－９　矢板市の魅力は何だと思いますか。（特に魅力と考えるものを３つまで○）

矢板市の魅力では、「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」が54.2%で最も多く、次いで「八方ヶ原などの豊かな自然環境」44.5%、「道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設」24.6%、「おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観」22.7%となっている。

項目	回答数	構成比
りんご、いちごなど農産物や地元の特産品	291	54.2
八方ヶ原などの豊かな自然環境	239	44.5
道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設	132	24.6
おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観	122	22.7
城の湯温泉などの温泉施設	82	15.3
サイクリング、ハイキングやキャンプなど屋外レジャー	37	6.9
木幡神社、山縣有朋記念館などの歴史的建造物	36	6.7
おまつりなどのイベント	29	5.4
川崎城跡、矢板武旧宅などの史跡	13	2.4
その他	35	6.5
特にない	86	16.0
無回答	－	－
りんご、いちごなど農産物や地元の特産品	291	54.2
合計	537	100.0



性別でみると、男性は「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(50.0%)、女性は「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(59.9%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(62.2%)、25～29歳では「おまつりなどのイベント」(13.9%)、30～34歳では「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(63.2%)、「おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観」(36.8%)、「おまつりなどのイベント」(15.8%)、35～39歳では「サイクリング、ハイキングやキャンプなど屋外レジャー」(15.9%)、50～59歳では「道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設」(34.2%)、60～69歳では「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(54.2%)、70歳以上では「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(59.8%)、「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(60.6%)、「道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設」(30.3%)、「城の湯温泉などの温泉施設」(24.2%)、「木幡神社、山縣有朋記念館などの歴史的建造物」(12.1%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(61.7%)、「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(55.0%)、「おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観」(38.3%)、「サイクリング、ハイキングやキャンプなど屋外レジャー」(18.3%)が高くなっている。

居住意向別でみると、永住するつもりでは「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(51.2%)、「道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設」(30.4%)、10年以上は住むつもりでは「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(60.0%)、「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(51.1%)、「道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設」(33.3%)、「おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観」(33.3%)が高くなっている。一方、わからないでは「特にない」(26.6%)が高くなっている。

矢板市の魅力（性別・年齢別・居住地区別・居住意向別）

(%)

		調査数	りんご、いちごなど農産物や地元の特産品	八方ヶ原などの豊かな自然環境	道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設	おしらじの滝、大間々台のソソジなどの景観	城の湯温泉などの温泉施設	サイクリング、ハイキングやキャンプなど屋外レ	木幡神社、山縣有朋記念館などの歴史的建造物	おまつりなどのイベント	川崎城跡、矢板武旧宅などの史跡	その他	特にない	無回答
全　体		537	54.2	44.5	24.6	22.7	15.3	6.9	6.7	5.4	2.4	6.5	16.0	-
性別	男性	258	48.4	50.0	23.6	20.5	14.7	7.0	4.3	3.9	3.1	8.5	17.4	-
	女性	277	59.9	39.4	25.3	24.5	15.5	6.9	9.0	6.9	1.8	4.7	14.8	-
	その他	2	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	43.8	31.3	18.8	56.3	12.5	18.8	-	18.8	-	12.5	18.8	-
	20～24歳	37	62.2	24.3	13.5	27.0	18.9	2.7	5.4	8.1	-	8.1	16.2	-
	25～29歳	36	36.1	25.0	11.1	13.9	8.3	-	2.8	13.9	-	16.7	27.8	-
	30～34歳	38	63.2	26.3	21.1	36.8	10.5	7.9	2.6	15.8	2.6	10.5	13.2	-
	35～39歳	44	59.1	45.5	15.9	20.5	6.8	15.9	6.8	6.8	-	6.8	13.6	-
	40～49歳	62	54.8	38.7	24.2	25.8	14.5	6.5	6.5	8.1	1.6	8.1	17.7	-
	50～59歳	76	51.3	39.5	34.2	17.1	14.5	7.9	5.3	3.9	2.6	5.3	22.4	-
	60～69歳	96	47.9	54.2	25.0	22.9	11.5	7.3	5.2	1.0	2.1	6.3	15.6	-
	70歳以上	132	59.8	60.6	30.3	18.2	24.2	4.5	12.1	-	5.3	1.5	9.8	-
居住地区別	矢板地区	368	53.8	42.4	25.3	20.7	16.8	6.0	5.7	5.4	2.4	7.1	16.3	-
	泉地区	60	61.7	55.0	25.0	38.3	5.0	18.3	10.0	5.0	3.3	6.7	6.7	-
	片岡地区	108	51.9	46.3	22.2	21.3	15.7	3.7	8.3	5.6	1.9	4.6	19.4	-
	どの地区かわからない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
居住意向別	永住するつもり	289	55.0	51.2	30.4	21.1	14.9	7.6	7.6	3.8	3.1	5.5	11.8	-
	10年以上は住むつもり	45	60.0	51.1	33.3	33.3	17.8	11.1	4.4	6.7	2.2	6.7	6.7	-
	5～9年間は住むつもり	26	50.0	50.0	23.1	34.6	26.9	3.8	3.8	-	3.8	3.8	19.2	-
	5年以内に転出する予定	23	56.5	39.1	13.0	21.7	17.4	21.7	4.3	21.7	4.3	13.0	13.0	-
	わからない	154	51.3	29.9	13.0	20.8	13.0	2.6	6.5	6.5	0.6	7.8	26.6	-

２－10　定住意向

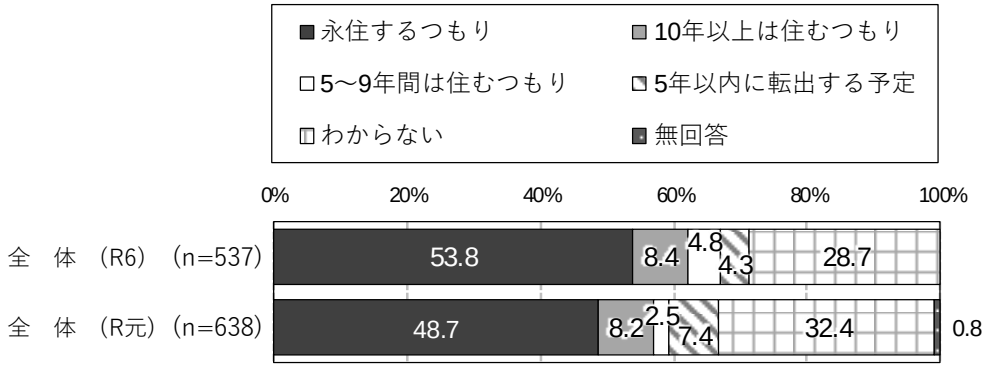
問２－10　あなたは、これからも矢板市に住みたいと思いますか。（１つだけに○）

矢板市への定住意向では、「永住するつもり」が53.8%で最も多く、次いで「10年以上住むつもり」が8.4%となっている。

令和元年と比較すると、「永住するつもり」（48.7%→53.8%）が増加している。

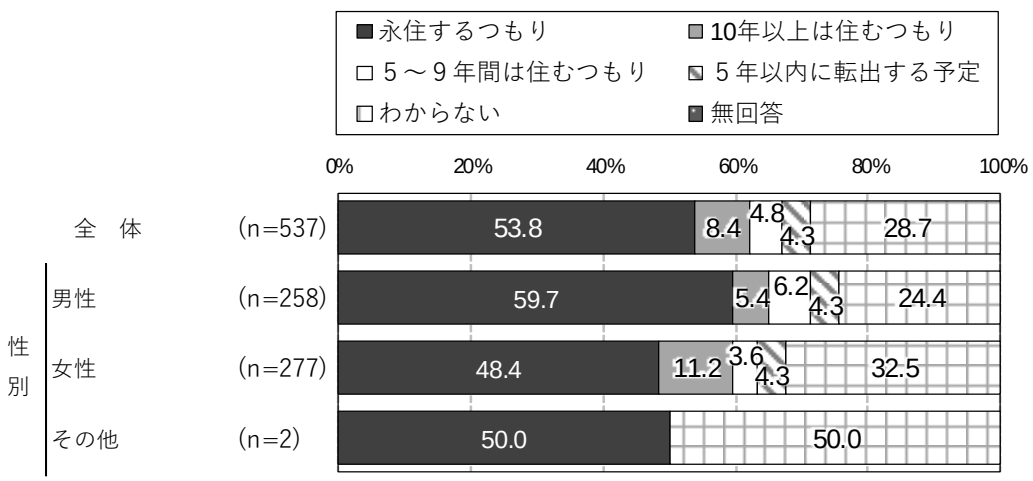
令和６年度

項目	回答数	構成比
永住するつもり	289	53.8
10年以上は住むつもり	45	8.4
5～9年間は住むつもり	26	4.8
5年以内に転出する予定	23	4.3
わからない	154	28.7
無回答	－	－
合計	537	100.0



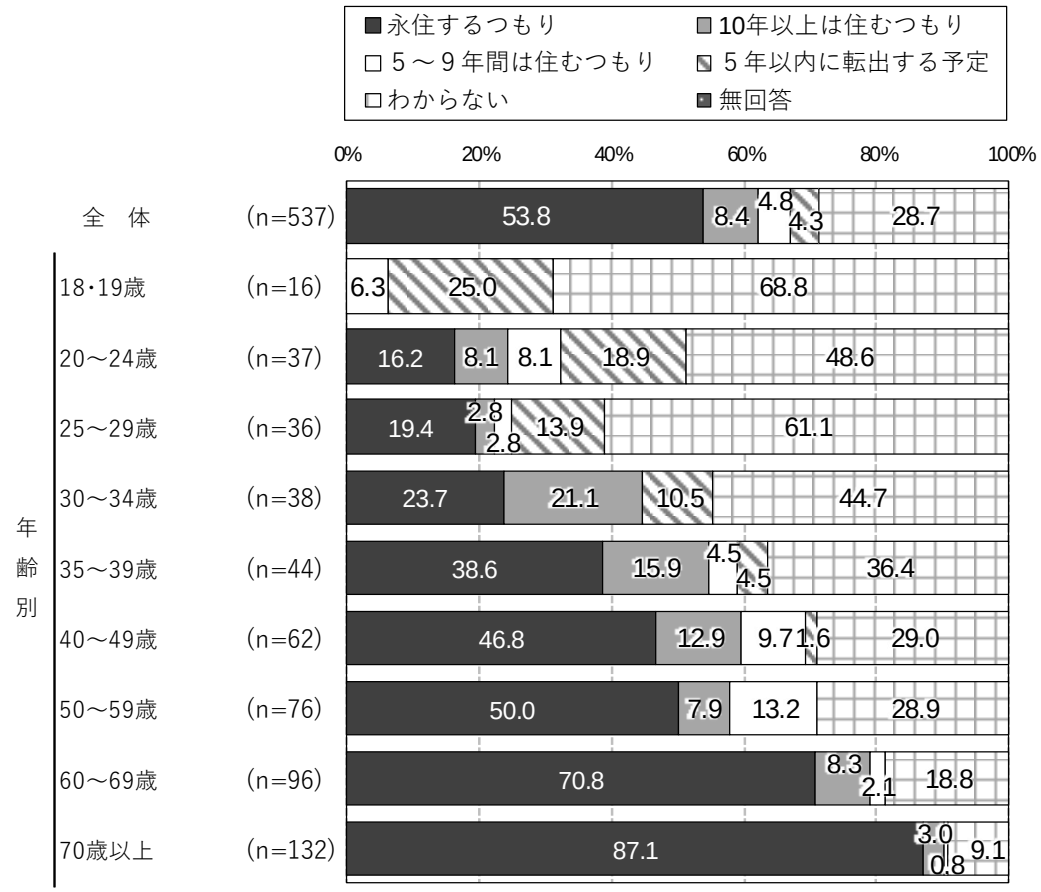
性別でみると、男性は「永住するつもり」(59.7%)が高くなっている。

定住意向（性別）



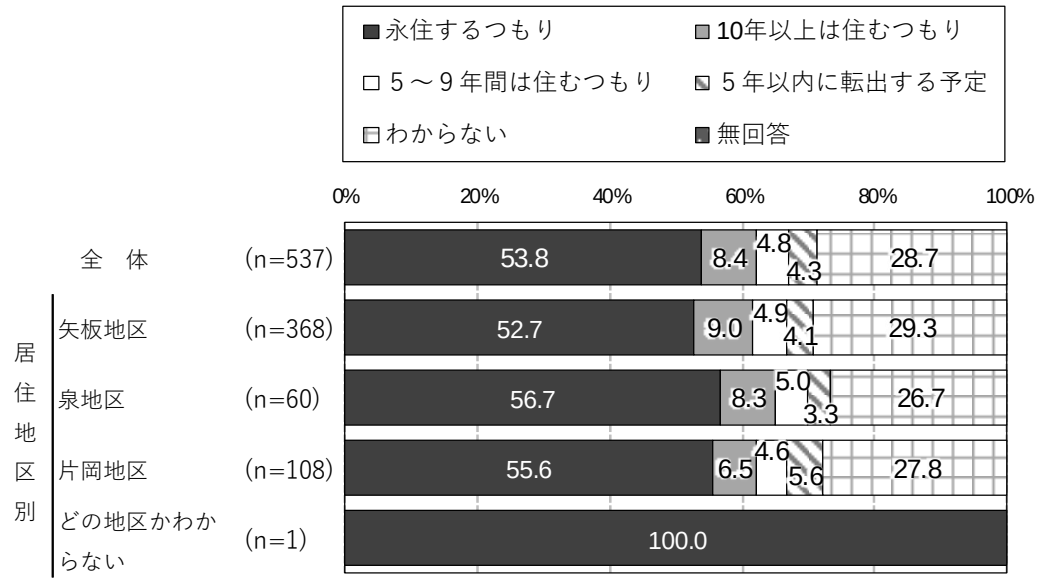
年齢別でみると、20～24歳では「５年以内に転出する予定」(18.9%)、「わからない」(48.6%)、25～29歳では「５年以内に転出する予定」(13.9%)、「わからない」(61.1%)、30～34歳では「10年以上は住むつもり」(21.1%)、「５年以内に転出する予定」(10.5%)、「わからない」(44.7%)、35～39歳では「10年以上は住むつもり」(15.9%)、「わからない」(36.4%)、50～59歳では「５～９年間は住むつもり」(13.2%)、60～69歳では「永住するつもり」(70.8%)、70歳以上では「永住するつもり」(87.1%)が高くなっている。

定住意向（年齢別）



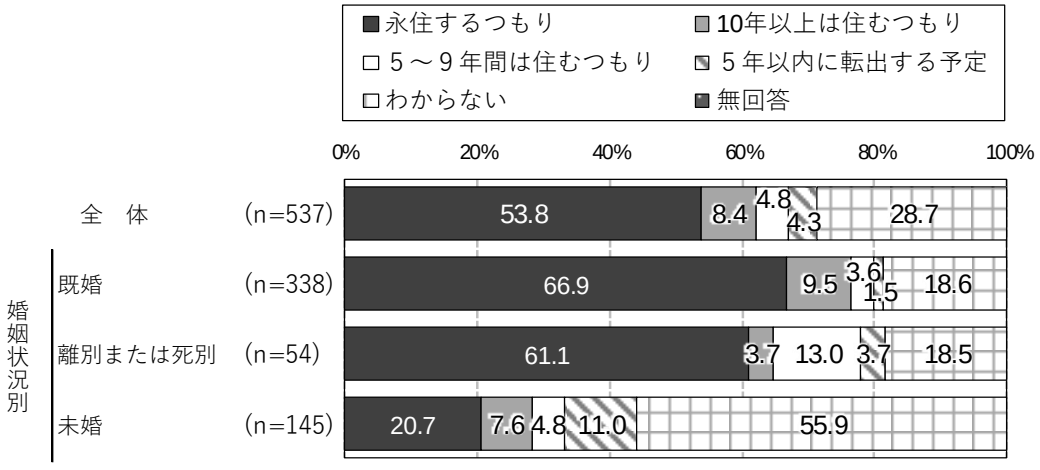
地区別でみると、大きな差はみられない。

定住意向（地区別）



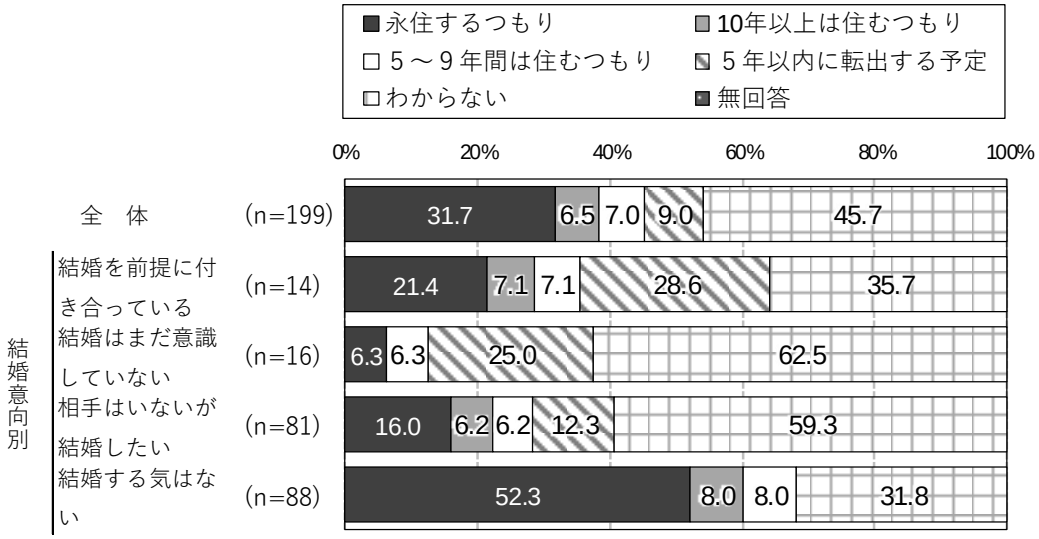
婚姻状況別でみると、既婚では「永住するつもり」（66.9%）、離婚または死別では「永住するつもり」(61.1%)、「５～９年間は住むつもり」(13.0%)、未婚では「５年以内に転出する予定」(11.0%)、「わからない」（55.9%）が高くなっている。

定住意向（婚姻状況別）



結婚意向別でみると、相手はいないが結婚したいでは「わからない」(59.3%)、結婚する気はないでは「永住するつもり」(52.3%)が高くなっている。

定住意向（結婚意向別）



２－11　地域活動への参加状況

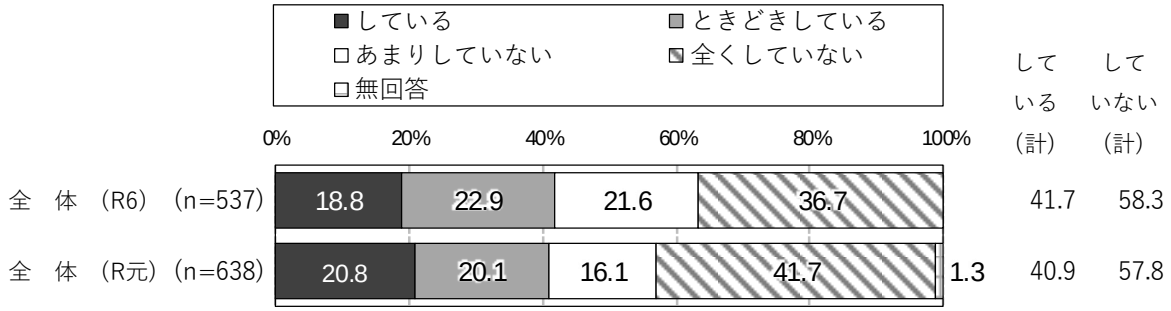
問２－11　あなたは、日ごろ、地域の人たちと一緒に行事に参加したり、活動を行ったりしていますか。行政区の活動、子ども会育成会の活動など、どんなことでも結構です。（１つだけに○）

地域活動への参加状況では、「している」（18.8%）と「ときどきしている」（22.9%）を合わせた『参加している（計）』が41.7%となっている。一方、「全くしていない」（36.7%）と「あまりしていない」（21.6%）を合わせた『参加していない（計）』は58.3%となっている。

令和元年度と比較すると、『参加している（計）』は令和元年度をやや上回り（40.9%→41.7%）、「全くしていない」（41.7%→36.7%）が減少しており、地域活動への参加状況はやや増加傾向にあるとみられる。

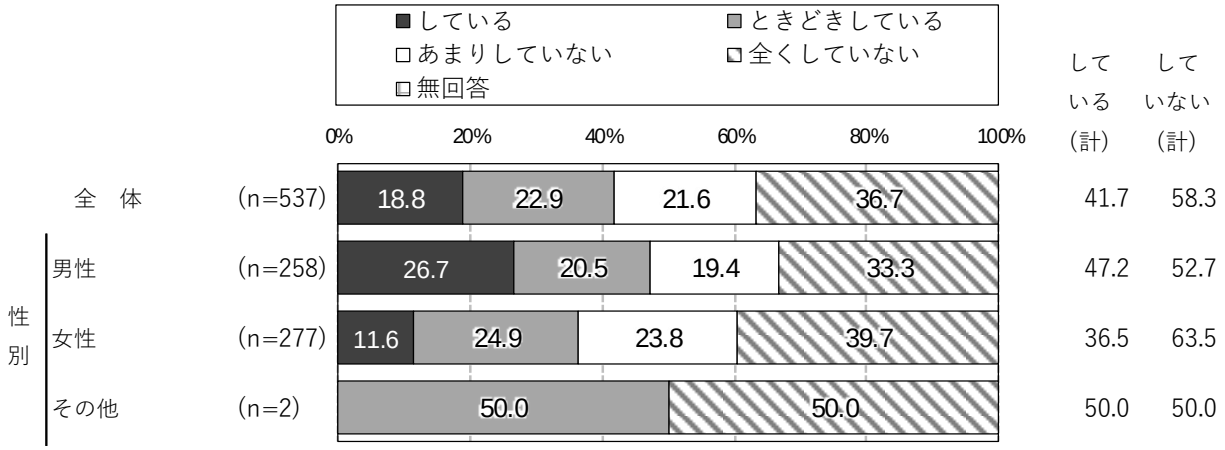
令和６年度

項目	回答数	構成比
している	101	18.8
ときどきしている	123	22.9
あまりしていない	116	21.6
全くしていない	197	36.7
無回答	－	－
合計	537	100.0



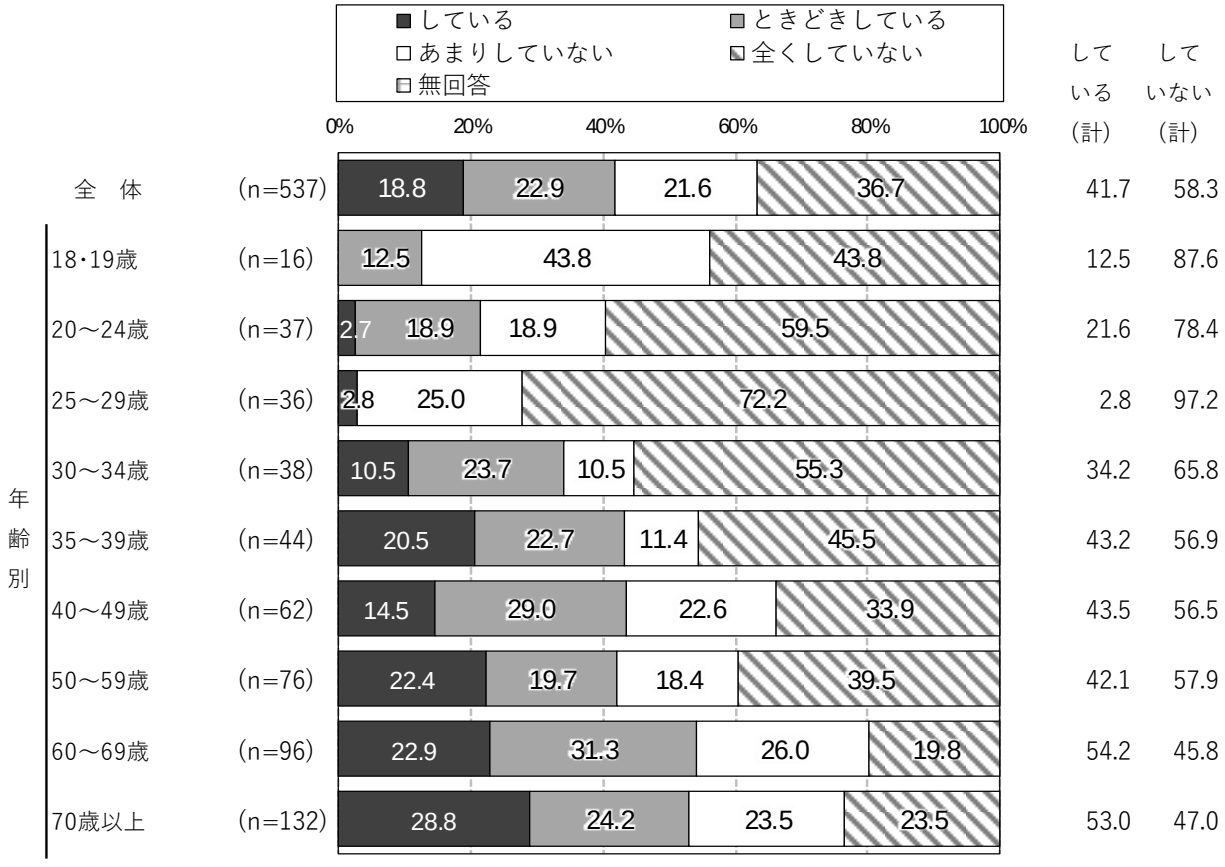
性別でみると、『参加している（計）』は男性47.2%、女性36.5%で、男性が高い。

地域活動への参加状況（性別）



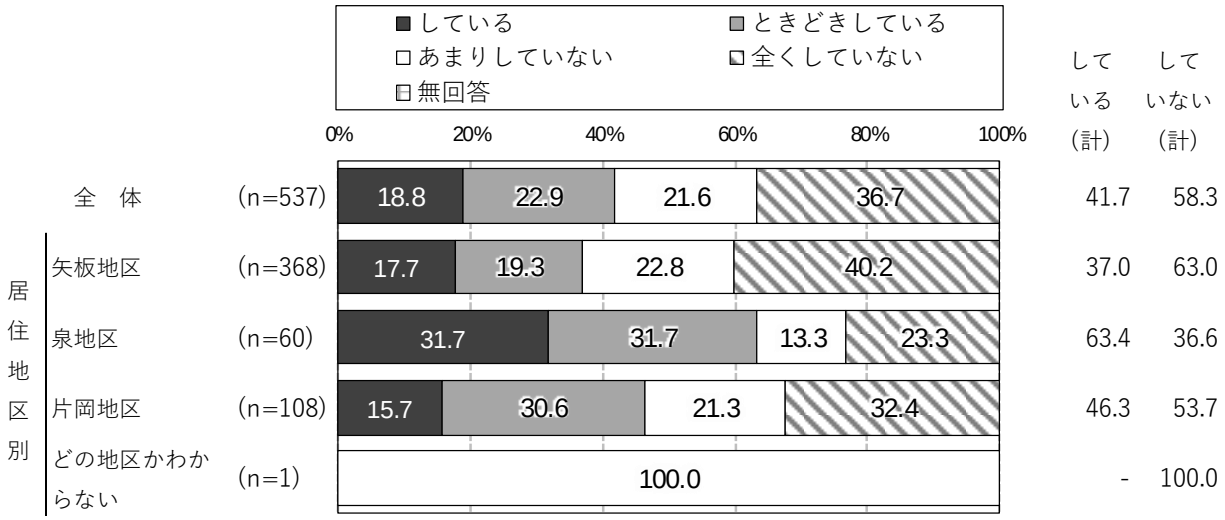
年齢別でみると、『参加している（計）』は60～69歳（54.2%）、70歳以上（53.0%）で高くなっている。一方、『参加していない（計）』は20～24歳（78.4%）、25～29歳（97.2%）、30～34歳（65.8%）で高くなっている。

地域活動への参加状況（年齢別）



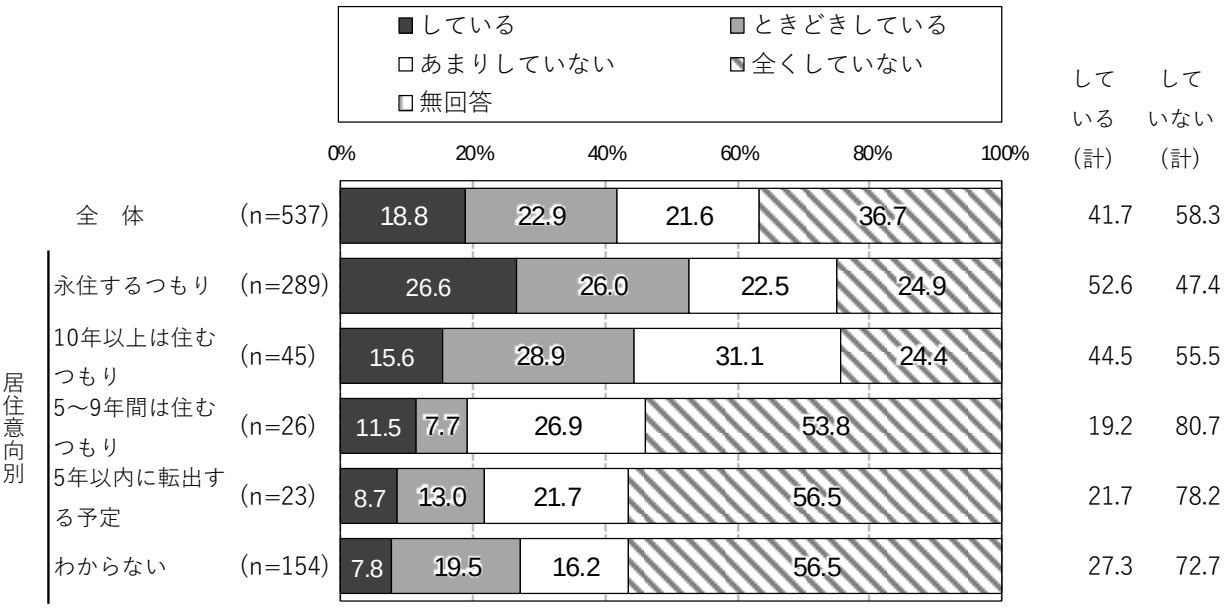
居住地区別でみると、『参加している（計）』は泉地区（63.4%）で高くなっている。

地域活動への参加状況（居住地区別）



居住意向別でみると、『参加している（計）』は永住するつもり（52.6%）で高くなっている。一方、『参加していない（計）』はわからない（72.7%）で高くなっている。

地域活動への参加状況（居住意向別）



２－12　参加している地域活動の種類

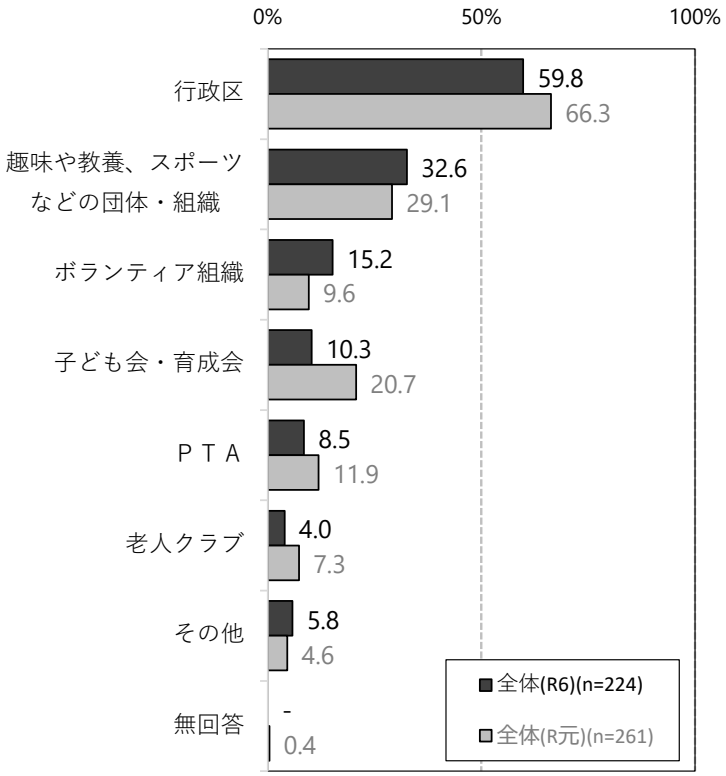
問２－12　問２－11で、「している」または「ときどきしている」とお答えの方におたずねします。どのような組織で活動していますか。（当てはまるもの全てに○）

『参加している（計）』地域活動の組織の種類は、「行政区」が59.8％で最も多く、次いで「趣味や教養、スポーツなどの団体・組織」32.6％、「ボランティア組織」15.2％、「子ども会・育成会」10.3％となっている。

令和元年度と比較すると、「行政区」（66.3％→59.8％）、「子ども会・育成会」（20.7％→10.3％）での活動が減少する一方、「ボランティア組織」（9.6％→15.2％）などでの活動が増加している。

令和６年度

項目	回答数	構成比
行政区	134	59.8
趣味や教養、スポーツなどの団体・組織	73	32.6
ボランティア組織	34	15.2
子ども会・育成会	23	10.3
PTA	19	8.5
老人クラブ	9	4.0
その他	13	5.8
無回答	－	－
合計	224	100.0



※「全体(R6)」の値で降順ソート

性別でみると、男性は「行政区」(71.3%)、女性は「趣味や教養、スポーツなどの団体・組織」(39.6%)、「ＰＴＡ」(13.9%)が高くなっている。

年齢別でみると、50～59歳では「行政区」(68.8%)、60～69歳では「行政区」(78.8%)、70歳以上では「趣味や教養、スポーツなどの団体・組織」(52.9%)、「ボランティア組織」(24.3%)、「老人クラブ」(11.4%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「行政区」(68.4%)が高くなっている。

居住意向別でみると、大きな差はみられない。

参加している地域活動の種類（性別・年齢別・居住地区別・居住意向別）

(%)

		調査数	行政区	趣味や教養、スポーツなどの団体・組織	ボランティア組織	子ども会・育成会	ＰＴＡ	老人クラブ	その他	無回答
全　体		224	59.8	32.6	15.2	10.3	8.5	4.0	5.8	-
性別	男性	122	71.3	27.0	14.8	9.0	4.1	4.9	7.4	-
	女性	101	45.5	39.6	15.8	11.9	13.9	3.0	4.0	-
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	8	37.5	37.5	12.5	12.5	-	-	-	-
	25～29歳	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	30～34歳	13	53.8	23.1	7.7	7.7	23.1	-	-	-
	35～39歳	19	31.6	26.3	5.3	26.3	15.8	-	15.8	-
	40～49歳	27	40.7	22.2	7.4	29.6	29.6	-	11.1	-
	50～59歳	32	68.8	18.8	12.5	-	9.4	-	9.4	-
	60～69歳	52	78.8	25.0	15.4	9.6	1.9	1.9	5.8	-
	70歳以上	70	60.0	52.9	24.3	2.9	1.4	11.4	1.4	-
居住地区別	矢板地区	136	61.0	36.0	15.4	11.8	8.1	5.1	6.6	-
	泉地区	38	68.4	23.7	18.4	7.9	7.9	-	7.9	-
	片岡地区	50	50.0	30.0	12.0	8.0	10.0	4.0	2.0	-
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-
居住意向別	永住するつもり	152	63.8	36.2	18.4	8.6	6.6	5.9	4.6	-
	10年以上は住むつもり	20	50.0	25.0	15.0	10.0	15.0	-	5.0	-
	5～9年間は住むつもり	5	80.0	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-
	5年以内に転出する予定	5	40.0	40.0	-	40.0	-	-	-	-
	わからない	42	50.0	26.2	7.1	11.9	11.9	-	9.5	-

２－13　地域活動に参加していない理由

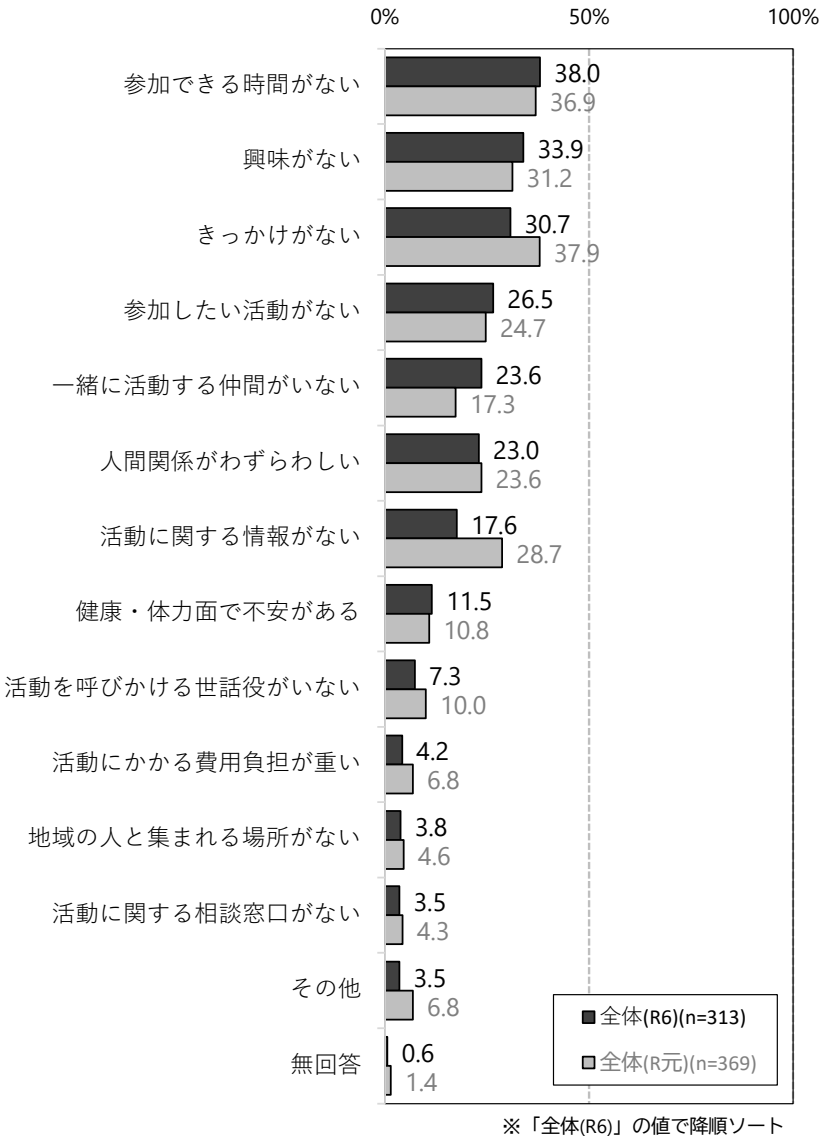
問２－13　問２－11で、「あまりしていない」または「全くしていない」とお答えの方におたずねします。地域活動に参加していない理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

地域の活動や行事に『参加していない（計）』理由は、「参加できる時間がない」が38.0％で最も多く、次いで「興味がない」33.9％、「きっかけがない」30.7％、「参加したい活動がない」26.5％となっている。

令和元年度と比較すると、「きっかけがない」（37.9％→30.7％）、「活動に関する情報がない」（28.7％→17.6％）が減少しており、改善が図られていると考えられる。

令和６年度

項目	回答数	構成比
参加できる時間がない	119	38.0
興味がない	106	33.9
きっかけがない	96	30.7
参加したい活動がない	83	26.5
一緒に活動する仲間がいない	74	23.6
人間関係がわずらわしい	72	23.0
活動に関する情報がない	55	17.6
健康･体力面で不安がある	36	11.5
活動を呼びかける世話役がいない	23	7.3
活動にかかる費用負担が重い	13	4.2
地域の人と集まれる場所がない	12	3.8
活動に関する相談窓口がない	11	3.5
その他	11	3.5
無回答	2	0.6
合計	313	100.0



※「全体(R6)」の値で降順ソート

性別でみると、女性は「きっかけがない」(36.4%)が高くなっている。

年齢別でみると、25～29歳では「興味がない」(42.9%)、「きっかけがない」(42.9%)、40～49歳では「興味がない」(42.9%)、「きっかけがない」(40.0%)、50～59歳では「参加できる時間がない」(43.2%)、「参加したい活動がない」(31.8%)、「一緒に活動する仲間がいない」(38.6%)、「人間関係がわずらわしい」(31.8%)、「活動に関する情報がない」(22.7%)、「活動を呼びかける世話役がいない」(13.6%)、70歳以上では「健康・体力面で不安がある」(33.9%)が高くなっている。

居住地区別でみると、片岡地区では「参加できる時間がない」(46.6%)、「健康・体力面で不安がある」(17.2%)が高くなっている。

地域活動に参加していない理由（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	参加できる時間がない	興味がない	きっかけがない	参加したい活動がない	一緒に活動する仲間がいない	人間関係がわずらわしい	活動に関する情報がない	健康・体力面で不安がある	活動を呼びかける世話役がいない	活動にかかる費用負担が重い	地域の人と集まれる場所がない	活動に関する相談窓口がない	その他	無回答
全　体		313	38.0	33.9	30.7	26.5	23.6	23.0	17.6	11.5	7.3	4.2	3.8	3.5	3.5	0.6
性別	男性	136	38.2	33.1	23.5	27.2	25.0	19.1	15.4	11.0	6.6	5.1	4.4	3.7	3.7	-
	女性	176	38.1	34.7	36.4	25.6	22.7	26.1	19.3	11.9	8.0	3.4	3.4	3.4	3.4	1.1
	その他	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	14	57.1	35.7	14.3	35.7	14.3	7.1	14.3	7.1	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	29	37.9	41.4	44.8	31.0	27.6	20.7	13.8	-	6.9	3.4	3.4	-	3.4	-
	25～29歳	35	40.0	42.9	42.9	11.4	25.7	22.9	20.0	5.7	2.9	5.7	2.9	2.9	-	-
	30～34歳	25	52.0	52.0	24.0	32.0	20.0	40.0	20.0	4.0	8.0	4.0	4.0	4.0	12.0	-
	35～39歳	25	48.0	32.0	40.0	40.0	24.0	24.0	24.0	8.0	4.0	8.0	8.0	4.0	4.0	-
	40～49歳	35	42.9	42.9	40.0	17.1	22.9	14.3	17.1	-	8.6	2.9	2.9	-	5.7	-
	50～59歳	44	43.2	31.8	25.0	31.8	38.6	31.8	22.7	6.8	13.6	9.1	6.8	9.1	4.5	-
	60～69歳	44	38.6	25.0	31.8	27.3	15.9	18.2	20.5	13.6	4.5	2.3	2.3	4.5	4.5	2.3
	70歳以上	62	16.1	21.0	17.7	24.2	19.4	22.6	9.7	33.9	9.7	1.6	3.2	3.2	-	1.6
居住地区別	矢板地区	232	37.1	34.5	31.5	26.3	24.1	22.0	17.7	10.3	7.8	4.3	3.4	3.0	3.4	0.9
	泉地区	22	22.7	22.7	18.2	27.3	18.2	31.8	22.7	9.1	4.5	4.5	4.5	13.6	9.1	-
	片岡地区	58	46.6	36.2	31.0	27.6	22.4	24.1	15.5	17.2	6.9	3.4	5.2	1.7	1.7	-
	どの地区かわからない	1	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■３．結婚・出産・子育てについて■

３－１　婚姻状況

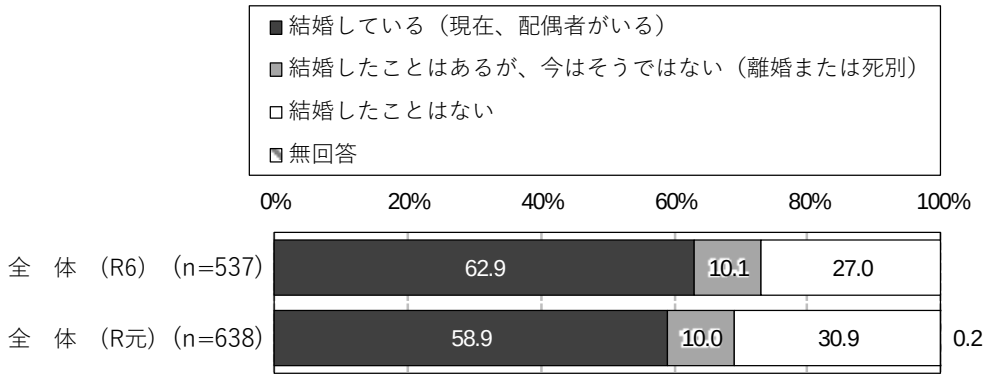
問３－１　あなたは、次のどれに当てはまりますか。（１つだけに○）

婚姻状況は、「結婚している（現在、配偶者がいる）」が62.9％で最も多く、次いで「結婚したことはない」27.0％、「結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚または死別）」10.1％となっている。

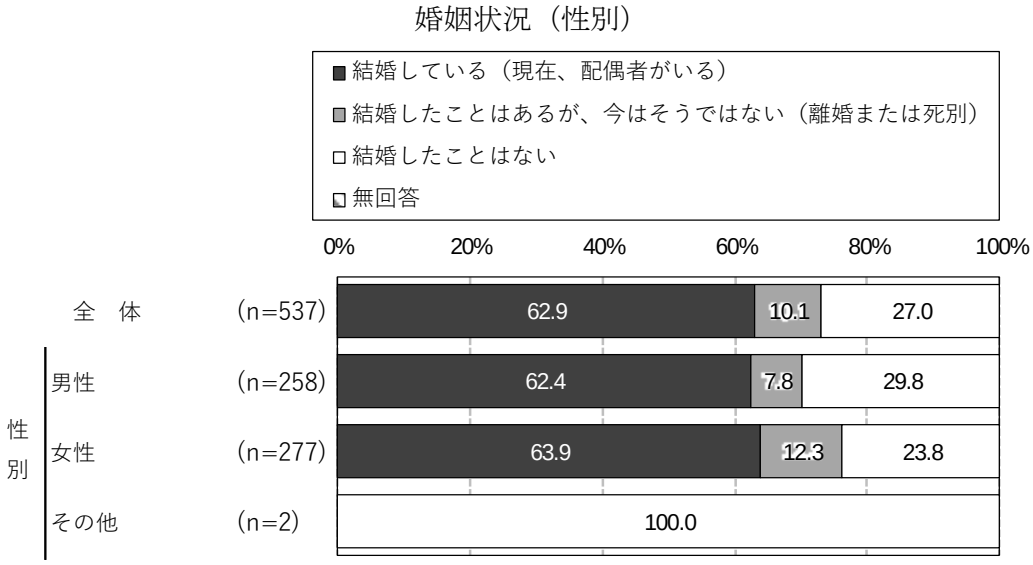
令和元年度と比較すると、大きな差はみられない。

令和６年度

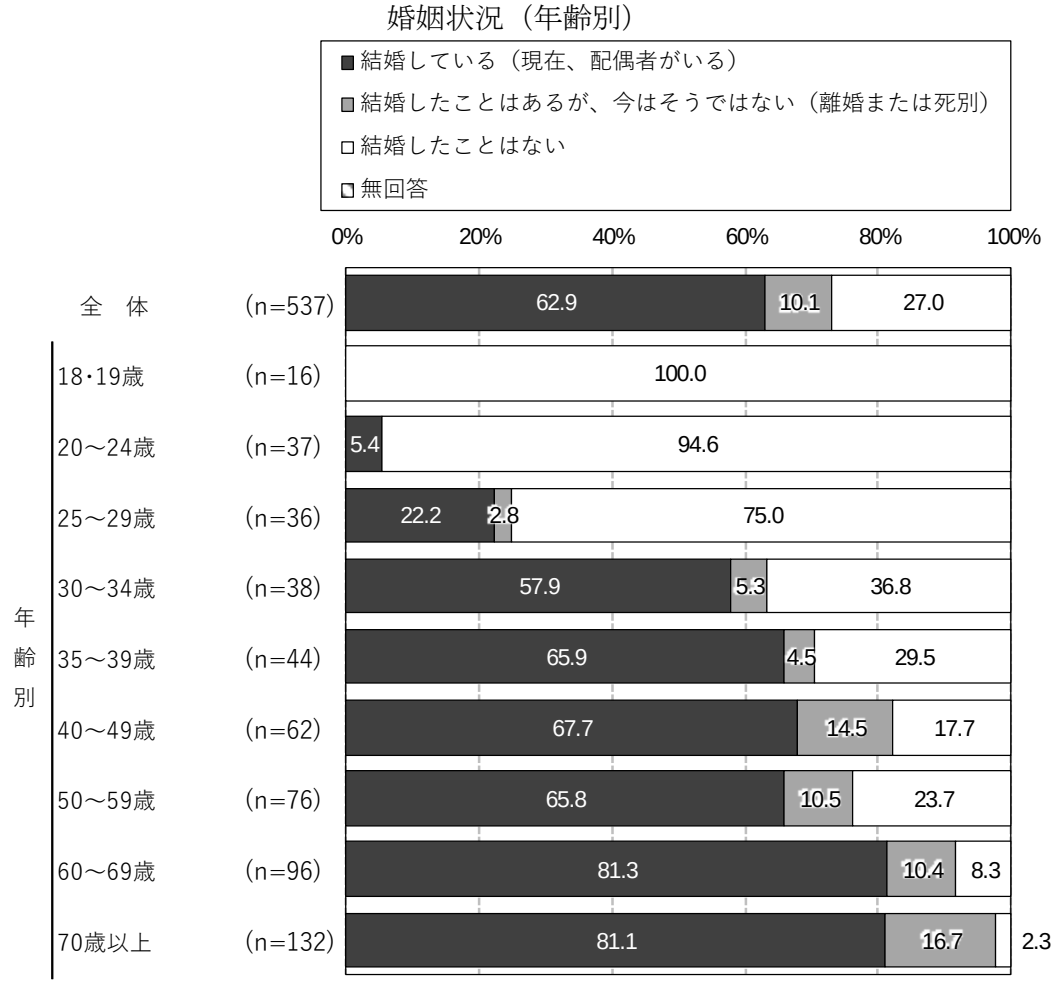
項目	回答数	構成比
結婚している（現在、配偶者がいる）	338	62.9
結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚または死別）	54	10.1
結婚したことはない	145	27.0
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。



年齢別でみると、20～24歳では「結婚したことはない」(94.6%)、25～29歳では「結婚したことはない」(75.0%)、30～34歳では「結婚したことはない」(36.8%)、60～69歳では「結婚している」(81.3%)、70歳以上では「結婚している」(81.1%)、「結婚したことはあるが、今はそうではない」(16.7%)が高くなっている。



３－２　結婚の意向

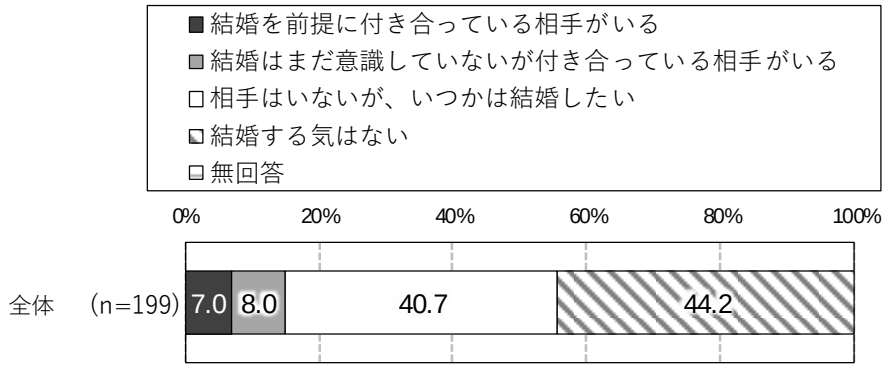
問３－２　問３－１で「結婚したことはあるが、今はそうではない」または「結婚したことはない」方におたずねします。
あなたは、結婚したいと思いますか。（１つだけに○）

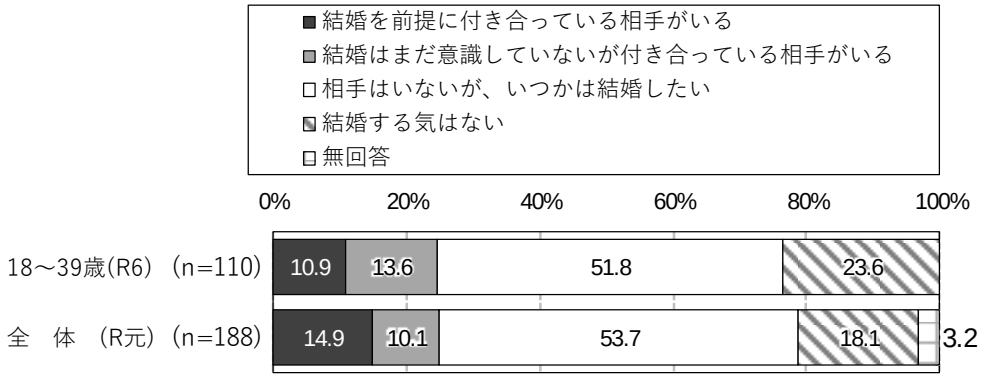
「結婚したことはあるが、今はそうではない」または「結婚したことはない」人の結婚の意向は、「結婚する気はない」が44.2％で最も多く、次いで「相手はいないが、いつかは結婚したい」40.7％、「結婚はまだ意識していないが付き合っている相手がいる」8.0％、「結婚を前提に付き合っている相手がいる」7.0％となっている。

令和元年度と比較すると、18～39歳において、「結婚する気はない」（18.1％→23.6％）が増加している。

令和６年度

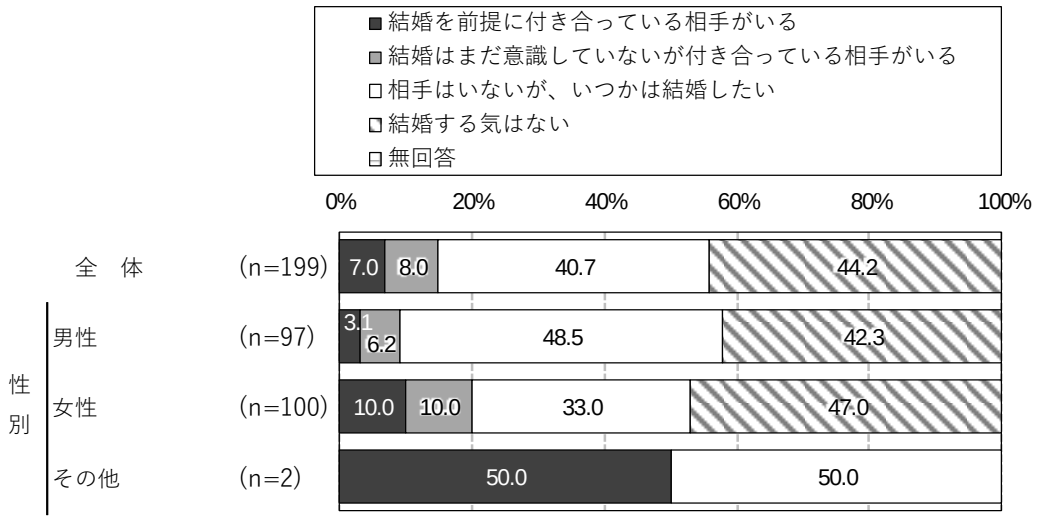
項目	回答数	構成比
結婚を前提に付き合っている相手がいる	14	7.0
結婚はまだ意識していないが付き合っている相手がいる	16	8.0
相手はいないが、いつかは結婚したい	81	40.7
結婚する気はない	88	44.2
無回答	－	－
合計	199	100.0





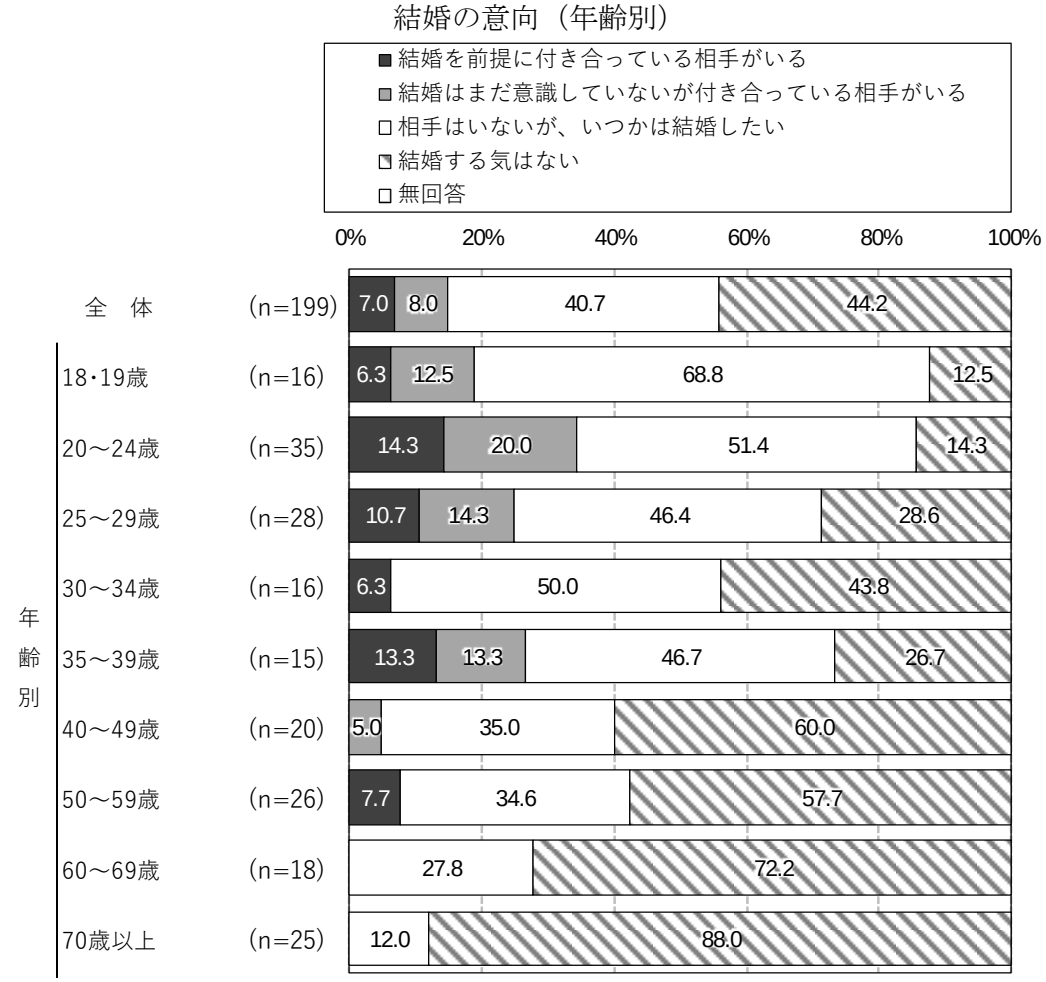
性別でみると、男性は「相手はいないが、いつかは結婚したい」(48.5%)が高くなっている。

結婚の意向（性別）



年齢別でみると、20～24歳では「結婚を前提に付き合っている相手がいる」(14.3%)、「結婚はまだ意識していないが付き合っている相手がいる」(20.0%)、「相手はいないが、いつかは結婚したい」(51.4%)が高くなっている。

結婚の意向（年齢別）



３－３　結婚していない理由

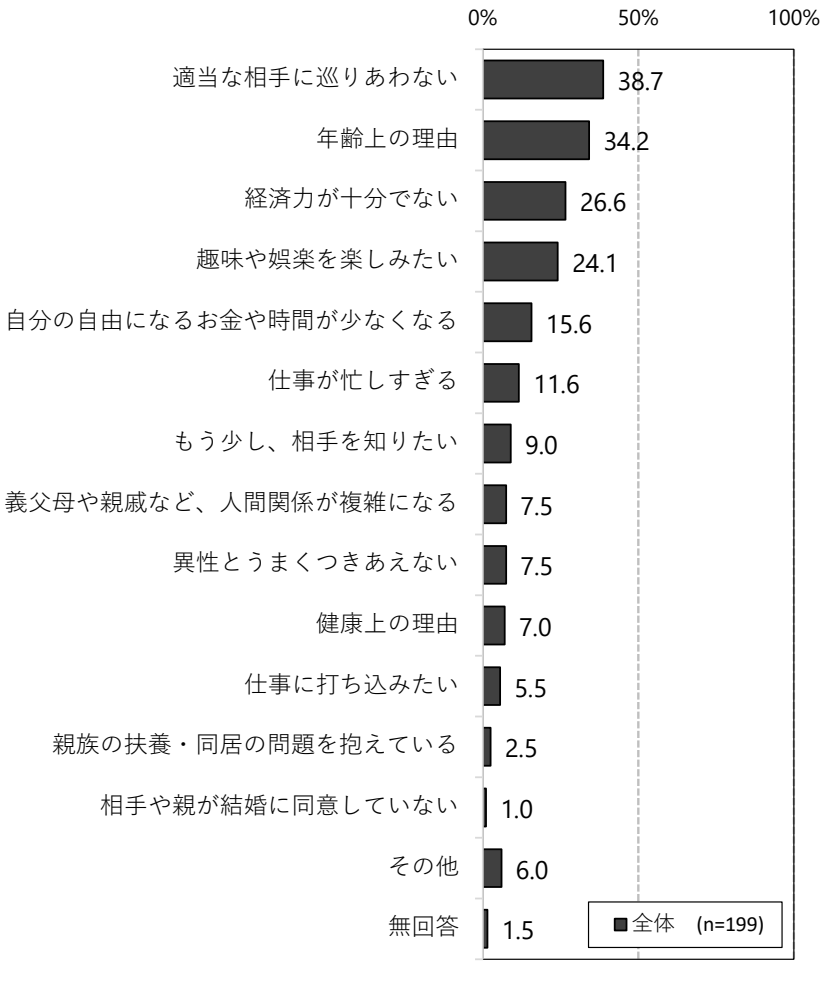
問３－３　問３－１で「結婚したことはあるが、今はそうではない」または「結婚したことはない」方におたずねします。
あなたが結婚していないのは、どのような理由からですか。
（当てはまるもの全てに○）

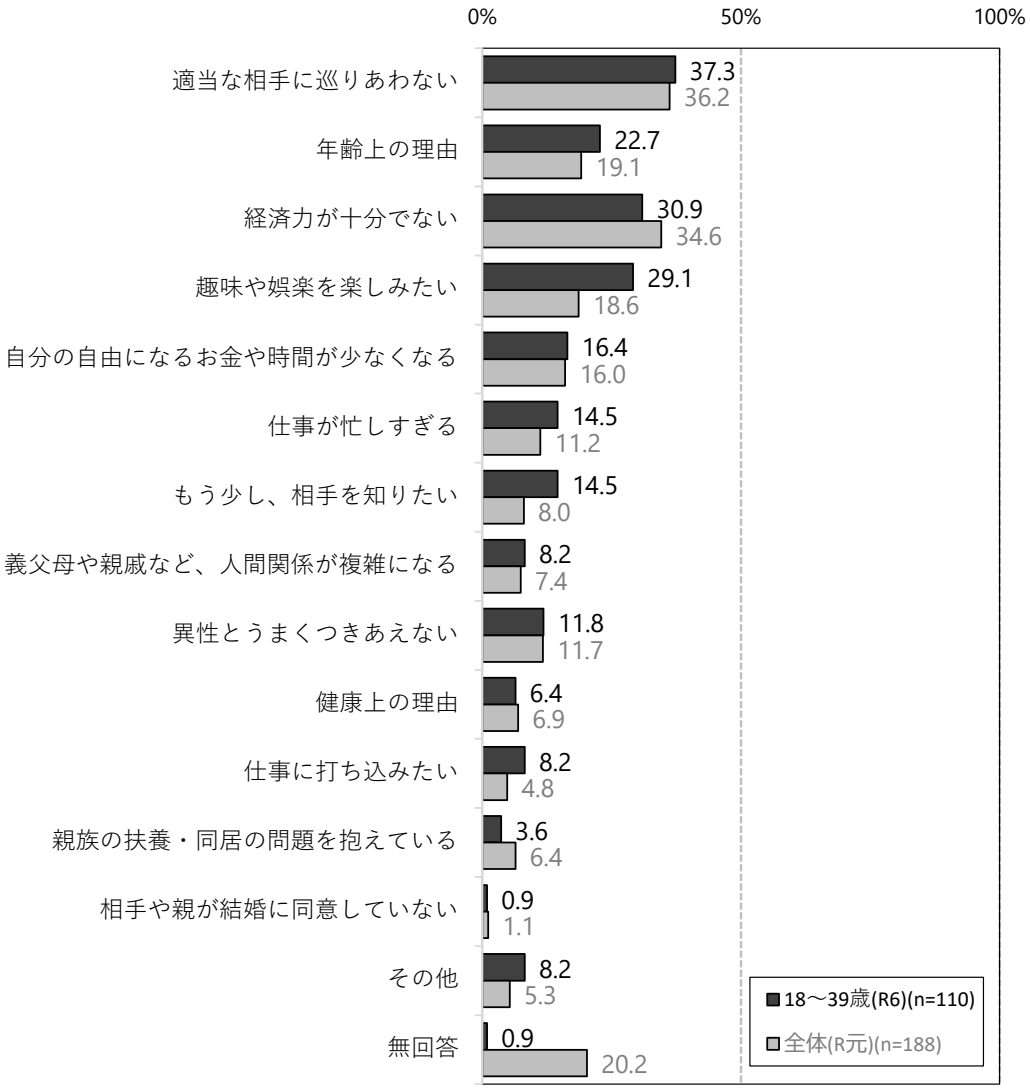
「結婚したことはあるが、今はそうではない」または「結婚したことはない」人が結婚していない理由は、「適当な相手に巡りあわない」が38.7%で最も多く、次いで「年齢上の理由」34.2%、「経済力が十分でない」26.6%、「趣味や娯楽を楽しみたい」24.1%となっている。

令和元年度と比較すると、「趣味や娯楽を楽しみたい」（18.6%→29.1%）が大きく増加している。

令和６年度

項目	回答数	構成比
適当な相手に巡りあわない	77	38.7
年齢上の理由	68	34.2
経済力が十分でない	53	26.6
趣味や娯楽を楽しみたい	48	24.1
自分の自由になるお金や時間が少なくなる	31	15.6
仕事が忙しすぎる	23	11.6
もう少し、相手を知りたい	18	9.0
義父母や親戚など、人間関係が複雑になる	15	7.5
異性とうまくつきあえない	15	7.5
健康上の理由	14	7.0
仕事に打ち込みたい	11	5.5
親族の扶養・同居の問題を抱えている	5	2.5
相手や親が結婚に同意していない	2	1.0
その他	12	6.0
無回答	3	1.5
合計	199	100.0





※「全体(R6)」の値で降順ソート

性別でみると、男性は「適当な相手に巡りあわない」(45.4%)、「経済力が十分でない」(37.1%)、「仕事が忙しすぎる」(17.5%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「もう少し、相手を知りたい」(22.9%)が高くなっている。

居住地区別でみると、片岡地区では「異性とうまくつきあえない」(13.2%)が高くなっている。

結婚していない理由（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

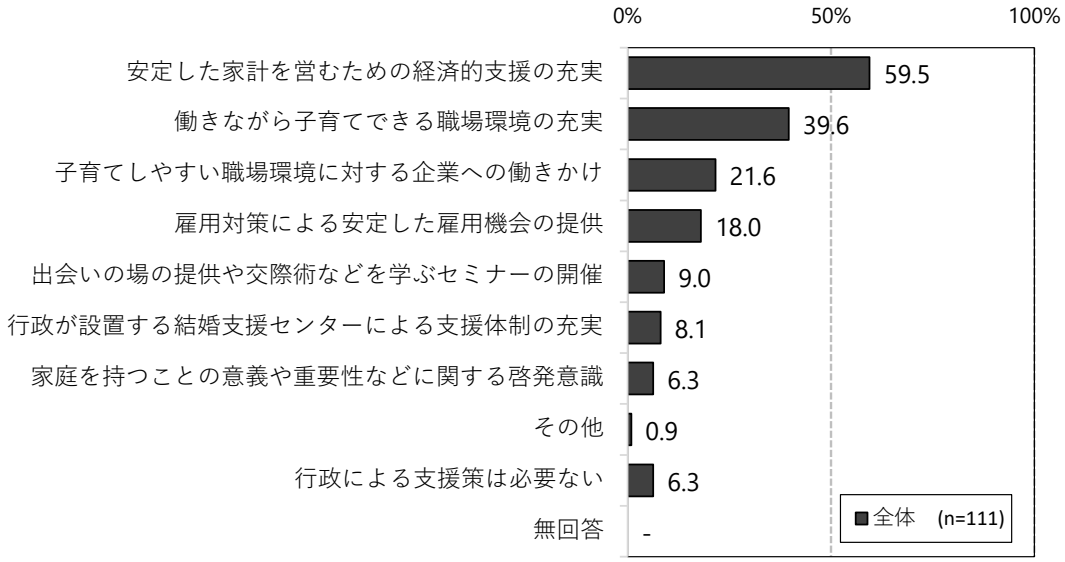
		調査数	適当な相手に巡りあわない	年齢上の理由	経済力が十分でない	趣味や娯楽を楽しみたい	自分の自由になるお金や時間が少なくなる	仕事が忙しすぎる	もう少し、相手を知りたい	義父母や親戚など、人間関係が複雑になる	異性とうまくつきあえない	健康上の理由	仕事に打ち込みたい	親族の扶養・同居の問題を抱えている	相手や親が結婚に同意していない	その他	無回答
全　体		199	38.7	34.2	26.6	24.1	15.6	11.6	9.0	7.5	7.5	7.0	5.5	2.5	1.0	6.0	1.5
性別	男性	97	45.4	36.1	37.1	20.6	14.4	17.5	5.2	4.1	10.3	9.3	5.2	2.1	1.0	3.1	1.0
	女性	100	33.0	32.0	17.0	27.0	17.0	6.0	13.0	11.0	5.0	5.0	6.0	3.0	1.0	9.0	2.0
	その他	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	6.3	81.3	25.0	18.8	-	-	6.3	-	6.3	6.3	6.3	-	6.3	12.5	-
	20～24歳	35	31.4	22.9	22.9	28.6	14.3	5.7	22.9	-	5.7	2.9	2.9	5.7	-	11.4	-
	25～29歳	28	50.0	7.1	28.6	42.9	21.4	21.4	17.9	25.0	17.9	3.6	17.9	3.6	-	-	-
	30～34歳	16	50.0	-	50.0	31.3	25.0	50.0	-	-	18.8	18.8	-	-	-	6.3	-
	35～39歳	15	46.7	13.3	40.0	13.3	20.0	-	13.3	13.3	13.3	6.7	13.3	6.7	-	13.3	6.7
	40～49歳	20	50.0	25.0	25.0	25.0	10.0	15.0	-	10.0	-	-	-	-	-	10.0	-
	50～59歳	26	53.8	34.6	38.5	19.2	23.1	15.4	3.8	11.5	7.7	7.7	3.8	3.8	-	3.8	-
	60～69歳	18	61.1	55.6	16.7	11.1	16.7	-	-	-	-	5.6	-	-	5.6	-	-
	70歳以上	25	4.0	76.0	4.0	16.0	8.0	-	4.0	4.0	-	16.0	4.0	-	-	-	8.0
居住地区別	矢板地区	138	37.0	36.2	28.3	23.9	15.2	13.8	10.1	8.0	6.5	7.2	5.1	1.4	0.7	6.5	1.4
	泉地区	23	52.2	34.8	30.4	17.4	21.7	4.3	4.3	4.3	4.3	8.7	4.3	4.3	4.3	4.3	-
	片岡地区	38	36.8	26.3	18.4	28.9	13.2	7.9	7.9	7.9	13.2	5.3	7.9	5.3	-	5.3	2.6
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

３－４　結婚にあたって期待する行政の支援策

問３－４　問３－２で「結婚を前提に付き合っている相手がいる」、「結婚はまだ意識していないが付き合っている相手がいる」、「相手はいないが、いつかは結婚したい」方におたずねします。
結婚にあたって期待する行政の支援策は何ですか。
（当てはまるもの２つまでに○）

「結婚を前提に付き合っている相手がいる」、「結婚はまだ意識していないが付き合っている相手がいる」、「相手はいないが、いつかは結婚したい」人が結婚にあたって期待する行政の支援策では、「安定した家計を営むための経済的支援の充実」が59.5％で最も多く、次いで「働きながら子育てできる職場環境の充実」39.6％、「子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ」21.6％、「雇用対策による安定した雇用機会の提供」18.0％となっている。

項目	回答数	構成比
安定した家計を営むための経済的支援の充実	66	59.5
働きながら子育てできる職場環境の充実	44	39.6
子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ	24	21.6
雇用対策による安定した雇用機会の提供	20	18.0
出会いの場の提供や交際術などを学ぶセミナーの開催	10	9.0
行政が設置する結婚支援センターによる支援体制の充実	9	8.1
家庭を持つことの意義や重要性などに関する啓発意識	7	6.3
その他	1	0.9
行政による支援策は必要ない	7	6.3
無回答	－	－
合計	111	100.0



性別でみると、男性は「安定した家計を営むための経済的支援の充実」(67.9%)、女性は「働きながら子育てできる職場環境の充実」(49.1%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「安定した家計を営むための経済的支援の充実」(73.3%)、「働きながら子育てできる職場環境の充実」(53.3%)、「子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ」(33.3%)が高くなっている。

居住地区別でみると、矢板地区では「働きながら子育てできる職場環境の充実」(47.4%)が高くなっている。

結婚にあたって期待する行政の支援策（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	安定した家計を営むための経済的支援の充実	働きながら子育てできる職場環境の充実	子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ	雇用対策による安定した雇用機会の提供	出会いの場の提供や交際術などを学ぶセミナーの開催	行政が設置する結婚支援センターによる支援体制の充実	家庭を持つことの意義や重要性などに関する啓発意識	その他	行政による支援策は必要ない	無回答
全　体		111	59.5	39.6	21.6	18.0	9.0	8.1	6.3	0.9	6.3	-
性別	男性	56	67.9	30.4	16.1	14.3	12.5	8.9	5.4	1.8	8.9	-
	女性	53	50.9	49.1	26.4	22.6	5.7	5.7	7.5	-	3.8	-
	その他	2	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	14	78.6	50.0	21.4	21.4	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	30	73.3	53.3	33.3	3.3	6.7	6.7	6.7	-	-	-
	25～29歳	20	70.0	55.0	20.0	30.0	-	5.0	-	-	-	-
	30～34歳	9	33.3	44.4	33.3	11.1	11.1	-	11.1	-	22.2	-
	35～39歳	11	36.4	27.3	18.2	27.3	18.2	9.1	9.1	-	9.1	-
	40～49歳	8	25.0	-	12.5	12.5	12.5	12.5	37.5	-	25.0	-
	50～59歳	11	72.7	18.2	9.1	18.2	18.2	18.2	-	9.1	9.1	-
	60～69歳	5	40.0	-	-	20.0	20.0	40.0	-	-	-	-
	70歳以上	3	-	33.3	-	66.7	33.3	-	-	-	33.3	-
居住地区別	矢板地区	76	59.2	47.4	18.4	15.8	6.6	3.9	5.3	1.3	7.9	-
	泉地区	14	71.4	21.4	35.7	21.4	21.4	14.3	-	-	-	-
	片岡地区	21	52.4	23.8	23.8	23.8	9.5	19.0	14.3	-	4.8	-
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

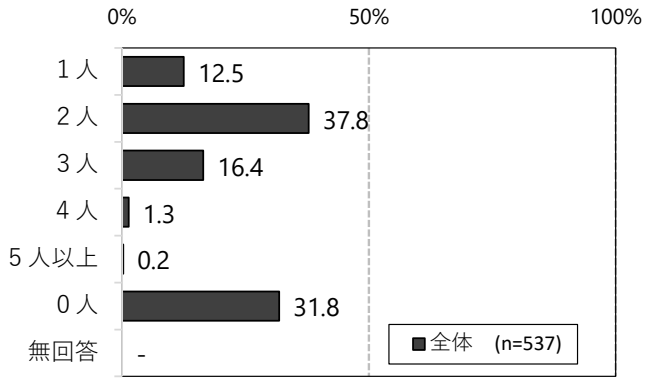
３－５　子どもの数（現在・予定・理想）

問３－５　あなたの現在の子どもの数、現実で持つ予定の子どもの数及び、実際に持つかどうかは別として、理想の子どもの数は何人ですか。
（各項目について、１つずつに○）

（１）現在の子ども人数

現在の子ども数では、「２人」が37.8%で最も多く、次いで「０人」31.8%、「３人」16.4%、「１人」12.5%となっている。

項目	回答数	構成比
1人	67	12.5
2人	203	37.8
3人	88	16.4
4人	7	1.3
5人以上	1	0.2
0人	171	31.8
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「０人」(94.6%)、25～29歳では「０人」(77.8%)、30～34歳では「１人」(18.4%)、「０人」(47.4%)、35～39歳では「０人」(43.2%)、40～49歳では「１人」(29.0%)、60～69歳では「２人」(47.9%)、「３人」(28.1%)、70歳以上では「２人」(55.3%)、「３人」(28.0%)が高くなっている。

居住地区別でみると、大きな差はみられない。

居住意向別でみると、永住するつもりでは「２人」(49.5%)、「３人」(23.5%)、10年以上住むつもりでは「０人」(40.0%)、わからないでは「０人」(56.5%)が高くなっている。

現在の子ども人数（性別・年齢別・居住地区別・居住意向別）

(%)

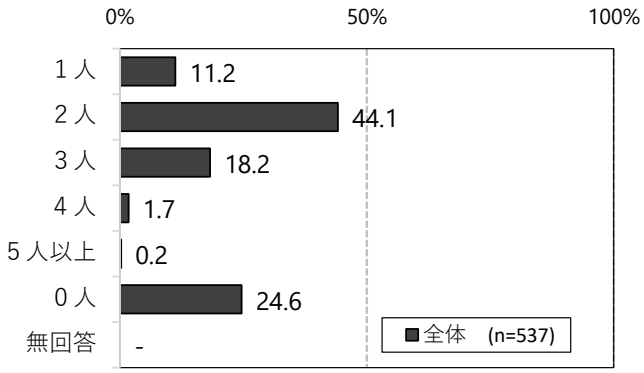
		調査数	1人	2人	3人	4人	5人以上	0人	無回答
全　体		537	12.5	37.8	16.4	1.3	0.2	31.8	-
性別	男性	258	10.5	38.4	16.7	0.4	0.4	33.7	-
	女性	277	14.4	37.5	16.2	2.2	-	29.6	-
	その他	2	-	-	-	-	-	100.0	-
年齢別	18・19歳	16	-	-	-	-	-	100.0	-
	20～24歳	37	2.7	2.7	-	-	-	94.6	-
	25～29歳	36	11.1	8.3	-	2.8	-	77.8	-
	30～34歳	38	18.4	28.9	2.6	2.6	-	47.4	-
	35～39歳	44	13.6	29.5	11.4	2.3	-	43.2	-
	40～49歳	62	29.0	40.3	12.9	-	-	17.7	-
	50～59歳	76	13.2	40.8	13.2	2.6	-	30.3	-
	60～69歳	96	8.3	47.9	28.1	-	-	15.6	-
	70歳以上	132	9.8	55.3	28.0	1.5	0.8	4.5	-
居住地区別	矢板地区	368	13.0	38.9	15.5	1.1	-	31.5	-
	泉地区	60	5.0	41.7	20.0	-	-	33.3	-
	片岡地区	108	13.9	32.4	17.6	2.8	0.9	32.4	-
	どの地区かわからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-
居住意向別	永住するつもり	289	12.1	49.5	23.5	1.7	0.3	12.8	-
	10年以上は住むつもり	45	11.1	37.8	11.1	-	-	40.0	-
	5～9年間は住むつもり	26	23.1	38.5	3.8	-	-	34.6	-
	5年以内に転出する予定	23	13.0	-	-	-	-	87.0	-
	わからない	154	11.7	21.4	9.1	1.3	-	56.5	-

（２）予定の子ども人数

予定の子ども数では、「２人」が44.1%で最も多く、次いで「０人」24.6%、「３人」18.2%、「１人」11.2%となっている。

令和６年度

項目	回答数	構成比
1人	60	11.2
2人	237	44.1
3人	98	18.2
4人	9	1.7
5人以上	1	0.2
0人	132	24.6
無回答	－	－
合計	537	100.0



※現在の子どもの数を含む

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「０人」(45.9%)、25～29歳では「０人」(58.3%)、30～34歳では「０人」(34.2%)、35～39歳では「０人」(31.8%)、40～49歳では「１人」(22.6%)、50～59歳では「０人」(31.6%)、60～69歳では「３人」(29.2%)、70歳以上では「２人」(54.5%)、「３人」(28.8%)が高くなっている。

居住地区別でみると、大きな差はみられない。

予定の子ども人数（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	1人	2人	3人	4人	5人以上	0人	無回答
全　体		537	11.2	44.1	18.2	1.7	0.2	24.6	-
性別	男性	258	9.7	45.3	19.0	0.8	0.4	24.8	-
	女性	277	12.6	42.6	17.7	2.5	-	24.5	-
	その他	2	-	100.0	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	-	31.3	6.3	-	-	62.5	-
	20～24歳	37	5.4	43.2	5.4	-	-	45.9	-
	25～29歳	36	11.1	22.2	5.6	2.8	-	58.3	-
	30～34歳	38	13.2	42.1	7.9	2.6	-	34.2	-
	35～39歳	44	15.9	29.5	20.5	2.3	-	31.8	-
	40～49歳	62	22.6	48.4	11.3	-	-	17.7	-
	50～59歳	76	13.2	42.1	10.5	2.6	-	31.6	-
	60～69歳	96	6.3	46.9	29.2	1.0	-	16.7	-
	70歳以上	132	9.1	54.5	28.8	2.3	0.8	4.5	-
居住地区別	矢板地区	368	11.7	44.0	17.4	1.6	-	25.3	-
	泉地区	60	6.7	48.3	21.7	-	-	23.3	-
	片岡地区	108	12.0	41.7	19.4	2.8	0.9	23.1	-
	どの地区かわからない	1	-	100.0	-	-	-	-	-

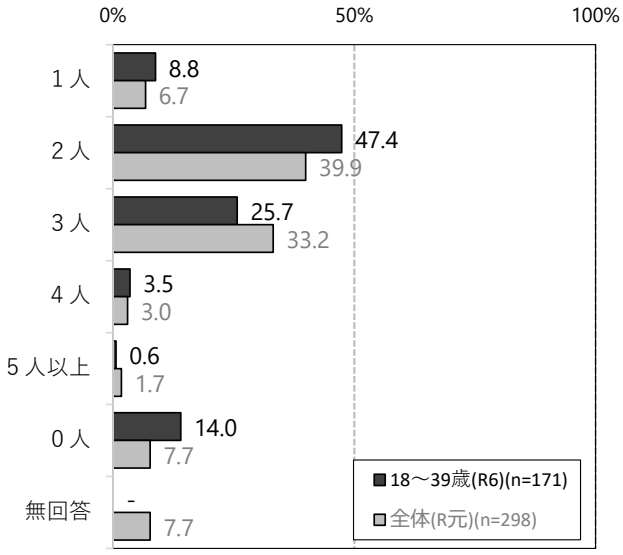
（３）理想の子ども人数

理想の子ども数では、「２人」が43.2%で最も多く、次いで「３人」36.3%、「０人」9.1%、「１人」6.9%となっている。

令和元年度と比べると、「１人」（6.7%→8.8%）がやや増加し、「２人」（39.9%→47.4%）が増加、「３人」（33.2%→25.7%）が減少している。

令和６年度

項目	回答数	構成比
１人	37	6.9
２人	232	43.2
３人	195	36.3
４人	20	3.7
５人以上	4	0.7
０人	49	9.1
無回答	－	－
合計	537	100.0



※現在の子どもの数を含む

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「２人」(67.6%)、25～29歳では「０人」(22.2%)、40～49歳では「１人」(16.1%)、50～59歳では「２人」(48.7%)、60～69歳では「３人」(49.0%)、70歳以上では「３人」(49.2%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「３人」(46.7%)が高くなっている。

理想の子ども人数（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	1人	2人	3人	4人	5人以上	0人	無回答
全　体		537	6.9	43.2	36.3	3.7	0.7	9.1	-
性別	男性	258	7.4	43.4	37.6	2.3	1.2	8.1	-
	女性	277	6.5	42.6	35.4	5.1	0.4	10.1	-
	その他	2	-	100.0	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	12.5	68.8	6.3	-	-	12.5	-
	20～24歳	37	5.4	67.6	16.2	-	2.7	8.1	-
	25～29歳	36	11.1	38.9	25.0	2.8	-	22.2	-
	30～34歳	38	5.3	42.1	31.6	7.9	-	13.2	-
	35～39歳	44	11.4	34.1	36.4	4.5	-	13.6	-
	40～49歳	62	16.1	38.7	30.6	1.6	1.6	11.3	-
	50～59歳	76	7.9	48.7	26.3	2.6	1.3	13.2	-
	60～69歳	96	2.1	39.6	49.0	5.2	-	4.2	-
	70歳以上	132	3.0	39.4	49.2	4.5	0.8	3.0	-
居住地区別	矢板地区	368	7.1	44.6	34.5	3.3	0.5	10.1	-
	泉地区	60	5.0	38.3	46.7	3.3	1.7	5.0	-
	片岡地区	108	7.4	40.7	37.0	5.6	0.9	8.3	-
	どの地区かわからない	1	-	100.0	-	-	-	-	-

３－６　子どもが欲しくない、理想の人数の子どもを持たない理由

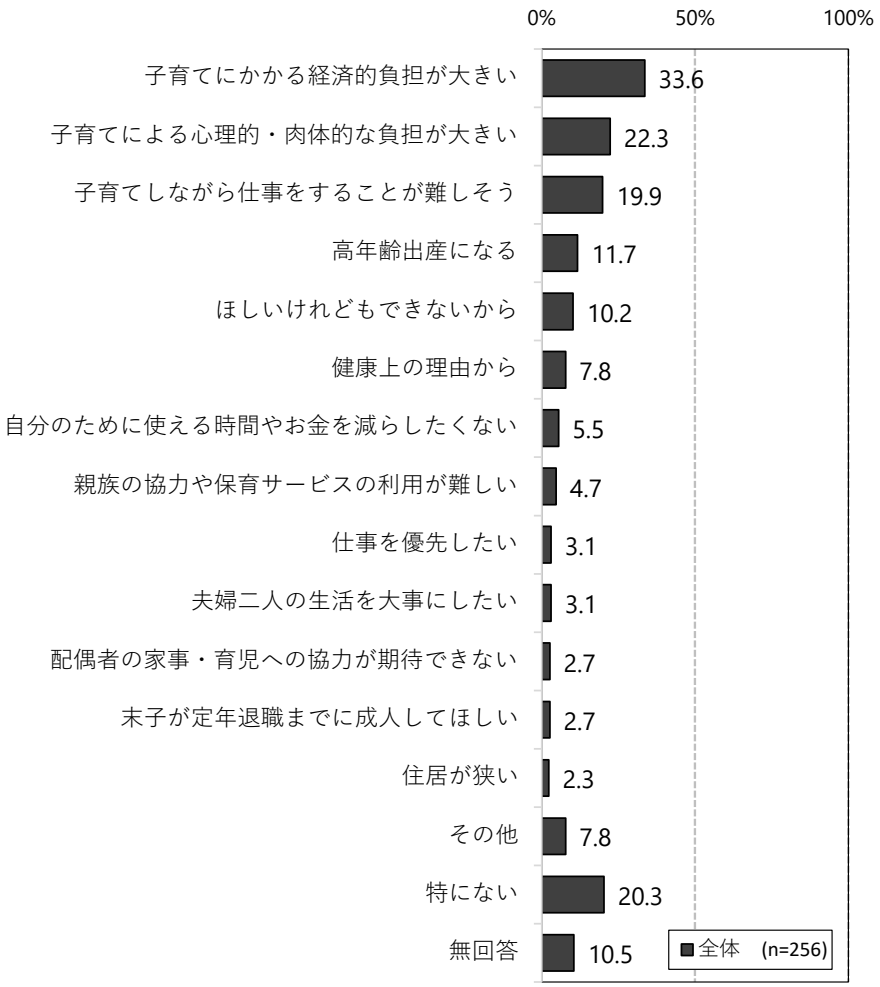
問３－６　問３－５の理想の子ども人数より、実際持っている・持つ予定の子どもの数が少ない方、及び問３－５（２）予定の子どもの人数、または（３）理想とするこどもの人数で「０人」とお答えの方におたずねします。
持つ予定の子どもの人数が、理想的な子どもの数より少ない理由や、子どもを持たない理由は何ですか。（当てはまるもの３つまでに○）

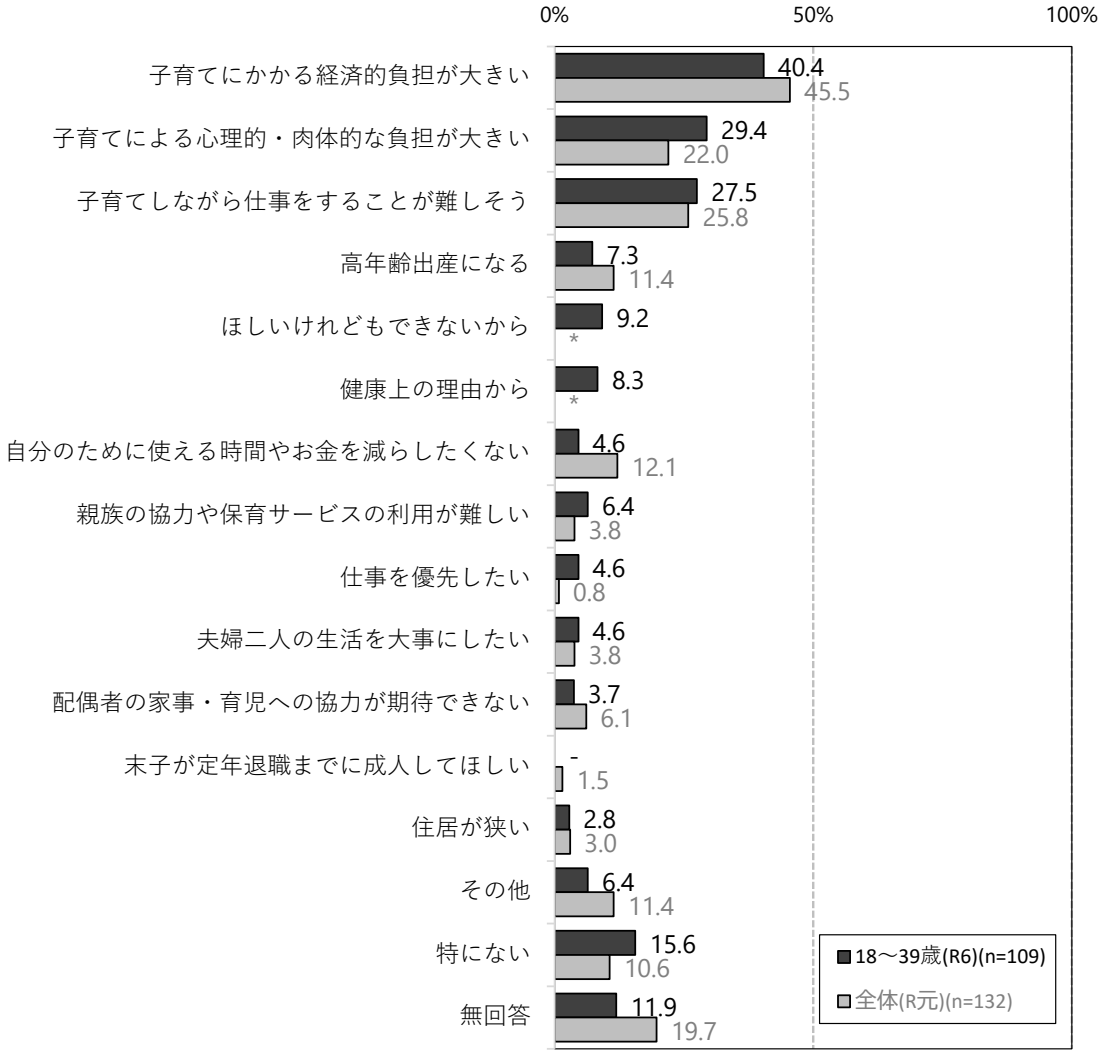
理想の子ども人数よりも予定の子ども人数が少ない、子どもを持つ予定がない・欲しくない理由は、「子育てにかかる経済的負担が大きい」が33.6%で最も多く、次いで「子育てによる心理的・肉体的な負担が大きい」22.3%、「子育てしながら仕事をすることが難しそう」19.9%、「高年齢出産になる」11.7%となっている。一方、「特にない」は 20.3%となっている。

令和元年度と比較すると、「子育てにかかる経済的負担が大きい」（45.5%→40.4%）、「自分のために使える時間やお金を減らしたくない」（12.1%→4.6%）は減少している。一方、「子育てによる心理的・肉体的な負担が大きい」（22.0%→29.4%）は増加している。

令和６年度

項目	回答数	構成比
子育てにかかる経済的負担が大きい	86	33.6
子育てによる心理的・肉体的な負担が大きい	57	22.3
子育てしながら仕事をすることが難しそう	51	19.9
高年齢出産になる	30	11.7
ほしいけれどもできないから	26	10.2
健康上の理由から	20	7.8
自分のために使える時間やお金を減らしたくない	14	5.5
子育てに関して、親族の協力や保育サービスの利用が難しい	12	4.7
仕事を優先したい	8	3.1
夫婦二人の生活を大事にしたい	8	3.1
配偶者の家事・育児への協力が期待できない	7	2.7
末子が定年退職までに成人してほしい	7	2.7
住居が狭い	6	2.3
その他	20	7.8
特にない	52	20.3
無回答	27	10.5
合計	256	100.0





※「全体(R6)」の値で降順ソート
※＊…前回調査においては非聴取

性別でみると、女性は「子育てしながら仕事をすることが難しそう」(26.5%)が高くなっている。

年齢別でみると、40～49歳では「高年齢出産になる」(35.5%)、「自分のために使える時間やお金を減らしたくない」(12.9%)、50～59歳では「ほしいけれどもできないから」(15.8%)、「健康上の理由から」(13.2%)、「末子が定年退職までに成人してほしい」(7.9%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「子育てにかかる経済的負担が大きい」(46.7%)、「高年齢出産になる」(16.7%)、「子育てに関して、親族の協力や保育サービスの利用が難しい」(10.0%)、「末子が定年退職までに成人してほしい」(10.0%)、片岡地区では「子育てにかかる経済的負担が大きい」(41.7%)、「仕事を優先したい」(8.3%)が高くなっている。

子どもが欲しくない理由、理想の人数の子どもを持たない理由（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	子育てにかかる経済的負担が大きい	子育てによる心理的・肉体的な負担が大きい	子育てしながら仕事をすることが難しそう	高年齢出産になる	ほしいけれどもできないから	健康上の理由から	自分のために使える時間やお金を減らしたくない	子育てに関して、親族の協力や保育サービスの利用が難しい
全　体		256	33.6	22.3	19.9	11.7	10.2	7.8	5.5	4.7
性別	男性	120	36.7	21.7	12.5	10.0	6.7	6.7	5.0	2.5
	女性	136	30.9	22.8	26.5	13.2	13.2	8.8	5.9	6.6
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	10	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-
	20～24歳	20	20.0	15.0	5.0	-	15.0	10.0	-	-
	25～29歳	27	40.7	40.7	29.6	3.7	3.7	3.7	14.8	7.4
	30～34歳	27	51.9	48.1	29.6	3.7	-	18.5	-	11.1
	35～39歳	25	56.0	20.0	48.0	24.0	20.0	4.0	4.0	8.0
	40～49歳	31	32.3	22.6	16.1	35.5	6.5	9.7	12.9	3.2
	50～59歳	38	31.6	10.5	7.9	13.2	15.8	13.2	5.3	-
	60～69歳	43	23.3	14.0	14.0	11.6	11.6	4.7	4.7	4.7
	70歳以上	35	28.6	22.9	20.0	2.9	8.6	2.9	2.9	5.7
居住地区別	矢板地区	178	29.2	24.2	21.3	12.4	12.4	9.0	7.9	4.5
	泉地区	30	46.7	16.7	13.3	16.7	3.3	6.7	-	10.0
	片岡地区	48	41.7	18.8	18.8	6.3	6.3	4.2	-	2.1
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

		調査数	仕事を優先したい	夫婦二人の生活を大事にしたい	配偶者の家事・育児への協力が期待できない	末子が定年退職までに成人してほしい	住居が狭い	その他	特にない	無回答
全　体		256	3.1	3.1	2.7	2.7	2.3	7.8	20.3	10.5
性別	男性	120	5.0	1.7	1.7	4.2	2.5	5.0	21.7	12.5
	女性	136	1.5	4.4	3.7	1.5	2.2	10.3	19.1	8.8
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	10	-	-	-	-	-	10.0	40.0	20.0
	20～24歳	20	-	-	-	-	5.0	10.0	30.0	15.0
	25～29歳	27	7.4	3.7	3.7	-	-	7.4	14.8	14.8
	30～34歳	27	3.7	3.7	3.7	-	-	3.7	3.7	14.8
	35～39歳	25	8.0	12.0	8.0	-	8.0	4.0	8.0	-
	40～49歳	31	3.2	3.2	-	-	6.5	3.2	16.1	12.9
	50～59歳	38	-	5.3	5.3	7.9	2.6	15.8	7.9	18.4
	60～69歳	43	2.3	-	-	7.0	-	9.3	23.3	7.0
	70歳以上	35	2.9	-	2.9	2.9	-	5.7	48.6	-
居住地区別	矢板地区	178	2.2	3.4	1.7	1.1	2.2	7.9	16.3	12.4
	泉地区	30	-	3.3	6.7	10.0	-	6.7	23.3	10.0
	片岡地区	48	8.3	2.1	4.2	4.2	4.2	8.3	33.3	4.2
	どの地区かわからない	0	-	-	-	-	-	-	-	-

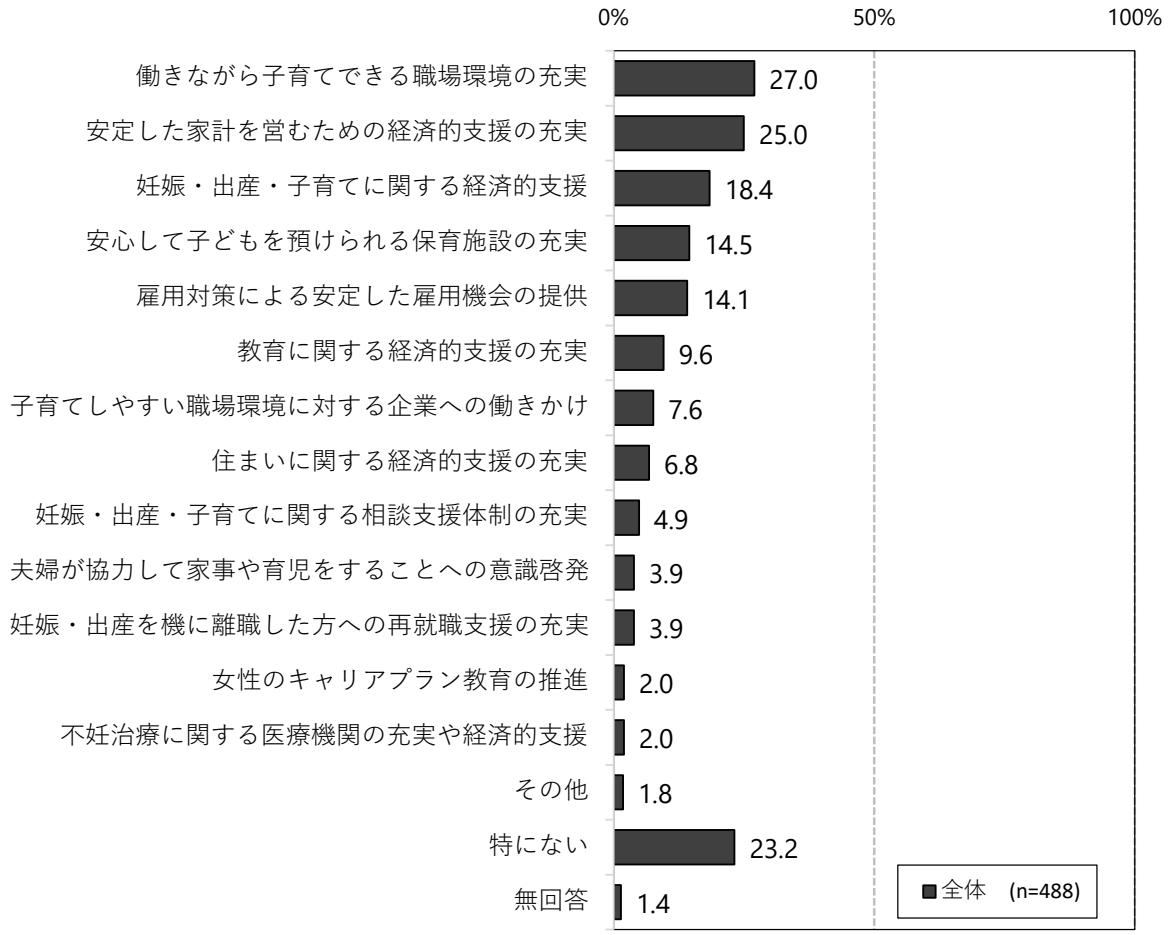
３－７　理想の子ども数を達成するための支援策

問３－７　問３－５の理想の子どもの人数が「１人以上」の方におたずねします。理想とする人数の子どもを持つための行政の支援策は何だと思いますか。（当てはまるもの２つまでに○）

理想の子どもの人数が「１人以上」の方が、理想の子ども数を達成するための支援策では、「働きながら子育てできる職場環境の充実」が27.0%で最も多く、次いで「安定した家計を営むための経済的支援の充実」25.0%、「妊娠・出産・子育てに関する経済的支援」18.4%、「安心して子どもを預けられる保育施設の充実」14.5%となっている。一方、「特にない」は 23.2%となっている。

令和６年度

項目	回答数	構成比
働きながら子育てできる職場環境の充実	132	27.0
安定した家計を営むための経済的支援の充実	122	25.0
妊娠・出産・子育てに関する経済的支援	90	18.4
安心して子どもを預けられる保育施設の充実	71	14.5
雇用対策による安定した雇用機会の提供	69	14.1
教育に関する経済的支援の充実	47	9.6
子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ	37	7.6
住まいに関する経済的支援の充実	33	6.8
妊娠・出産・子育てに関する相談支援体制の充実	24	4.9
夫婦が協力して家事や育児をすることへの意識啓発	19	3.9
妊娠・出産を機に離職した方への再就職支援の充実	19	3.9
女性のキャリアプラン教育の推進	10	2.0
不妊治療に関する医療機関の充実や経済的支援	10	2.0
その他	9	1.8
特にない	113	23.2
無回答	7	1.4
合計	488	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「安定した家計を営むための経済的支援の充実」(35.3%)、「妊娠・出産・子育てに関する経済的支援」(29.4%)、「妊娠・出産・子育てに関する相談支援体制の充実」(11.8%)、30～34歳では「安定した家計を営むための経済的支援の充実」(33.3%)、「妊娠・出産・子育てに関する経済的支援」(45.5%)、「子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ」(21.2%)、「妊娠・出産を機に離職した方への再就職支援の充実」(9.1%)、35～39歳では「妊娠・出産・子育てに関する経済的支援」(34.2%)、40～49歳では「安定した家計を営むための経済的支援の充実」(32.7%)、「住まいに関する経済的支援の充実」(12.7%)、50～59歳では「働きながら子育てできる職場環境の充実」(33.3%)、「教育に関する経済的支援の充実」(18.2%)、70歳以上では「雇用対策による安定した雇用機会の提供」(20.3%)が高くなっている。

居住地区別でみると、片岡地区では「教育に関する経済的支援の充実」(15.2%)が高くなっている。

理想の子ども数を達成するための支援策（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	働きながら子育てできる職場環境の充実	安定した家計を営むための経済的支援の充実	妊娠・出産・子育てに関する経済的支援	安心して子どもを預けられる保育施設の充実	雇用対策による安定した雇用機会の提供	教育に関する経済的支援の充実	子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ	住まいに関する経済的支援の充実
全　体		488	27.0	25.0	18.4	14.5	14.1	9.6	7.6	6.8
性別	男性	237	25.3	25.3	17.3	16.5	16.5	11.4	5.5	8.4
	女性	249	28.5	24.5	19.7	12.9	12.0	7.6	9.6	5.2
	その他	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-
年齢別	18・19歳	14	21.4	71.4	28.6	-	14.3	-	-	14.3
	20～24歳	34	29.4	35.3	29.4	17.6	2.9	11.8	5.9	8.8
	25～29歳	28	35.7	39.3	39.3	14.3	17.9	7.1	3.6	7.1
	30～34歳	33	27.3	33.3	45.5	12.1	6.1	9.1	21.2	3.0
	35～39歳	38	26.3	21.1	34.2	13.2	5.3	13.2	5.3	10.5
	40～49歳	55	23.6	32.7	18.2	14.5	9.1	14.5	5.5	12.7
	50～59歳	66	33.3	28.8	9.1	12.1	13.6	18.2	6.1	9.1
	60～69歳	92	27.2	17.4	15.2	17.4	18.5	8.7	7.6	3.3
	70歳以上	128	23.4	13.3	5.5	15.6	20.3	3.9	8.6	3.9
居住地区別	矢板地区	331	26.6	25.7	19.3	14.8	13.6	8.8	6.6	6.3
	泉地区	57	31.6	19.3	17.5	17.5	15.8	5.3	8.8	7.0
	片岡地区	99	26.3	26.3	15.2	12.1	15.2	15.2	10.1	8.1
	どの地区かわからない	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-

(%)

		調査数	妊娠・出産・子育てに関する相談支援体制の充実	夫婦が協力して家事や育児をすることへの意識啓発	妊娠・出産を機に離職した方への再就職支援の充実	女性のキャリアプラン教育の推進	不妊治療に関する医療機関の充実や経済的支援	その他	特にない	無回答
全　体		488	4.9	3.9	3.9	2.0	2.0	1.8	23.2	1.4
性別	男性	237	4.2	1.3	3.4	0.8	1.7	2.5	23.6	0.8
	女性	249	5.6	6.4	4.4	2.8	2.4	1.2	22.9	2.0
	その他	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	14	-	7.1	-	-	-	-	7.1	7.1
	20～24歳	34	11.8	5.9	-	5.9	-	-	8.8	2.9
	25～29歳	28	7.1	7.1	7.1	7.1	-	-	-	-
	30～34歳	33	-	3.0	9.1	3.0	3.0	9.1	3.0	-
	35～39歳	38	7.9	5.3	5.3	2.6	-	-	15.8	5.3
	40～49歳	55	9.1	5.5	3.6	3.6	-	1.8	16.4	-
	50～59歳	66	3.0	3.0	4.5	-	1.5	6.1	18.2	1.5
	60～69歳	92	4.3	1.1	4.3	2.2	5.4	1.1	29.3	1.1
	70歳以上	128	3.1	3.9	2.3	-	2.3	-	42.2	0.8
居住地区別	矢板地区	331	4.2	3.9	4.5	2.4	2.4	2.7	23.3	1.5
	泉地区	57	8.8	5.3	1.8	-	3.5	-	22.8	-
	片岡地区	99	5.1	2.0	3.0	2.0	-	-	23.2	2.0
	どの地区かわからない	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-

婚姻状況別でみると、未婚では「安定した家計を営むための経済的支援の充実」(35.2%)、「妊娠・出産・子育てに関する経済的支援」(24.8%)が高くなっている。

理想の子ども数を達成するための支援策（婚姻状況別）

(%)

		調査数	働きながら子育てできる職場環境の充実	安定した家計を営むための経済的支援の充実	妊娠・出産・子育てに関する経済的支援	安心して子どもを預けられる保育施設の充実	雇用対策による安定した雇用機会の提供	教育に関する経済的支援の充実	子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ	住まいに関する経済的支援の充実
全　体		488	27.0	25.0	18.4	14.5	14.1	9.6	7.6	6.8
婚姻状況別	既婚	330	27.0	22.4	17.0	14.2	13.3	10.6	7.6	5.8
	離別または死別	53	24.5	20.8	15.1	18.9	17.0	9.4	5.7	5.7
	未婚	105	28.6	35.2	24.8	13.3	15.2	6.7	8.6	10.5

(%)

		調査数	妊娠・出産・子育てに関する相談支援本制の充実	夫婦が協力して家事や育児をすることへの意識啓発	妊娠・出産を機に離職した方への再就職支援の充実	女性のキャリアプラン教育の推進	不妊治療に関する医療機関の充実や経済的支援	その他	特にない	無回答
全　体		488	4.9	3.9	3.9	2.0	2.0	1.8	23.2	1.4
婚姻状況別	既婚	330	4.5	3.6	4.5	1.5	3.0	2.4	26.7	0.3
	離別または死別	53	5.7	3.8	3.8	1.9	-	-	26.4	1.9
	未婚	105	5.7	4.8	1.9	3.8	-	1.0	10.5	4.8

結婚意向別でみると、相手はいないが結婚したいでは「妊娠・出産・子育てに関する経済的支援」(32.0%)、結婚する気はないでは「働きながら子育てできる職場環境の充実」(32.2%)が高くなっている。

理想の子ども数を達成するための支援策（結婚意向別）

(%)

		調査数	働きながら子育てできる職場環境の充実	安定した家計を営むための経済的支援の充実	妊娠・出産・子育てに関する経済的支援	安心して子どもを預けられる保育施設の充実	雇用対策による安定した雇用機会の提供	教育に関する経済的支援の充実	子育てしやすい職場環境に対する企業への働きかけ	住まいに関する経済的支援の充実
全　体		158	27.2	30.4	21.5	15.2	15.8	7.6	7.6	8.9
結婚意向別	結婚を前提に付き合っている	10	20.0	40.0	20.0	10.0	10.0	10.0	-	20.0
	結婚はまだ意識していない	14	35.7	42.9	21.4	-	-	7.1	7.1	14.3
	相手はいないが結婚したい	75	22.7	33.3	32.0	20.0	16.0	8.0	9.3	9.3
	結婚する気はない	59	32.2	22.0	8.5	13.6	20.3	6.8	6.8	5.1

(%)

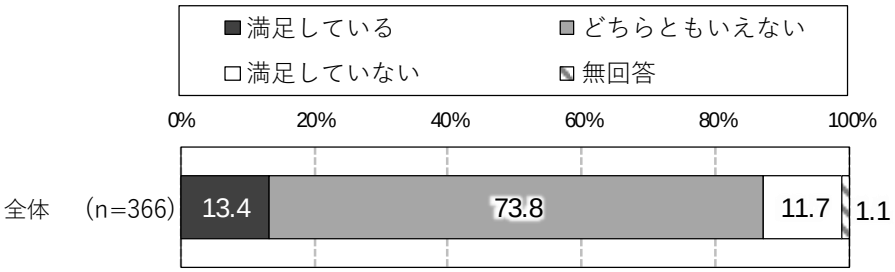
		調査数	妊娠・出産・子育てに関する相談支援本制の充実	夫婦が協力して家事や育児をすることへの意識啓発	妊娠・出産を機に離職した方への再就職支援の充実	女性のキャリアプラン教育の推進	不妊治療に関する医療機関の充実や経済的支援	その他	特にない	無回答
全　体		158	5.7	4.4	2.5	3.2	-	0.6	15.8	3.8
結婚意向別	結婚を前提に付き合っている	10	10.0	20.0	10.0	20.0	-	10.0	-	-
	結婚はまだ意識していない	14	7.1	14.3	-	7.1	-	-	14.3	-
	相手はいないが結婚したい	75	8.0	1.3	2.7	1.3	-	-	6.7	5.3
	結婚する気はない	59	1.7	3.4	1.7	1.7	-	-	30.5	3.4

３－８　子育ての満足度

問３－８　問３－５の現在の子どもの人数が「１人以上」の方におたずねします。
矢板市での子育ての満足度はいかがですか。（１つだけに○）

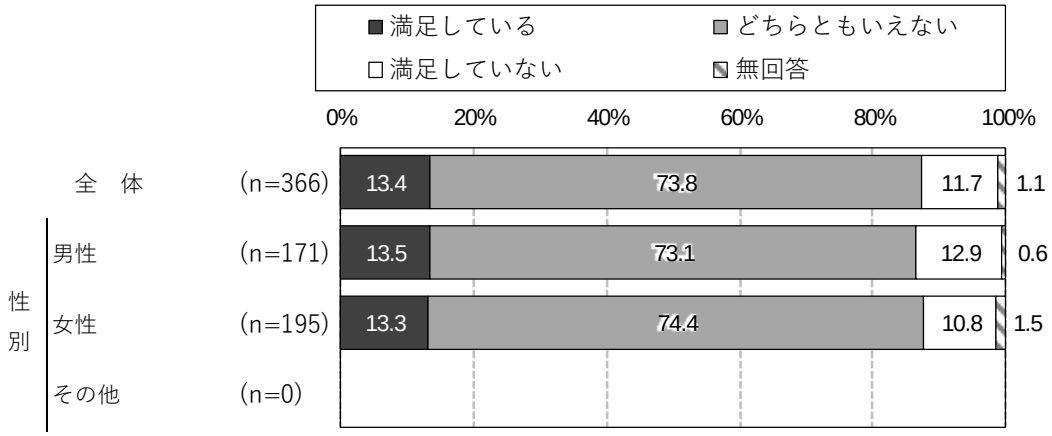
子どもが「１人以上」の人の子育ての満足度では、「どちらともいえない」が73.8%で最も多く、次いで「満足している」13.4%、「満足していない」11.7%となっている。

項目	回答数	構成比
満足している	49	13.4
どちらともいえない	270	73.8
満足していない	43	11.7
無回答	4	1.1
合計	366	100.0

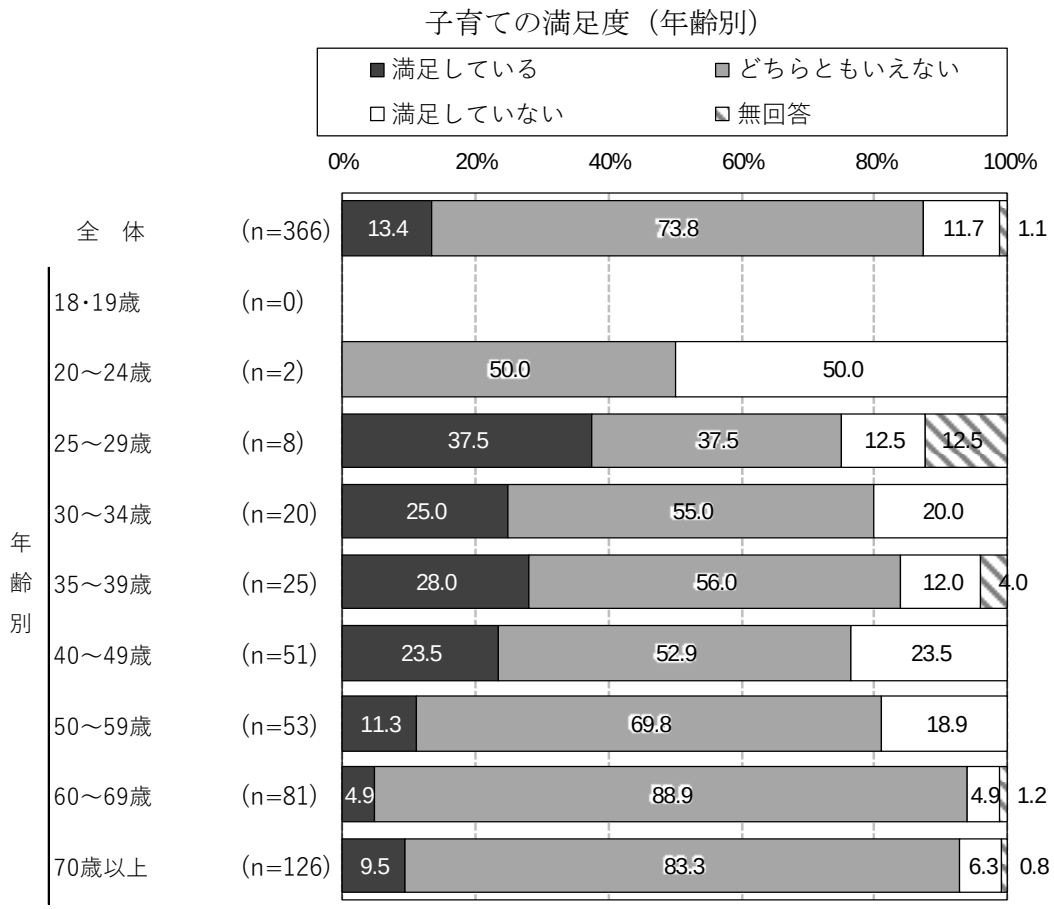


性別でみると、大きな差はみられない。

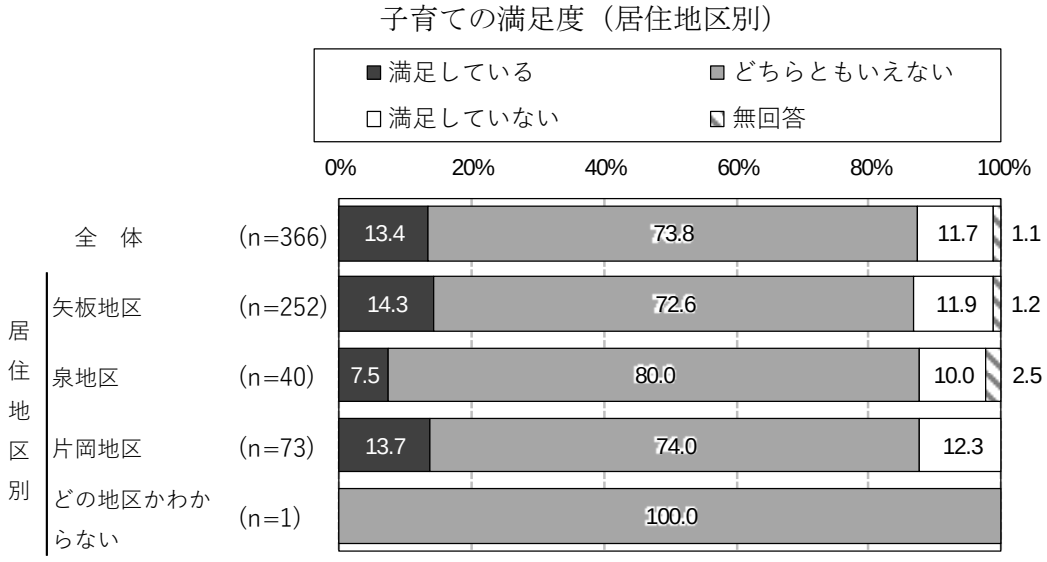
子育ての満足度（性別）



年齢別でみると、40～49歳では「満足している」(23.5%)、「満足していない」(23.5%)、50～59歳では「満足していない」(18.9%)、60～69歳では「どちらともいえない」(88.9%)、70歳以上では「どちらともいえない」(83.3%)が高くなっている。



居住地区別でみると、泉地区では「どちらともいえない」(80.0%)が高くなっている。

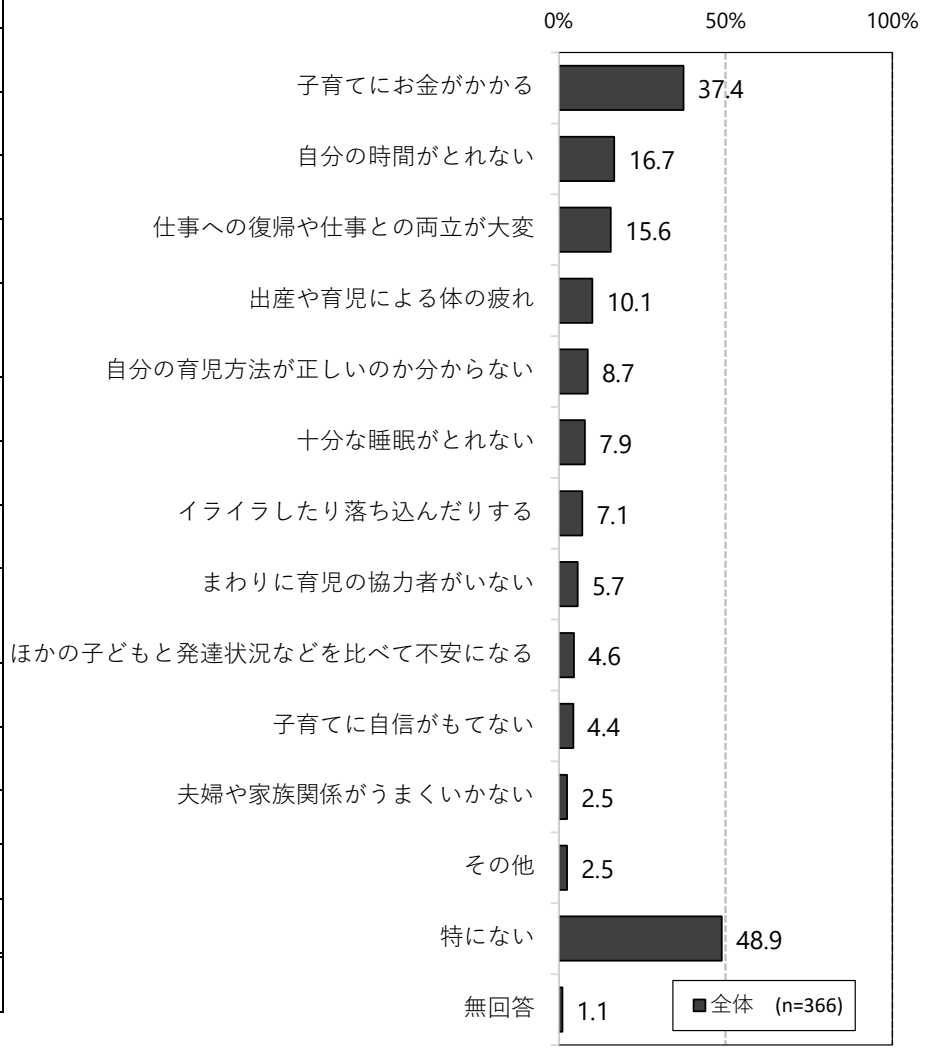


３－９　子育てに関する悩み

問３－９　問３－５の現在の子どもの人数が「１人以上」の方におたずねします。
子育てに関して日頃どのような悩みや困っていることがありますか。
（当てはまるもの全てに○）

子どもが「１人以上」人の子育てに関する悩みでは、「特にない」が48.9%を占めていた。一方、具体的な選択肢の中では、「子育てにお金がかかる」37.4%が最も多く、次いで「自分の時間がとれない」16.7%、「仕事への復帰や仕事との両立が大変」15.6%、「出産や育児による体の疲れ」10.1%となっている。

項目	回答数	構成比
子育てにお金がかかる	137	37.4
自分の時間がとれない	61	16.7
仕事への復帰や仕事との両立が大変	57	15.6
出産や育児による体の疲れ	37	10.1
自分の育児方法が正しいのか分からない	32	8.7
十分な睡眠がとれない	29	7.9
イライラしたり落ち込んだりする	26	7.1
まわりに育児の協力者がいない	21	5.7
ほかの子どもと発達状況などを比べて不安になる	17	4.6
子育てに自信がもてない	16	4.4
夫婦や家族関係がうまくいかない	9	2.5
その他	9	2.5
特にない	179	48.9
無回答	4	1.1
合計	366	100.0



性別でみると、女性は「自分の時間がとれない」(22.1%)、「仕事への復帰や仕事との両立が大変」(22.1%)が高くなっている。

年齢別でみると、40～49歳では「子育てにお金がかかる」(43.1%)、「自分の育児方法が正しいのか分からない」(15.7%)、50～59歳では「子育てにお金がかかる」(50.9%)、「出産や育児による体の疲れ」(17.0%)、「十分な睡眠がとれない」(15.1%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「子育てにお金がかかる」(42.5%)が高くなっている。

子育てに関する悩み（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	子育てにお金がかかる	自分の時間がとれない	仕事への復帰や仕事との両立が大変	出産や育児による体の疲れ	自分の育児方法が正しいのか分からない	十分な睡眠がとれない	イライラしたり落ち込んだりする	まわりに育児の協力者がいない	ほかの子どもと発達状況などを比べて不安になる	子育てに自信がもてない	夫婦や家族関係がうまくいかない	その他	特にない	無回答
全　体		366	37.4	16.7	15.6	10.1	8.7	7.9	7.1	5.7	4.6	4.4	2.5	2.5	48.9	1.1
性別	男性	171	38.0	10.5	8.2	7.0	9.4	7.0	4.1	5.8	2.3	2.9	1.8	2.9	52.6	1.8
	女性	195	36.9	22.1	22.1	12.8	8.2	8.7	9.7	5.6	6.7	5.6	3.1	2.1	45.6	0.5
	その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	2	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	25～29歳	8	62.5	50.0	25.0	37.5	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	-	-	-	12.5
	30～34歳	20	70.0	55.0	55.0	45.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	10.0	-	5.0	5.0	-
	35～39歳	25	64.0	40.0	36.0	32.0	20.0	16.0	36.0	12.0	32.0	16.0	12.0	4.0	16.0	-
	40～49歳	51	43.1	17.6	13.7	7.8	15.7	9.8	3.9	3.9	7.8	7.8	2.0	-	41.2	2.0
	50～59歳	53	50.9	13.2	15.1	17.0	7.5	15.1	5.7	3.8	-	1.9	1.9	5.7	37.7	-
	60～69歳	81	25.9	12.3	11.1	2.5	4.9	4.9	2.5	7.4	2.5	3.7	1.2	4.9	58.0	2.5
	70歳以上	126	23.8	7.1	7.9	1.6	4.0	2.4	3.2	1.6	1.6	0.8	2.4	-	68.3	-
居住地区別	矢板地区	252	36.5	16.7	15.9	9.9	9.5	6.0	7.9	6.3	5.6	4.4	3.2	2.8	47.6	0.8
	泉地区	40	42.5	15.0	10.0	10.0	12.5	12.5	5.0	5.0	5.0	7.5	-	2.5	42.5	5.0
	片岡地区	73	37.0	16.4	16.4	11.0	2.7	12.3	5.5	4.1	1.4	2.7	1.4	1.4	57.5	-
	どの地区かわからない	1	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■４．人口減少について■

４－１　人口減少への考え

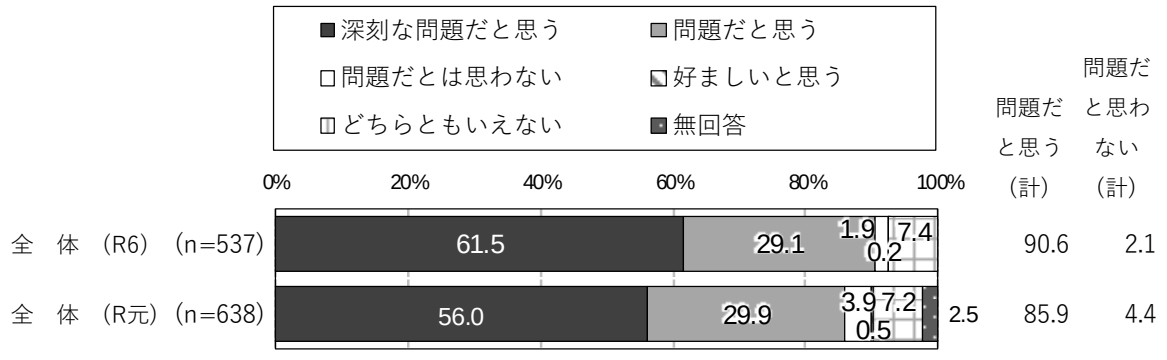
問４－１　人口が減少することについて、あなたはどのように考えますか。
（１つだけに○）

人口減少への考えでは、「深刻な問題だと思う」（61.5%）と「問題だと思う」（29.1%）を合わせた『問題だと思う（計）』が90.6%を占めている。一方、「問題だとは思わない」（1.9%）と「好ましいと思う」（0.2%）を合わせた『問題だと思わない（計）』（2.1%）はわずかとなっている。

令和元年度と比較すると、「深刻な問題だと思う」（56.0%→61.5%）が増加しており、問題意識が深刻化している様子がうかがえる。

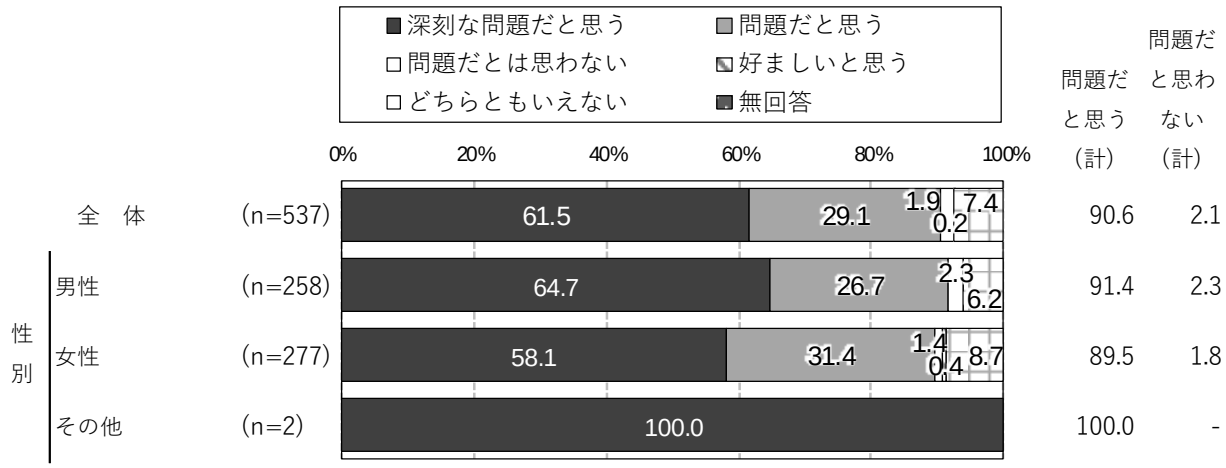
令和６年度

項目	回答数	構成比
深刻な問題だと思う	330	61.5
問題だと思う	156	29.1
問題だとは思わない	10	1.9
好ましいと思う	1	0.2
どちらともいえない	40	7.4
無回答	－	－
合計	537	100.0



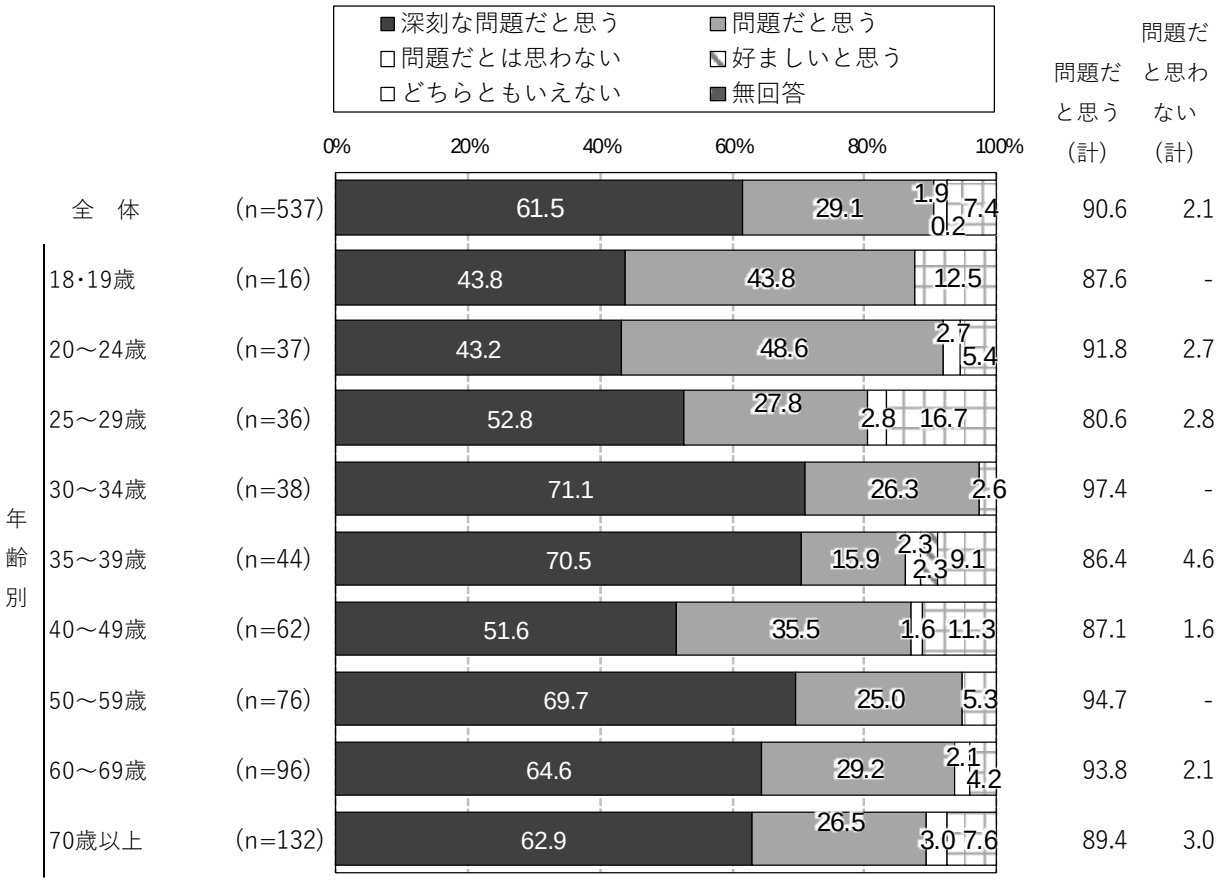
性別でみると、大きな差はみられない。

人口減少への考え（性別）



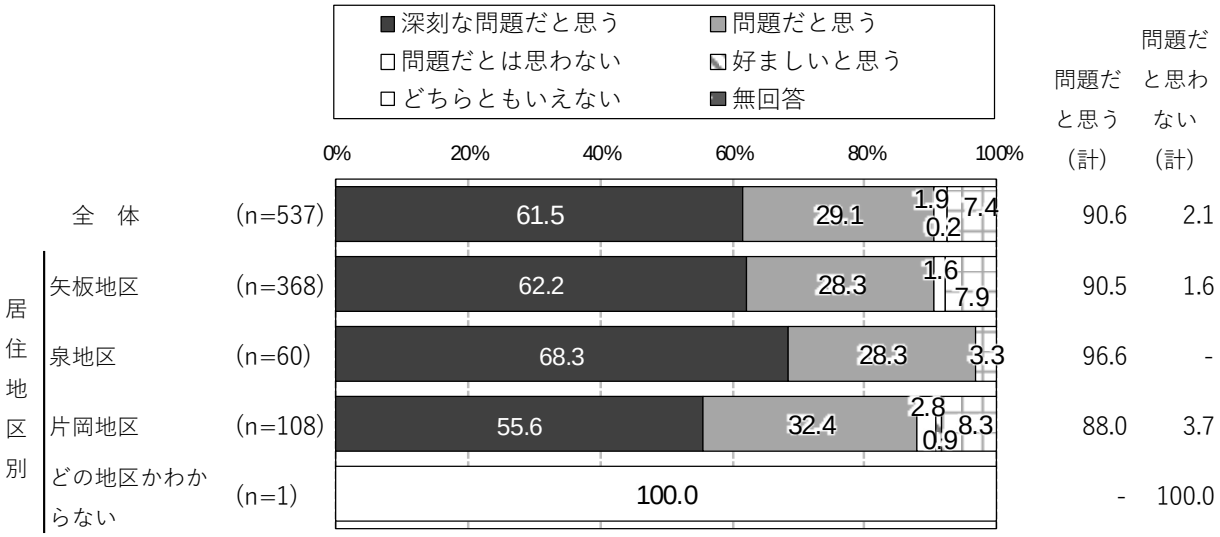
年齢別でみると、30～34歳では『問題だと思う（計）』(97.4%)が高くなっている。

人口減少への考え（年齢別）



居住地区別でみると、泉地区では『問題だと思う（計）』(96.6%)が高くなっている。

人口減少への考え（居住地区別）



４－２　人口減少による影響

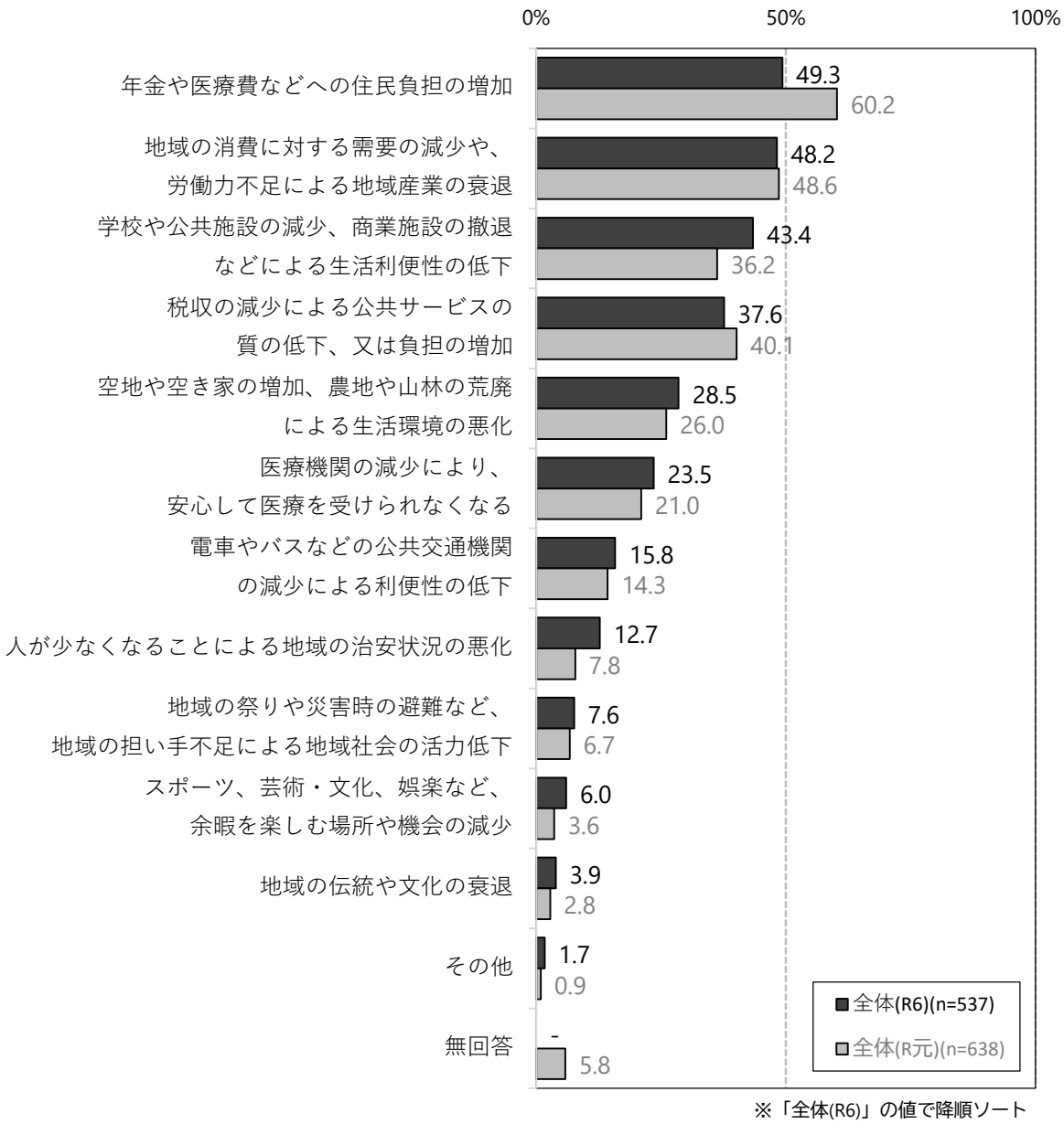
問４－２　人口が減少することにより、どのような影響が心配されますか。
（特に心配されるものを３つまで○）

人口減少による影響では、「年金や医療費などへの住民負担の増加」が49.3％で最も多く、次いで「地域の消費に対する需要の減少や、労働力不足による地域産業の衰退」48.2％、「学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下」43.4％、「税収の減少による公共サービスの質の低下、又は負担の増加」37.6％となっている。

令和元年度と比較すると、「年金や医療費などへの住民負担の増加」（60.2％→49.3％）が減少している。一方、「学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下」（36.2％→43.4％）が増加している。

令和６年度

項目	回答数	構成比
年金や医療費などへの住民負担の増加	265	49.3
地域の消費に対する需要の減少や、労働力不足による地域産業の衰退	259	48.2
学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下	233	43.4
税収の減少による公共サービスの質の低下、又は負担の増加	202	37.6
空地や空き家の増加、農地や山林の荒廃による生活環境の悪化	153	28.5
医療機関の減少により、安心して医療を受けられなくなる	126	23.5
電車やバスなどの公共交通機関の減少による利便性の低下	85	15.8
人が少なくなることによる地域の治安状況の悪化	68	12.7
地域の祭りや災害時の避難など、地域の担い手不足による地域社会の活力低下	41	7.6
スポーツ、芸術・文化、娯楽など、余暇を楽しむ場所や機会の減少	32	6.0
地域の伝統や文化の衰退	21	3.9
その他	9	1.7
無回答	－	－
合計	537	100.0



※「全体(R6)」の値で降順ソート

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「年金や医療費などへの住民負担の増加」(56.8%)、「地域の消費に対する需要の減少や、労働力不足による地域産業の衰退」(64.9%)、「地域の祭りや災害時の避難など、地域の担い手不足による地域社会の活力低下」(13.5%)、「地域の伝統や文化の衰退」(13.5%)、25～29歳では「地域の祭りや災害時の避難など、地域の担い手不足による地域社会の活力低下」(16.7%)、「スポーツ、芸術・文化、娯楽など、余暇を楽しむ場所や機会の減少」(16.7%)、30～34歳では「年金や医療費などへの住民負担の増加」(65.8%)、「学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下」(73.7%)、35～39歳では「人が少なくなることによる地域の治安状況の悪化」(18.2%)、「スポーツ、芸術・文化、娯楽など、余暇を楽しむ場所や機会の減少」(13.6%)、40～49歳では「税収の減少による公共サービスの質の低下、又は負担の増加」(46.8%)、60～69歳では「学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下」(53.1%)、「税収の減少による公共サービスの質の低下、又は負担の増加」(43.8%)、「空地や空き家の増加、農地や山林の荒廃による生活環境の悪化」(41.7%)、70歳以上では「地域の消費に対する需要の減少や、労働力不足による地域産業の衰退」(53.8%)、「空地や空き家の増加、農地や山林の荒廃による生活環境の悪化」(45.5%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下」(50.0%)、「空地や空き家の増加、農地や山林の荒廃による生活環境の悪化」(46.7%)、「電車やバスなどの公共交通機関の減少による利便性の低下」(26.7%)、「地域の祭りや災害時の避難など、地域の担い手不足による地域社会の活力低下」(13.3%)、片岡地区では「空地や空き家の増加、農地や山林の荒廃による生活環境の悪化」(38.0%)が高くなっている。

人口減少による影響（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	年金や医療費などへの住民負担の増加	地域の消費に対する需要の減少や、労働力不足による地域産業の衰退	学校や公共施設の減少、商業施設の撤退などによる生活利便性の低下	税収の減少による公共サービスの質の低下、又は負担の増加	空地や空き家の増加、農地や山林の荒廃による生活環境の悪化	医療機関の減少により、安心して医療を受けられなくなる	電車やバスなどの公共交通機関の減少による利便性の低下	人が少なくなることによる地域の治安状況の悪化	地域の祭りや災害時の避難など、地域の担い手不足による地域社会の活力低下	スポーツ、芸術・文化、娯楽など、余暇を楽しむ場所や機会の減少	地域の伝統や文化の衰退	その他	無回答
全　体		537	49.3	48.2	43.4	37.6	28.5	23.5	15.8	12.7	7.6	6.0	3.9	1.7	-
性別	男性	258	47.7	52.7	41.5	38.0	28.7	23.3	13.2	11.6	8.1	5.0	5.8	1.9	-
	女性	277	51.3	43.7	44.8	37.2	28.2	23.8	18.4	13.7	7.2	6.9	2.2	1.4	-
	その他	2	-	100.0	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	50.0	62.5	31.3	12.5	18.8	12.5	25.0	6.3	-	18.8	-	-	-
	20～24歳	37	56.8	64.9	35.1	37.8	13.5	5.4	8.1	13.5	13.5	8.1	13.5	2.7	-
	25～29歳	36	52.8	30.6	47.2	36.1	19.4	27.8	13.9	5.6	16.7	16.7	5.6	-	-
	30～34歳	38	65.8	47.4	73.7	39.5	5.3	10.5	15.8	10.5	5.3	5.3	5.3	2.6	-
	35～39歳	44	50.0	45.5	43.2	25.0	15.9	25.0	20.5	18.2	9.1	13.6	6.8	6.8	-
	40～49歳	62	48.4	48.4	38.7	46.8	16.1	22.6	12.9	16.1	9.7	4.8	1.6	1.6	-
	50～59歳	76	51.3	36.8	42.1	42.1	25.0	27.6	19.7	14.5	9.2	6.6	2.6	2.6	-
	60～69歳	96	42.7	49.0	53.1	43.8	41.7	27.1	13.5	9.4	3.1	3.1	3.1	-	-
	70歳以上	132	45.5	53.8	33.3	33.3	45.5	27.3	16.7	13.6	6.1	0.8	2.3	0.8	-
居住地区別	矢板地区	368	52.2	51.6	41.8	40.2	22.8	24.5	14.1	13.0	7.6	5.2	4.6	1.9	-
	泉地区	60	38.3	33.3	50.0	33.3	46.7	25.0	26.7	11.7	13.3	5.0	3.3	-	-
	片岡地区	108	45.4	44.4	44.4	31.5	38.0	19.4	15.7	12.0	4.6	9.3	1.9	1.9	-
	どの地区かわからない	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

４－３　人口減少への対策

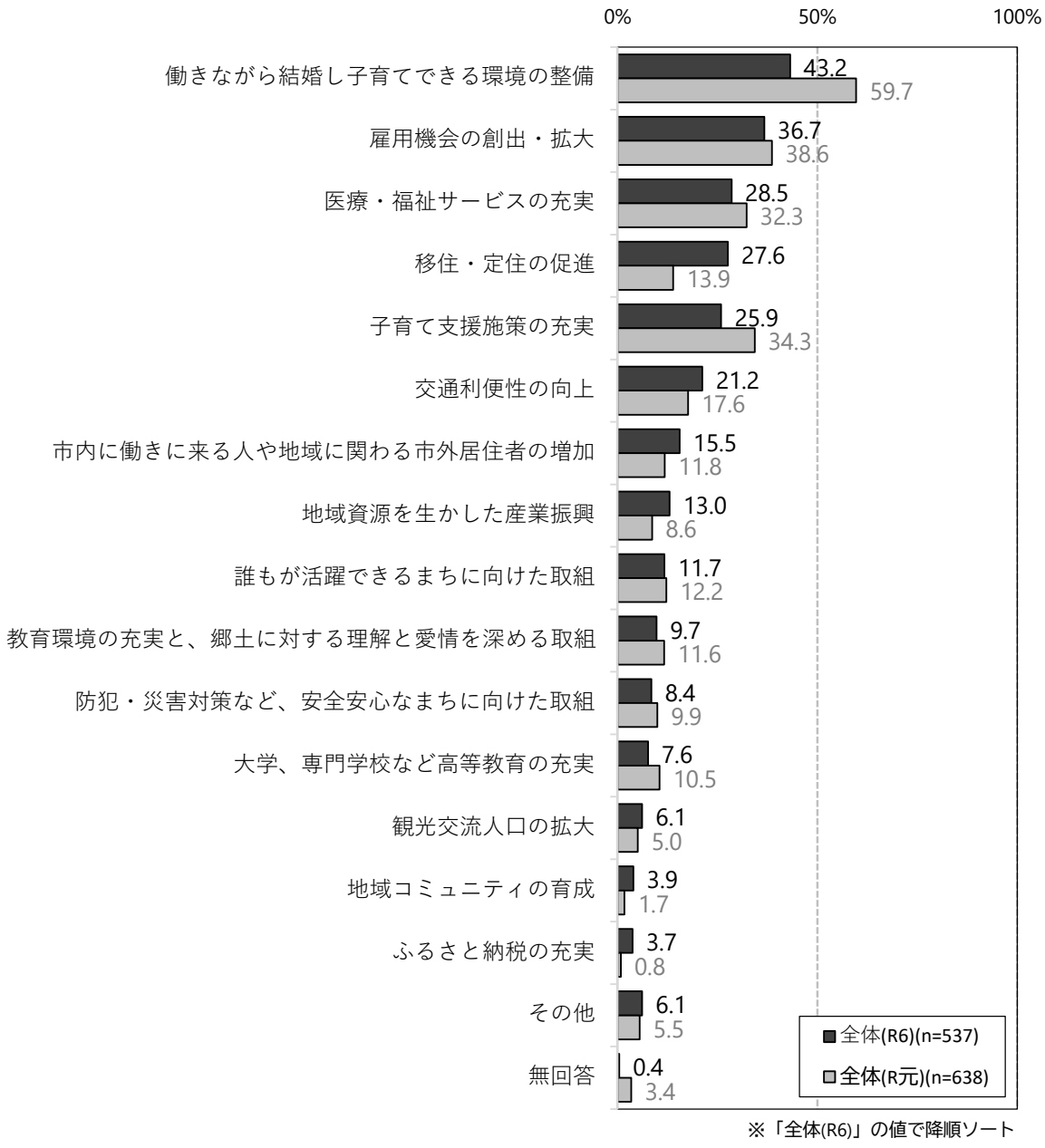
問４－３　本市の人口減少に対して、どのような対策を講じていくことが大事だと思いますか。（特に重要と考えるものを３つまで○）

人口減少に対して講ずべき対策では、「働きながら結婚し子育てできる環境の整備」が43.2%で最も多く、次いで「雇用機会の創出・拡大」36.7%、「医療・福祉サービスの充実」28.5%、「移住・定住の促進」27.6%となっている。

令和元年度と比較すると、「移住・定住の促進」（13.9%→27.6%）が増加し、「働きながら結婚し子育てできる環境の整備」（59.7%→43.2%）、「子育て支援策の充実」（34.3%→25.9%）が減少している。

令和６年度

項目	回答数	構成比
働きながら結婚し子育てできる環境の整備	232	43.2
雇用機会の創出･拡大	197	36.7
医療･福祉サービスの充実	153	28.5
移住･定住の促進	148	27.6
子育て支援施策の充実	139	25.9
交通利便性の向上	114	21.2
市内に働きに来る人や地域に関わる市外居住者の増加	83	15.5
地域資源を生かした産業振興	70	13.0
女性、高齢者、障害者、外国人など、誰もが活躍できるまちに向けた取組	63	11.7
子どもの教育環境の充実と、郷土に対する理解と愛情を深める取組	52	9.7
防犯･災害対策など、安全安心なまちに向けた取組	45	8.4
大学、専門学校など高等教育の充実	41	7.6
観光交流人口の拡大	33	6.1
地域コミュニティの育成	21	3.9
ふるさと納税の充実	20	3.7
その他	33	6.1
無回答	2	0.4
合計	537	100.0



※「全体(R6)」の値で降順ソート

性別でみると、女性は「医療・福祉サービスの充実」(33.6%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「働きながら結婚し子育てできる環境の整備」(51.4%)、「医療・福祉サービスの充実」(35.1%)、「子育て支援施策の充実」(37.8%)、25～29歳では「働きながら結婚し子育てできる環境の整備」(58.3%)、「子育て支援施策の充実」(36.1%)、「市内に働きに来る人や地域に関わる市外居住者の増加」(25.0%)、30～34歳では「働きながら結婚し子育てできる環境の整備」(55.3%)、「子育て支援施策の充実」(52.6%)、「交通利便性の向上」(26.3%)、35～39歳では「雇用機会の創出・拡大」(43.2%)、「子育て支援施策の充実」(38.6%)、「交通利便性の向上」(27.3%)、「市内に働きに来る人や地域に関わる市外居住者の増加」(25.0%)、「観光交流人口の拡大」(18.2%)、40～49歳では「子育て支援施策の充実」(40.3%)、50～59歳では「医療・福祉サービスの充実」(38.2%)、「交通利便性の向上」(30.3%)、「地域資源を生かした産業振興」(22.4%)、「大学、専門学校など高等教育の充実」(13.2%)、60～69歳では「雇用機会の創出・拡大」(47.9%)、「移住・定住の促進」(37.5%)、70歳以上では「働きながら結婚し子育てできる環境の整備」(50.0%)、「雇用機会の創出・拡大」(41.7%)、「女性、高齢者、障害者、外国人など、誰もが活躍できるまちに向けた取組」(19.7%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「雇用機会の創出・拡大」(43.3%)、「交通利便性の向上」(28.3%)、「地域資源を生かした産業振興」(18.3%)、片岡地区では「交通利便性の向上」(27.8%)、「子どもの教育環境の充実と、郷土に対する理解と愛情を深める取組」(16.7%)が高くなっている。

人口減少への対策（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	働きながら結婚し子育てできる環境の整備	雇用機会の創出・拡大	医療・福祉サービスの充実	移住・定住の促進	子育て支援施策の充実	交通利便性の向上	市内に働きに来る人や地域に関わる市外居住者の増加	地域資源を生かした産業振興	誰もが活躍できるまちに向けた取組	女性、高齢者、障害者、外国人など、
全　体		537	43.2	36.7	28.5	27.6	25.9	21.2	15.5	13.0	11.7	
性別	男性	258	39.5	38.8	23.3	29.5	27.9	24.0	16.7	14.7	9.3	
	女性	277	46.6	34.7	33.6	26.0	23.8	18.8	14.4	11.6	13.7	
	その他	2	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0	
年齢別	18・19歳	16	25.0	18.8	6.3	12.5	31.3	50.0	12.5	6.3	12.5	
	20～24歳	37	51.4	21.6	35.1	18.9	37.8	24.3	10.8	8.1	10.8	
	25～29歳	36	58.3	25.0	27.8	30.6	36.1	16.7	25.0	-	11.1	
	30～34歳	38	55.3	23.7	13.2	26.3	52.6	26.3	13.2	7.9	-	
	35～39歳	44	34.1	43.2	20.5	25.0	38.6	27.3	25.0	9.1	9.1	
	40～49歳	62	32.3	32.3	29.0	30.6	40.3	16.1	12.9	12.9	8.1	
	50～59歳	76	27.6	36.8	38.2	25.0	13.2	30.3	11.8	22.4	10.5	
	60～69歳	96	46.9	47.9	28.1	37.5	18.8	18.8	13.5	15.6	10.4	
	70歳以上	132	50.0	41.7	31.1	25.0	12.9	13.6	16.7	14.4	19.7	
居住地区別	矢板地区	368	45.7	36.7	30.2	28.8	28.8	17.9	16.3	13.0	11.4	
	泉地区	60	35.0	43.3	28.3	21.7	21.7	28.3	18.3	18.3	15.0	
	片岡地区	108	38.9	33.3	23.1	26.9	17.6	27.8	11.1	10.2	11.1	
	どの地区かわからない	1	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	

(%)

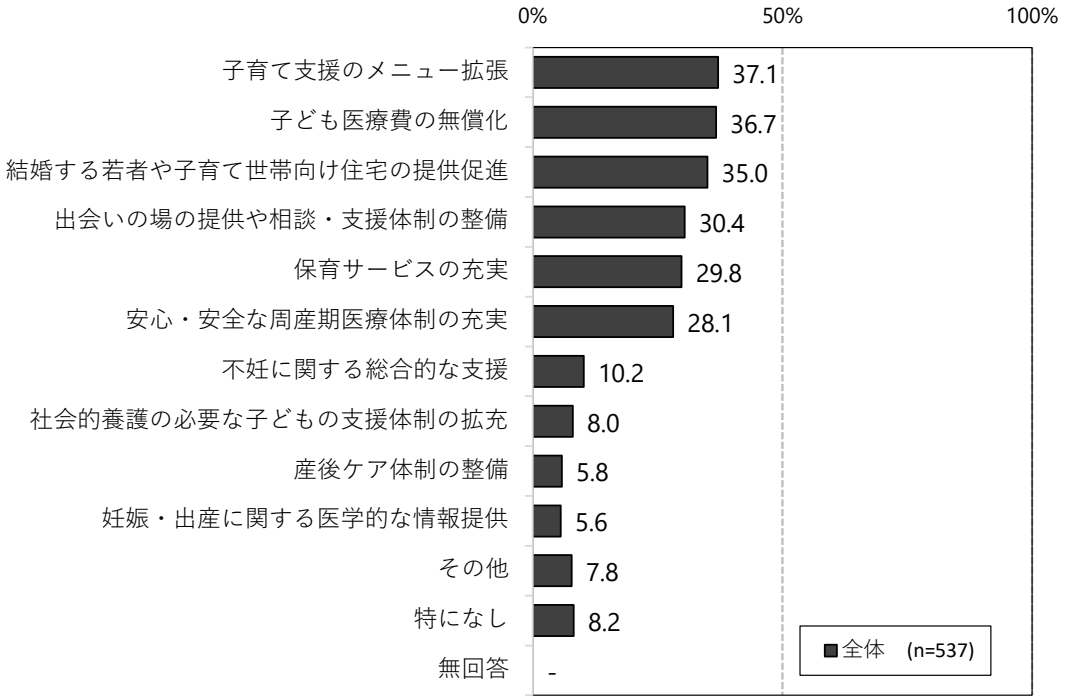
		調査数	子どもの教育環境の充実と、郷土に対する理解と愛情を深める	防犯・災害対策など、安全安心なまちに向けた取組	大学、専門学校など高等教育の充実	観光交流人口の拡大	地域コミュニティの育成	ふるさと納税の充実	その他	無回答
全　体		537	9.7	8.4	7.6	6.1	3.9	3.7	6.1	0.4
性別	男性	258	8.1	8.1	9.7	7.0	5.4	3.9	5.8	0.8
	女性	277	11.2	8.7	5.4	5.4	2.5	3.6	6.5	-
	その他	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	18.8	6.3	25.0	18.8	12.5	6.3	6.3	-
	20～24歳	37	5.4	2.7	10.8	10.8	5.4	8.1	5.4	-
	25～29歳	36	2.8	2.8	8.3	5.6	2.8	5.6	8.3	-
	30～34歳	38	13.2	7.9	5.3	10.5	2.6	5.3	15.8	-
	35～39歳	44	13.6	4.5	4.5	18.2	-	2.3	9.1	-
	40～49歳	62	9.7	8.1	4.8	1.6	6.5	3.2	8.1	-
	50～59歳	76	6.6	11.8	13.2	7.9	1.3	5.3	7.9	-
	60～69歳	96	9.4	6.3	7.3	3.1	5.2	2.1	4.2	1.0
	70歳以上	132	11.4	12.9	4.5	1.5	3.8	2.3	1.5	0.8
居住地区別	矢板地区	368	7.6	8.7	8.2	5.4	4.1	4.1	5.2	0.3
	泉地区	60	10.0	3.3	3.3	6.7	3.3	1.7	8.3	-
	片岡地区	108	16.7	10.2	8.3	8.3	3.7	3.7	8.3	0.9
	どの地区かわからない	1	-	-	-	-	-	-	-	-

４－４　少子化対策に必要な取組

問４－４　本市の少子化対策として、どのような取組が必要だと思いますか。（特に必要と考えるものを３つまで○）

少子化対策に必要な取組では、「子育て支援のメニュー拡張」が37.1％で最も多く、次いで「子ども医療費の無償化」36.7％、「結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進」35.0％、「出会いの場の提供や相談・支援体制の整備」30.4％となっている。

項目	回答数	構成比
子育て支援のメニュー拡張	199	37.1
子ども医療費の無償化	197	36.7
結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進	188	35.0
出会いの場の提供や相談・支援体制の整備	163	30.4
保育サービスの充実	160	29.8
安心・安全な周産期医療体制の充実	151	28.1
不妊に関する総合的な支援	55	10.2
社会的養護の必要な子どもの支援体制の拡充	43	8.0
産後ケア体制の整備	31	5.8
妊娠・出産に関する医学的な情報提供（ライフプラン形成の促進）	30	5.6
その他	42	7.8
特になし	44	8.2
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「子育て支援のメニュー拡張」(51.4%)、「結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進」(40.5%)、「社会的養護の必要な子どもの支援体制の拡充」(13.5%)、25～29歳では「子ども医療費の無償化」(50.0%)、「不妊に関する総合的な支援」(22.2%)、30～34歳では「子育て支援のメニュー拡張」(52.6%)、「子ども医療費の無償化」(47.4%)、「結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進」(50.0%)、「不妊に関する総合的な支援」(15.8%)、35～39歳では「結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進」(40.9%)、「産後ケア体制の整備」(11.4%)、「妊娠・出産に関する医学的な情報提供」(13.6%)、40～49歳では「子育て支援のメニュー拡張」(43.5%)、「安心・安全な周産期医療体制の充実」(37.1%)、60～69歳では「子育て支援のメニュー拡張」(44.8%)、「出会いの場の提供や相談・支援体制の整備」(37.5%)、「安心・安全な周産期医療体制の充実」(33.3%)、70歳以上では「子ども医療費の無償化」(42.4%)、「出会いの場の提供や相談・支援体制の整備」(39.4%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進」(40.0%)、「安心・安全な周産期医療体制の充実」(33.3%)、片岡地区では「社会的養護の必要な子どもの支援体制の拡充」(13.0%)が高くなっている。

少子化対策に必要な取組（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	子育て支援のメニュー拡張	子ども医療費の無償化	結婚する若者や子育て世帯向け住宅の提供促進	出会いの場の提供や相談・支援体制の整備	保育サービスの充実	安心・安全な周産期医療体制の充実	不妊に関する総合的な支援	社会的養護の必要な子どもの支援体制の拡充	産後ケア体制の整備	妊娠・出産に関する医学的な情報提供（ライフプラン形成の促進）	その他	特になし	無回答
全　体		537	37.1	36.7	35.0	30.4	29.8	28.1	10.2	8.0	5.8	5.6	7.8	8.2	-
性別	男性	258	37.6	39.5	35.7	33.3	31.4	24.4	5.4	7.8	4.3	6.2	8.5	7.4	-
	女性	277	36.5	33.9	34.3	27.8	28.5	31.4	14.8	7.9	7.2	4.7	7.2	9.0	-
	その他	2	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	37.5	62.5	43.8	6.3	37.5	12.5	6.3	-	25.0	-	-	6.3	-
	20～24歳	37	51.4	27.0	40.5	21.6	21.6	27.0	5.4	13.5	8.1	8.1	5.4	10.8	-
	25～29歳	36	27.8	50.0	36.1	22.2	16.7	19.4	22.2	5.6	8.3	2.8	16.7	5.6	-
	30～34歳	38	52.6	47.4	50.0	15.8	31.6	21.1	15.8	7.9	5.3	2.6	13.2	2.6	-
	35～39歳	44	34.1	38.6	40.9	27.3	29.5	27.3	11.4	4.5	11.4	13.6	11.4	6.8	-
	40～49歳	62	43.5	30.6	33.9	24.2	32.3	37.1	11.3	8.1	1.6	1.6	8.1	9.7	-
	50～59歳	76	23.7	28.9	23.7	32.9	31.6	27.6	13.2	9.2	3.9	3.9	10.5	14.5	-
	60～69歳	96	44.8	28.1	38.5	37.5	32.3	33.3	7.3	5.2	4.2	6.3	9.4	4.2	-
	70歳以上	132	31.1	42.4	30.3	39.4	30.3	27.3	6.8	10.6	4.5	6.8	1.5	9.1	-
居住地区別	矢板地区	368	38.3	35.6	35.6	32.1	32.3	28.5	11.1	6.3	5.4	6.3	6.5	7.3	-
	泉地区	60	35.0	40.0	40.0	20.0	25.0	33.3	10.0	10.0	6.7	5.0	10.0	6.7	-
	片岡地区	108	33.3	38.0	30.6	30.6	24.1	23.1	7.4	13.0	6.5	3.7	11.1	12.0	-
	どの地区かわからない	1	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

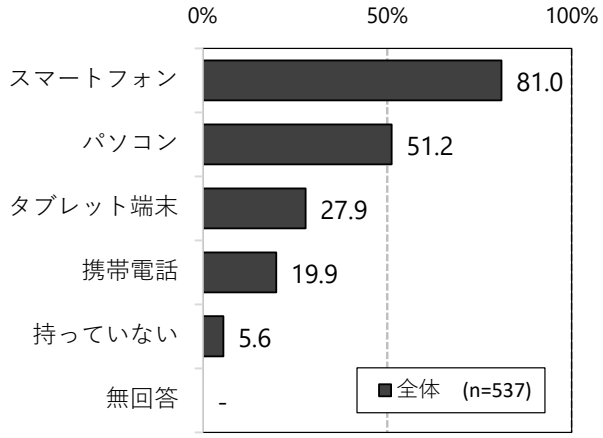
■５．デジタル化の推進について■

５－１　保有するインターネット接続機器

問５－１　あなたが持っているインターネット接続機器をお答えください。
（当てはまるもの全てに○）

保有するインターネット接続機器では、「スマートフォン」が81.0%で最も多く、次いで「パソコン」51.2%、「タブレット端末」27.9%、「携帯電話」19.9%となっている。

項目	回答数	構成比
スマートフォン	435	81.0
パソコン	275	51.2
タブレット端末	150	27.9
携帯電話	107	19.9
持っていない	30	5.6
無回答	－	－
合計	537	100.0



性別でみると、男性は「パソコン」(62.4%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「スマートフォン」(91.9%)、「パソコン」(62.2%)、25～29歳では「スマートフォン」(91.7%)、30～34歳では「スマートフォン」(100.0%)、「パソコン」(84.2%)、「タブレット端末」(63.2%)、35～39歳では「スマートフォン」(95.5%)、「タブレット端末」(36.4%)、40～49歳では「スマートフォン」(93.5%)、「タブレット端末」(43.5%)、50～59歳では「パソコン」(63.2%)、「タブレット端末」(36.8%)、「携帯電話」(25.0%)、70歳以上では「携帯電話」(32.6%)、「持っていない」(15.9%)が高くなっている。

居住地区別でみると、大きな差はみられない。

保有するインターネット接続機器（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

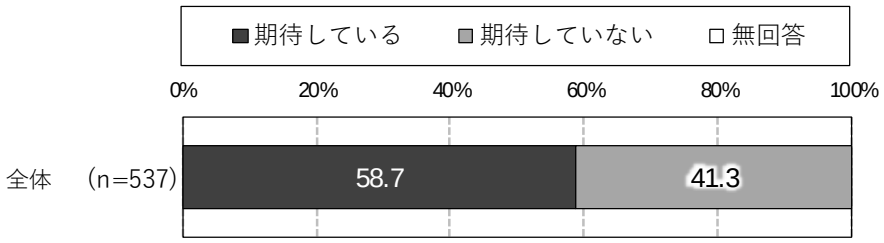
		調査数	スマートフォン	パソコン	タブレット端末	携帯電話	持っていない	無回答
全　体		537	81.0	51.2	27.9	19.9	5.6	-
性別	男性	258	80.6	62.4	28.3	19.8	7.4	-
	女性	277	81.2	40.4	27.8	20.2	4.0	-
	その他	2	100.0	100.0	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	100.0	37.5	31.3	6.3	-	-
	20～24歳	37	91.9	62.2	24.3	13.5	-	-
	25～29歳	36	91.7	55.6	22.2	13.9	2.8	-
	30～34歳	38	100.0	84.2	63.2	7.9	-	-
	35～39歳	44	95.5	50.0	36.4	2.3	4.5	-
	40～49歳	62	93.5	51.6	43.5	11.3	-	-
	50～59歳	76	84.2	63.2	36.8	25.0	2.6	-
	60～69歳	96	81.3	55.2	18.8	24.0	4.2	-
	70歳以上	132	54.5	29.5	11.4	32.6	15.9	-
居住地区別	矢板地区	368	81.3	53.0	28.5	21.2	4.6	-
	泉地区	60	83.3	48.3	23.3	18.3	5.0	-
	片岡地区	108	78.7	47.2	28.7	16.7	9.3	-
	どの地区かわからない	1	100.0	-	-	-	-	-

５－２　矢板市のデジタル化に対する期待度

問５－２　矢板市のデジタル化に対する期待度はいかがですか。（１つだけに○）

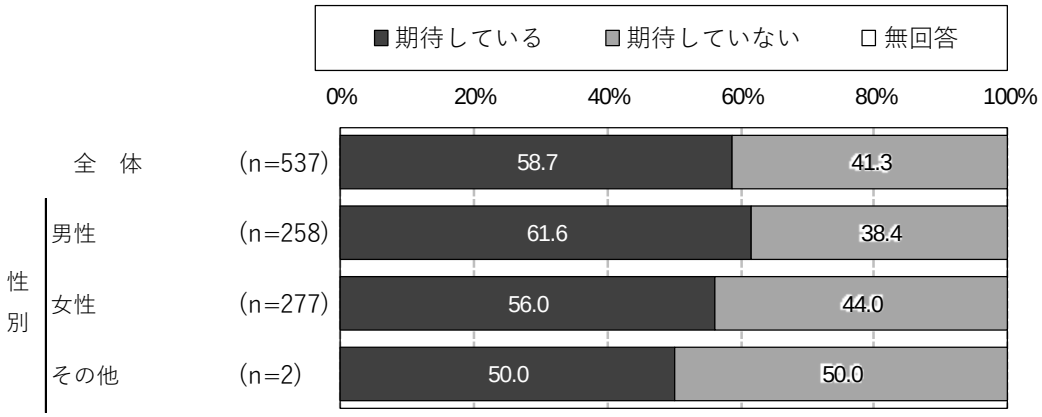
矢板市のデジタル化に対する期待度では、「期待している」が58.7%、「期待していない」が41.3%となっている。

項目	回答数	構成比
期待している	315	58.7
期待していない	222	41.3
無回答	－	－
合計	537	100.0



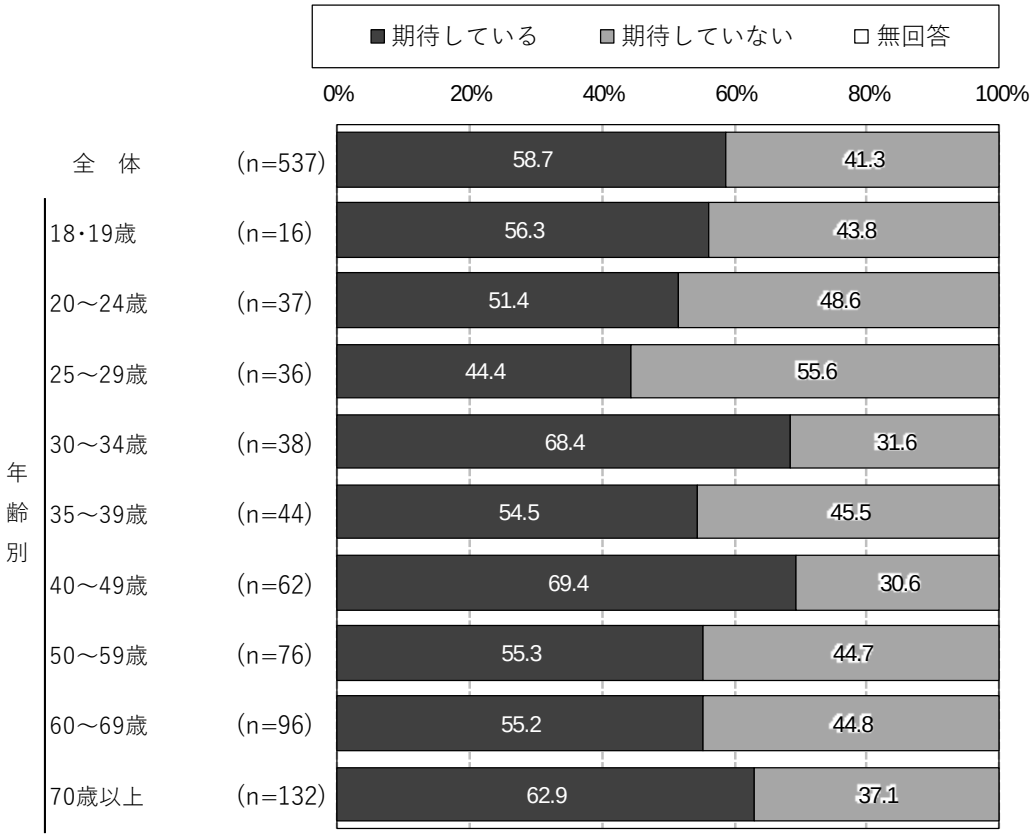
性別でみると、大きな差はみられない。

矢板市のデジタル化に対する期待度（性別）



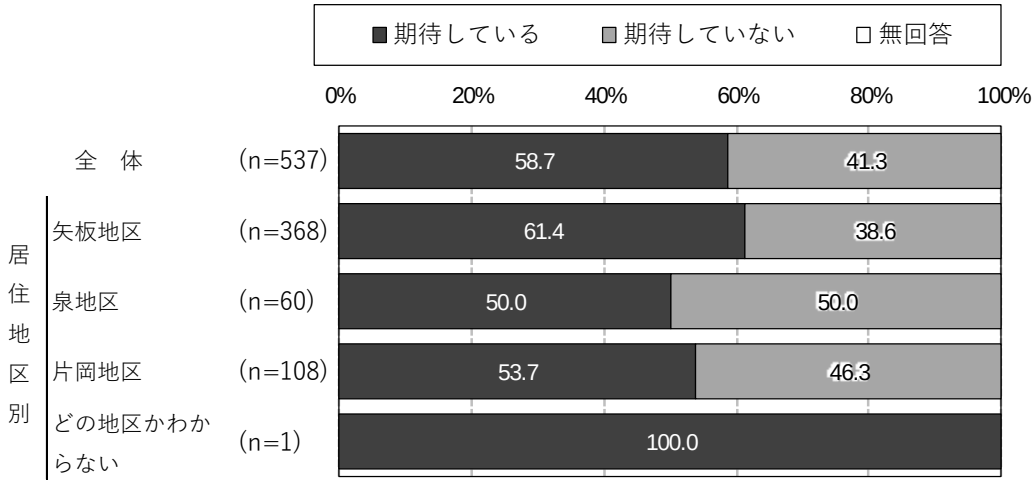
年齢別でみると、20～24歳では「期待していない」(48.6%)、25～29歳では「期待していない」(55.6%)、30～34歳では「期待している」(68.4%)、40～49歳では「期待している」(69.4%)が高くなっている。

矢板市のデジタル化に対する期待度（年齢別）



居住地区別でみると、泉地区では「期待していない」(50.0%)、片岡地区では「期待していない」(46.3%)が高くなっている。

矢板市のデジタル化に対する期待度（居住地区別）

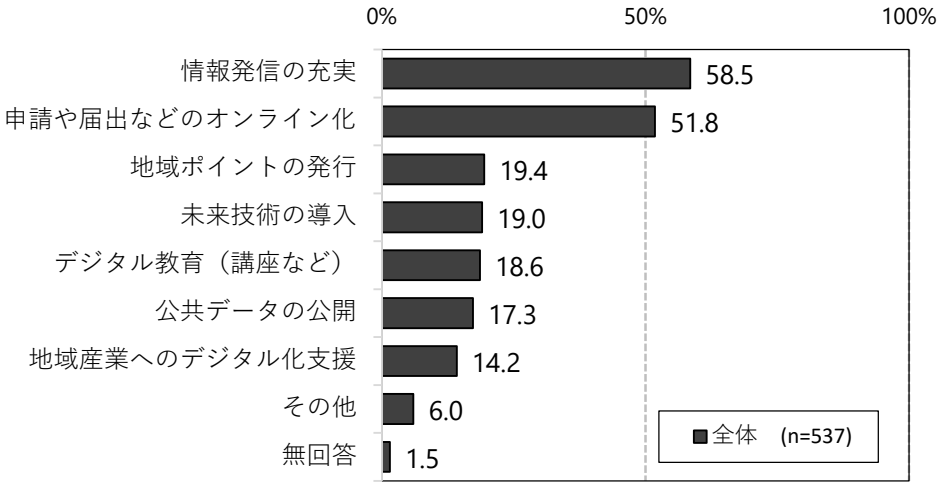


５－３　デジタル化を進めてほしい取組

問５－３　矢板市でデジタル化を進めて欲しい取組は何ですか。
（特に進めて欲しいものを３つまで○）

デジタル化を進めてほしい取組では、「情報発信の充実」が58.5％で最も多く、次いで「申請や届出などのオンライン化」51.8％、「地域ポイントの発行」19.4％、「未来技術の導入」19.0％となっている。

項目	回答数	構成比
情報発信の充実	314	58.5
申請や届出などのオンライン化	278	51.8
地域ポイントの発行	104	19.4
未来技術の導入	102	19.0
デジタル教育（講座など）	100	18.6
公共データの公開	93	17.3
地域産業へのデジタル化支援	76	14.2
その他	32	6.0
無回答	8	1.5
合計	537	100.0



性別でみると、男性は「未来技術の導入」(24.4%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「情報発信の充実」(64.9%)、「申請や届出などのオンライン化」(73.0%)、25～29歳では「申請や届出などのオンライン化」(66.7%)、「未来技術の導入」(25.0%)、30～34歳では「申請や届出などのオンライン化」(89.5%)、35～39歳では「申請や届出などのオンライン化」(70.5%)、「地域ポイントの発行」(27.3%)、40～49歳では「申請や届出などのオンライン化」(62.9%)、「未来技術の導入」(27.4%)、50～59歳では「公共データの公開」(25.0%)、70歳以上では「情報発信の充実」(68.9%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「情報発信の充実」(70.0%)、片岡地区では「デジタル教育」(26.9%)が高くなっている。

デジタル化を進めてほしい取組（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

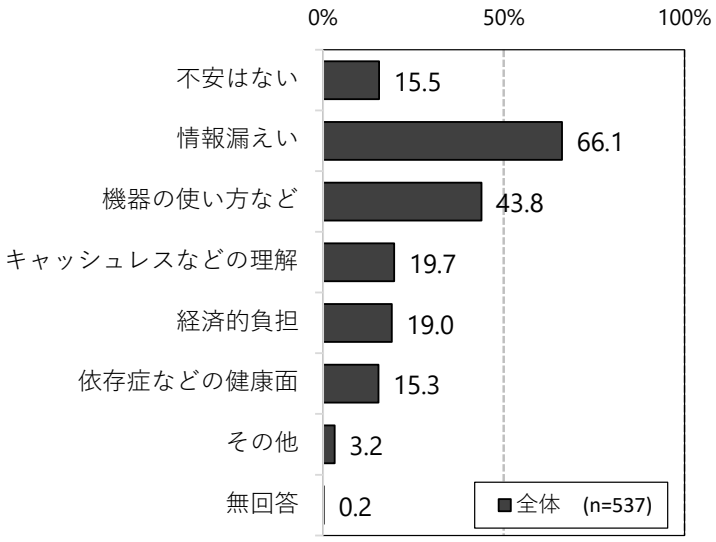
		調査数	情報発信の充実	申請や届出などのオンライン化	地域ポイントの発行	未来技術の導入	デジタル教育（講座など）	公共データの公開	地域産業へのデジタル化支援	その他	無回答
全　体		537	58.5	51.8	19.4	19.0	18.6	17.3	14.2	6.0	1.5
性別	男性	258	59.3	51.9	18.6	24.4	19.0	20.5	16.3	5.4	0.8
	女性	277	57.4	51.3	20.2	14.1	18.4	14.1	12.3	6.5	2.2
	その他	2	100.0	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	43.8	25.0	25.0	43.8	31.3	-	12.5	6.3	-
	20～24歳	37	64.9	73.0	13.5	10.8	21.6	18.9	2.7	8.1	-
	25～29歳	36	38.9	66.7	13.9	25.0	13.9	13.9	13.9	11.1	-
	30～34歳	38	55.3	89.5	23.7	21.1	21.1	18.4	18.4	5.3	-
	35～39歳	44	61.4	70.5	27.3	15.9	20.5	15.9	15.9	-	-
	40～49歳	62	43.5	62.9	22.6	27.4	12.9	9.7	14.5	6.5	1.6
	50～59歳	76	56.6	56.6	17.1	17.1	14.5	25.0	14.5	5.3	2.6
	60～69歳	96	62.5	41.7	20.8	15.6	17.7	17.7	13.5	7.3	4.2
	70歳以上	132	68.9	27.3	16.7	16.7	22.0	18.9	15.9	5.3	0.8
居住地区別	矢板地区	368	55.4	55.2	20.9	21.2	16.3	17.4	14.7	5.7	1.4
	泉地区	60	70.0	40.0	13.3	13.3	18.3	13.3	11.7	6.7	3.3
	片岡地区	108	62.0	46.3	16.7	14.8	26.9	19.4	13.9	6.5	0.9
	どの地区かわからない	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-

５－４　デジタル化に対する不安

問５－４　あなたは、デジタル化に対してどのような不安がありますか。
（当てはまるもの全てに○）

デジタル化に対する不安では、「情報漏えい」が66.1％で最も多く、次いで「機器の使い方など」43.8％、「キャッシュレスなどの理解」19.7％、「経済的負担」19.0％となっている。

項目	回答数	構成比
不安はない	83	15.5
情報漏えい	355	66.1
機器の使い方など	235	43.8
キャッシュレスなどの理解	106	19.7
経済的負担	102	19.0
依存症などの健康面	82	15.3
その他	17	3.2
無回答	1	0.2
合計	537	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「不安はない」(29.7%)、25～29歳では「不安はない」(30.6%)、30～34歳では「不安はない」(23.7%)、35～39歳では「不安はない」(20.5%)、40～49歳では「不安はない」(27.4%)、「依存症などの健康面」(22.6%)、50～59歳では「情報漏えい」(71.1%)、「経済的負担」(30.3%)、60～69歳では「情報漏えい」(80.2%)、「機器の使い方など」(57.3%)、70歳以上では「機器の使い方など」(69.7%)、「キャッシュレスなどの理解」(28.8%)が高くなっている。

居住地区別でみると、泉地区では「機器の使い方など」(50.0%)が高くなっている。

デジタル化に対する不安（性別・年齢別・居住地区別）

(%)

		調査数	不安はない	情報漏えい	機器の使い方など	キャッシュレスなどの理解	経済的負担	依存症などの健康面	その他	無回答
全　体		537	15.5	66.1	43.8	19.7	19.0	15.3	3.2	0.2
性別	男性	258	15.9	64.7	41.1	20.5	20.9	17.1	3.1	0.4
	女性	277	14.4	67.9	46.6	19.1	17.3	13.7	3.2	-
	その他	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	16	37.5	31.3	25.0	18.8	6.3	25.0	6.3	-
	20～24歳	37	29.7	62.2	18.9	18.9	10.8	18.9	2.7	-
	25～29歳	36	30.6	61.1	16.7	16.7	13.9	5.6	2.8	-
	30～34歳	38	23.7	57.9	13.2	10.5	15.8	18.4	2.6	-
	35～39歳	44	20.5	68.2	25.0	15.9	20.5	15.9	13.6	-
	40～49歳	62	27.4	58.1	35.5	17.7	22.6	22.6	1.6	-
	50～59歳	76	13.2	71.1	43.4	14.5	30.3	11.8	5.3	-
	60～69歳	96	1.0	80.2	57.3	19.8	20.8	13.5	1.0	1.0
	70歳以上	132	6.8	65.2	69.7	28.8	15.2	14.4	0.8	-
居住地区別	矢板地区	368	13.3	69.3	42.9	20.1	20.7	15.5	2.4	0.3
	泉地区	60	20.0	58.3	50.0	20.0	8.3	20.0	5.0	-
	片岡地区	108	20.4	59.3	43.5	18.5	19.4	12.0	4.6	-
	どの地区かわからない	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-

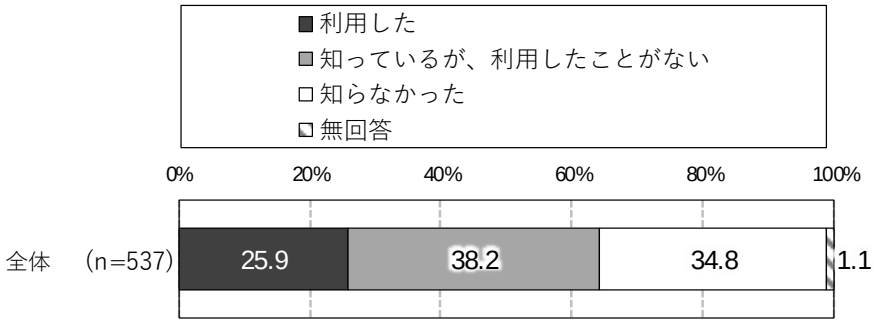
５－５　デジタル行政サービスの利用状況

問５－５　下記の市のデジタル行政サービスについて、利用したことがありますか。また、知っていますか。（各項目について、１つずつに○）

（１）マイナポータルからの申請

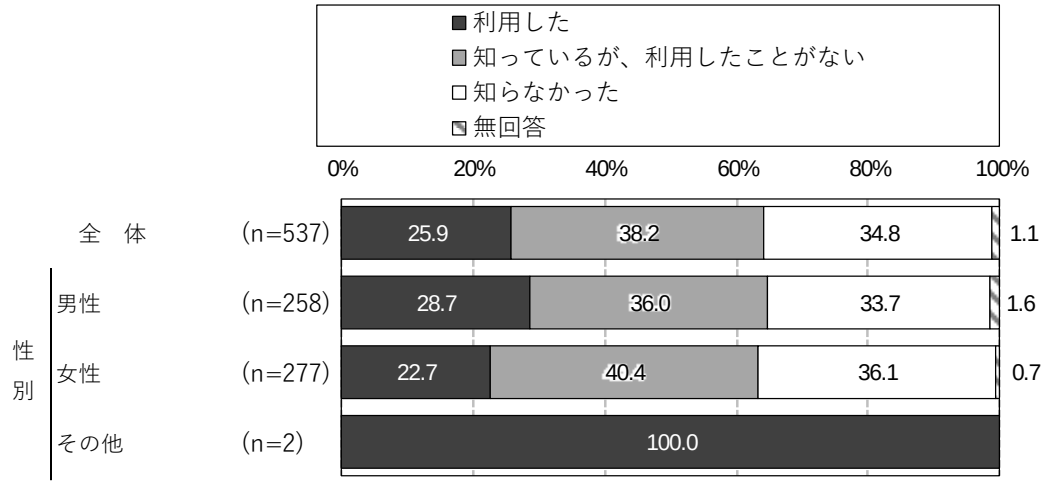
マイナポータルからの申請では、「知っているが、利用したことがない」が38.2％で最も多く、次いで「知らなかった」34.8％、「利用した」25.9％となっている。

項目	回答数	構成比
利用した	139	25.9
知っているが、利用したことがない	205	38.2
知らなかった	187	34.8
無回答	6	1.1
合計	537	100.0



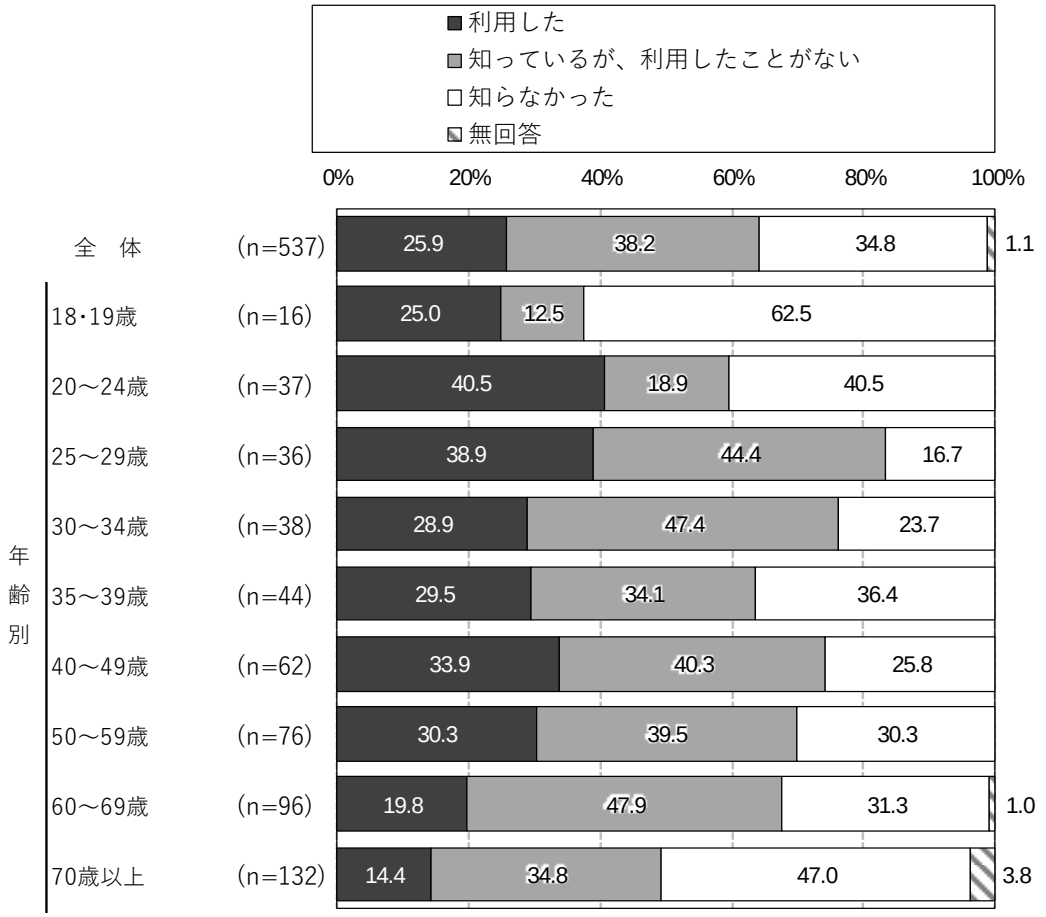
性別でみると、大きな差はみられない。

利用状況：（１）マイナポータルからの申請（性別）



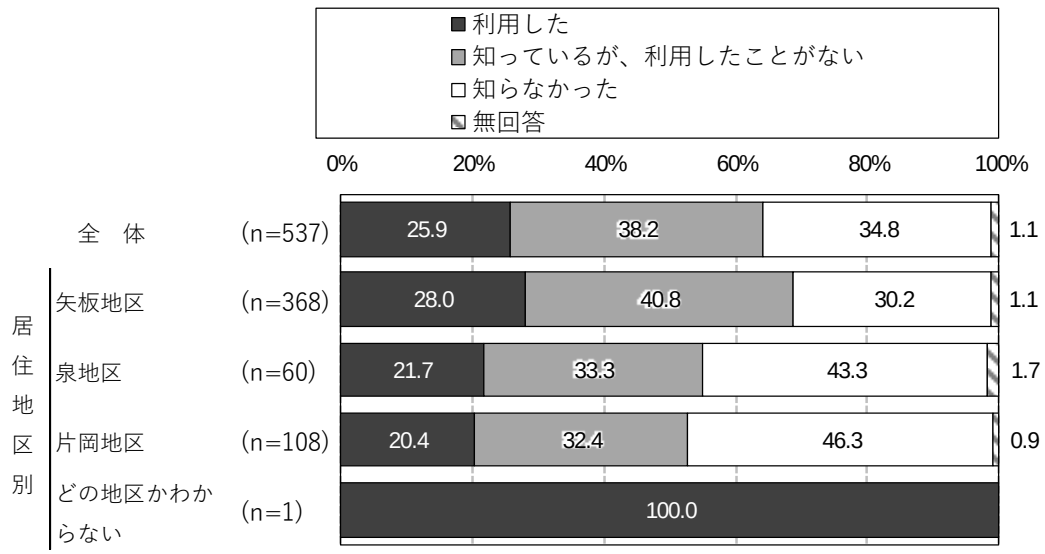
年齢別でみると、20～24歳では「利用した」(40.5%)、25～29歳では「利用した」(38.9%)、「知っているが、利用したことがない」(44.4%)、30～34歳では「知っているが、利用したことがない」(47.4%)、40～49歳では「利用した」(33.9%)、60～69歳では「知っているが、利用したことがない」(47.9%)、70歳以上では「知らなかった」(47.0%)が高くなっている。

利用状況：（１）マイナポータルからの申請（年齢別）



居住地区別でみると、泉地区では「知らなかった」(43.3%)、片岡地区では「知らなかった」(46.3%)が高くなっている。

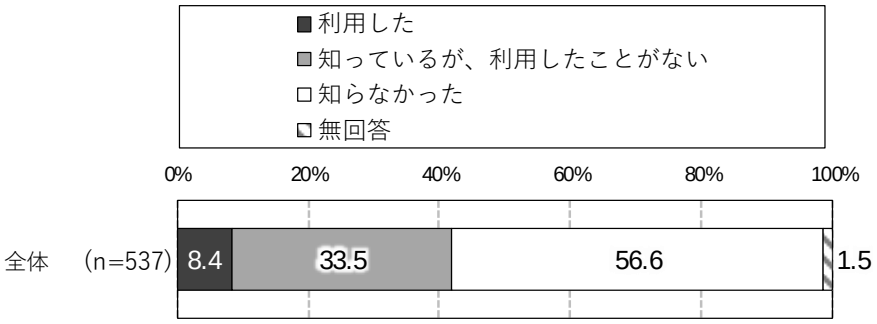
利用状況：（１）マイナポータルからの申請（居住地区別）



（２）矢板市公共施設予約システム

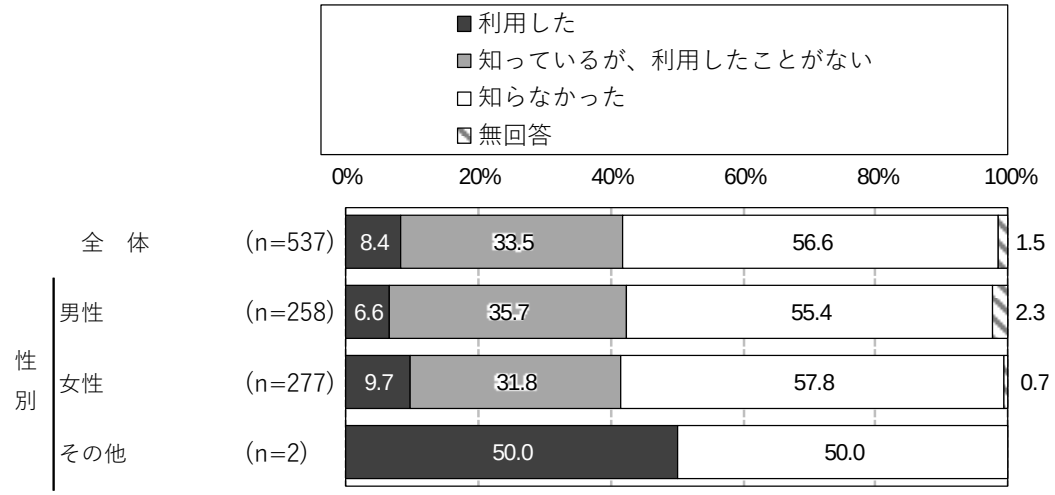
矢板市公共施設予約システムでは、「知らなかった」が56.6%で最も多く、次いで「知っているが、利用したことがない」33.5%、「利用した」8.4%となっている。

項目	回答数	構成比
利用した	45	8.4
知っているが、利用したことがない	180	33.5
知らなかった	304	56.6
無回答	8	1.5
合計	537	100.0



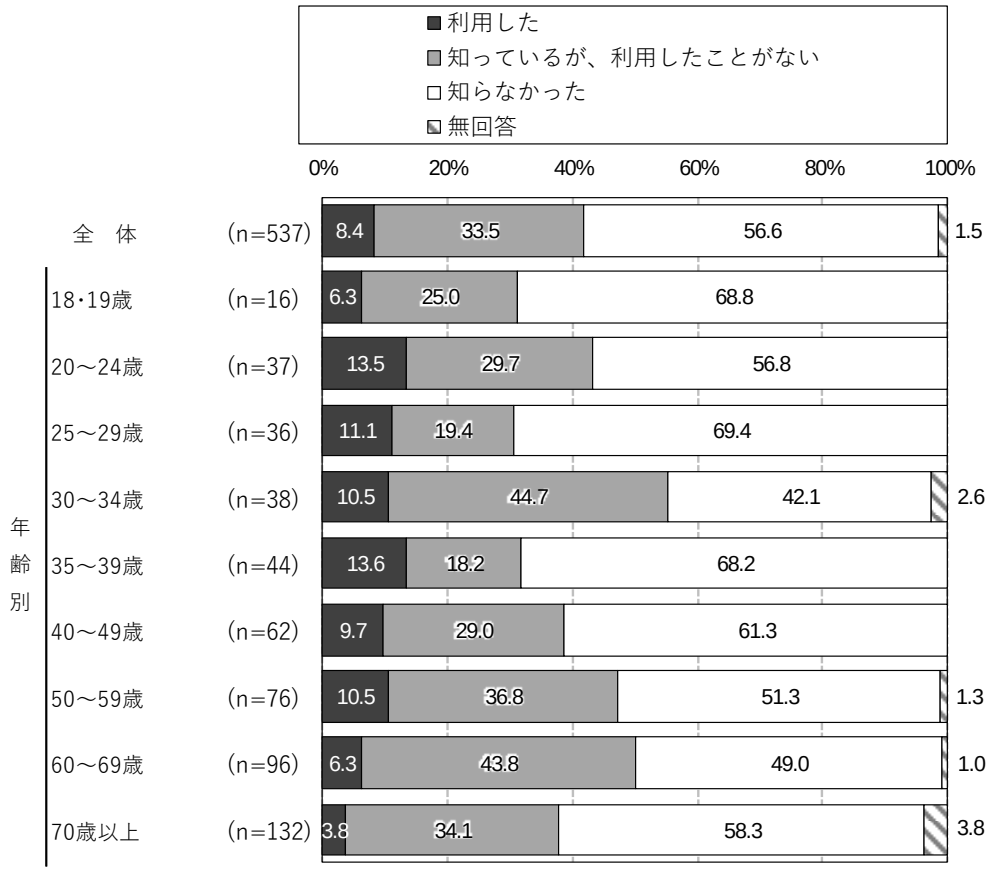
性別でみると、大きな差はみられない。

利用状況：（２）矢板市公共施設予約システム（性別）



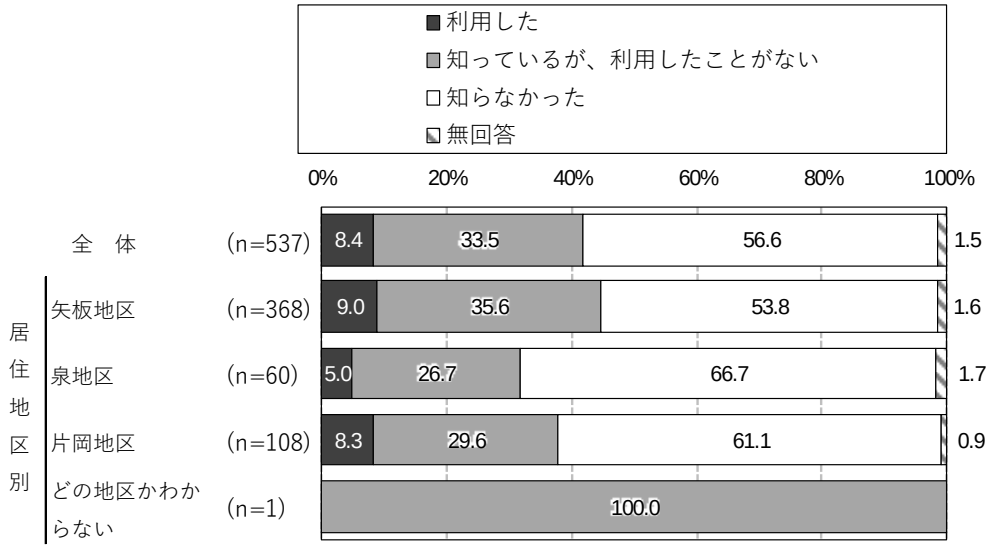
年齢別でみると、20～24歳では「利用した」(13.5%)、25～29歳では「知らなかった」(69.4%)、30～34歳では「知っているが、利用したことがない」(44.7%)、35～39歳では「利用した」(13.6%)、「知らなかった」(68.2%)、60～69歳では「知っているが、利用したことがない」(43.8%)が高くなっている。

利用状況：（２）矢板市公共施設予約システム（年齢別）



居住地区別でみると、泉地区では「知らなかった」(66.7%)が高くなっている。

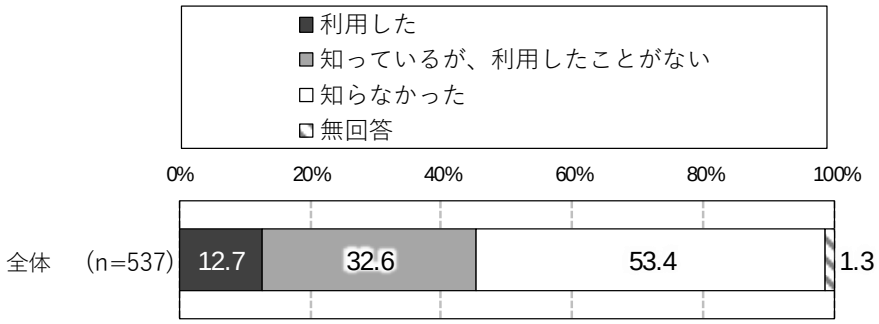
利用状況：（２）矢板市公共施設予約システム（居住地区別）



（３）矢板市立図書館の資料検索や予約

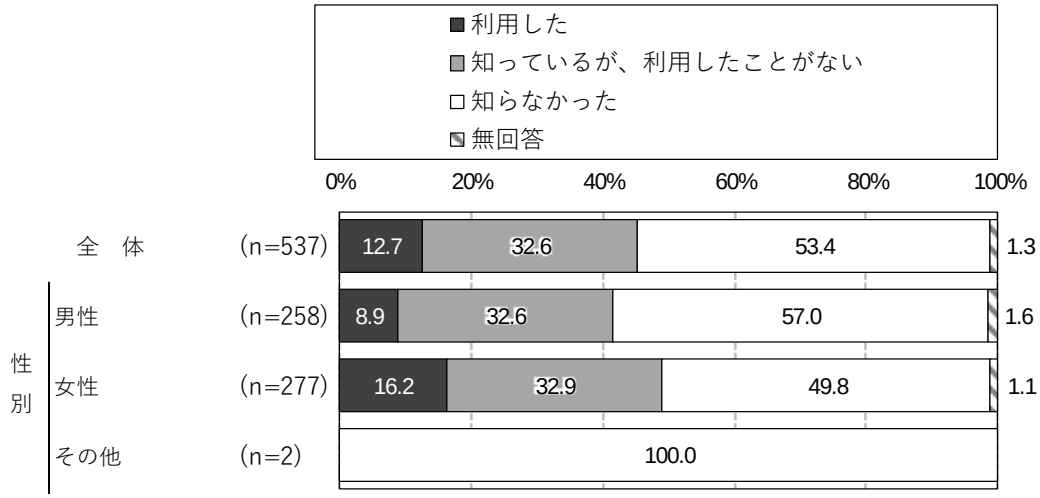
矢板市立図書館の資料検索や予約では、「知らなかった」が53.4％で最も多く、次いで「知っているが、利用したことがない」32.6％、「利用した」12.7％となっている。

項目	回答数	構成比
利用した	68	12.7
知っているが、利用したことがない	175	32.6
知らなかった	287	53.4
無回答	7	1.3
合計	537	100.0



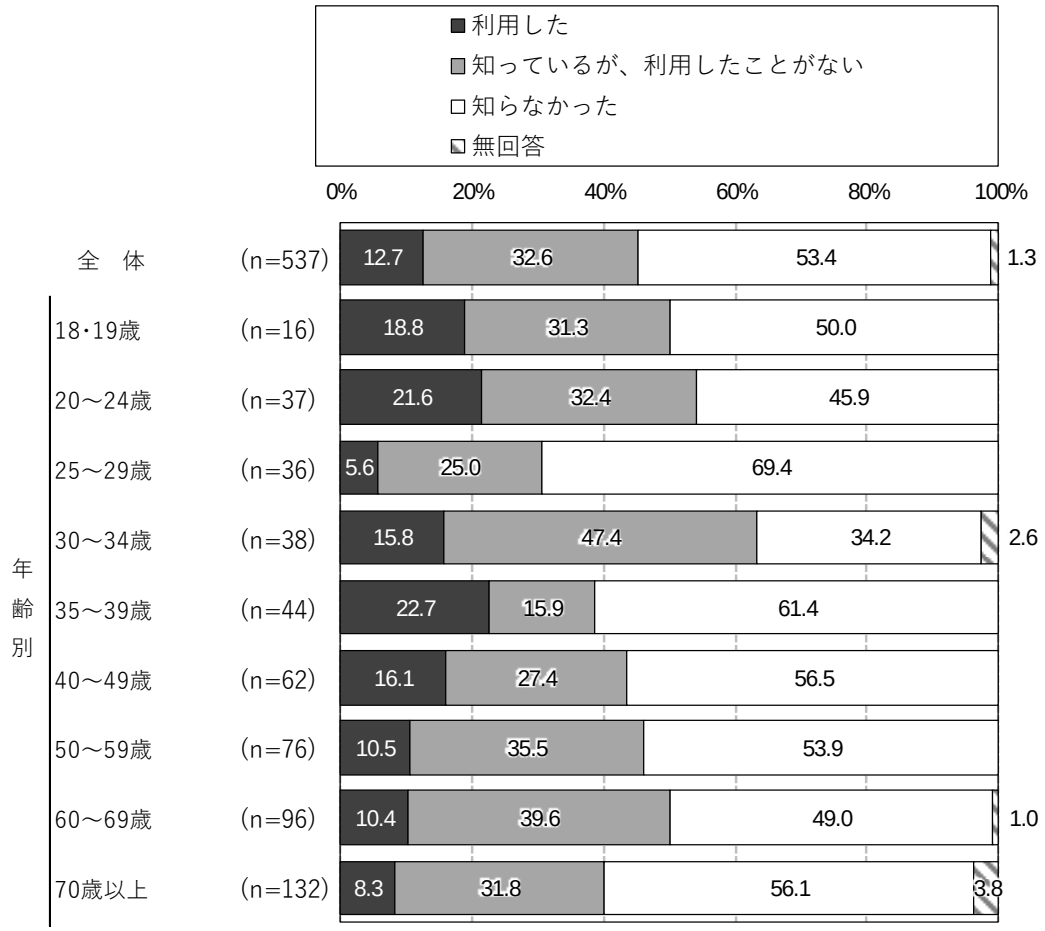
性別でみると、大きな差はみられない。

利用状況：（３）矢板市立図書館の資料検索や予約（性別）



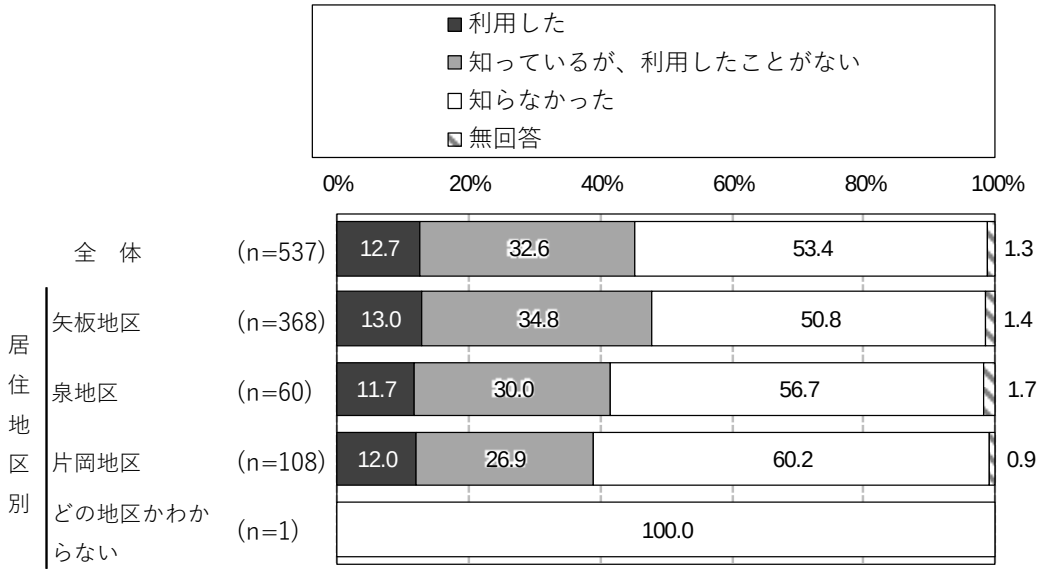
年齢別でみると、20～24歳では「利用した」(21.6%)、25～29歳では「知らなかった」(69.4%)、30～34歳では「知っているが、利用したことがない」(47.4%)、35～39歳では「利用した」(22.7%)、「知らなかった」(61.4%)、60～69歳では「知っているが、利用したことがない」(39.6%)が高くなっている。

利用状況：（３）矢板市立図書館の資料検索や予約（年齢別）



居住地区別でみると、片岡地区では「知らなかった」(60.2%)が高くなっている。

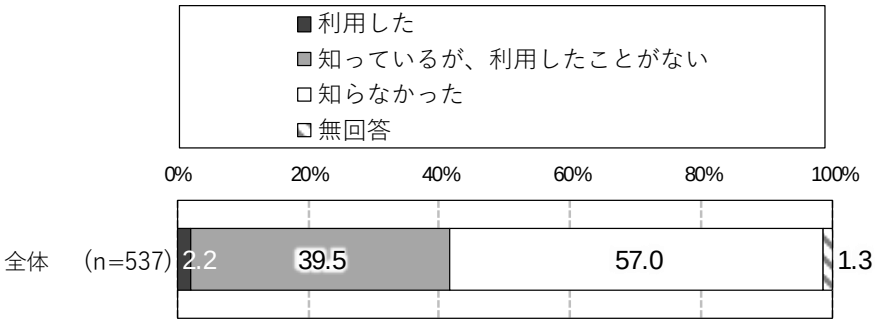
利用状況：（３）矢板市立図書館の資料検索や予約（居住地区別）



（４）矢板市デマンド交通利用者登録

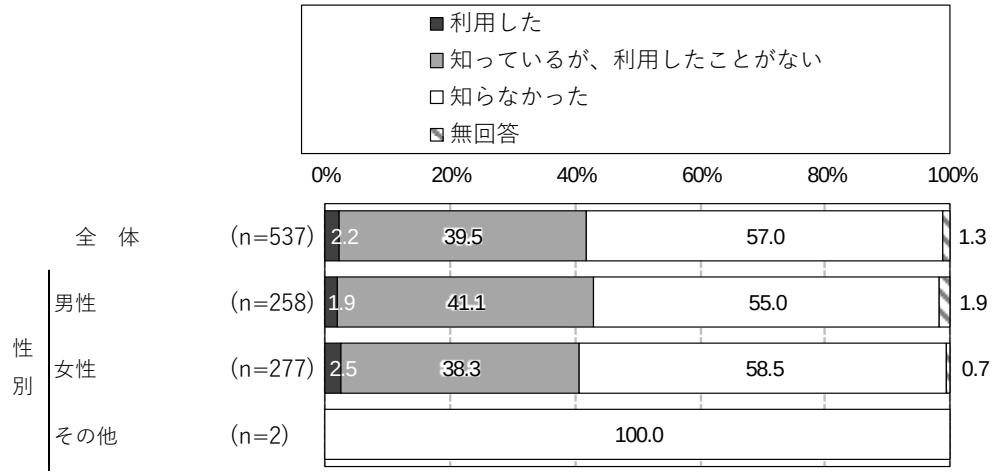
矢板市デマンド交通利用者登録では、「知らなかった」が57.0%で最も多く、次いで「知っているが、利用したことがない」39.5%、「利用した」2.2%となっている。

項目	回答数	構成比
利用した	12	2.2
知っているが、利用したことがない	212	39.5
知らなかった	306	57.0
無回答	7	1.3
合計	537	100.0



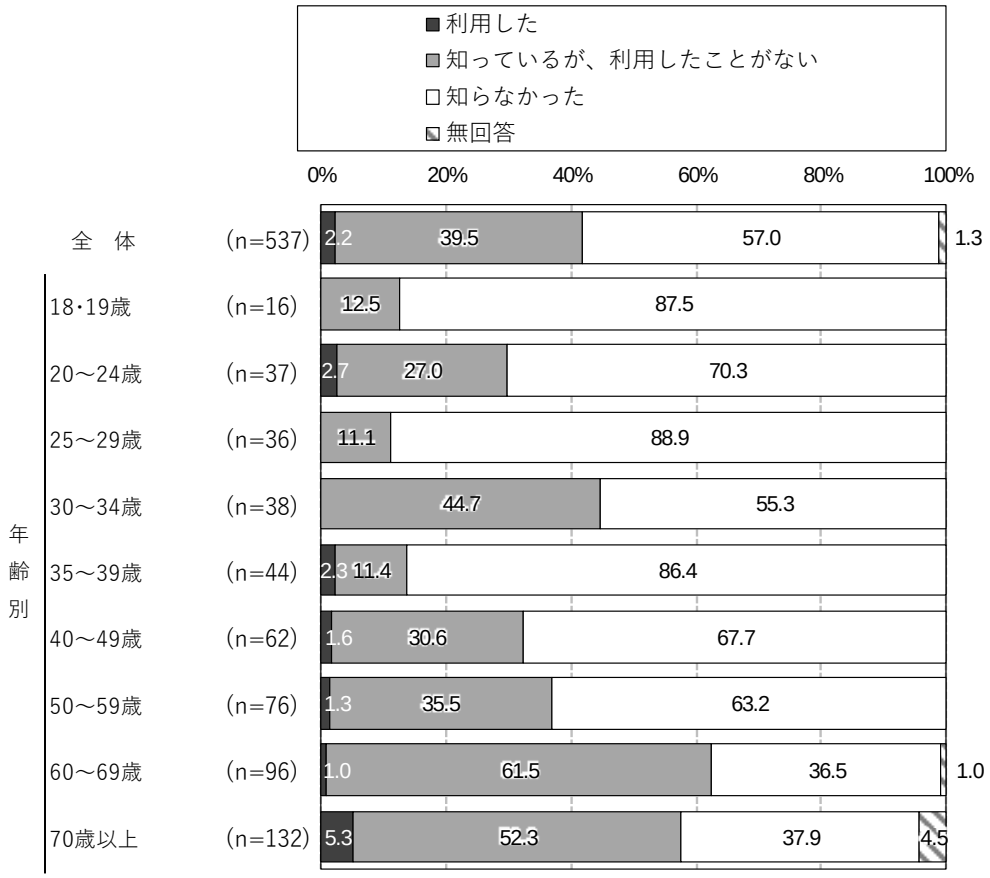
性別でみると、大きな差はみられない。

利用状況：（４）矢板市デマンド交通利用者登録（性別）



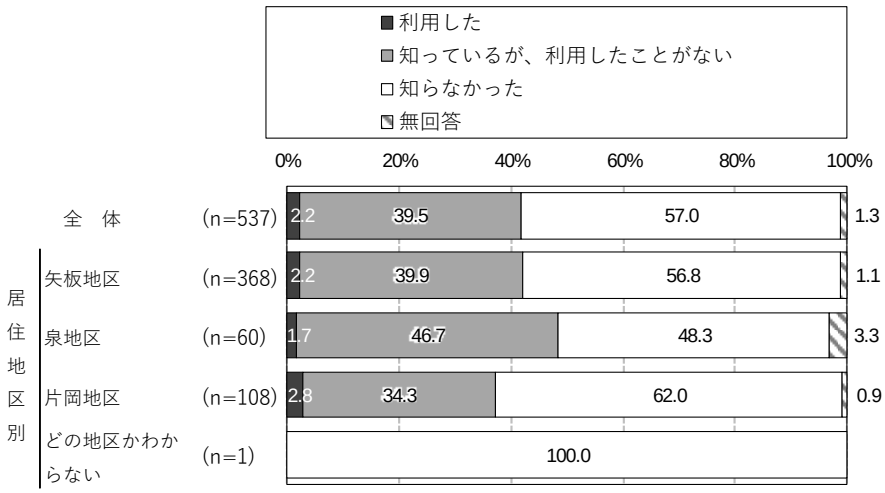
年齢別でみると、20～24歳では「知らなかった」(70.3%)、25～29歳では「知らなかった」(88.9%)、30～34歳では「知っているが、利用したことがない」(44.7%)、35～39歳では「知らなかった」(86.4%)、40～49歳では「知らなかった」(67.7%)、50～59歳では「知らなかった」(63.2%)、60～69歳では「知っているが、利用したことがない」(61.5%)、70歳以上では「知っているが、利用したことがない」(52.3%)が高くなっている。

利用状況：（４）矢板市デマンド交通利用者登録（年齢別）



居住地区別でみると、泉地区では「知っているが、利用したことがない」(46.7%)、片岡地区では「知らなかった」(62.0%)が高くなっている。

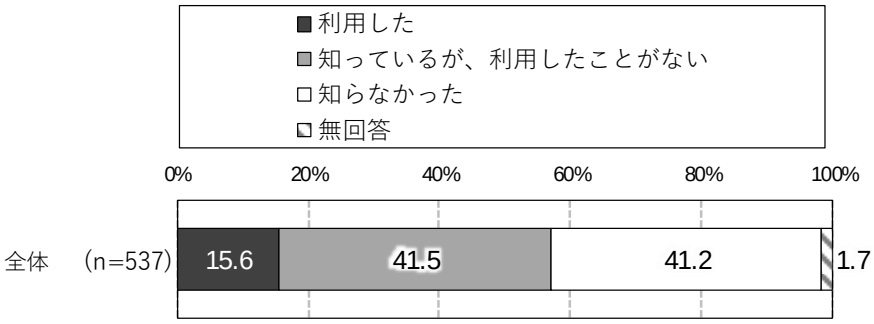
利用状況：（４）矢板市デマンド交通利用者登録（居住地区別）



（５）各種申請書のダウンロード

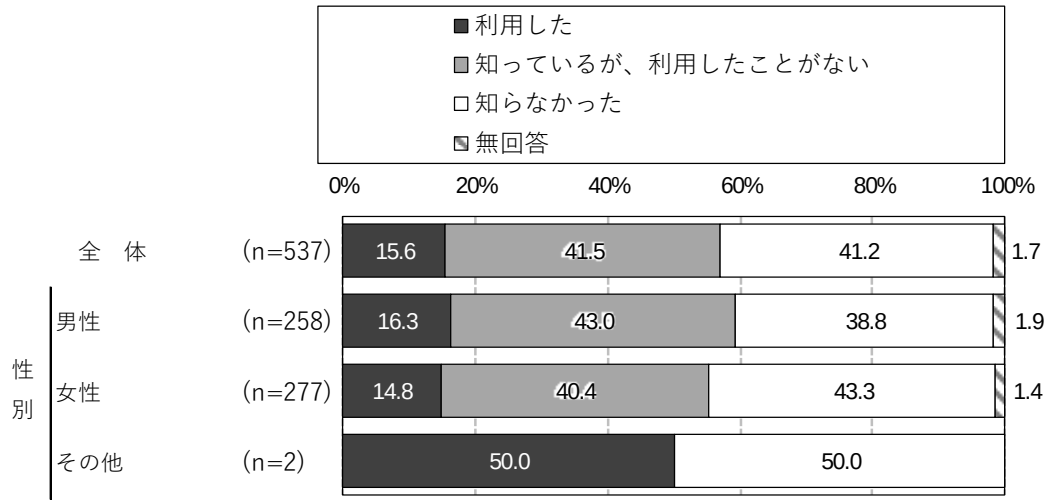
各種申請書のダウンロードでは、「知っているが、利用したことがない」が41.5％で最も多く、次いで「知らなかった」41.2％、「利用した」15.6％となっている。

項目	回答数	構成比
利用した	84	15.6
知っているが、利用したことがない	223	41.5
知らなかった	221	41.2
無回答	9	1.7
合計	537	100.0



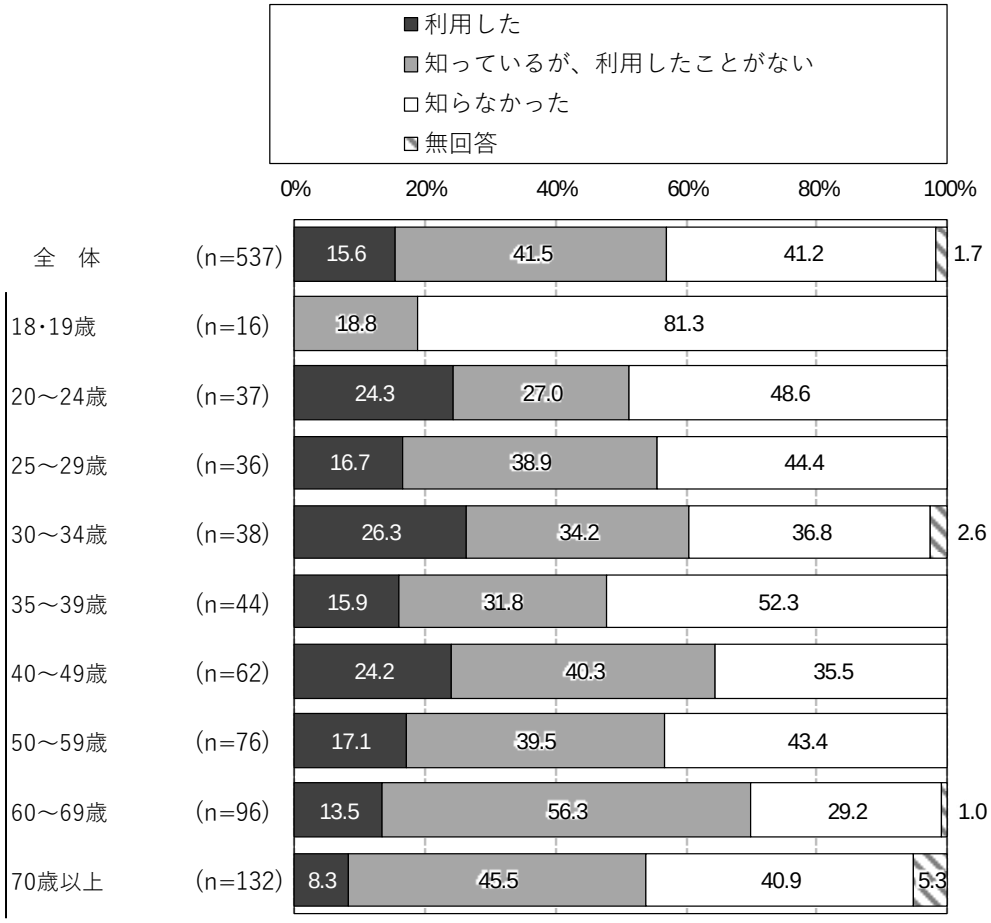
性別でみると、大きな差はみられない。

利用状況：（５）各種申請書のダウンロード（性別）



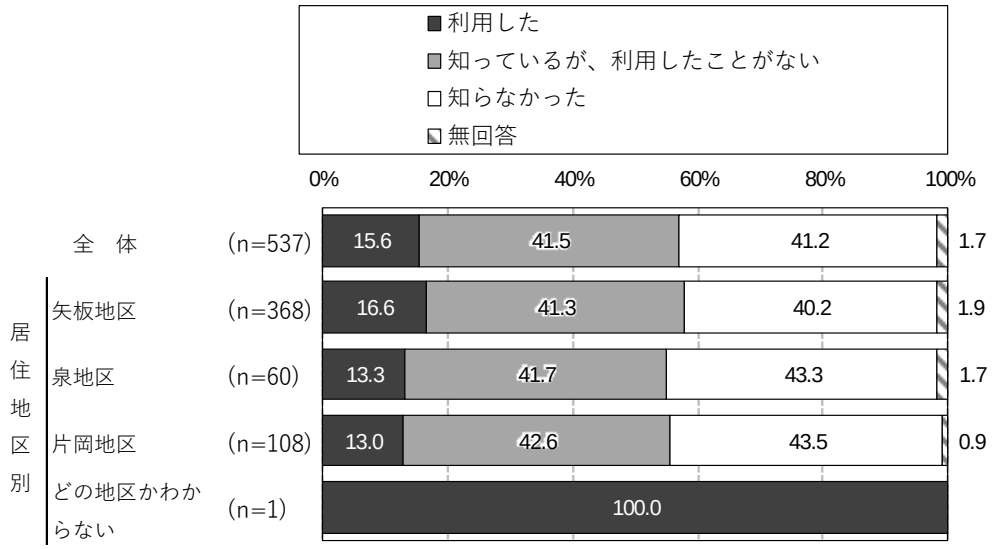
年齢別でみると、20～24歳では「利用した」(24.3%)、「知らなかった」(48.6%)、30～34歳では「利用した」(26.3%)、35～39歳では「知らなかった」(52.3%)、40～49歳では「利用した」(24.2%)、60～69歳では「知っているが、利用したことがない」(56.3%)が高くなっている。

利用状況：（５）各種申請書のダウンロード（年齢別）



居住地区別でみると、大きな差はみられない。

利用状況：（５）各種申請書のダウンロード（居住地区別）

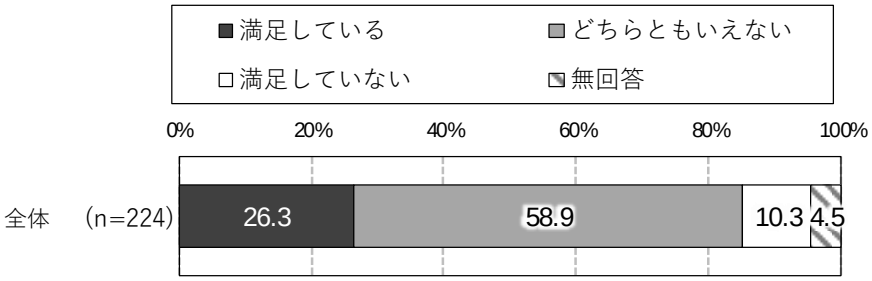


５－６　デジタル行政サービスの満足度

問５－６　問５－５で、ひとつでも「利用した」とお答えの方におたずねします。矢板市のデジタル行政サービスの満足度はいかがですか。（１つだけに○）

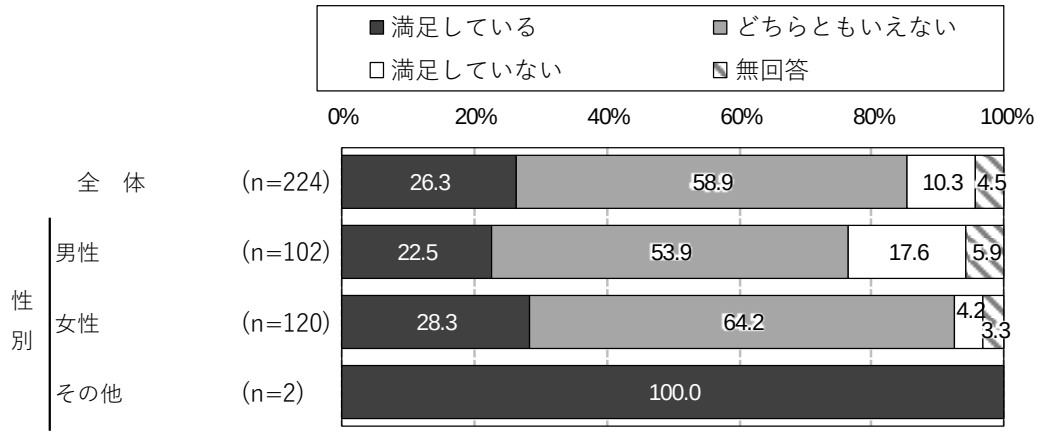
矢板市デジタル行政サービスをひとつでも「利用した」方の満足度では、「どちらともいえない」が58.9%で最も多く、次いで「満足している」26.3%、「満足していない」10.3%となっている。

項目	回答数	構成比
満足している	59	26.3
どちらともいえない	132	58.9
満足していない	23	10.3
無回答	10	4.5
合計	224	100.0



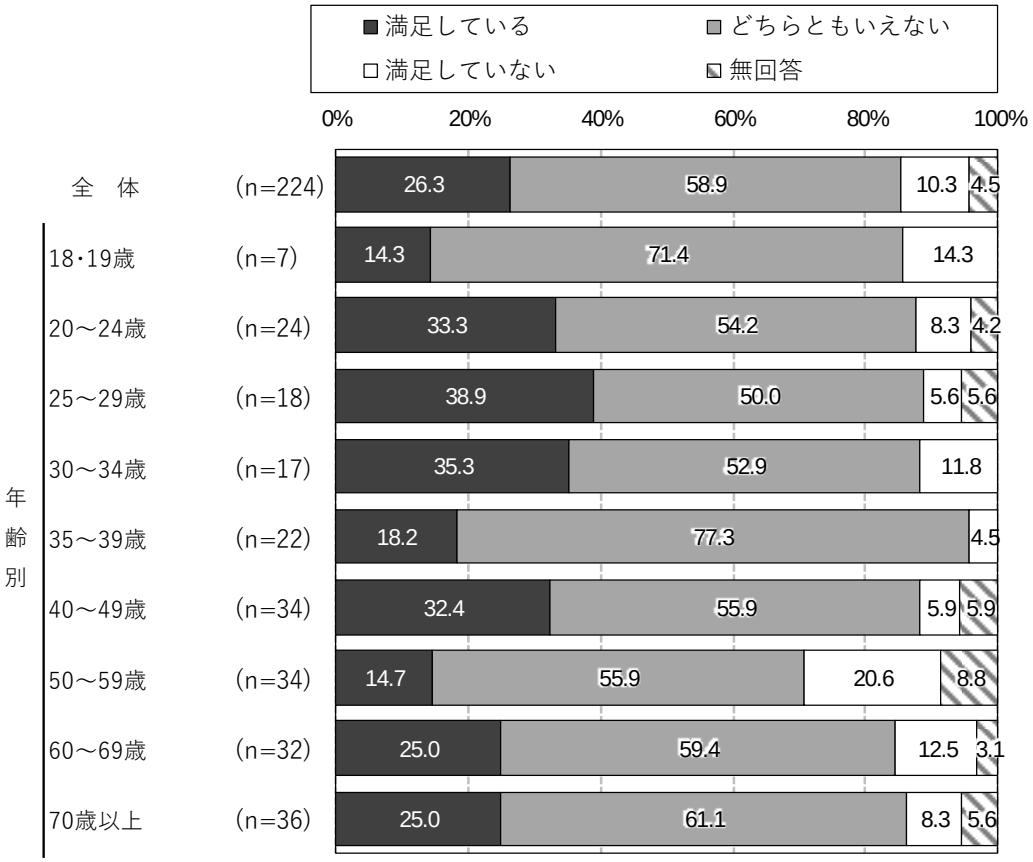
性別でみると、男性は「満足していない」(17.6%)、女性は「どちらともいえない」(64.2%)が高くなっている。

デジタル行政サービスの満足度（性別）



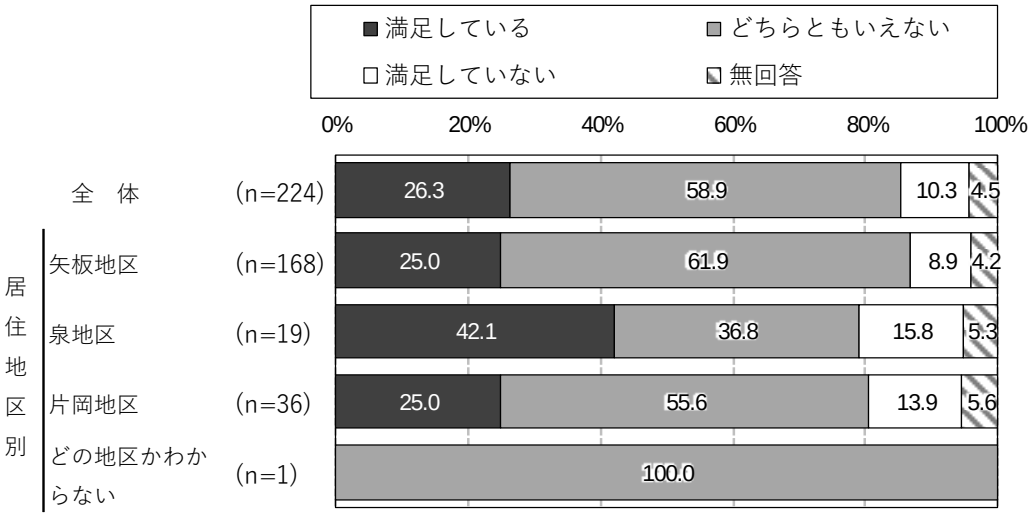
年齢別でみると、40～49歳では「満足している」(32.4%)、50～59歳では「満足していない」(20.6%)が高くなっている。

デジタル行政サービスの満足度（年齢別）



居住地区別でみると、大きな差はみられない。

デジタル行政サービスの満足度（居住地区別）



第３章　調査結果：高校生

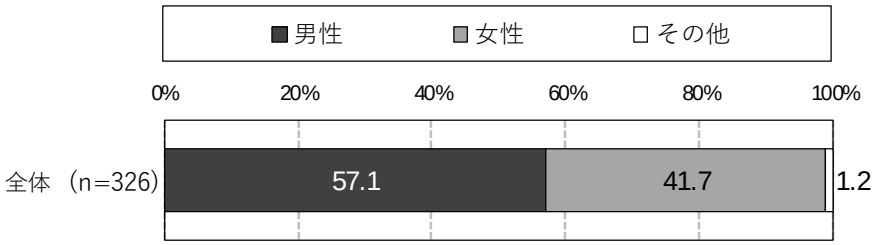
■基本属性■

１　性別

問１　あなたの性別はどちらですか。（１つだけに○）

性別では、「男性」が57.1%、「女性」41.7%となっている。

項目	回答数	構成比
男性	186	57.1
女性	136	41.7
その他	4	1.2
合計	326	100.0

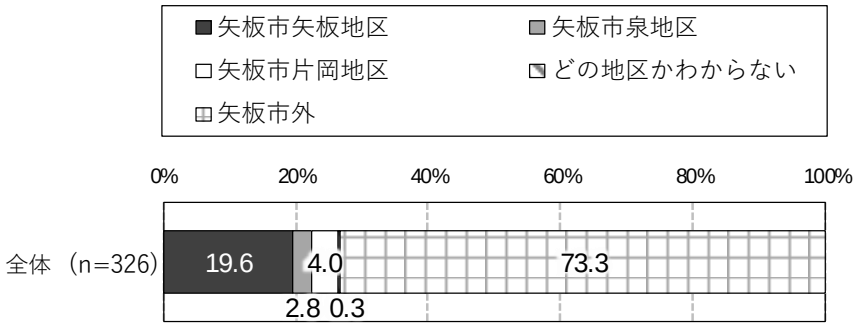


２　居住地区

問２　あなたのお住まいの地区はどちらですか。（１つだけに○）

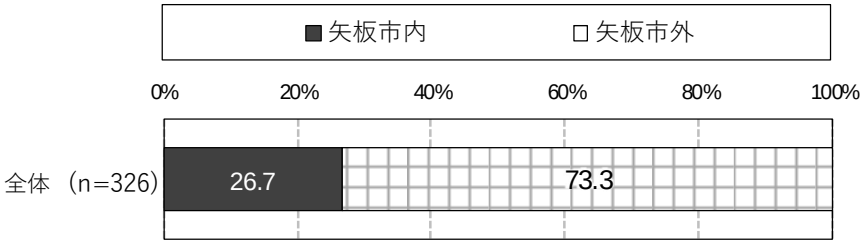
居住地区では、「矢板市外」が73.3%で最も多く、次いで「矢板市矢板地区」19.6%、「矢板市片岡地区」4.0%、「矢板市泉地区」2.8%となっている。

項目	回答数	構成比
矢板市矢板地区	64	19.6
矢板市泉地区	9	2.8
矢板市片岡地区	13	4.0
どの地区かわからない	1	0.3
矢板市外	239	73.3
合計	326	100.0



また、「矢板市矢板地区」(19.6%)と「矢板市片岡地区」(2.8%)と「矢板市泉地区」(4.0%)と「どの地区かわからない」(0.3%)を合わせた『矢板市内』は、26.7%となっている。

項目	回答数	構成比
矢板市内	87	26.7
矢板市外	239	73.3
合計	326	100.0



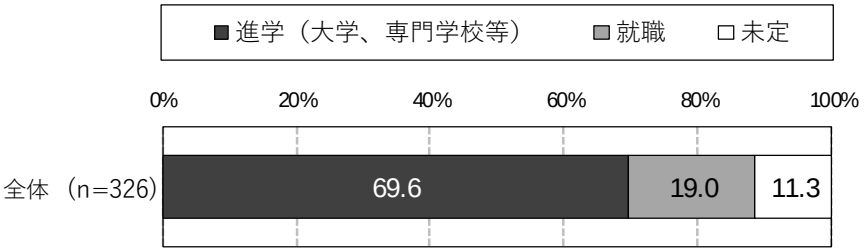
■進路・就職の状況■

３－１　高校卒業後の進路希望

問３－１　高校卒業後の進路希望についてお答えください。（１つだけに○）

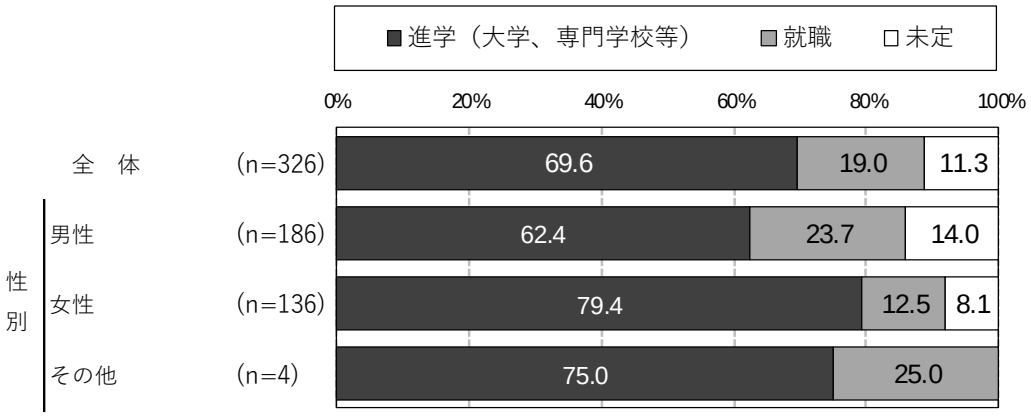
高校卒業後の進路希望では、「進学（大学、専門学校等）」が69.6％で最も多く、次いで「就職」19.0％、「未定」11.3％となっている。

項目	回答数	構成比
進学（大学、専門学校等）	227	69.6
就職	62	19.0
未定	37	11.3
合計	326	100.0



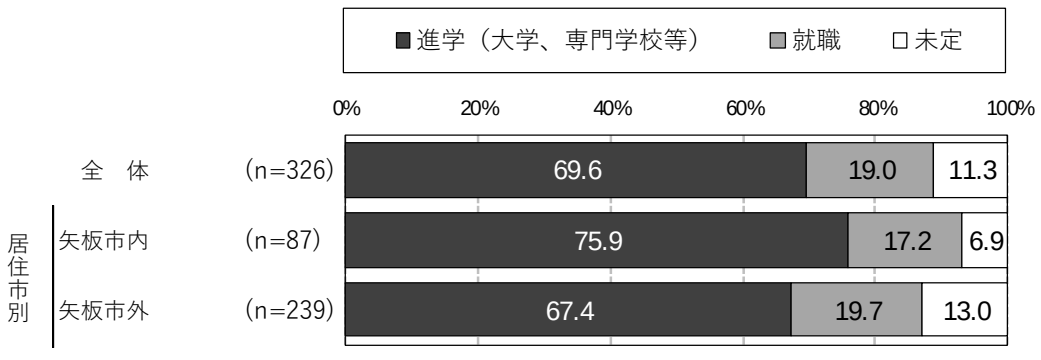
性別でみると、女性は「進学（大学、専門学校等）」(79.4％)が高くなっている。

高校卒業後の進路希望（性別）



居住市別でみると、矢板市内では「進学（大学、専門学校等）」(75.9％)が高くなっている。

高校卒業後の進路希望（居住市別）

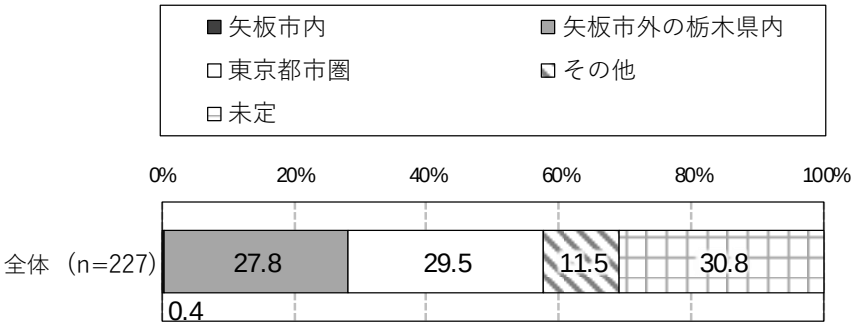


３－２　希望する進学先

問３－２　問３－１で、「進学」とお答えの方におたずねします。進学先は、下記のいずれを希望されますか。（１つだけに○）

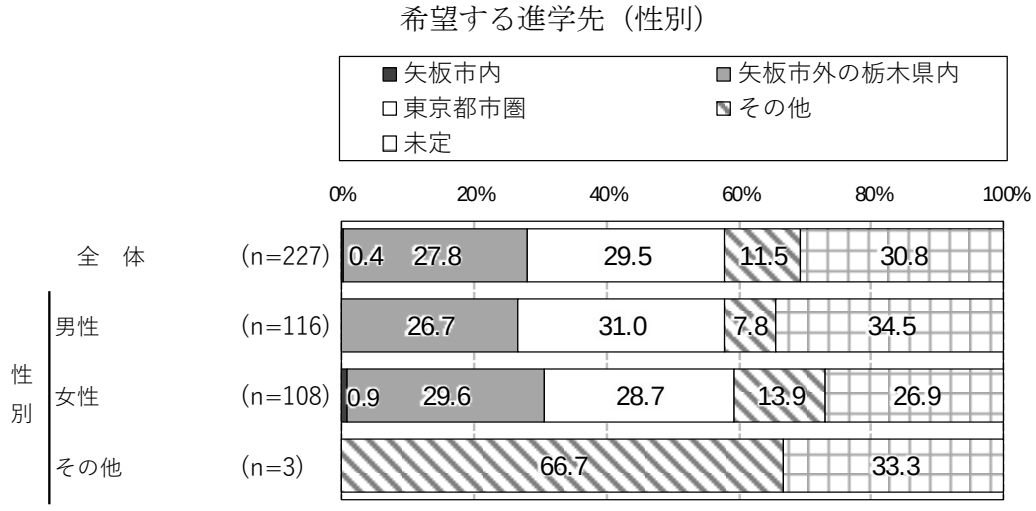
希望する進学先では、「未定」が30.8%で最も多く、次いで「東京都市圏」29.5%、「矢板市外の栃木県内」27.8%、「その他」11.5%となっている。

項目	回答数	構成比
矢板市内	1	0.4
矢板市外の栃木県内	63	27.8
東京都市圏	67	29.5
その他	26	11.5
未定	70	30.8
合計	227	100.0



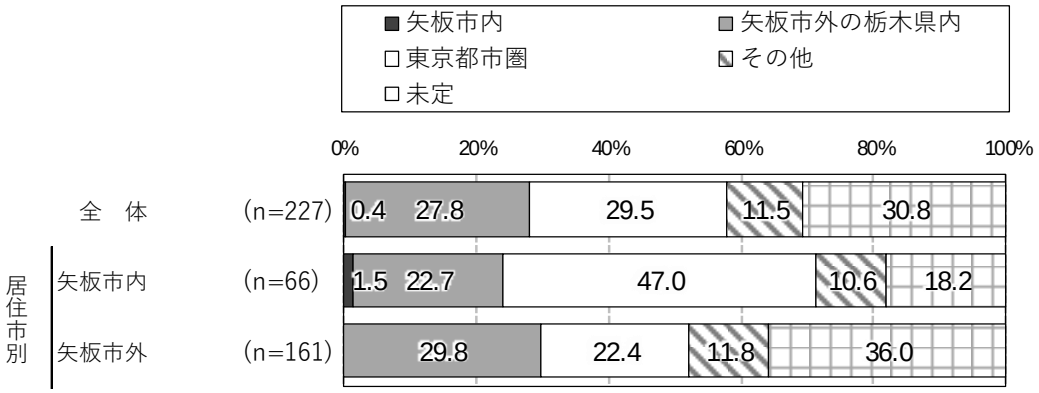
※東京都市圏…東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

性別でみると、大きな差はみられない。



居住市別でみると、矢板市内では「東京都市圏」(47.0%)、矢板市外では「未定」(36.0%)が高くなっている。

希望する進学先（居住市別）

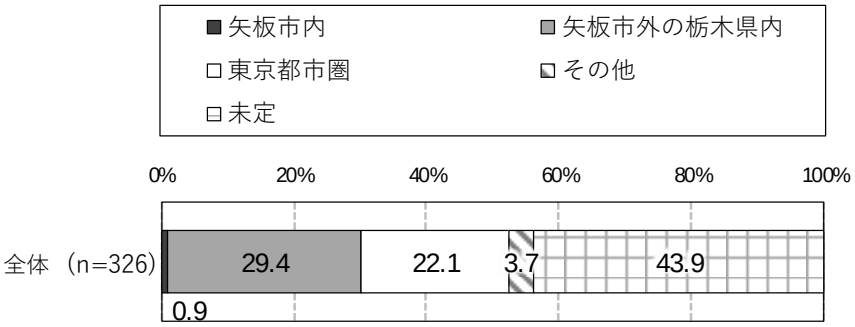


４　将来就職を希望する場所

問４　あなたが将来就職を希望する場所はどこですか。（１つだけに○）

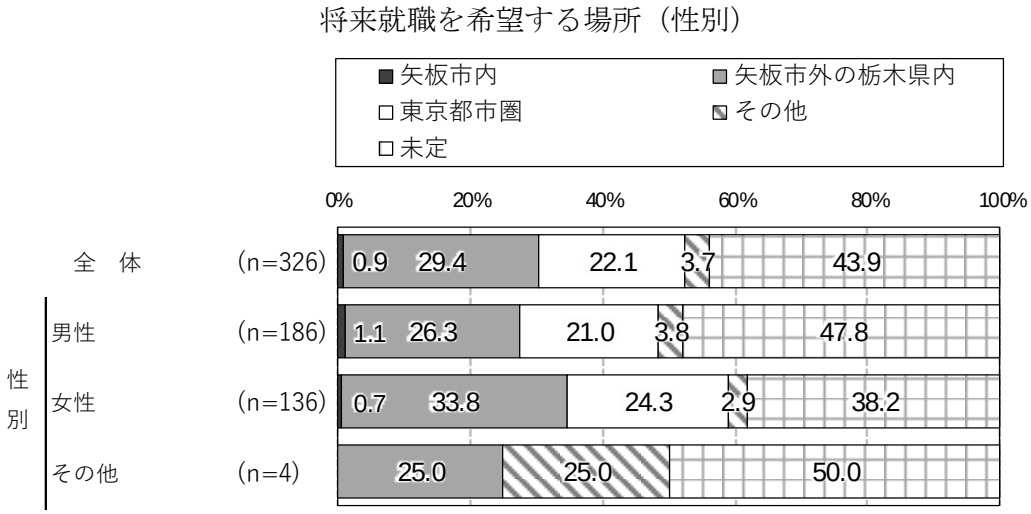
将来就職を希望する場所では、「未定」が43.9％で最も多く、次いで「矢板市外の栃木県内」29.4％、「東京都市圏」22.1％、「その他」3.7％となっている。

項目	回答数	構成比
矢板市内	3	0.9
矢板市外の栃木県内	96	29.4
東京都市圏	72	22.1
その他	12	3.7
未定	143	43.9
合計	326	100.0



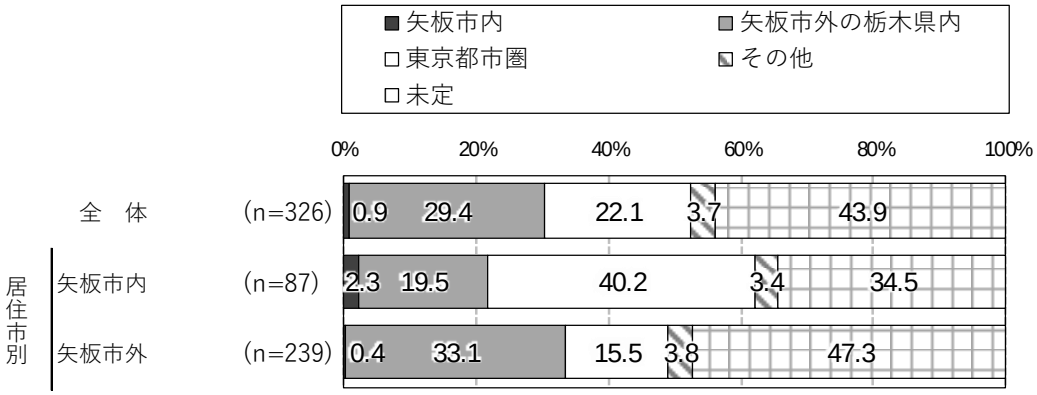
※東京都市圏…東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

性別でみると、大きな差はみられない。



居住市別でみると、矢板市内では「東京都市圏」(40.2%)が高くなっている。

将来就職を希望する場所（居住市別）



５　将来就職したい業種

問５　あなたが将来就職したいと考える業種は、下記のどれですか。（１つだけに○）

将来就職したい業種では、「わからない」が25.5%を占めていた。一方、具体的な選択肢の中では、「医療・健康関連サービス業」16.9%が最も多く、次いで「公務員」13.2%、「その他」5.8%、「スポーツ・レクリエーション関連サービス業」5.5%となっている。

項目	回答数	構成比
医療・健康関連サービス業	55	16.9
公務員	43	13.2
スポーツ・レクリエーション関連サービス業	18	5.5
農林漁業	15	4.6
福祉関連サービス業	14	4.3
製造業	13	4.0
建設	11	3.4
教育関連サービス業	9	2.8
情報関連サービス業	9	2.8
デザイン・広告関連サービス業	8	2.5
専門サービス業	6	1.8
その他のサービス業	6	1.8
金融・保険業・不動産業	5	1.5
電気・ガス・水道業	4	1.2
卸売・小売業・飲食店	4	1.2
運輸・通信業	2	0.6
生活関連サービス業	2	0.6
資源リサイクル・環境保全関連サービス業	－	－
その他	19	5.8
わからない	83	25.5
合計	326	100.0

性別でみると、女性は「医療・健康関連サービス業」(28.7%)が高くなっている。
居住市別でみると、矢板市内では「公務員」（18.4%）が高くなっている。

将来就職したい業種（性別・居住市別）

(%)

		調査数	医療・健康関連サービス業	公務員	スポーツ・レクリエーション関連サービス業	農林漁業	福祉関連サービス業	製造業	建設	教育関連サービス業	情報関連サービス業	デザイン・広告関連サービス業
全　体		326	16.9	13.2	5.5	4.6	4.3	4.0	3.4	2.8	2.8	2.5
性別	男性	186	8.1	15.1	8.1	5.9	1.6	5.9	4.8	2.2	4.3	1.1
	女性	136	28.7	11.0	2.2	2.9	7.4	1.5	1.5	3.7	-	4.4
	その他	4	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	25.0	-
市別居住	矢板市内	87	18.4	18.4	8.0	2.3	5.7	2.3	3.4	-	3.4	-
	矢板市外	239	16.3	11.3	4.6	5.4	3.8	4.6	3.3	3.8	2.5	3.3

(%)

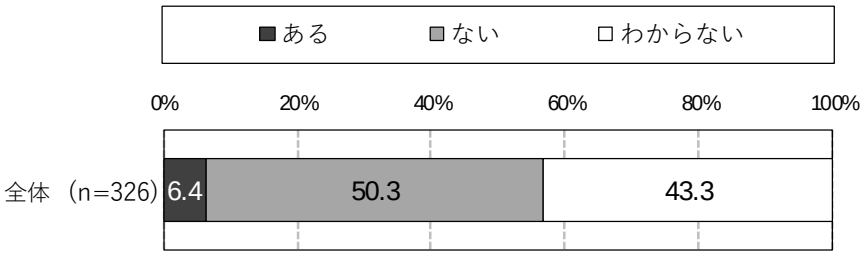
		調査数	専門サービス業	その他のサービス業	金融・保険業・不動産業	電気・ガス・水道業	卸売・小売業・飲食店	運輸・通信業	生活関連サービス業	資源リサイクル・環境保全関連サービス業	その他	わからない
全　体		326	1.8	1.8	1.5	1.2	1.2	0.6	0.6	-	5.8	25.5
性別	男性	186	1.1	2.2	1.6	2.2	1.1	1.1	0.5	-	4.3	29.0
	女性	136	2.9	1.5	1.5	-	1.5	-	0.7	-	8.1	20.6
	その他	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0
市別居住	矢板市内	87	1.1	2.3	2.3	1.1	1.1	1.1	-	2.3	2.3	24.1
	矢板市外	239	2.1	1.3	0.8	1.3	0.4	0.4	-	1.7	7.1	25.9

６－１　矢板市内における就職希望企業の有無

問６－１　自分が働きたいと考える企業（会社）は、矢板市内にありますか。（１つだけに○）

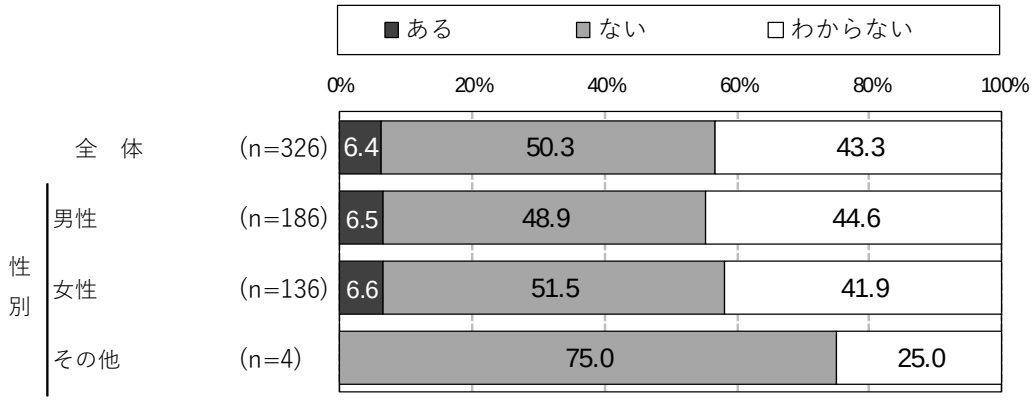
矢板市内における就職希望企業の有無では、「ない」が50.3%で最も多く、次いで「わからない」43.3%、「ある」6.4%となっている。

項目	回答数	構成比
ある	21	6.4
ない	164	50.3
わからない	141	43.3
合計	326	100.0



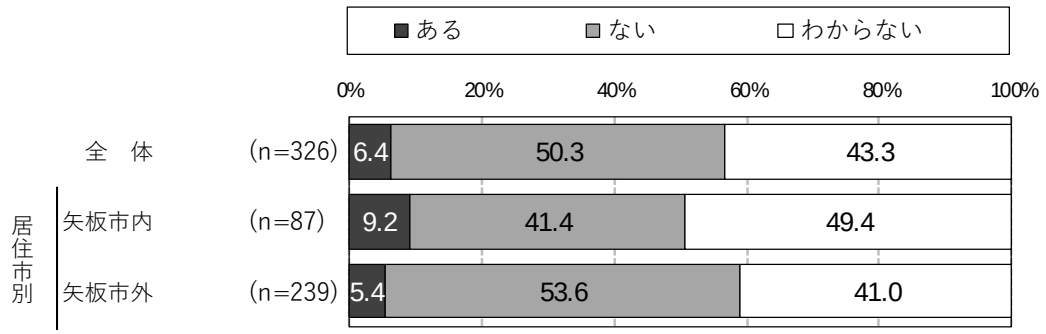
性別でみると、大きな差はみられない。

矢板市内における就職希望企業の有無（性別）



居住市別でみると、矢板市内では「わからない」(49.4%)が高くなっている。

矢板市内における就職希望企業の有無（居住市別）

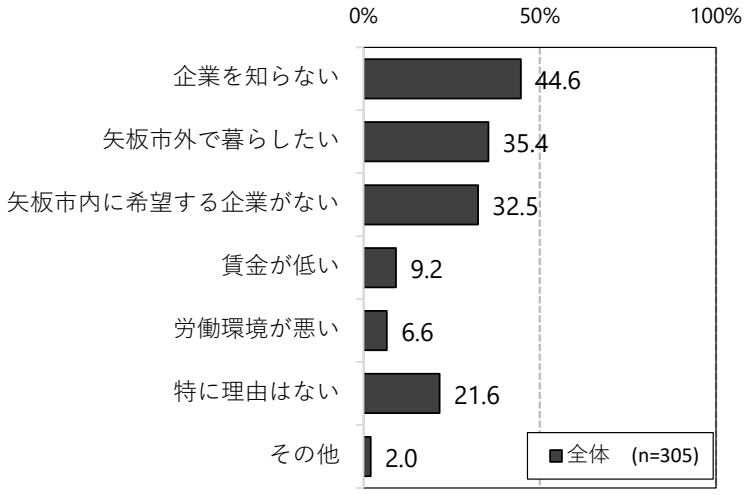


６－２　矢板市内に希望企業がない理由

問６－２　問６－１で、「ない」または「わからない」とお答えの方におたずねします。その理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

矢板市内に希望企業がない理由では、「企業を知らない」が44.6％で最も多く、次いで「矢板市外で暮らしたい」35.4％、「矢板市内に希望する企業がない」32.5％、「特に理由はない」21.6％となっている。

項目	回答数	構成比
企業を知らない	136	44.6
矢板市外で暮らしたい	108	35.4
矢板市内に希望する企業がない	99	32.5
特に理由はない	66	21.6
賃金が低い	28	9.2
労働環境が悪い	20	6.6
その他	6	2.0
合計	305	100.0



性別でみると、女性は「矢板市外で暮らしたい」(44.1%)、「矢板市内に希望する企業がない」(40.2%)が高くなっている。

居住市別でみると、矢板市内では「矢板市外で暮らしたい」（40.5%）が高くなっている。

矢板市内に希望企業がない理由（性別・居住市別）

(%)

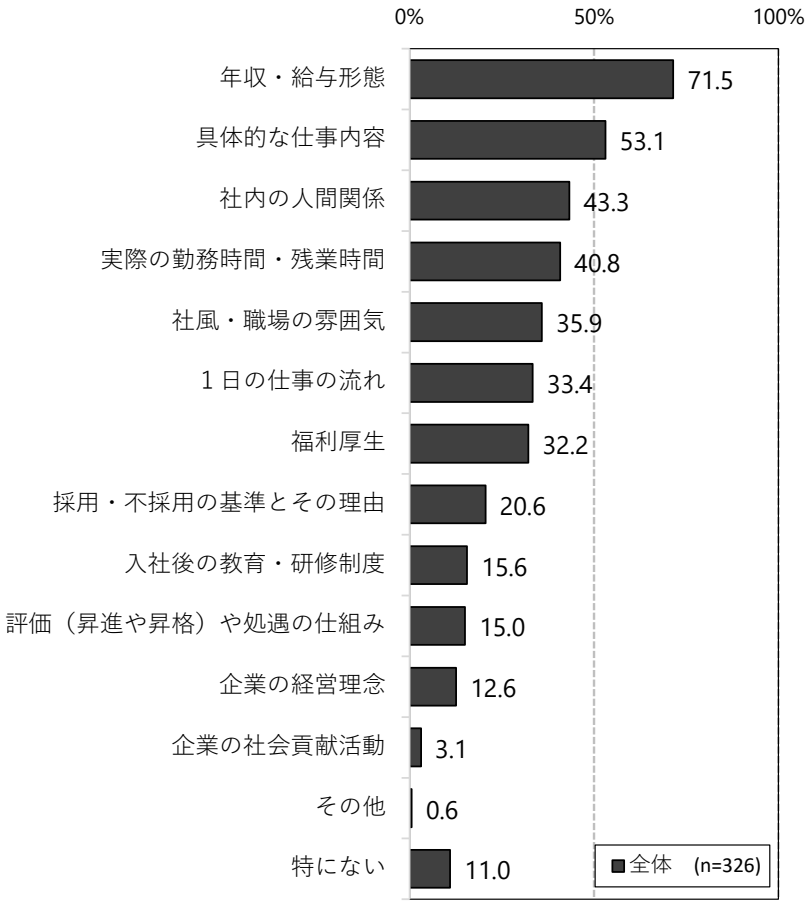
		調査数	企業を知らない	矢板市外で暮らしたい	矢板市内に希望する企業がない	賃金が低い	労働環境が悪い	特に理由はない	その他
全　体		305	44.6	35.4	32.5	9.2	6.6	21.6	2.0
性別	男性	174	43.1	28.2	26.4	8.6	6.9	26.4	1.1
	女性	127	46.5	44.1	40.2	8.7	4.7	15.0	2.4
	その他	4	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0
市別居住	矢板市内	79	41.8	40.5	32.9	13.9	11.4	19.0	2.5
	矢板市外	226	45.6	33.6	32.3	7.5	4.9	22.6	1.8

7　就職活動の際に気になる情報

問７　就職活動の際に、企業のどのような情報が気になりますか。（特に気になると思うもの５つまで○）

就職活動の際に気になる情報では、「年収・給与形態」が71.5％で最も多く、次いで「具体的な仕事内容」53.1％、「社内の人間関係」43.3％、「実際の勤務時間・残業時間」40.8％となっている。

項目	回答数	構成比
年収･給与形態	233	71.5
具体的な仕事内容	173	53.1
社内の人間関係	141	43.3
実際の勤務時間･残業時間	133	40.8
社風･職場の雰囲気	117	35.9
1日の仕事の流れ	109	33.4
福利厚生	105	32.2
採用･不採用の基準とその理由	67	20.6
入社後の教育･研修制度	51	15.6
評価（昇進や昇格）や処遇の仕組み	49	15.0
企業の経営理念	41	12.6
企業の社会貢献活動	10	3.1
その他	2	0.6
特にない	36	11.0
合計	326	100.0



性別でみると、男性は「特にない」(16.1%)、女性は「年収・給与形態」(83.1%)、「具体的な仕事内容」(61.0%)、「社内の人間関係」(51.5%)、「実際の勤務時間・残業時間」(49.3%)、「社風・職場の雰囲気」(42.6%)が高くなっている。

居住市別でみると、矢板市内では「年収・給与形態」(77.0%)が高くなっている。

就職活動の際に気になる情報（性別・居住市別）

(%)

		調査数	年収・給与形態	具体的な仕事内容	社内の人間関係	実際の勤務時間・残業時間	社風・職場の雰囲気	1日の仕事の流れ	福利厚生	採用・不採用の基準とその理由	入社後の教育・研修制度	評価（昇進や昇格）や処遇の仕組み	企業の経営理念	企業の社会貢献活動	その他	特にない
全　体		326	71.5	53.1	43.3	40.8	35.9	33.4	32.2	20.6	15.6	15.0	12.6	3.1	0.6	11.0
性別	男性	186	63.4	47.3	36.0	33.9	30.6	31.7	32.3	22.6	12.9	15.6	14.0	2.7	0.5	16.1
	女性	136	83.1	61.0	51.5	49.3	42.6	35.3	31.6	18.4	19.1	14.7	11.0	3.7	0.7	4.4
	その他	4	50.0	50.0	100.0	75.0	50.0	50.0	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-
市別居住	矢板市内	87	77.0	55.2	43.7	35.6	35.6	35.6	24.1	14.9	8.0	16.1	14.9	1.1	-	12.6
	矢板市外	239	69.5	52.3	43.1	42.7	36.0	32.6	35.1	22.6	18.4	14.6	11.7	3.8	0.8	10.5

８　就職したい企業の条件

問８　あなたが魅力的だと感じる企業や、就職したいと思う企業は、どのような企業ですか。（特に重要と考えるものを３つまで○）

就職したい企業の条件では、「自分に向いている（適性がある）」が47.5％で最も多く、次いで「週休２日（しっかり休める）」39.0％、「賃金が高い」38.0％、「やりがいを感じる」35.3％となっている。

項目	回答数	構成比
自分に向いている（適性がある）	155	47.5
週休2日（しっかり休める）	127	39.0
賃金が高い	124	38.0
やりがいを感じる	115	35.3
人間関係が良い	99	30.4
労働環境が良い	61	18.7
家から近い、通勤しやすい	38	11.7
安定性・将来性がある	34	10.4
福利厚生が充実している	34	10.4
免許や資格が生かせる	29	8.9
将来に役立つ（起業・独立など）	28	8.6
社会のためになる	14	4.3
知名度がある、評判が良い	10	3.1
従業員が生き生きと働いている	5	1.5
先輩が働いている	2	0.6
企業規模が大きい、従業員数が多い	2	0.6
その他	－	－
合計	326	100.0

性別でみると、女性は「賃金が高い」(43.4%)、「人間関係が良い」(38.2%)が高くなっている。
居住市別でみると、大きな差はみられない。

就職したい企業の条件（性別・居住市別）

(%)

		調査数	自分に向いている（適性がある）	週休2日（しっかり休める）	賃金が高い	やりがいを感じる	人間関係が良い	労働環境が良い	家から近い、通勤しやすい	安定性・将来性がある	福利厚生が充実している
全　体		326	47.5	39.0	38.0	35.3	30.4	18.7	11.7	10.4	10.4
性別	男性	186	46.2	38.7	34.9	38.2	24.2	18.3	11.8	10.8	9.1
	女性	136	48.5	39.0	43.4	31.6	38.2	19.1	11.8	10.3	11.8
	その他	4	75.0	50.0	-	25.0	50.0	25.0	-	-	25.0
市別居住	矢板市内	87	48.3	40.2	42.5	33.3	24.1	18.4	9.2	14.9	9.2
	矢板市外	239	47.3	38.5	36.4	36.0	32.6	18.8	12.6	8.8	10.9

(%)

		調査数	免許や資格が生かせる	将来に役立つ（起業・独立など）	社会のためになる	知名度がある、評判が良い	従業員が生き生きと働いている	先輩が働いている	企業規模が大きい、従業員数が多い	その他
全　体		326	8.9	8.6	4.3	3.1	1.5	0.6	0.6	-
性別	男性	186	7.0	8.6	7.0	3.2	1.6	0.5	0.5	-
	女性	136	10.3	8.8	0.7	2.9	1.5	0.7	0.7	-
	その他	4	50.0	-	-	-	-	-	-	-
市別居住	矢板市内	87	6.9	11.5	4.6	4.6	-	-	-	-
	矢板市外	239	9.6	7.5	4.2	2.5	2.1	0.8	0.8	-

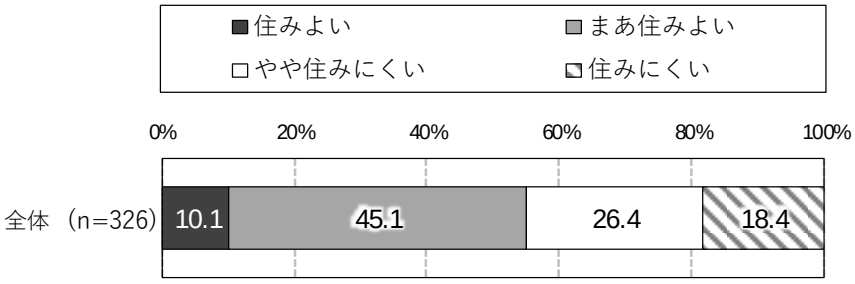
■矢板市について■

９　矢板市の住みよさ

問９　あなたは、矢板市は住みよいまちだと思いますか。（１つだけに○）

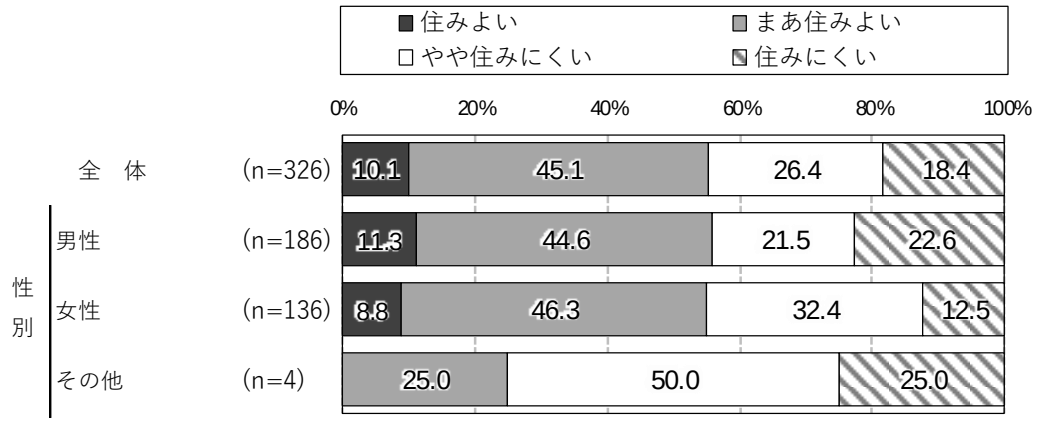
矢板市の住みよさについては、「住みよい」（10.1%）と「まあ住みよい」（45.1%）を合わせた『住みよい（計）』が55.2%となっている。一方、「住みにくい」（18.4%）と「やや住みにくい」（26.4%）を合わせた『住みにくい（計）』は44.8%となっている。

項目	回答数	構成比
住みよい	33	10.1
まあ住みよい	147	45.1
やや住みにくい	86	26.4
住みにくい	60	18.4
合計	326	100.0



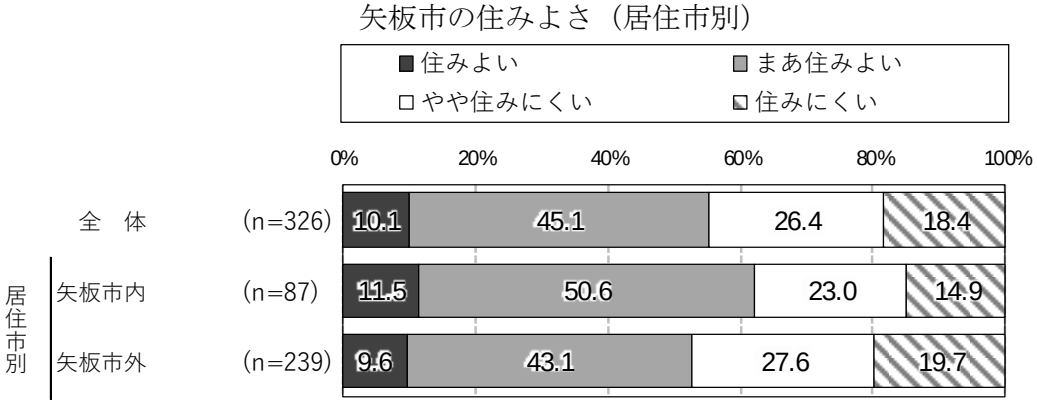
性別でみると、女性は「やや住みにくい」(32.4%)が高くなっている。

矢板市の住みよさ（性別）



居住市別でみると、矢板市内では「まあ住みよい」(50.6%)が高くなっている。

矢板市の住みよさ（居住市別）

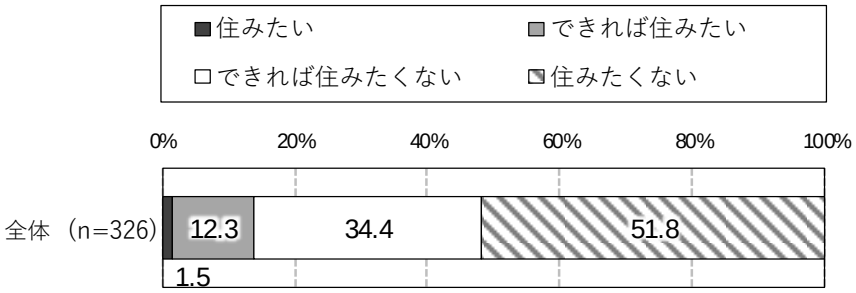


10　矢板市への定住意向

問10　あなたは、将来、矢板市に住みたいと思いますか。（市民の方は、これからも矢板市に住みたいと思いますか。）（１つだけに○）

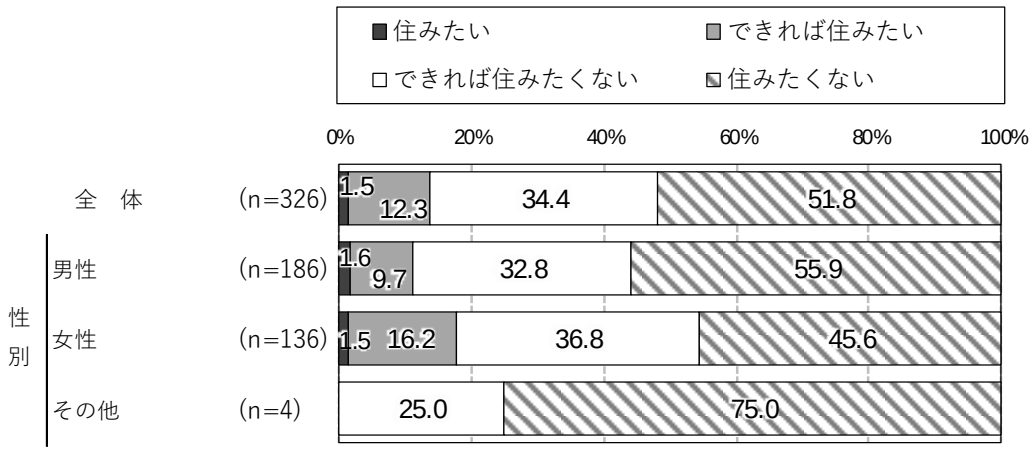
矢板市への居住意向では、「住みたくない」が51.8%で最も多く、次いで「できれば住みたくない」34.4%、「できれば住みたい」12.3%、「住みたい」1.5%となっている。

項目	回答数	構成比
住みたい	5	1.5
できれば住みたい	40	12.3
できれば住みたくない	112	34.4
住みたくない	169	51.8
合計	326	100.0



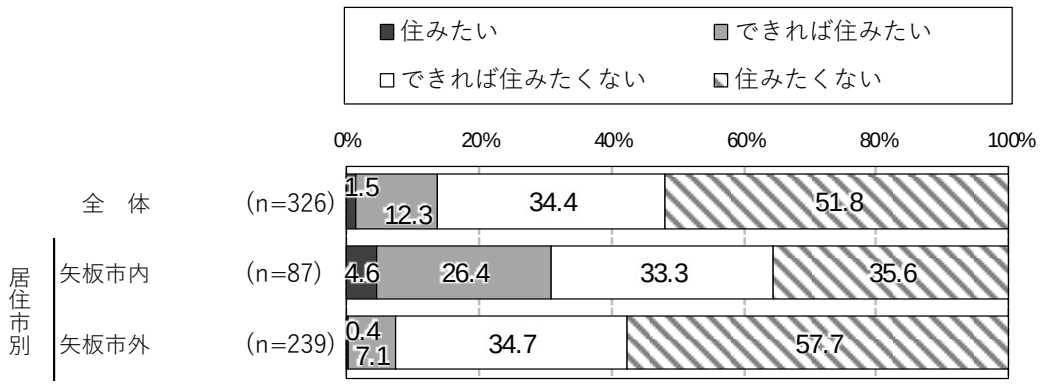
性別でみると、男性は「住みたくない」(55.9%)がやや高くなっている。

矢板市への定住意向（性別）



居住市別でみると、矢板市内では「できれば住みたい」(26.4%)、矢板市外では「住みたくない」(57.7%)が高くなっている。

矢板市への定住意向（居住市別）

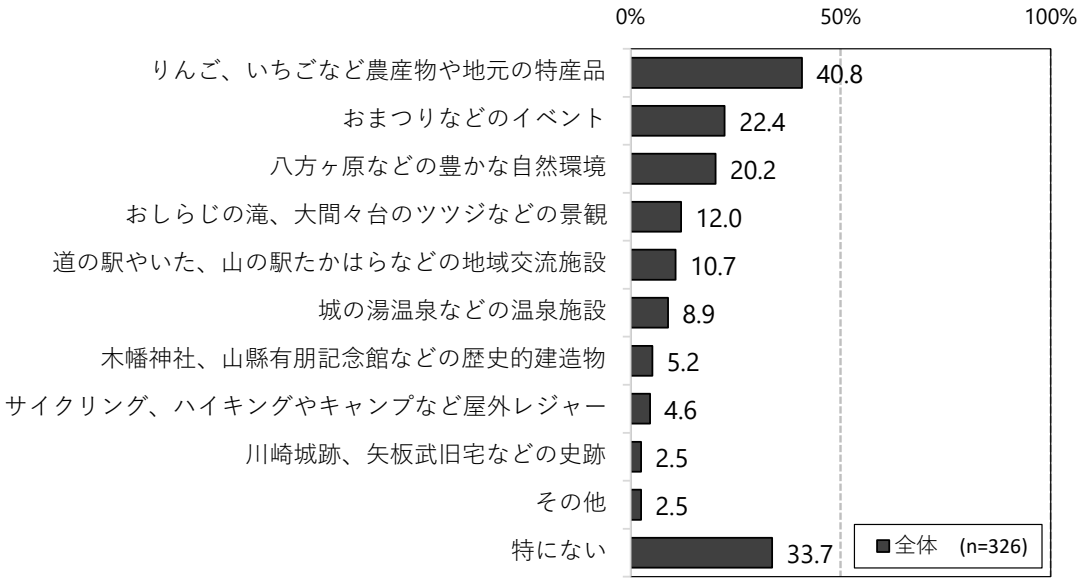


11　矢板市の魅力

問11　矢板市の魅力は何だと思いますか。（特に魅力と考えるものを３つまで○）

矢板市の魅力では、「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」が40.8%で最も多く、次いで「おまつりなどのイベント」22.4%、「八方ヶ原などの豊かな自然環境」20.2%、「おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観」12.0%となっている。一方、「特にない」は 33.7%となっている。

項目	回答数	構成比
りんご、いちごなど農産物や地元の特産品	133	40.8
おまつりなどのイベント	73	22.4
八方ヶ原などの豊かな自然環境	66	20.2
おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観	39	12.0
道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設	35	10.7
城の湯温泉などの温泉施設	29	8.9
木幡神社、山縣有朋記念館などの歴史的建造物	17	5.2
サイクリング、ハイキングやキャンプなど屋外レジャー	15	4.6
川崎城跡、矢板武旧宅などの史跡	8	2.5
その他	8	2.5
特にない	110	33.7
合計	326	100.0



性別でみると、男性は「特にない」(40.9%)が高くなっている。

居住市別でみると、矢板市内では「りんご、いちごなど農産物や地元の特産品」(55.2%)、「八方ヶ原などの豊かな自然環境」(31.0%)、「おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観」(19.5%)が高くなっている。

矢板市の魅力（性別・居住市別）

(%)

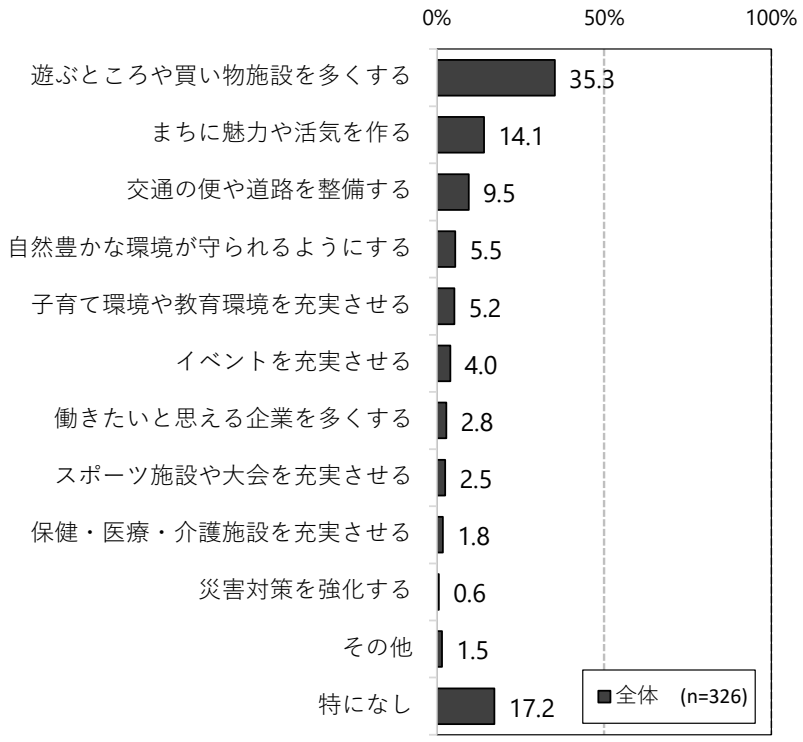
		調査数	りんご、いちごなど農産物や地元の特産品	おまつりなどのイベント	八方ヶ原などの豊かな自然環境	おしらじの滝、大間々台のツツジなどの景観	道の駅やいた、山の駅たかはらなどの地域交流施設	城の湯温泉などの温泉施設	木幡神社、山縣有朋記念館などの歴史的建造物	サイクリング、ハイキングやキャンプなど屋外レジャー	川崎城跡、矢板武旧宅などの史跡	その他	特にない
全　体		326	40.8	22.4	20.2	12.0	10.7	8.9	5.2	4.6	2.5	2.5	33.7
性別	男性	186	38.7	18.8	17.7	11.3	8.1	10.2	5.4	3.8	2.2	1.6	40.9
	女性	136	43.4	27.2	23.5	12.5	14.7	6.6	4.4	5.9	2.9	3.7	24.3
	その他	4	50.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0
市別居住	矢板市内	87	55.2	9.2	31.0	19.5	6.9	9.2	9.2	3.4	1.1	3.4	25.3
	矢板市外	239	35.6	27.2	16.3	9.2	12.1	8.8	3.8	5.0	2.9	2.1	36.8

12　矢板市に住みたいと思えるために必要な取り組み

問12　あなたが矢板市に住みたい・住み続けたいと思えるようにするために、今後どのような取り組みが必要だと考えますか。（１つだけに○）

矢板市に住みたいと思えるために必要な取り組みでは、「遊ぶところや買い物施設を多くする」が35.3%で最も多く、次いで「まちに魅力や活気を作る」14.1%、「交通の便や道路を整備する」9.5%、「自然豊かな環境が守られるようにする」5.5%となっている。一方、「特になし」は 17.2%となっている。

項目	回答数	構成比
遊ぶところや買い物施設を多くする	115	35.3
まちに魅力や活気を作る	46	14.1
交通の便や道路を整備する	31	9.5
自然豊かな環境が守られるようにする	18	5.5
子育て環境や教育環境を充実させる	17	5.2
イベントを充実させる	13	4.0
働きたいと思える企業を多くする	9	2.8
スポーツ施設や大会を充実させる	8	2.5
保健・医療・介護施設を充実させる	6	1.8
災害対策を強化する	2	0.6
その他	5	1.5
特になし	56	17.2
合計	326	100.0



性別でみると、女性は「遊ぶところや買い物施設を多くする」(44.9%)が高くなっている。

居住市別でみると、矢板市内では「遊ぶところや買い物施設を多くする」(49.4%)が高くなっている。

矢板市に住みたいと思えるために必要な取り組み（性別・居住市別）

(%)

		調査数	遊ぶところや買い物施設を多くする	まちに魅力や活気を作る	交通の便や道路を整備する	自然豊かな環境が守られるようにする	子育て環境や教育環境を充実させる	イベントを充実させる	働きたいと思える企業を多くする	スポーツ施設や大会を充実させる	保健・医療・介護施設を充実させる	災害対策を強化する	その他	特になし
全　体		326	35.3	14.1	9.5	5.5	5.2	4.0	2.8	2.5	1.8	0.6	1.5	17.2
性別	男性	186	29.0	14.5	8.1	6.5	4.3	2.7	3.8	4.3	2.2	0.5	2.2	22.0
	女性	136	44.9	14.0	11.8	3.7	5.9	5.9	1.5	-	1.5	0.7	0.7	9.6
	その他	4	-	-	-	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0
市別居住	矢板市内	87	49.4	13.8	4.6	9.2	6.9	2.3	1.1	1.1	1.1	-	-	10.3
	矢板市外	239	30.1	14.2	11.3	4.2	4.6	4.6	3.3	2.9	2.1	0.8	2.1	19.7

第４章　調査結果：転居者

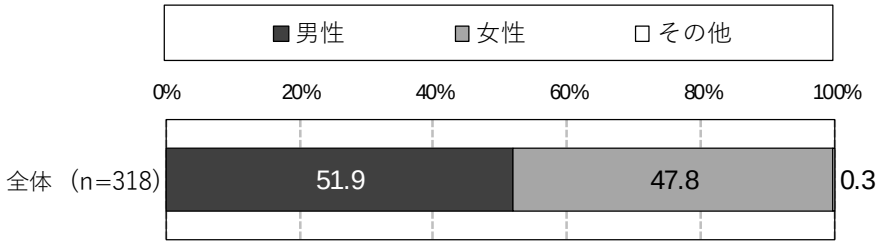
■基本属性■

１　性別

問１　あなたの性別はどちらですか。（１つだけに○）

性別では、「男性」が51.9%、「女性」47.8%となっている。

項目	回答数	構成比
男性	165	51.9
女性	152	47.8
その他	1	0.3
合計	318	100.0

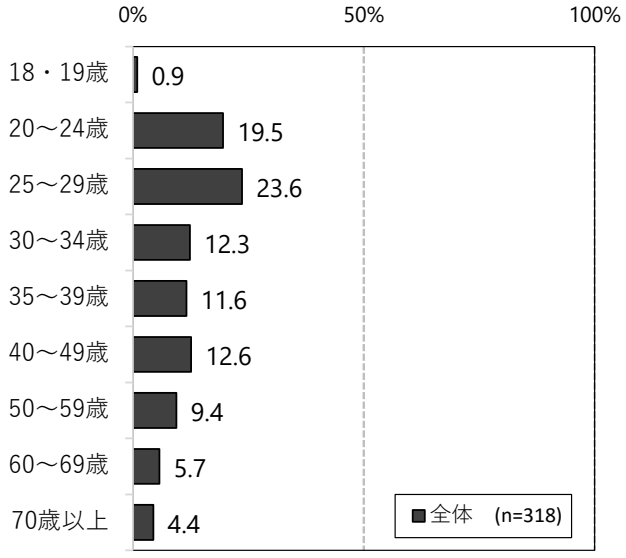


２　年齢

問２　あなたの年齢は満何歳ですか。（１つだけに○）

年齢では、「25～29歳」が23.6%で最も多く、次いで「20～24歳」19.5%、「40～49歳」12.6%、「30～34歳」12.3%となっている。

項目	回答数	構成比
18･19 歳	3	0.9
20～24 歳	62	19.5
25～29 歳	75	23.6
30～34 歳	39	12.3
35～39 歳	37	11.6
40～49 歳	40	12.6
50～59 歳	30	9.4
60～69 歳	18	5.7
70 歳以上	14	4.4
合計	318	100.0

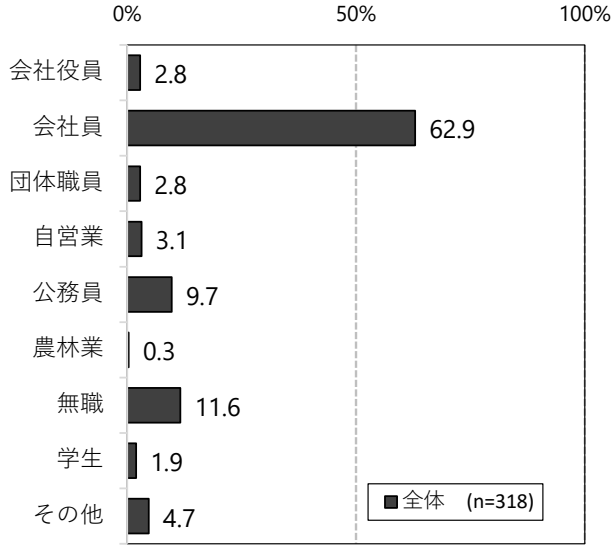


３　職業

問３　あなたのご職業は何ですか。（１つだけに○）

職業では、「会社員」が62.9%で最も多く、次いで「無職」11.6%、「公務員」9.7%、「その他」4.7%となっている。

項目	回答数	構成比
会社役員	9	2.8
会社員	200	62.9
団体職員	9	2.8
自営業	10	3.1
公務員	31	9.7
農林業	1	0.3
無職	37	11.6
学生	6	1.9
その他	15	4.7
合計	318	100.0

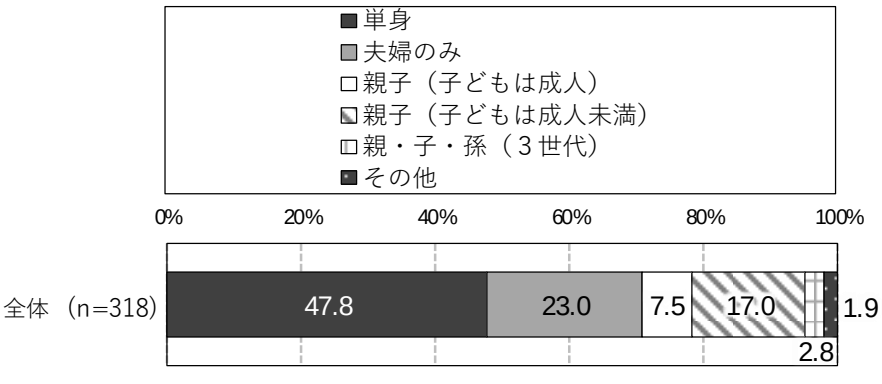


４　世帯構成

問４　現在の世帯構成はどれに当てはまりますか。（１つだけに○）

世帯構成では、「単身」が47.8%で最も多く、次いで「夫婦のみ」23.0%、「親子（子どもは成人未満）」17.0%、「親子（子どもは成人）」7.5%となっている。

項目	回答数	構成比
単身	152	47.8
夫婦のみ	73	23.0
親子（子どもは成人）	24	7.5
親子（子どもは成人未満）	54	17.0
親・子・孫（3世代）	9	2.8
その他	6	1.9
合計	318	100.0



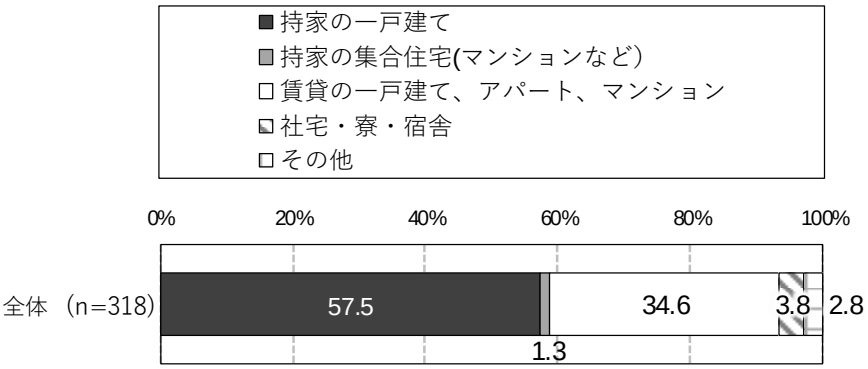
５　住宅形態（転出前・転出後）

問５　矢板市から転出される前と後での、あなたのお住まい（住宅）を選んでください。（それぞれ１つだけに○）

（１）転居前の住宅形態

転出前の住宅形態では、「持家の一戸建て」が57.5%で最も多く、次いで「賃貸の一戸建て、アパート、マンション」34.6%、「社宅・寮・宿舎」3.8%、「その他」2.8%となっている。

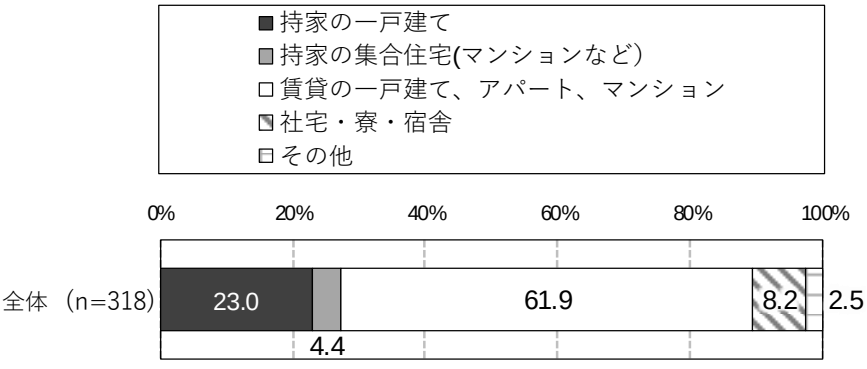
項目	回答数	構成比
持家の一戸建て	183	57.5
持家の集合住宅(マンションなど)	4	1.3
賃貸の一戸建て、アパート、マンション	110	34.6
社宅・寮・宿舎	12	3.8
その他	9	2.8
合計	318	100.0



（２）転出後の住宅形態

転出後の住宅形態では、「賃貸の一戸建て、アパート、マンション」が61.9%で最も多く、次いで「持家の一戸建て」23.0%、「社宅・寮・宿舎」8.2%、「持家の集合住宅(マンションなど）」4.4%となっている。

項目	回答数	構成比
持家の一戸建て	73	23.0
持家の集合住宅(マンションなど)	14	4.4
賃貸の一戸建て、アパート、マンション	197	61.9
社宅・寮・宿舎	26	8.2
その他	8	2.5
合計	318	100.0



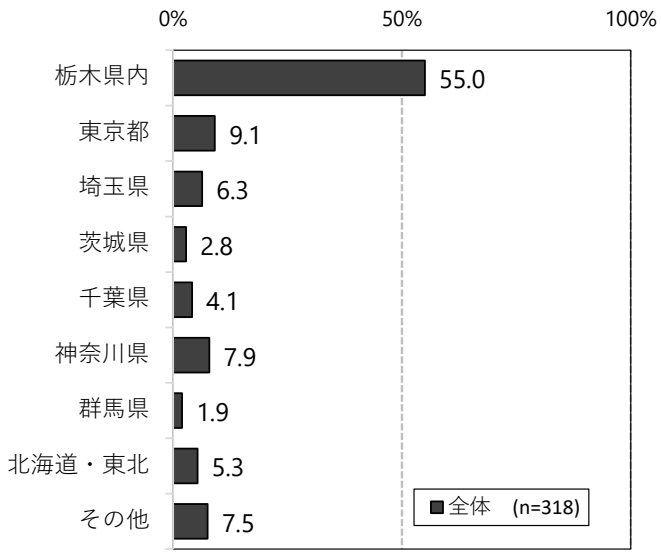
■転出の状況■

６　転出先

問６　転出先はどちらになりますか。（例：栃木県宇都宮市　など）

転出先では、「栃木県内」が55.0％で最も多く、次いで「東京都」9.1％、「神奈川県」7.9％、「その他」7.5％となっている。

項目	回答数	構成比
栃木県内	175	55.0
東京都	29	9.1
埼玉県	20	6.3
茨城県	9	2.8
千葉県	13	4.1
神奈川県	25	7.9
群馬県	6	1.9
北海道･東北	17	5.3
その他	24	7.5
合計	318	100.0



性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、20～24歳では「東京都」(22.6%)、「埼玉県」(14.5%)、30～34歳では「栃木県内」(64.1%)、35～39歳では「栃木県内」(67.6%)、40～49歳では「栃木県内」(72.5%)、50～59歳では「栃木県内」(70.0%)が高くなっている。

職業別でみると、公務員では「栃木県内」(80.6%)、無職では「千葉県」(10.8%)が高くなっている。

世帯構成別でみると、夫婦のみでは「栃木県内」(67.1%)、親子（子どもは成人未満）では「栃木県内」(70.4%)が高くなっている。

転出先（性別・年齢別・職業別・世帯構成別）

(%)

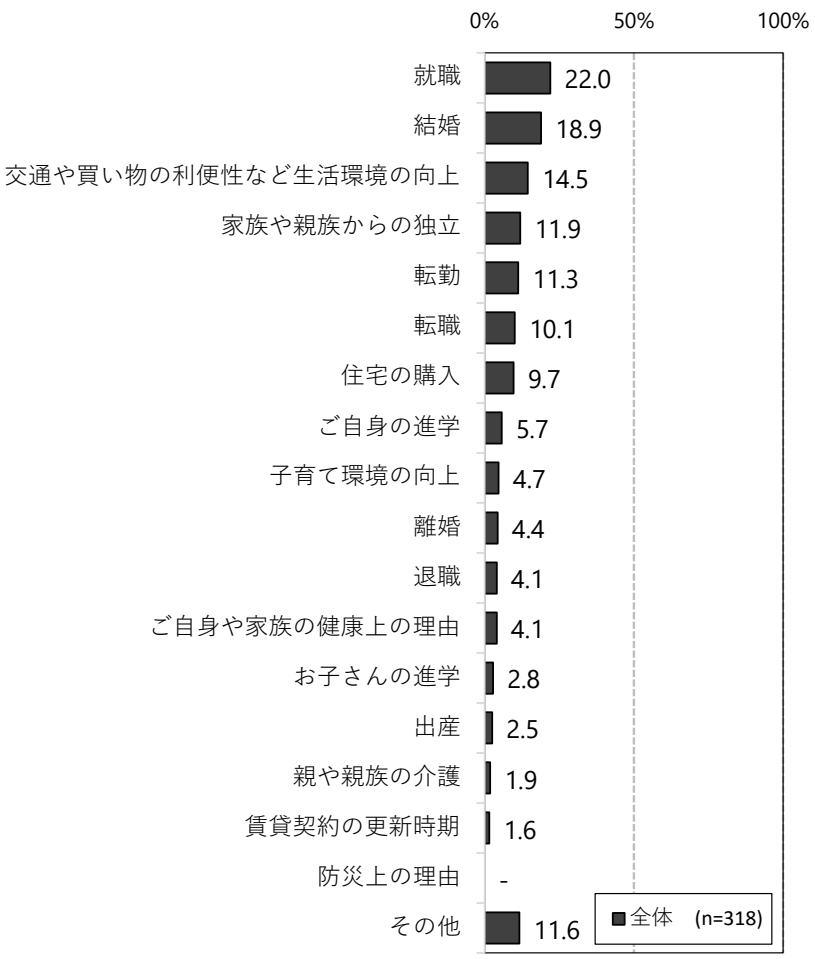
		調査数	栃木県内	東京都	埼玉県	茨城県	千葉県	神奈川県	群馬県	北海道・東北	その他
全　体		318	55.0	9.1	6.3	2.8	4.1	7.9	1.9	5.3	7.5
性別	男性	165	53.9	9.7	3.0	3.6	4.8	8.5	1.8	6.1	8.5
	女性	152	56.6	8.6	9.9	2.0	3.3	7.2	2.0	4.6	5.9
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年齢別	18・19歳	3	33.3	-	-	-	-	66.7	-	-	-
	20～24歳	62	30.6	22.6	14.5	3.2	3.2	4.8	1.6	9.7	9.7
	25～29歳	75	56.0	6.7	6.7	1.3	4.0	5.3	4.0	8.0	8.0
	30～34歳	39	64.1	2.6	2.6	5.1	2.6	12.8	2.6	-	7.7
	35～39歳	37	67.6	10.8	2.7	2.7	2.7	5.4	-	2.7	5.4
	40～49歳	40	72.5	5.0	2.5	-	2.5	10.0	-	2.5	5.0
	50～59歳	30	70.0	-	6.7	3.3	3.3	10.0	-	-	6.7
	60～69歳	18	44.4	5.6	-	11.1	11.1	5.6	5.6	11.1	5.6
	70歳以上	14	35.7	14.3	7.1	-	14.3	7.1	-	7.1	14.3
職業別	会社役員	9	66.7	11.1	11.1	-	-	-	-	11.1	-
	会社員	200	52.0	9.5	9.0	2.5	3.5	9.0	2.5	3.5	8.5
	団体職員	9	66.7	-	-	11.1	-	22.2	-	-	-
	自営業	10	60.0	-	-	-	-	-	-	10.0	30.0
	公務員	31	80.6	3.2	-	3.2	3.2	-	-	3.2	6.5
	農林業	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	無職	37	54.1	8.1	2.7	2.7	10.8	8.1	2.7	5.4	5.4
	学生	6	16.7	33.3	-	-	-	-	-	50.0	-
	その他	15	46.7	20.0	-	6.7	6.7	6.7	-	13.3	-
世帯構成別	単身	152	40.8	11.8	10.5	2.6	5.9	9.2	2.6	5.9	10.5
	夫婦のみ	73	67.1	4.1	1.4	4.1	4.1	5.5	2.7	4.1	6.8
	親子（子どもは成人）	24	58.3	16.7	-	-	-	8.3	-	12.5	4.2
	親子（子どもは成人未満）	54	70.4	5.6	5.6	3.7	1.9	9.3	-	-	3.7
	親・子・孫（３世代）	9	77.8	-	-	-	-	-	-	22.2	-
	その他	6	83.3	16.7	-	-	-	-	-	-	-

7　転出のきっかけ

問７　転出されたきっかけは何ですか。（当てはまるもの３つまでに○）

転出のきっかけでは、「就職」が22.0%で最も多く、次いで「結婚」18.9%、「交通や買い物の利便性など生活環境の向上」14.5%、「家族や親族からの独立」11.9%となっている。

項目	回答数	構成比
就職	70	22.0
結婚	60	18.9
交通や買い物の利便性など生活環境の向上	46	14.5
家族や親族からの独立	38	11.9
転勤	36	11.3
転職	32	10.1
住宅の購入	31	9.7
ご自身の進学	18	5.7
子育て環境の向上	15	4.7
離婚	14	4.4
退職	13	4.1
ご自身や家族の健康上の理由	13	4.1
お子さんの進学	9	2.8
出産	8	2.5
親や親族の介護	6	1.9
賃貸契約の更新時期	5	1.6
防災上の理由	－	－
その他	37	11.6
合計	318	100.0



性別でみると、男性は「転勤」(17.0%)、女性は「結婚」(24.3%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「就職」(56.5%)、「ご自身の進学」(16.1%)、25～29歳では「結婚」(33.3%)、「家族や親族からの独立」(17.3%)、30～34歳では「結婚」(35.9%)、「転職」(17.9%)、「出産」(7.7%)、35～39歳では「結婚」(24.3%)、「住宅の購入」(18.9%)、「お子さんの進学」(8.1%)、40～49歳では「交通や買い物の利便性など生活環境の向上」(22.5%)、「家族や親族からの独立」(17.5%)、「転勤」(20.0%)、「住宅の購入」(17.5%)、「離婚」(10.0%)、50～59歳では「交通や買い物の利便性など生活環境の向上」(26.7%)、「転勤」(26.7%)、「離婚」(16.7%)、「お子さんの進学」(13.3%)が高くなっている。

職業別でみると、公務員では「転勤」(25.8%)、無職では「退職」(13.5%)、「ご自身や家族の健康上の理由」(18.9%)が高くなっている。

世帯構成別でみると、単身では「就職」(34.9%)、夫婦のみでは「結婚」(56.2%)、親子（子どもは成人未満）では「結婚」(24.1%)、「住宅の購入」(33.3%)、「子育て環境の向上」(22.2%)、「お子さんの進学」(9.3%)、「出産」(14.8%)が高くなっている。

転出のきっかけ（性別・年齢別・職業別・世帯構成別）

(%)

		調査数	就職	結婚	交通や買い物の利便性など生活環境の向上	家族や親族からの独立	転勤	転職	住宅の購入	ご自身の進学	子育て環境の向上
全　体		318	22.0	18.9	14.5	11.9	11.3	10.1	9.7	5.7	4.7
性別	男性	165	20.6	13.9	15.2	10.3	17.0	10.9	12.7	6.1	6.1
	女性	152	23.0	24.3	13.8	13.8	5.3	9.2	6.6	5.3	3.3
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	3	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-
	20～24歳	62	56.5	6.5	8.1	12.9	3.2	6.5	-	16.1	1.6
	25～29歳	75	24.0	33.3	14.7	17.3	8.0	13.3	6.7	6.7	8.0
	30～34歳	39	15.4	35.9	5.1	5.1	15.4	17.9	12.8	2.6	5.1
	35～39歳	37	13.5	24.3	13.5	2.7	13.5	5.4	18.9	-	8.1
	40～49歳	40	10.0	17.5	22.5	17.5	20.0	12.5	17.5	2.5	7.5
	50～59歳	30	3.3	3.3	26.7	10.0	26.7	3.3	13.3	-	-
	60～69歳	18	-	-	22.2	16.7	5.6	11.1	16.7	5.6	-
	70歳以上	14	-	-	7.1	-	-	-	-	-	-
職業別	会社役員	9	11.1	55.6	11.1	11.1	-	11.1	-	-	-
	会社員	200	26.0	19.0	15.0	12.5	11.0	12.0	12.0	4.5	4.5
	団体職員	9	22.2	22.2	33.3	22.2	22.2	11.1	-	-	-
	自営業	10	20.0	-	20.0	-	30.0	10.0	10.0	20.0	10.0
	公務員	31	22.6	22.6	3.2	16.1	25.8	-	12.9	3.2	6.5
	農林業	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	無職	37	8.1	13.5	16.2	10.8	-	2.7	2.7	2.7	8.1
	学生	6	-	16.7	-	-	-	-	-	66.7	-
	その他	15	20.0	13.3	20.0	6.7	6.7	20.0	6.7	6.7	-
世帯構成別	単身	152	34.9	0.7	14.5	16.4	11.8	11.2	3.3	9.2	-
	夫婦のみ	73	13.7	56.2	19.2	8.2	11.0	13.7	8.2	2.7	1.4
	親子（子どもは成人）	24	8.3	-	12.5	4.2	8.3	12.5	8.3	-	4.2
	親子（子どもは成人未満）	54	5.6	24.1	13.0	5.6	14.8	-	33.3	1.9	22.2
	親・子・孫（３世代）	9	11.1	22.2	-	11.1	-	-	-	-	11.1
	その他	6	16.7	50.0	-	33.3	-	33.3	-	16.7	-

(%)

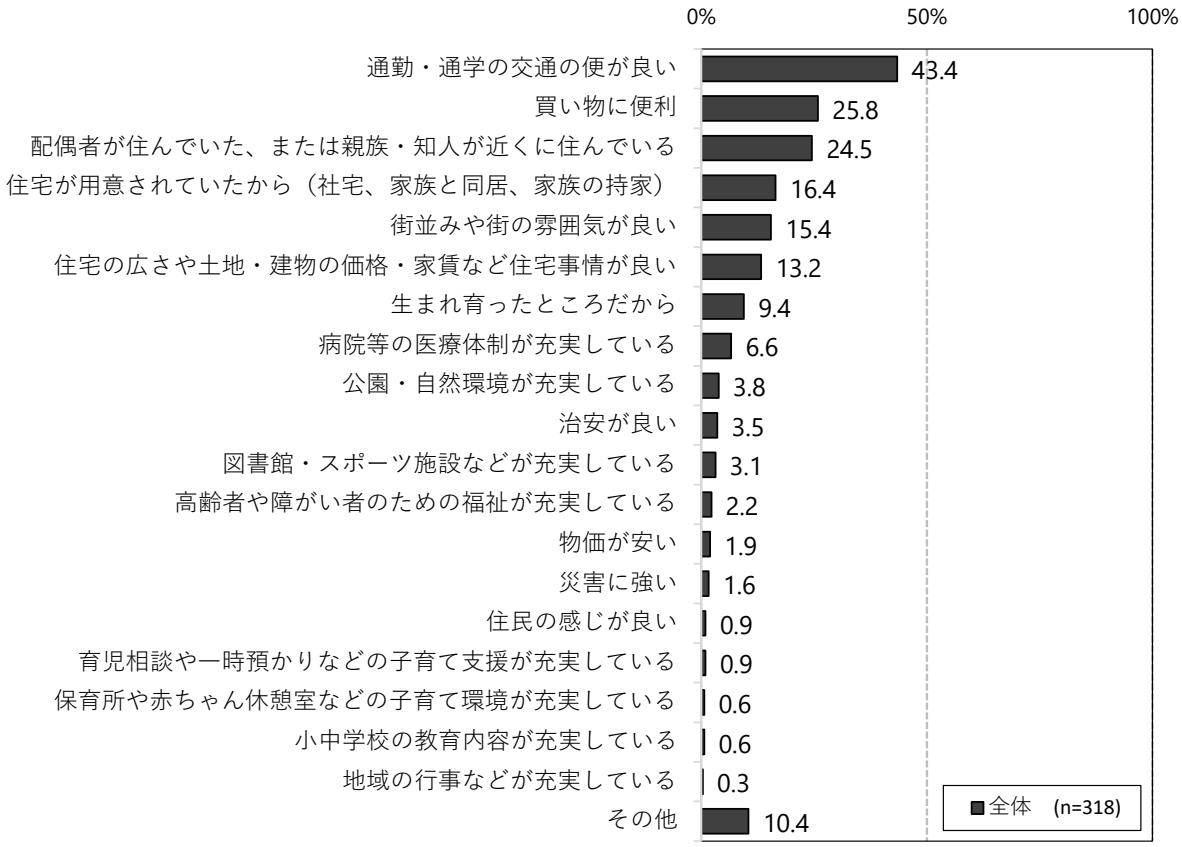
		調査数	離婚	退職	ご自身や家族の健康上の理由	お子さんの進学	出産	親や親族の介護	賃貸契約の更新時期	防災上の理由	その他
全　体		318	4.4	4.1	4.1	2.8	2.5	1.9	1.6	-	11.6
性別	男性	165	5.5	6.1	5.5	1.2	2.4	3.0	1.2	-	9.1
	女性	152	3.3	2.0	2.6	4.6	2.6	0.7	2.0	-	14.5
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	62	-	-	-	-	1.6	-	-	-	12.9
	25～29歳	75	1.3	2.7	2.7	-	4.0	1.3	-	-	9.3
	30～34歳	39	5.1	5.1	-	-	7.7	2.6	-	-	5.1
	35～39歳	37	2.7	5.4	2.7	8.1	2.7	-	5.4	-	8.1
	40～49歳	40	10.0	2.5	-	5.0	-	-	-	-	7.5
	50～59歳	30	16.7	-	-	13.3	-	3.3	3.3	-	13.3
	60～69歳	18	-	33.3	22.2	-	-	16.7	-	-	16.7
	70歳以上	14	-	-	42.9	-	-	-	14.3	-	50.0
職業別	会社役員	9	11.1	-	-	-	11.1	-	-	-	33.3
	会社員	200	4.0	3.0	2.0	3.5	2.5	2.0	1.5	-	7.5
	団体職員	9	-	11.1	-	-	-	11.1	-	-	11.1
	自営業	10	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	30.0
	公務員	31	6.5	-	3.2	-	-	-	-	-	6.5
	農林業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	37	-	13.5	18.9	2.7	5.4	2.7	5.4	-	27.0
	学生	6	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7
	その他	15	13.3	6.7	-	6.7	-	-	-	-	13.3
世帯構成別	単身	152	3.9	2.6	2.6	-	-	2.6	2.0	-	14.5
	夫婦のみ	73	-	4.1	5.5	-	-	-	-	-	5.5
	親子（子どもは成人）	24	16.7	16.7	12.5	8.3	-	4.2	4.2	-	12.5
	親子（子どもは成人未満）	54	-	3.7	3.7	9.3	14.8	1.9	1.9	-	9.3
	親・子・孫（３世代）	9	33.3	-	-	22.2	-	-	-	-	22.2
	その他	6	16.7	-	-	-	-	-	-	-	16.7

８　転出先の自治体を選んだ理由

問８　転出先の自治体を選んだ理由は何ですか。（当てはまるもの３つまでに○）

転出先の自治体を選んだ理由では、「通勤・通学の交通の便が良い」が43.4％で最も多く、次いで「買い物に便利」25.8％、「配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる」24.5％、「住宅が用意されていたから（社宅、家族と同居、家族の持家）」16.4％となっている。

項目	回答数	構成比
通勤・通学の交通の便が良い	138	43.4
買い物に便利	82	25.8
配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる	78	24.5
住宅が用意されていたから（社宅、家族と同居、家族の持家）	52	16.4
街並みや街の雰囲気が良い	49	15.4
住宅の広さや土地・建物の価格・家賃など住宅事情が良い	42	13.2
生まれ育ったところだから	30	9.4
病院等の医療体制が充実している	21	6.6
公園・自然環境が充実している	12	3.8
治安が良い	11	3.5
図書館・スポーツ施設などが充実している	10	3.1
高齢者や障がい者のための福祉が充実している	7	2.2
物価が安い	6	1.9
災害に強い	5	1.6
住民の感じが良い	3	0.9
育児相談や一時預かりなどの子育て支援が充実している	3	0.9
保育所や赤ちゃん休憩室などの子育て環境が充実している	2	0.6
小中学校の教育内容が充実している	2	0.6
地域の行事などが充実している	1	0.3
その他	33	10.4
合計	318	100.0



性別でみると、女性は「買い物に便利」(34.2%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「通勤・通学の交通の便が良い」(53.2%)、「住宅が用意されていたから（社宅、家族と同居、家族の持家）」(22.6%)、25～29歳では「通勤・通学の交通の便が良い」(52.0%)、「買い物に便利」(32.0%)、30～34歳では「配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる」(35.9%)、「住宅の広さや土地・建物の価格・家賃など住宅事情が良い」(20.5%)、35～39歳では「通勤・通学の交通の便が良い」(48.6%)、「配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる」(48.6%)、40～49歳では「通勤・通学の交通の便が良い」(55.0%)、「生まれ育ったところだから」(15.0%)、「公園・自然環境が充実している」(12.5%)、「図書館・スポーツ施設などが充実している」(12.5%)、50～59歳では「買い物に便利」(33.3%)、「住宅が用意されていたから（社宅、家族と同居、家族の持家）」(26.7%)、「生まれ育ったところだから」(20.0%)、「病院等の医療体制が充実している」(13.3%)、「災害に強い」(6.7%)が高くなっている。

職業別でみると、会社員では「通勤・通学の交通の便が良い」(49.0%)、公務員では「生まれ育ったところだから」(19.4%)、無職では「配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる」(37.8%)、「街並みや街の雰囲気が良い」(21.6%)、「病院等の医療体制が充実している」(21.6%)、「高齢者や障がい者のための福祉が充実している」(10.8%)が高くなっている。

世帯構成別でみると、単身では「通勤・通学の交通の便が良い」(49.3%)、夫婦のみでは「買い物に便利」(31.5%)、「配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる」(35.6%)、「住宅の広さや土地・建物の価格・家賃など住宅事情が良い」(19.2%)、親子（子どもは成人未満）では「配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる」(48.1%)が高くなっている。

転出先の自治体を選んだ理由（性別・年齢別・職業別・世帯構成別）

(%)

		調査数	通勤・通学の交通の便が良い	買い物に便利	配偶者が住んでいた、または親族・知人が近くに住んでいる	住宅が用意されていたから（社宅、家族と同居、家族の持家）	街並みや街の雰囲気が良い	住宅の広さや土地・建物の価格・家賃など住宅事情が良い	生まれ育ったところだから	病院等の医療体制が充実している	公園・自然環境が充実している	治安が良い
全　体		318	43.4	25.8	24.5	16.4	15.4	13.2	9.4	6.6	3.8	3.5
性別	男性	165	43.6	18.2	23.6	16.4	14.5	15.8	10.9	7.3	4.2	1.8
	女性	152	43.4	34.2	25.7	15.8	16.4	10.5	7.9	5.9	3.3	5.3
	その他	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-
	20～24歳	62	53.2	27.4	11.3	22.6	19.4	4.8	1.6	1.6	-	1.6
	25～29歳	75	52.0	32.0	22.7	14.7	17.3	10.7	8.0	4.0	1.3	5.3
	30～34歳	39	33.3	17.9	35.9	15.4	12.8	20.5	5.1	-	5.1	5.1
	35～39歳	37	48.6	16.2	48.6	8.1	16.2	13.5	8.1	5.4	-	2.7
	40～49歳	40	55.0	30.0	17.5	10.0	12.5	10.0	15.0	5.0	12.5	2.5
	50～59歳	30	33.3	33.3	10.0	26.7	6.7	16.7	20.0	13.3	-	3.3
	60～69歳	18	11.1	22.2	33.3	16.7	22.2	33.3	16.7	22.2	11.1	-
	70歳以上	14	-	-	35.7	14.3	7.1	14.3	21.4	35.7	14.3	7.1
職業別	会社役員	9	66.7	11.1	33.3	-	11.1	-	11.1	-	11.1	22.2
	会社員	200	49.0	27.5	23.5	19.5	15.0	16.0	6.5	4.5	2.5	3.0
	団体職員	9	33.3	44.4	33.3	11.1	-	22.2	11.1	22.2	-	-
	自営業	10	30.0	30.0	10.0	10.0	20.0	-	20.0	10.0	10.0	-
	公務員	31	41.9	16.1	19.4	12.9	9.7	6.5	19.4	3.2	3.2	-
	農林業	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	無職	37	13.5	24.3	37.8	8.1	21.6	8.1	13.5	21.6	8.1	2.7
	学生	6	66.7	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-
	その他	15	40.0	26.7	20.0	26.7	20.0	13.3	13.3	-	6.7	13.3
世帯構成別	単身	152	49.3	26.3	12.5	18.4	15.8	11.2	5.9	7.2	5.3	3.3
	夫婦のみ	73	47.9	31.5	35.6	8.2	16.4	19.2	8.2	2.7	2.7	2.7
	親子（子どもは成人）	24	25.0	25.0	16.7	33.3	8.3	12.5	37.5	8.3	-	-
	親子（子どもは成人未満）	54	29.6	22.2	48.1	5.6	18.5	14.8	5.6	11.1	1.9	3.7
	親・子・孫（３世代）	9	22.2	-	11.1	66.7	-	-	22.2	-	-	22.2
	その他	6	66.7	16.7	33.3	16.7	16.7	-	16.7	-	16.7	-

(%)

		調査数	図書館・スポーツ施設などが充実している	高齢者や障がい者のための福祉が充実している	物価が安い	災害に強い	住民の感じが良い	育児相談や一時預かりなどの子育て支援が充実している	保育所や赤ちゃん休憩室などの子育て環境が充実している	小中学校の教育内容が充実している	地域の行事などが充実している	その他
全　体		318	3.1	2.2	1.9	1.6	0.9	0.9	0.6	0.6	0.3	10.4
性別	男性	165	3.0	2.4	1.8	2.4	1.8	0.6	1.2	0.6	0.6	7.9
	女性	152	3.3	2.0	2.0	0.7	-	1.3	-	0.7	-	13.2
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～24歳	62	1.6	-	1.6	-	1.6	-	-	-	-	12.9
	25～29歳	75	1.3	-	1.3	1.3	-	1.3	2.7	-	-	12.0
	30～34歳	39	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	5.1	-	-	-	10.3
	35～39歳	37	2.7	-	2.7	-	-	-	-	-	-	5.4
	40～49歳	40	12.5	-	2.5	2.5	2.5	-	-	5.0	2.5	7.5
	50～59歳	30	-	3.3	-	6.7	-	-	-	-	-	3.3
	60～69歳	18	5.6	5.6	5.6	-	-	-	-	-	-	11.1
	70歳以上	14	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-	28.6
職業別	会社役員	9	-	-	11.1	11.1	-	-	-	-	-	-
	会社員	200	3.0	0.5	2.0	1.5	1.0	-	1.0	0.5	0.5	8.0
	団体職員	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1
	自営業	10	-	20.0	10.0	-	-	10.0	-	-	-	20.0
	公務員	31	3.2	-	-	-	3.2	-	-	-	-	19.4
	農林業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	無職	37	2.7	10.8	-	2.7	-	5.4	-	-	-	16.2
	学生	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7
	その他	15	13.3	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-
世帯構成別	単身	152	3.9	2.0	3.3	2.0	1.3	-	-	-	-	13.2
	夫婦のみ	73	1.4	2.7	-	1.4	-	-	-	-	-	8.2
	親子（子どもは成人）	24	-	4.2	-	-	-	-	-	-	4.2	8.3
	親子（子どもは成人未満）	54	5.6	1.9	1.9	1.9	1.9	5.6	3.7	3.7	-	7.4
	親・子・孫（３世代）	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■矢板市について■

９　矢板市に住み続ける可能性があった条件

問９　次の条件がクリアすれば、矢板市に住み続ける可能性はありましたか。（当てはまるもの３つまでに○）

矢板市に住み続ける可能性があった条件では、「魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢」が37.7%で最も多く、次いで「買い物などの日常生活の充実」25.8%、「通勤・通学の利便性向上」23.9%、「余暇を楽しむ施設の充実」21.1%となっている。一方、「特になし」は 23.6%となっている。

項目	回答数	構成比
魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢	120	37.7
買い物などの日常生活の充実	82	25.8
通勤・通学の利便性向上	76	23.9
余暇を楽しむ施設の充実	67	21.1
まちの魅力・活気の向上	53	16.7
子育て支援制度の充実	40	12.6
豊富な好条件の住宅環境	39	12.3
保健・医療・介護施設の充実	25	7.9
教育環境の充実	20	6.3
出会い・結婚支援の充実	15	4.7
自立における生活支援の充実	14	4.4
教育機関（大学・専門学校）の充実	13	4.1
地域に根付いた価値観・文化の改善	12	3.8
公園や広場の充実	7	2.2
近隣関係や地域コミュニティの充実	4	1.3
その他	18	5.7
特になし	75	23.6
合計	318	100.0

性別でみると、女性は「余暇を楽しむ施設の充実」(26.3%)が高くなっている。

年齢別でみると、20～24歳では「魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢」(46.8%)、「教育環境の充実」(11.3%)、25～29歳では「魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢」(42.7%)、「子育て支援制度の充実」(21.3%)、30～34歳では「余暇を楽しむ施設の充実」(28.2%)、「豊富な好条件の住宅環境」(20.5%)、35～39歳では「魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢」(48.6%)、「通勤・通学の利便性向上」(32.4%)、40～49歳では「自立における生活支援の充実」(10.0%)、50～59歳では「まちの魅力・活気の向上」(33.3%)が高くなっている。

職業別でみると、会社員では「魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢」(46.0%)、「通勤・通学の利便性向上」(30.0%)、無職では「保健・医療・介護施設の充実」(13.5%)、「自立における生活支援の充実」(21.6%)、「地域に根付いた価値観・文化の改善」(13.5%)が高くなっている。

世帯構成別でみると、夫婦のみでは「買い物などの日常生活の充実」(38.4%)、「通勤・通学の利便性向上」(30.1%)、「保健・医療・介護施設の充実」(13.7%)、親子（子どもは成人未満）では「まちの魅力・活気の向上」(22.2%)、「子育て支援制度の充実」(27.8%)、「教育環境の充実」(16.7%)、「公園や広場の充実」(7.4%)が高くなっている。

矢板市に住み続ける可能性があった条件（性別・年齢別・職業別・世帯構成別）

(%)

		調査数	魅力的な就職先や豊富な仕事の選択肢	買い物などの日常生活の充実	通勤・通学の利便性向上	余暇を楽しむ施設の充実	まちの魅力・活気の向上	子育て支援制度の充実	豊富な好条件の住宅環境	保健・医療・介護施設の充実	教育環境の充実
全　体		318	37.7	25.8	23.9	21.1	16.7	12.6	12.3	7.9	6.3
性別	男性	165	41.2	23.0	26.1	16.4	18.2	12.1	11.5	8.5	6.1
	女性	152	34.2	28.9	21.7	26.3	15.1	13.2	13.2	7.2	6.6
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢別	18・19歳	3	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	-	33.3	-	-
	20～24歳	62	46.8	25.8	24.2	22.6	16.1	12.9	4.8	4.8	11.3
	25～29歳	75	42.7	25.3	22.7	21.3	9.3	21.3	14.7	4.0	9.3
	30～34歳	39	35.9	20.5	28.2	28.2	20.5	15.4	20.5	10.3	5.1
	35～39歳	37	48.6	24.3	32.4	18.9	13.5	13.5	8.1	8.1	8.1
	40～49歳	40	40.0	27.5	27.5	22.5	12.5	5.0	5.0	2.5	2.5
	50～59歳	30	20.0	20.0	20.0	13.3	33.3	6.7	16.7	10.0	-
	60～69歳	18	22.2	33.3	11.1	16.7	27.8	5.6	33.3	33.3	-
	70歳以上	14	-	42.9	7.1	7.1	7.1	-	-	14.3	-
職業別	会社役員	9	44.4	33.3	33.3	33.3	33.3	22.2	11.1	-	11.1
	会社員	200	46.0	26.5	30.0	23.0	15.0	13.0	12.5	8.0	5.5
	団体職員	9	55.6	33.3	22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	33.3	-
	自営業	10	20.0	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0	30.0	-	10.0
	公務員	31	25.8	16.1	19.4	19.4	12.9	16.1	12.9	3.2	6.5
	農林業	1	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-
	無職	37	10.8	29.7	5.4	13.5	21.6	5.4	8.1	13.5	5.4
	学生	6	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-	-	-	16.7
	その他	15	26.7	20.0	6.7	13.3	13.3	13.3	13.3	-	13.3
世帯構成別	単身	152	42.1	24.3	27.0	24.3	17.8	6.6	13.8	5.9	3.9
	夫婦のみ	73	42.5	38.4	30.1	19.2	12.3	16.4	12.3	13.7	6.8
	親子（子どもは成人）	24	33.3	12.5	-	16.7	16.7	4.2	8.3	8.3	-
	親子（子どもは成人未満）	54	27.8	18.5	22.2	18.5	22.2	27.8	13.0	7.4	16.7
	親・子・孫（３世代）	9	-	22.2	-	11.1	-	22.2	-	-	-
	その他	6	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-

(%)

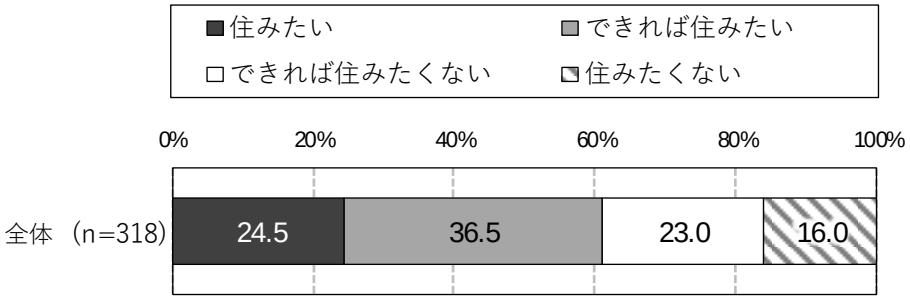
		調査数	出会い・結婚支援の充実	自立における生活支援の充実	教育機関（大学・専門学校）の充実	地域に根付いた価値観・文化の改善	公園や広場の充実	近隣関係や地域コミュニティの充実	その他	特になし
全　体		318	4.7	4.4	4.1	3.8	2.2	1.3	5.7	23.6
性別	男性	165	7.9	3.0	2.4	3.0	3.0	1.8	4.2	24.2
	女性	152	1.3	5.9	5.9	4.6	1.3	0.7	7.2	22.4
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年齢別	18・19歳	3	-	-	-	33.3	-	-	-	-
	20～24歳	62	4.8	-	8.1	1.6	1.6	-	4.8	19.4
	25～29歳	75	6.7	1.3	8.0	2.7	2.7	-	2.7	22.7
	30～34歳	39	7.7	2.6	-	2.6	-	-	10.3	12.8
	35～39歳	37	5.4	-	-	2.7	2.7	5.4	-	27.0
	40～49歳	40	5.0	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	32.5
	50～59歳	30	-	6.7	-	3.3	3.3	-	16.7	30.0
	60～69歳	18	-	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6	27.8
	70歳以上	14	-	35.7	-	21.4	-	7.1	14.3	28.6
職業別	会社役員	9	-	-	-	11.1	-	-	-	-
	会社員	200	7.0	1.0	4.0	2.5	2.0	1.5	3.5	22.0
	団体職員	9	-	-	-	-	-	-	11.1	11.1
	自営業	10	-	10.0	-	-	10.0	10.0	-	20.0
	公務員	31	3.2	-	3.2	-	-	-	9.7	35.5
	農林業	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	37	-	21.6	-	13.5	5.4	-	13.5	32.4
	学生	6	-	-	33.3	-	-	-	-	33.3
	その他	15	-	20.0	13.3	6.7	-	-	13.3	20.0
世帯構成別	単身	152	6.6	5.3	6.6	4.6	1.3	0.7	5.3	21.1
	夫婦のみ	73	5.5	4.1	1.4	1.4	-	4.1	4.1	16.4
	親子（子どもは成人）	24	4.2	4.2	4.2	8.3	4.2	-	4.2	41.7
	親子（子どもは成人未満）	54	-	-	-	3.7	7.4	-	5.6	25.9
	親・子・孫（３世代）	9	-	22.2	11.1	-	-	-	33.3	44.4
	その他	6	-	-	-	-	-	-	-	50.0

10　矢板市への居住意向

問10　もし機会があれば、また矢板市に住みたいと思いますか。（１つだけに○）

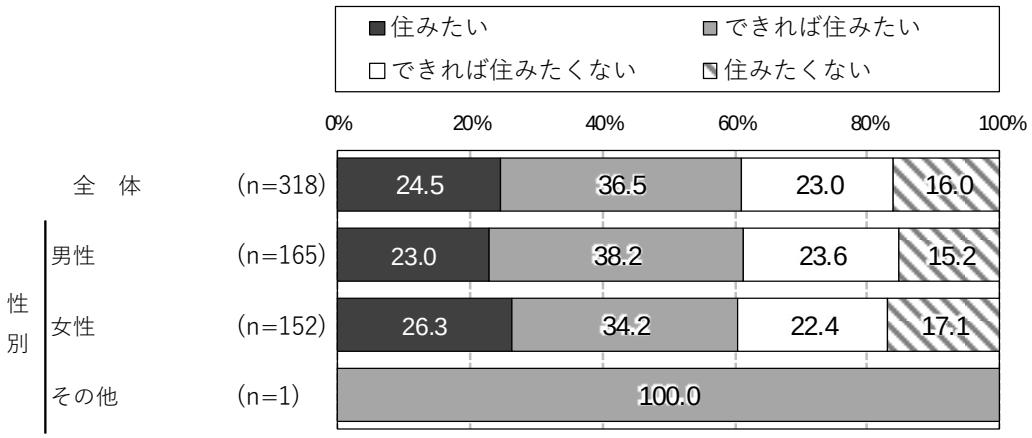
矢板市への居住意向では、「できれば住みたい」が36.5%で最も多く、次いで「住みたい」24.5%、「できれば住みたくない」23.0%、「住みたくない」16.0%となっている。

項目	回答数	構成比
住みたい	78	24.5
できれば住みたい	116	36.5
できれば住みたくない	73	23.0
住みたくない	51	16.0
合計	318	100.0



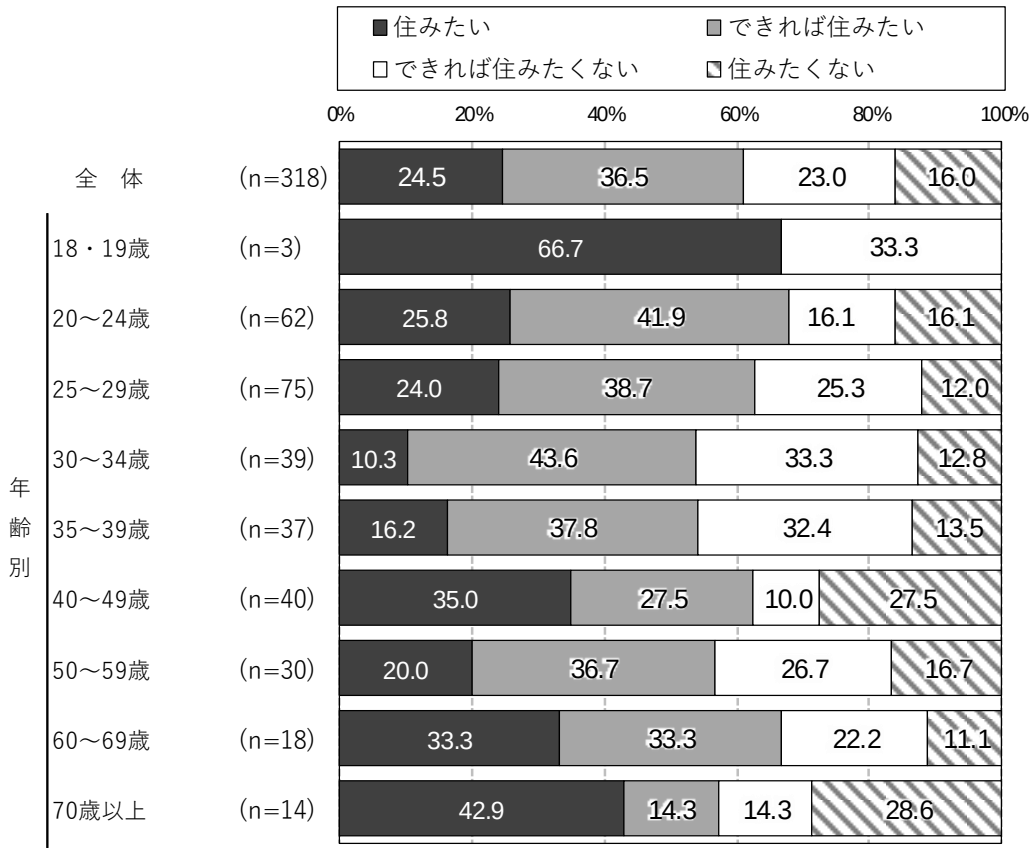
性別でみると、大きな差はみられない。

矢板市への居住意向（性別）



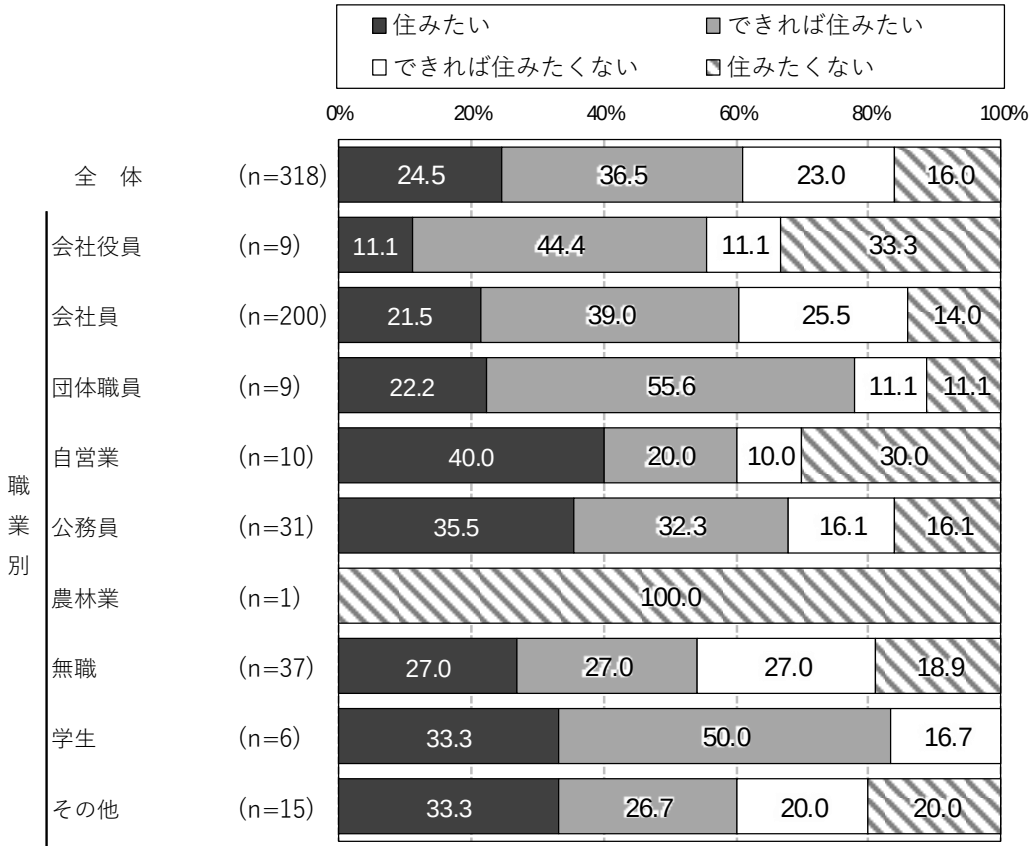
年齢別でみると、20～24歳では「できれば住みたい」(41.9%)、30～34歳では「できれば住みたい」(43.6%)、「できれば住みたくない」(33.3%)、35～39歳では「できれば住みたくない」(32.4%)、40～49歳では「住みたい」(35.0%)、「住みたくない」(27.5%)が高くなっている。

矢板市への居住意向（年齢別）



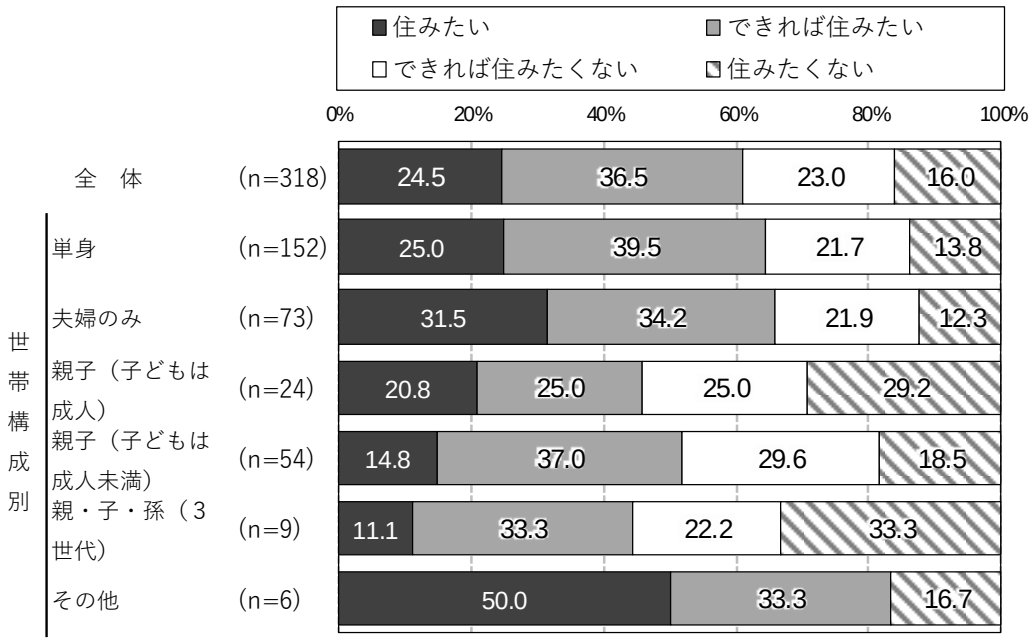
職業別でみると、公務員では「住みたい」（35.5%）が高くなっている。

矢板市への居住意向（職業別）



世帯構成別でみると、夫婦のみでは「住みたい」（31.5%）、親子（子どもは成人未満）では「できれば住みたくない」（29.6%）が高くなっている。

矢板市への居住意向（世帯構成別）



矢板市総合戦略策定に係る意識調査
報告書

令和７年３月

矢板市